NEC

カラーレーザープリンター

ColorMultiWriter 7500C

ユーザーズマニュアル

853-810486-001-A
第2版

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

ユーザーズマニュアルの表記について

安全にかかわる表示

プリンターを安全にお使いいただくために、このユーザーズマニュアルの指示に従って操作してください。
このユーザーズマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズマニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

警告	指示を守らないと、**人が死亡する、または重傷**を負うおそれがあることを示します。
注意	指示を守らないと、**火傷やけがのおそれ、および物的損害**の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起

注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		**火傷**を負うおそれがあることを示します。
	レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		**指などがはさまれる**おそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		**特定しない一般的な注意・警告**を示します。
	感電のおそれがあることを示します。		

行為の禁止　　行為の禁止は「⊘」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。**感電や火災**のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。**感電や火傷などの傷害**が起こるおそれがあります。

行為の強制　　行為の強制は「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。**感電や火災**のおそれがあります。

本文中で使用する記号の意味

このユーザーズマニュアルでは、「安全にかかわる表示」のほかに、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記号	内　容
重要	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与えることがあります。
チェック	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが正しく動作しないことがあります。

商標について

NEC、NECロゴは日本電気株式会社の登録商標です。
MultiWriter、MOPYING、DocuWorksは富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Netscape、Netscape Navigatorは米国 Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
NetWare、IntranetWareは米国Novell, Inc.の登録商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、QuickDraw、QuickDraw GX、LocalTalk、TrueType、漢字Talk、EtherTalkおよびColorSyncは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
IBM、PS/V、ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
UNIXはThe Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
Adobe、Acrobat、Adobe PS、PostScriptはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
イーサネット、 CentreWareは米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
「平成明朝体W3」、「平成角ゴシック体W5」は財団法人日本規格協会フォント普及センターの商標です。
その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows XPはMicrosoft Windows XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft Windows XP Professional operating systemの略です。Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating systemの略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用いかんにかかわらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

はじめに

Color MultiWriter 7500Cの特長

1200×1200DPIの高画質

1200×1200dpiの高解像度、高画質を実現しています。

高速印刷

印刷処理を高速に行うことができます。A4用紙を600dpi(カラー／モノクロ)印刷時は最大16頁/分で、1200dpi(カラー／モノクロ)印刷時は最大8頁/分は印刷できます(A4サイズ縦の同一原稿での連続印刷時)。

多彩な給紙機能

はがき、封筒、A5～A4サイズなど、さまざまな原稿サイズに対応しています。普通紙以外にも、官製はがき、封筒、OHPフィルムなどの特殊紙に印刷できます。

また、オプションのトレイモジュールを取り付けることによって、用紙トレイを複数段にすることができ、さらに効率よい印刷ができます。トレイモジュールを取り付けた場合、最大1600枚までの用紙をセットできます。

電子ソート機能

オプションのハードディスクを取り付けると、電子ソート機能が使用できます。電子ソートは、印刷データをハードディスクに取り込み、2部目以降は印刷データをハードディスクから読み出して印刷する機能です。部数が多い文書を高速で印刷できます。

両面印刷

普通紙に両面印刷ができます。自動で両面印刷ができない特殊紙にでも、本プリンターで表面を印刷した場合に限り、手差しトレイを使用して用紙の裏面に印刷できます。

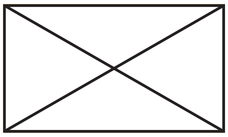
2001年12月　初版
2002年12月　第2版

マニュアルの種類と使い方

Color MultiWriter 7500Cではプリンターの付属品として、次のマニュアルを用意しています。(枠内が本書です。)なお、PDFファイルで提供しているマニュアルは、画面に表示したり、印刷したりするとき、Adobe® Acrobat® Readerが必要です。プリンターに同梱されているCD-ROMから必要に応じて、Adobe Acrobat Readerをお使いのコンピューターにインストールしてください。

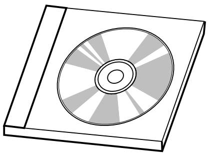
Color MultiWriter 7500C ユーザーズマニュアル

プリンターを箱から取り出して印刷するまでの手順やプリンタードライバーのインストール、より進んだ使い方、および日常の保守、正しく動作しない場合の対処方法をこの1冊で説明しています。



設置手順書

同梱品のご案内と、プリンター本体の設置について説明しています。プリンターを設置するときにお読みください。



カラー印刷してみよう

すぐに印刷してみたいという方に、カラーのサンプル文書の紹介と印刷方法について説明しています。また、色についての基礎知識を楽しくイラストで紹介しています。同梱されているCD-ROMに、PDFファイルとして収録しています。

本書の読み方

安全にお使いいただくために

プリンターを安全にお使いいただくためにあらかじめ知っておいていただきたい注意事項について説明しています。

プリンティングスタイル「MOPYING」とは

NECが提唱するMOPYINGの概念、Color MultiWriter 7500Cを使ったMOPYINGについて説明しています。

1章　プリンターの設置

プリンターを箱から取り出して、コンピューターやネットワークにつなぐまでの手順を説明しています。

2章　プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーのインストール手順について説明しています。

3章　用紙のセットと印刷方法

用紙のセット方法および印刷方法について説明しています。

4章　操作パネルについて

プリンターの操作パネル(ディスプレイ／ランプ／ボタン)の機能や、メニューモードでの設定方法について説明しています。

5章　より進んだ使い方

Color MultiWriter 7500Cのいろいろな使い方について説明しています。

6章　ネットワーク環境での便利な使い方

Color MultiWriter 7500Cのネットワーク環境での便利な使い方について説明しています。

7章　日常の保守

トナーカートリッジなど消耗品を交換する手順およびプリンターの日常的な保守方法について説明しています。

8章　困ったときには

プリンターが思うように動作しなかった場合の原因、および対処方法について説明しています。

9章　オプション

プリンターの機能をさらに活用していただくため用意されたオプション品について説明しています。

付録　技術情報

Color MultiWriter 7500Cの仕様、用紙の規格について説明しています。

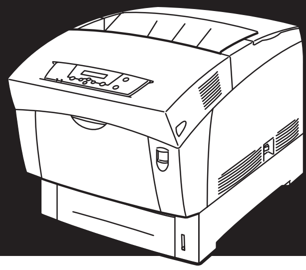
目　次

8章 困ったときには

9章 オプション

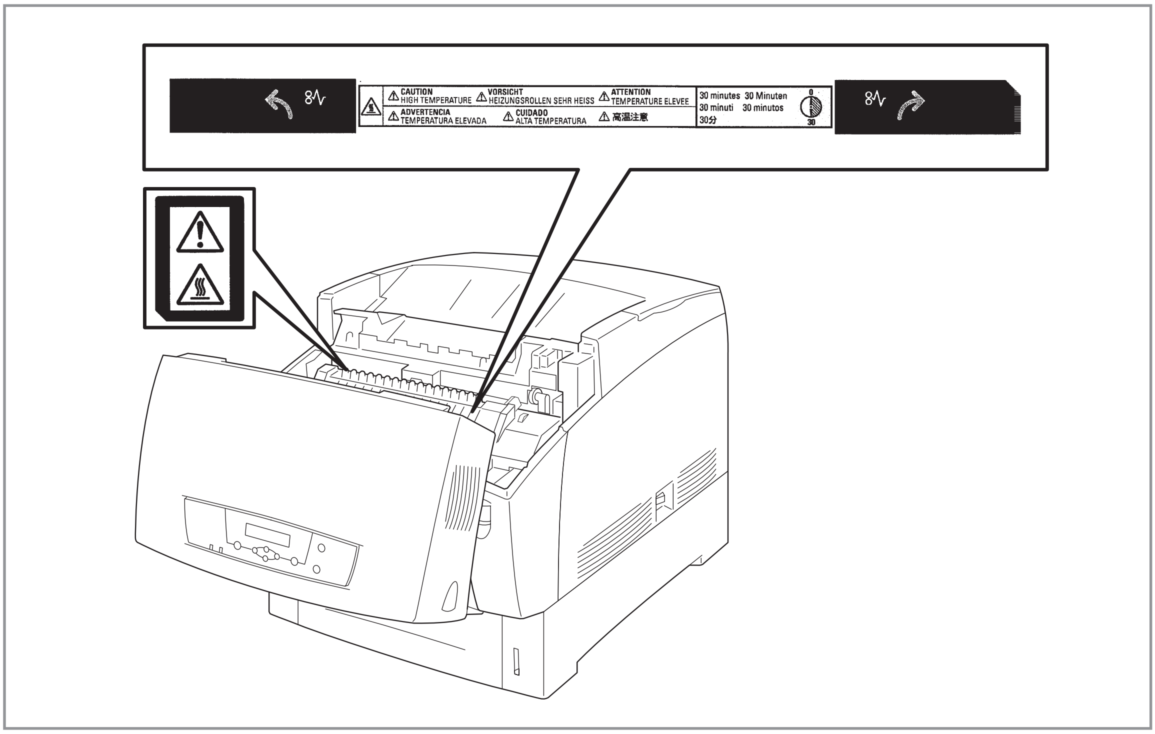
付録 技術情報

安全にお使いいただくために



警告ラベルについて

Color MultiWriter 7500C内のフューザーユニットには、警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。
もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたらサービス担当者または販売店にご連絡ください。



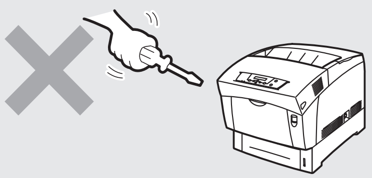
警告ラベルの位置

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示」を参照してください。

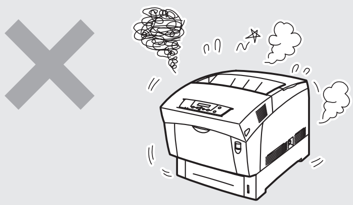
⚠警告

分解・修理・改造はしない



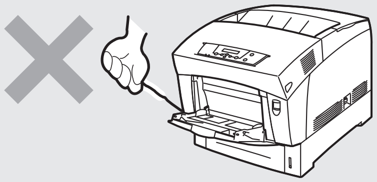
ユーザーズマニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電したり火災になったりするおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら使わない



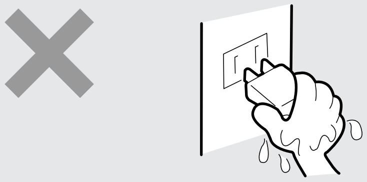
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災になるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない



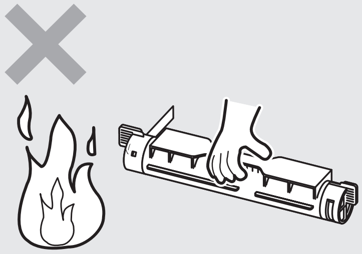
通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜かない



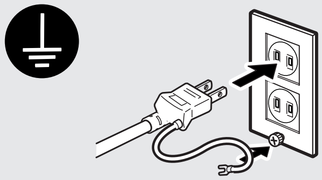
お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

カートリッジを火の中に投げ入れない



トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジを火の中に投げ入れないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

アース線の使用



万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、アース線を次のどれかに取り付けてください。

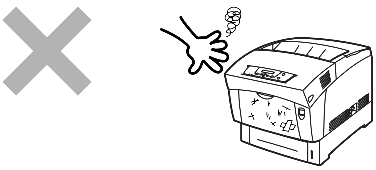
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
- 接地工事(D種)を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店、またはNECの相談窓口にお問い合わせください。
ただし次のようなところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管(引火や爆発のおそれがあります。)
- 電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。)
- 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

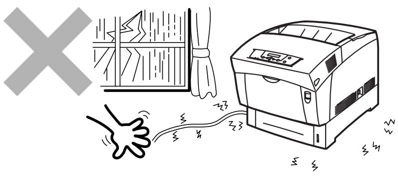
⚠ 注意

こわれた液晶ディスプレイには触らない



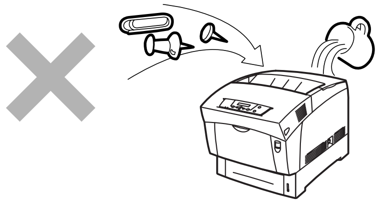
操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して医師に相談してください。

雷が発生しそうなときは装置に触らない



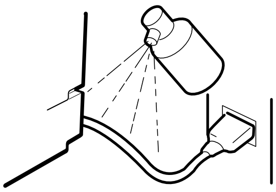
雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。火災・感電の原因となります。

プリンター内に水や異物を入れない



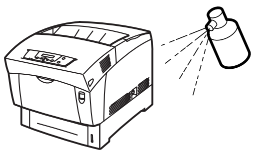
プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。分解したりしないで販売店に連絡してください。

電源コードに薬品類をかけない



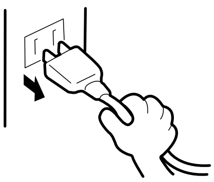
電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

引火しやすいものは使わない



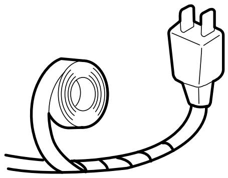
プリンター近く、または内部で強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火により火災になるおそれがあります。

コード部分を持って引き抜かない



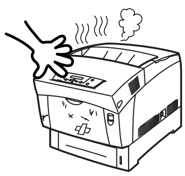
- 電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、感電したり火災になったりするおそれがあります。
- プリンターの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱により火災になるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない



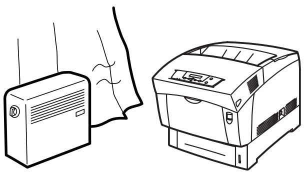
損傷した電源コード(芯線の露出、断線)はすぐ同じものと取り替えてください。損傷部分を補修してお使いにならないでください。ビニールテープなどで補修した部分が過熱し、感電したり火災になったりするおそれがあります。

高温注意



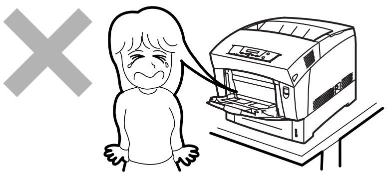
プリンターの内部には、使用中に高温になるフューザーユニットという部品があります。カバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。

発熱器具、燃えやすいものを近くに置かない



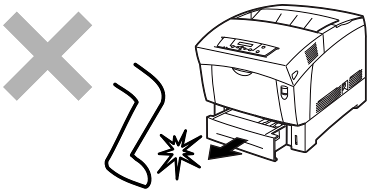
ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近くにはプリンターを設置しないでください。発火するおそれがあります。

巻き込み注意



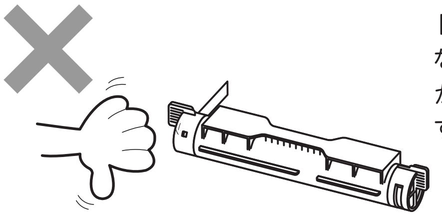
プリンターの動作中は用紙挿入口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

トレイを勢いよく引き出さない



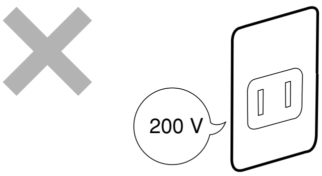
トレイを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。トレイを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

お子様に注意



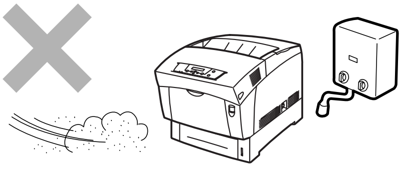
トナーカートリッジ、ドラムカートリッジはお子様の手の届かない所に保管してください。これらの部品に入っているトナーが、目や口等に入ったりすると健康を損なうおそれがあります。

指定外のコンセントに差し込まない



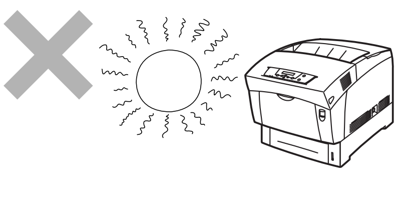
電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセント(定格電圧100V、定格電流15A以上)をお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

ほこり・湿気の多い場所には置かない



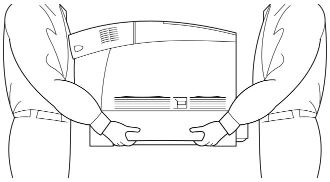
- プリンターをほこりの多い場所、給湯器のそばなど湿気の多い場所には置かないでください。火災になることがあります。
- プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災になることがあります。

日の当たるところには置かない



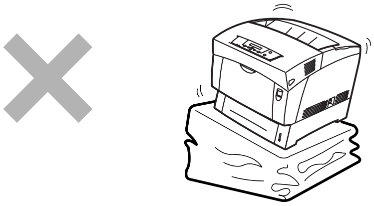
プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

プリンターを運ぶときは



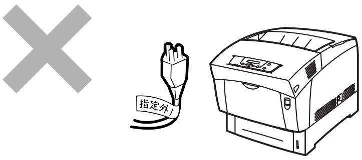
プリンターの質量は約36kgの重さがあります(消耗品、用紙トレイを含む)。装置正面に向かって、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ち、2人以上で運んでください。一人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。

不安定な場所に置かない



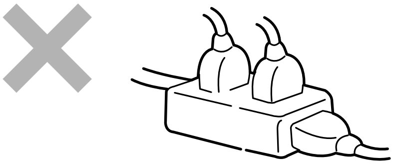
プリンターを不安定な場所には置かないでください。けがや周囲の破損の原因となることがあります。

指定以外の電源コードは使わない



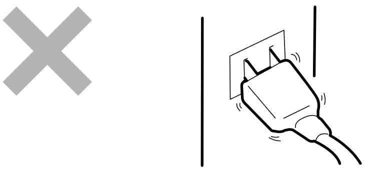
プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災になるおそれがあります。

電源コードをたこ足配線にしない



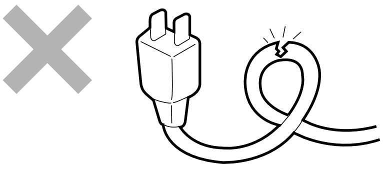
コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災になるおそれがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良によって発熱し、火災が発生するおそれがあります。また中途半端な差し込み部にほこりがたまると、水滴などが付いたとき発熱し、火災になるおそれがあります。

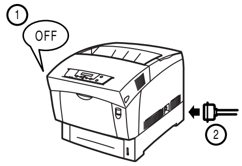
電源コードは曲げたり、ねじったりしない



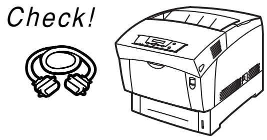
電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープル等で固定することも避けてください。コードが破損し、感電したり火災になったりするおそれがあります。

正しく動作させるために

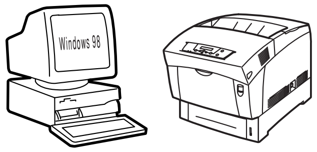
プリンターを正しく動作させるために、次に示す注意事項を守ってください。



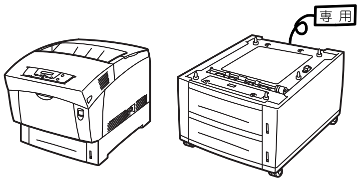
プリンターケーブルやオプションの取り付け、取り外しを行う前に電源スイッチをOFFにしてください。電源が入ったまま行うと誤動作したり、故障することがあります。



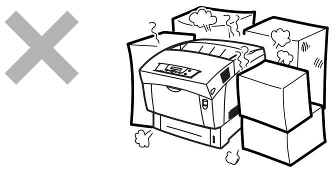
用意したプリンターケーブルがお客様のコンピューターに合っていることを確認してください。



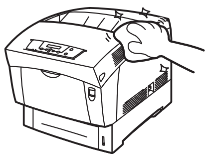
ご使用になる各OSコンピューター環境に合った方法でコンピューター側からプリンターを指定してください。



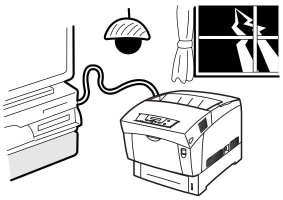
消耗品やオプションは専用のものをお使いください。専用以外のものはたとえ取り付けることができても正常に動作しないばかりか、プリンター本体が故障することがあります。（詳しくは、本書の9章をお読みください。）



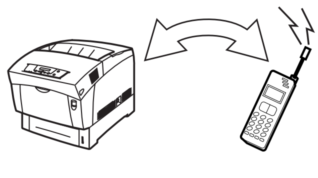
プリンターの周りに物を置いてプリンターの通気孔をふさがないでください。プリンター内の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなることがあります。



定期的にプリンターを清掃してください。（清掃の内容は本書の7章で説明しています。）定期的な清掃は印刷品位を保つだけでなく、さまざまな故障の発生を未然に防ぐ効果もあります。



落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として交流無停電電源装置等を使用することをお勧めします。



携帯電話、PHSをプリンターの近くで使用しないでください。プリンターが異常動作するおそれがあります。

プリンティングスタイル「MOPYING」とは

～Color MultiWriterを使って手間もコストも大幅削減！～

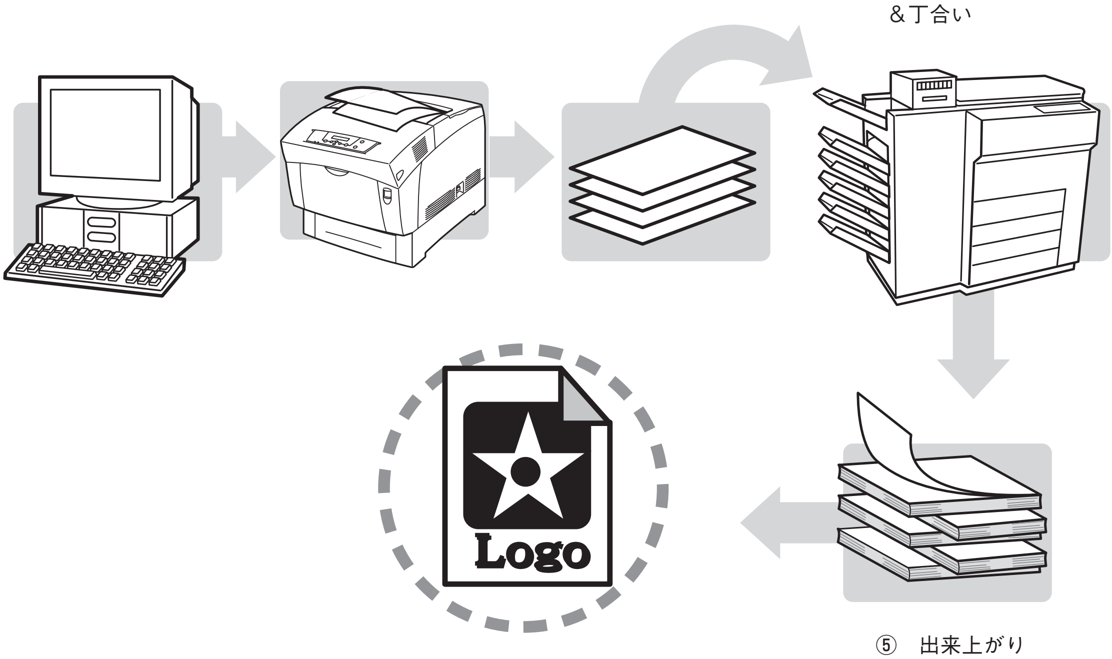
NEC Color MultiWriter 7500Cに搭載されている機能を使うと従来は机上で行っていた作業やコピー機を使っていた仕事がすべてパソコン上で処理できるようになります。

同機能を持ったコピー機と比較した場合、導入コストやランニングコストを低く押さえることができます。

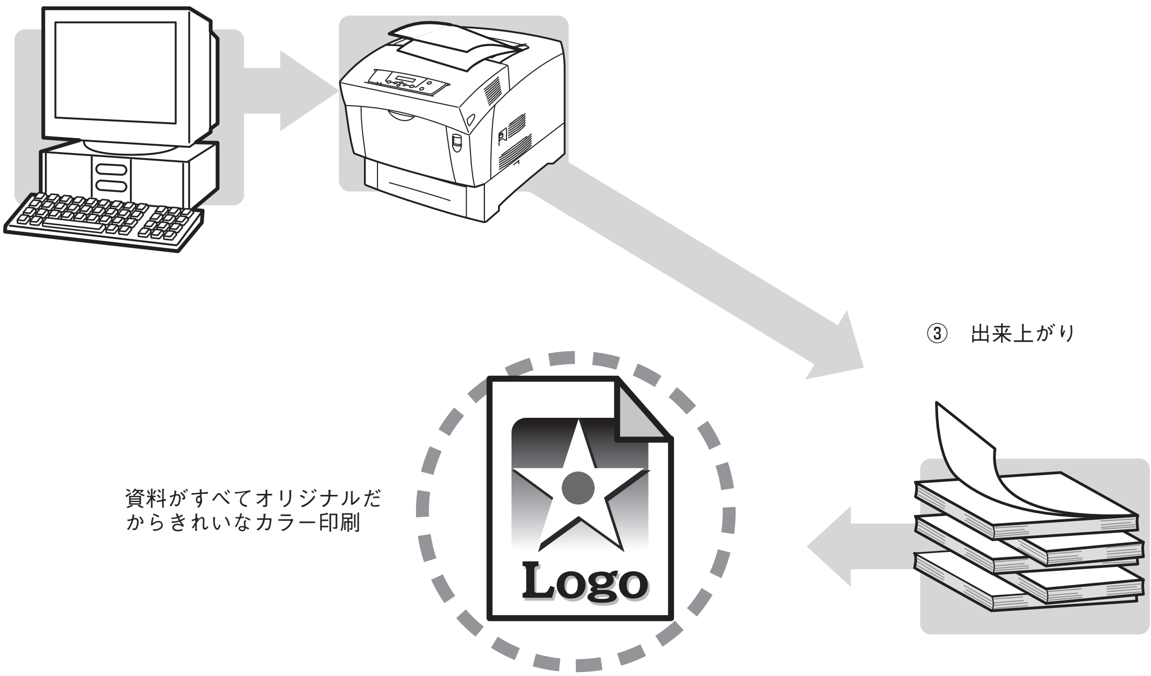
コピーを使わず必要部数をそのまま印刷（MOPYING）

会議の資料は原稿をコピー機で複数コピーするのではなくColor MultiWriterで必要部数を直接印刷することをお勧めします。Color MultiWriterはコピー機なみの印刷速度、両面印刷機能、丁合い機能を備えています。

コピー機を使った複写出力



MOPYINGによるオリジナル出力



原稿に合わせて、いちいちコピー機のように濃度調整をする必要がなくカラーで印刷されたものが黒くなりません。Color MultiWriter 7500Cは1,200dpi（47.2ドット/mm）の解像度でカラー印刷の資料が必要部数そろいます。

コピー機よりコストが安い

Color MultiWriter 7500Cを使った場合、コピー機のような契約によるコピーチャージや定期保守費用などを必要としません。Color MultiWriter 7500Cのランニングコストは1枚あたりモノクロ印刷時約4.0円*、カラー印刷でも約14.5円*と低コストです。

Color MultiWriter 7500Cの導入は同等機能のカラーコピー機を導入する場合と比較した場合、ランニングコストが約1/5以下となり、大幅な経費削減になります。

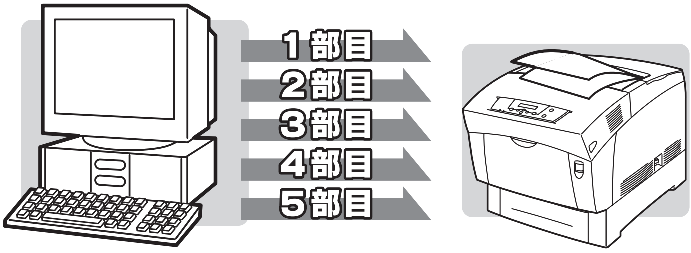
* 平成13年12月現在

高速印刷・電子ソートですばやい仕上がり

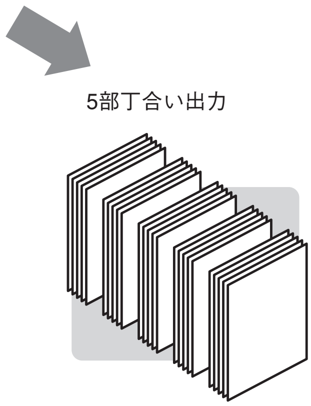
Color MultiWriter 7500Cはコピー機さながらのカラー/モノクロ毎分最大16ページの高速印刷を実現。電子ソート機能*を使えばパソコンからプリンターへ部数分のデータ転送が不要です。プリンターのハードディスクに印刷データを蓄え、必要部数を印刷するのでトータル印刷処理時間が短縮されます。

＊ 電子ソート機能を有効にする場合、ハードディスク（オプション）の装着が必要です。

従来の丁合い機能を使った出力

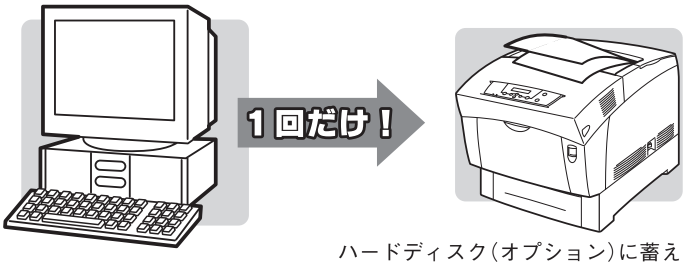


部数分のデータ転送が必要



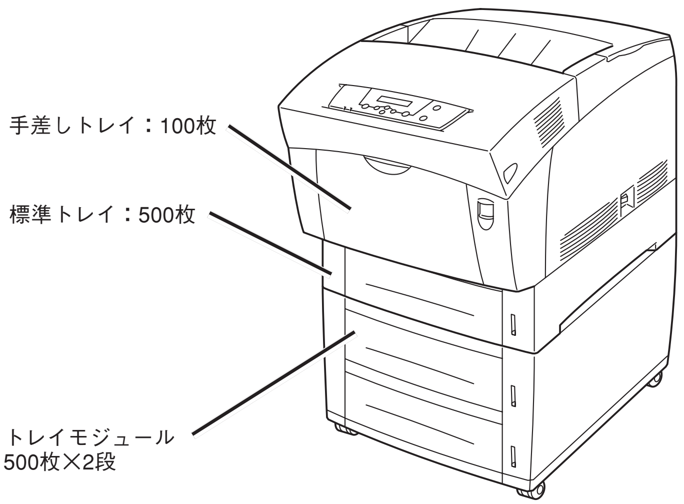
5部丁合い出力

電子ソート機能を使った出力

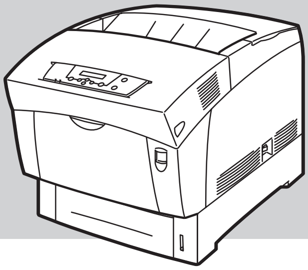


ハードディスク（オプション）に蓄えられたデータを使って電子ソート

Color MultiWriter 7500Cはトレイモジュールを取り付けることで、標準トレイ、手差しトレイも合わせた用紙容量は最大1,600枚になります。



1章 プリンターの設置



この章では、お買い上げになったプリンターの箱を開けて、中身を確認し、プリンターの環境が設定できるようになるまでを次のような手順で説明します。

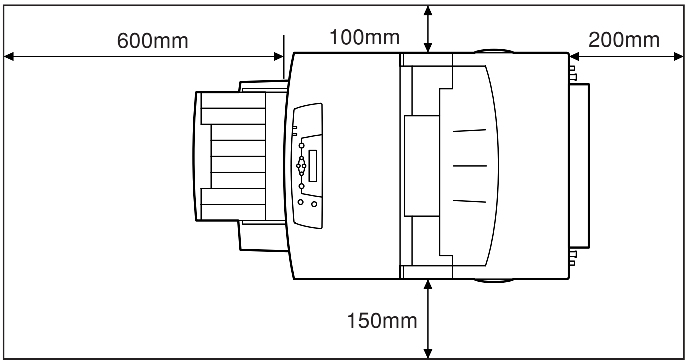
1 設置に必要なスペースを用意する
⬇
2 設置場所を確認する
⬇
3 箱の中身を確認する
⬇
4 各部の名称を確認する
⬇
5 プリンターを設置する
⬇
6 各部品をセットアップする
⬇
7 用紙をセットする
⬇
8 ケーブルを接続する
⬇
9 電源を入れる
⬇
10 設定内容を確認する
⬇
11 プリンターの環境を設定する

プリンターを運搬するときの注意事項は「7章 日常の保守」、またプリンターを廃棄するときの注意事項は「8章 困ったときには」に記載されています。

1 設置に必要なスペースを用意する

- プリンターが載る平らでじょうぶな机または床の上に置いてください。
- プリンターのまわりに下記のスペースをとってください。

平面図



チェック

プリンターの側面および背面には通気口があります。プリンターは壁から右側150mm、左側100mm、背面200mm以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります(通気口の位置については「4 各部の名称を確認する」を参照してください)。また、プリンターの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンターを使用し、プリンターの性能を維持するために、上図の設置スペースを確保してください。

2 設置場所を確認する

設置場所を決めるときは、次の点に気をつけてください。

設置に適した場所

⚠ 注意 プリンターは、質量約36kgに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。プリンターの転倒などによりけがの原因となるおそれがあります。

- 水平で安定した場所
- 風通しがよい場所
- 温度10℃～32.5℃、湿度20～80%(結露がないこと)

温度が32.5℃のときは湿度65%以下、湿度が80%のときは温度が28℃以下でお使いください。

設置に適さない場所

- 直射日光が当たる場所
- 冷暖房器具に近い場所
- 風が直接当たる場所
- 振動がある場所
- ほこりやちりが多い場所
- 火気に近い場所
- 水気がある場所
- 磁力の影響がある場所
- 温度／湿度の変化が激しい場所

電源コンセント、アースについて

電源は、定格電圧100V、定格電流15A以上、50/60Hzの電源を使用してください。
1つの電源コンセントを本プリンター専用にしてください。複写機やエアコンなど消費電力の大きな機器や、電気的ノイズを発生する機器と同じコンセントから電源を取ると、電圧低下によるコンピューターの誤動作、データ消失のおそれがあります。

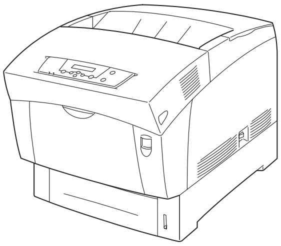
重要

電源プラグは、定格電圧100Vで定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本プリンターの定格電源は100V、8Aとなっています。

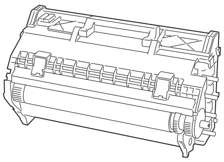
3 箱の中身を確認する

箱を開けて製品がそろっていることを確認してください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

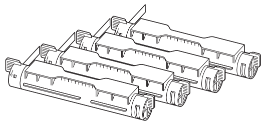
□ Color MultiWriter 7500C本体



□ ドラムカートリッジ

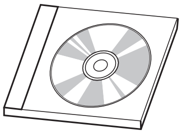


□ トナーカートリッジ4本
（ブラック、イエロー、マゼンタ、シアン）

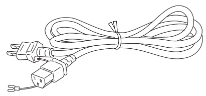


□ Color MultiWriter 7500C
ユーザーズマニュアル
（本書）

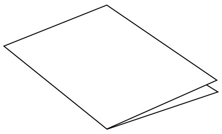
□ プリンタソフトウェア
CD-ROM



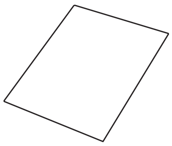
□ 電源コード



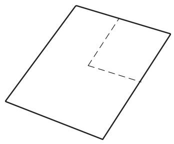
□ Color MultiWriter
7500C設置手順書



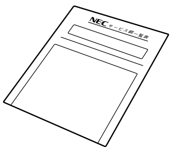
□ ソフトウエアのご使用条件



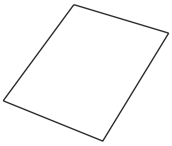
□ お客様登録申込書



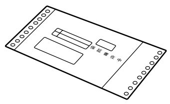
□ NECサービス網一覧表



□ アクセサリキット構成表



□ 保証書



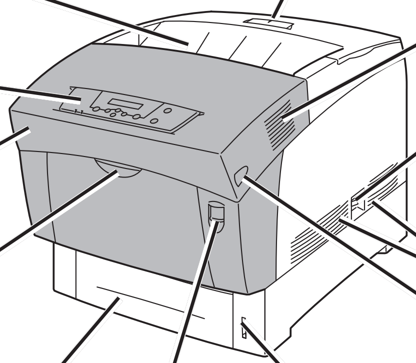
✔チェック

- 保証書は大切に保管してください。
- プリンターケーブルは添付されていません。お使いのコンピューターに合わせて別途用意してください。(312ページを参照してください。)
- 梱包箱やアルミ袋、発泡スチロールはプリンターを移動するときに使います。捨てずに保管してください。

4 各部の名称を確認する

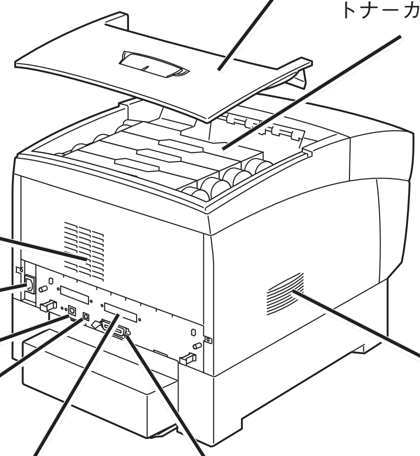
プリンター各部の名称について説明します。プリンターを使用する前にそれぞれの名称と位置を確認してください。

プリンター前面



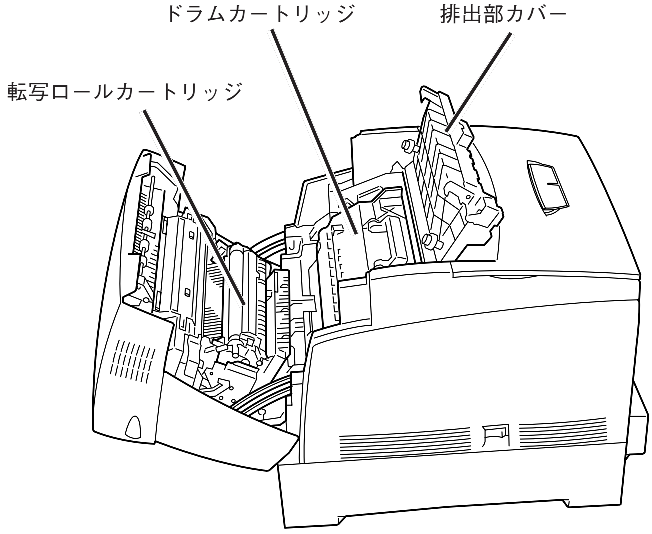
名　称	説　明
用紙トレイ	用紙をセットします。
手差しトレイ	手差し印刷時に、開いて使用します。はがき、封筒やOHPシートなどは、このトレイを使用します。
フロントカバー	プリンター正面のカバーです（上の図で、網かけをした部分です）。 つまった用紙を取り除いたり、ドラムカートリッジや転写ロールカートリッジを交換したりするときに開きます。
操作パネル	操作に必要なボタンとディスプレイがあります。
排出トレイ	印刷された用紙が印刷面を下に排出されます。
排紙ストッパー	印刷された用紙がプリンターからすべり落ちるのを防ぐときに、起こして使用します。
排気口	プリンター内部の過熱を防ぐために、熱を放出します。設置時には排気口をふさがないようにしてください。
吸気口	プリンター内部の過熱を防ぐために、プリンター外部の空気を吸い込みます。設置時には吸気口をふさがないようにしてください。
電源スイッチ	電源を入/切にするスイッチです。［｜］側に押すと電源が入り、［○］側に押すと電源が切れます。
Bボタン	フロントカバーの上部を開くときに押します。
Aボタン	フロントカバー全体を開くときに、上に押し上げます。
用紙残量メーター	用紙トレイの用紙残量の目安が表示されます。

プリンター背面

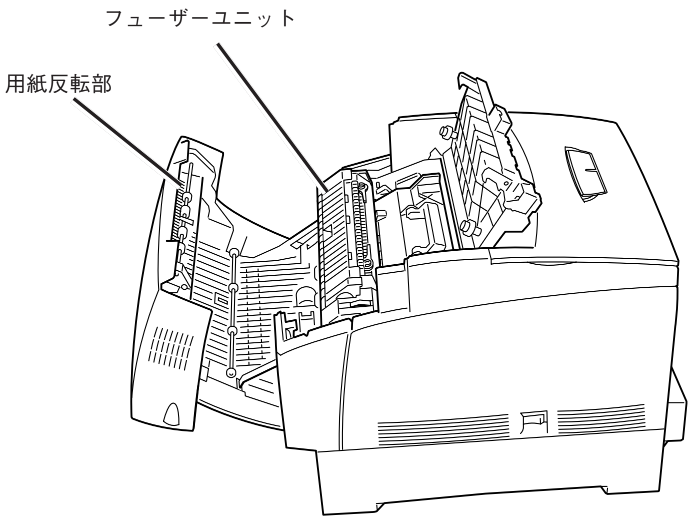


名　称	説　明
パラレルインターフェースコネクター	ローカルプリンターで使用する場合、パラレルインターフェースケーブルを差し込みます。
USBインターフェースコネクター	ローカルプリンターで使用する場合、USBケーブルを差し込みます。
イーサネットインターフェースコネクター	ネットワークプリンターで使用する場合、イーサネットケーブルを差し込みます。
電源コードコネクター	電源コードを差し込みます。
排気口	プリンター内部の過熱を防ぐために、熱を放出します。設置時には排気口をふさがないようにしてください。
トナーカートリッジ	ブラック、イエロー、マゼンタ、シアンの4色のトナーが収容されています。
上部カバー（排紙トレイ）	プリンター上部のカバーです。トナーカートリッジを交換するときに外します。このカバーは排紙トレイを兼ねています。排紙トレイには、印刷された用紙が印刷面を下に排出されます。通常は取り付けたままの状態で使用してください。
オプション増設用スロット（ハードディスク専用）	オプションのハードディスクを取り付けるとき、このスロットに取り付けます。
吸気口	プリンター内部の過熱を防ぐために、プリンター外部の空気を吸い込みます。設置時には吸気口をふさがないようにしてください。

プリンター内部



＜Aボタン操作時＞

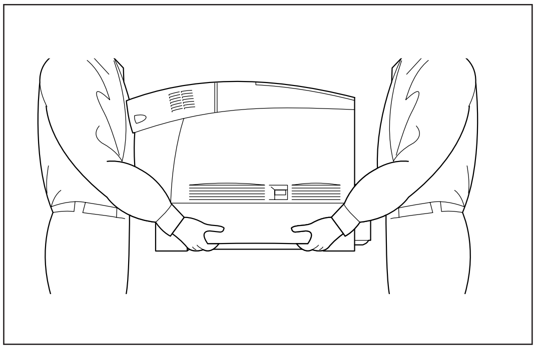


＜Bボタン操作時＞

名　称	説　明
ドラムカートリッジ	感光体、現像機、中間転写ロールで構成されています。この感光体面に電荷を与えて、トナー像をつくります。
転写ロールカートリッジ	ドラム面に作られたトナー像を用紙に転写します。また、使用済みのトナーを回収します。
排出部カバー	用紙排出部のカバーです。ドラムカートリッジを交換するときに開きます。
用紙反転部	両面印刷時に、表面を印刷し終えた用紙がここで反転されます。
フューザーユニット	用紙にトナーを定着させます。プリンター使用時には高温になっています。手を触れないように注意してください。

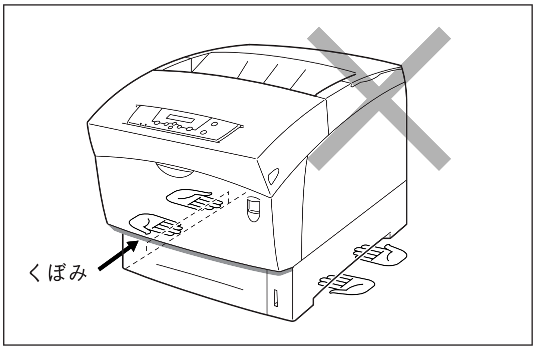
5 プリンターを設置する

1. プリンターを設置場所に移動する。

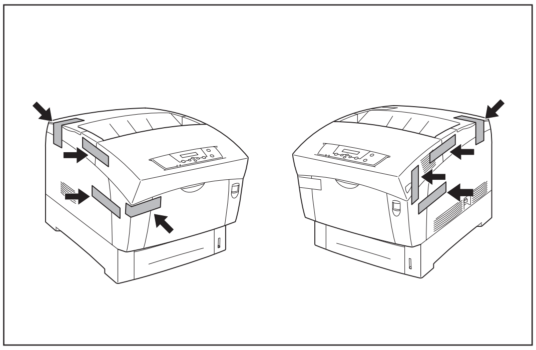


⚠ 注意

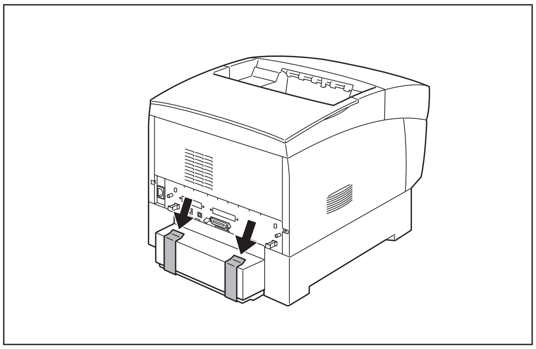
- プリンターを持ち上げるときは、プリンターの正面に向かって、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って持ち上げることは、絶対にしないでください。落下によるけがの原因となるおそれがあります。
- プリンターを持ち上げるときは、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。また、必ず2人以上で持ち運んでください。
- プリンターを移動する場合は、プリンターを10度以上傾けないでください。転倒などによるけがの原因となるおそれがあります。



2. プリンター本体のテープ(左右8か所)をはがす。



3. プリンター背面の2か所のテープをはがす。

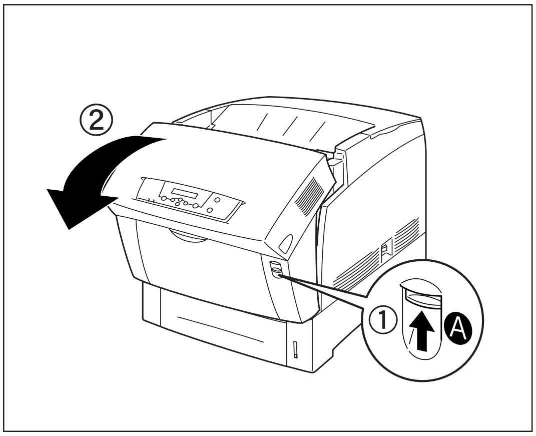


6 各部品をセットアップする

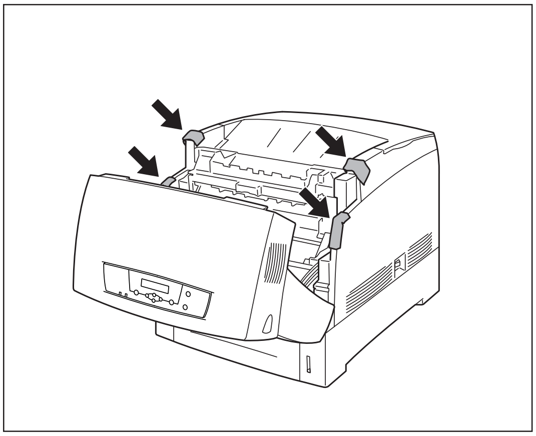
①ドラムカートリッジを取り付ける

警告 ドラムカートリッジを絶対に火の中に投げ入れないでください。粉塵爆発により、火傷のおそれがあります。

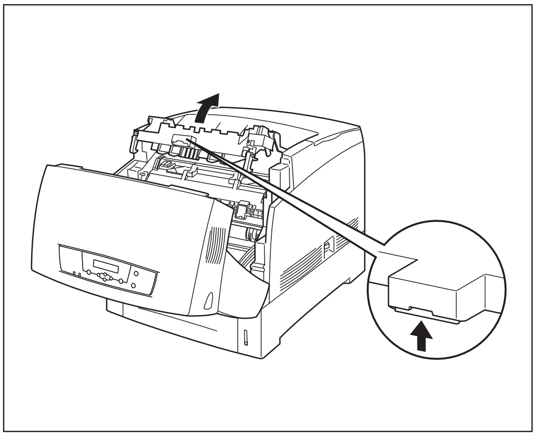
1. Aボタンを押し上げ（①）、フロントカバー全体を手前に開ける（②）。



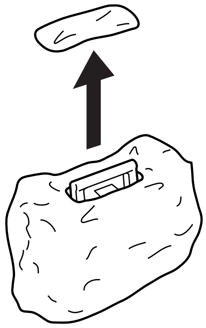
2. プリンター内部の左右4か所のテープをはがす。



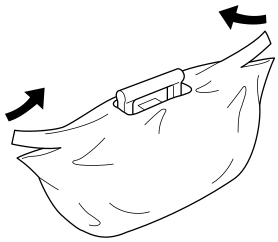
3. 図の位置のボタンを押しながら、排出部カバーを上に開く。



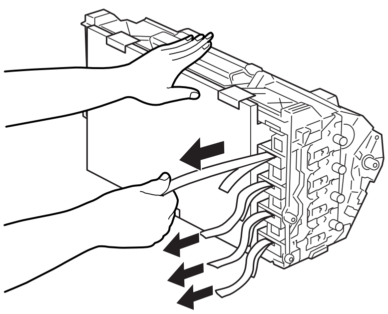
4. ドラムカートリッジのアルミ袋の上部を引っ張って切り取る。



5. ドラムカートリッジのアルミ袋の上部を左右から引っ張って切り取る。



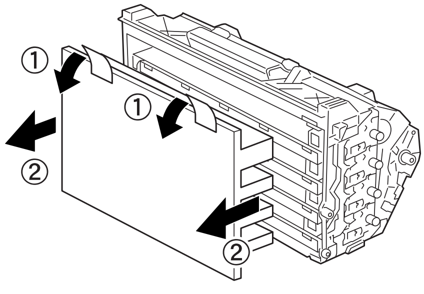
6. ドラムカートリッジをアルミ袋から取り出し、対になっているシールの長い方を持って、手前方向に強く引き抜く。同様に他の3枚のシールも引き抜く。



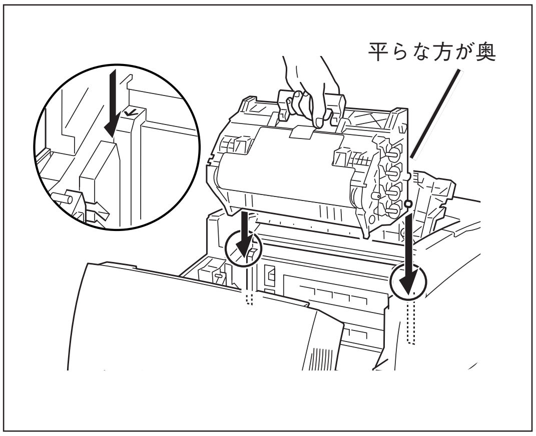
7. ドラムカートリッジの保護材の上部2か所にあるテープをはがし(①)、左右の両端を持って引き抜く(②)。

✔チェック

移転などでプリンターを移動する可能性がある場合は、梱包用のアルミ袋、発泡スチロールをなくさずに保管しておいてください。



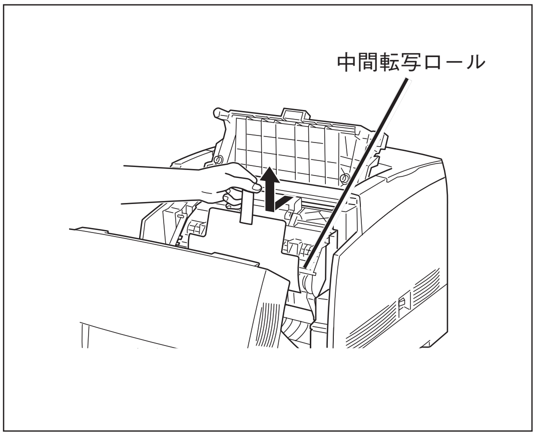
8. **ドラムカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部の矢印手前の溝にドラムカートリッジの奥側にあるロールを合わせ、ゆっくり下ろす。**



チェック

- ドラムカートリッジを振ったり、ゆすったりしないでください。
- 溝とロールがきちんと合っていない状態で下ろすと、カートリッジが破損する原因となります。

9. **保護シートを真上に引っ張ってはがす。**

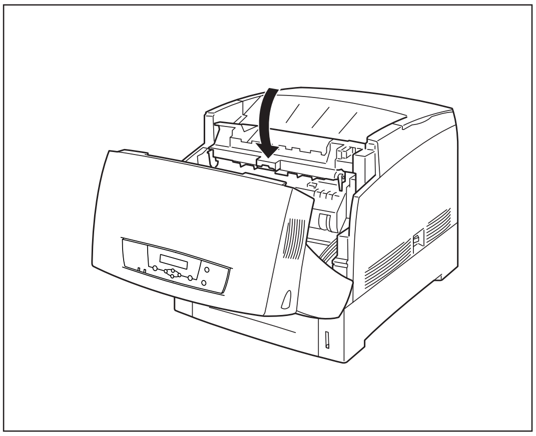


チェック

中間転写ロールは手で触らないでください。また、ロール表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。ロール表面に傷や手の脂、汚れなどがつくと、印刷品質が低下します。

10. **排出部カバーを閉じる。**

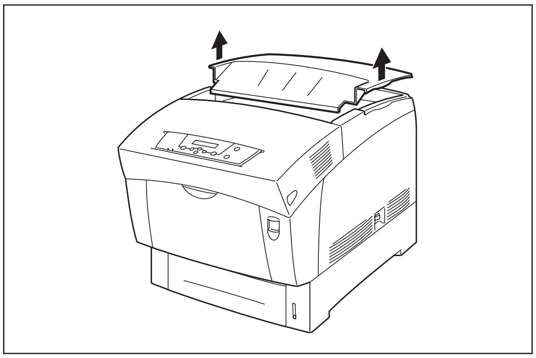
11. **フロントカバーを閉じる。**



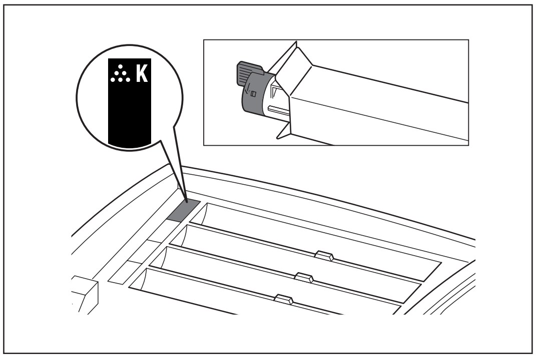
②トナーカートリッジを取り付ける

⚠警告 トナーカートリッジを絶対に火の中に投げ入れないでください。粉塵爆発により、火傷のおそれがあります。

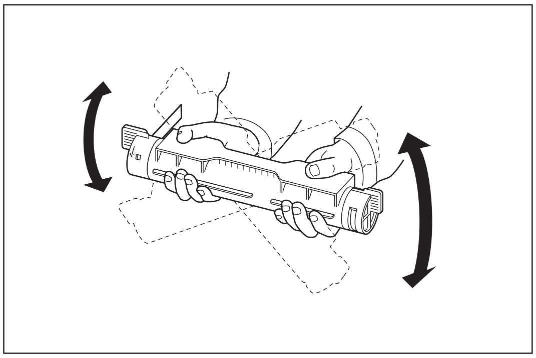
1. 上部カバーを真上に引き上げて外す。



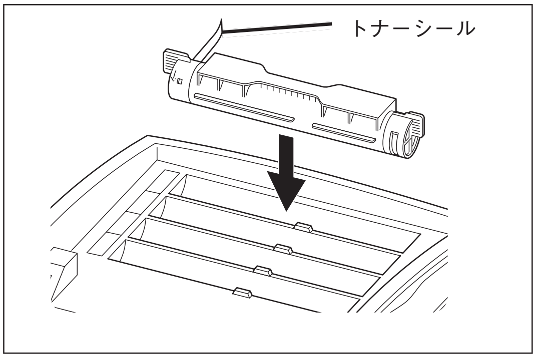
2. セット位置のラベルと同じ色の新しいトナーカートリッジを梱包から取り出す。



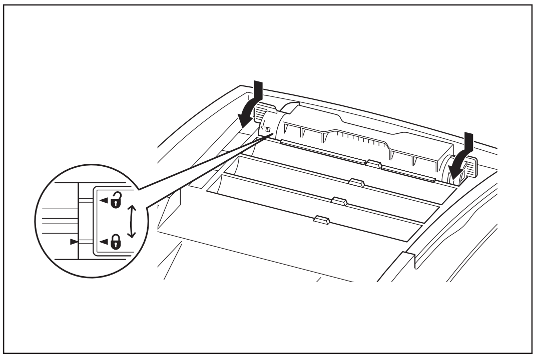
3. 図のように7～8回振り、中のトナーを均一にする。



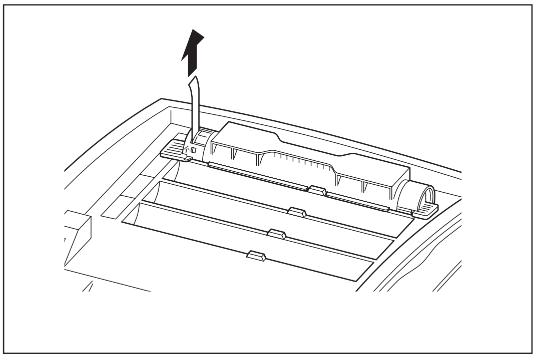
4. プリンター本体の溝に合わせ、ラベル面を上にして、図の方向にカートリッジを入れる。



5. **トナーカートリッジ両端のつまみを持ち、上から強めに押しながらカギ印(🔒)まで回して固定する。**



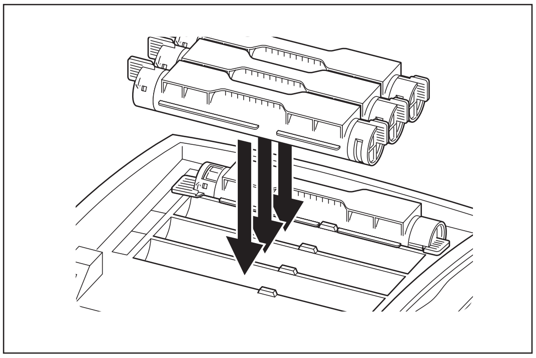
6. **トナーシールを真上にゆっくりと引き抜く。**



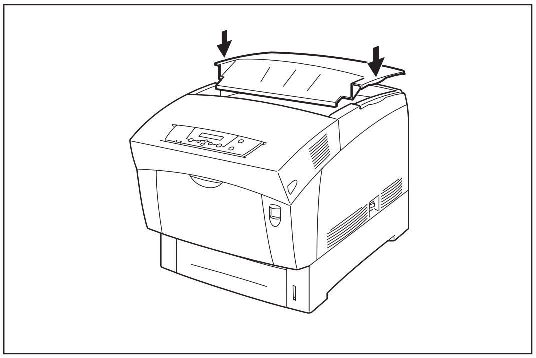
チェック

トナーシールを引き抜くときは、上にまっすぐに引き抜いてください。斜めに引くと途中でテープが切れてしまうことがあります。

7. **残り3つのトナーカートリッジについても同様に、手順2～6の操作を行う。**



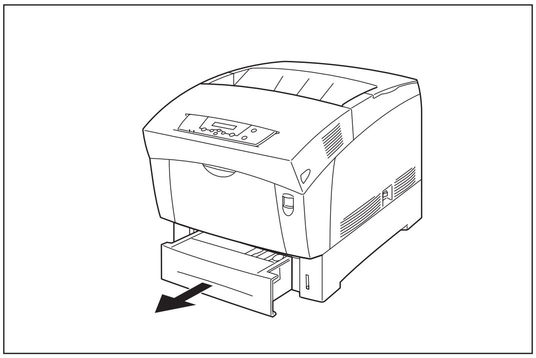
8. **上部カバーを取り付ける。**



このあと、オプションを取り付ける場合は、「9章　オプション」をご覧ください。

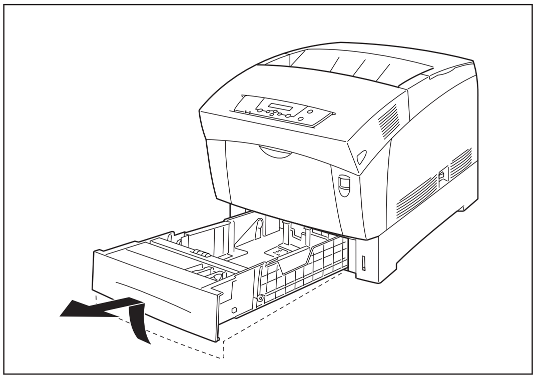
7 用紙をセットする（A4サイズの例）

1. **用紙トレイを手前に止まるまで引き出す。**



2. **用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜く。**

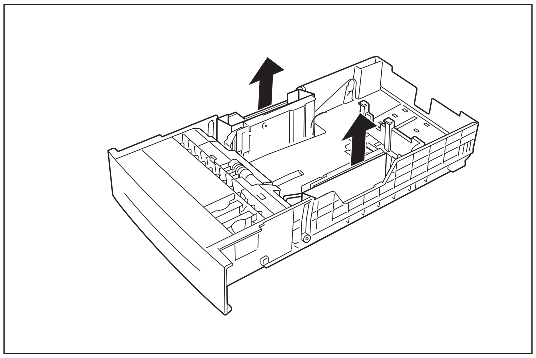
取り外した用紙トレイは、平らな場所に置いてください。



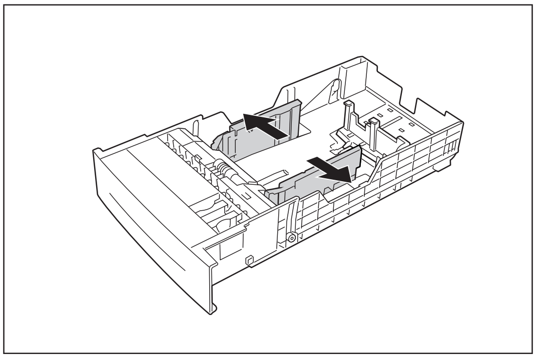
3. **用紙トレイ内の保護材（ダンボール製）を取り出す。**

✔チェック

プリンターを移動する可能性がある場合は、保護材をなくさずに保管しておいてください。



4. **横の用紙ガイドを外側にずらす。**

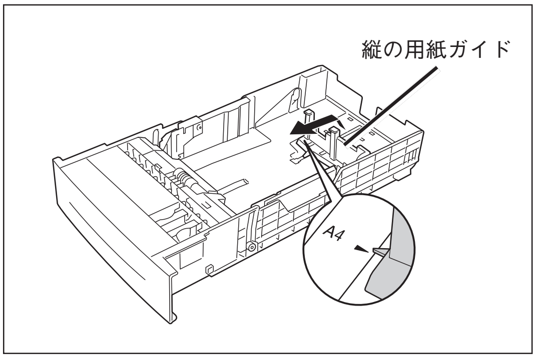


5. 縦の用紙ガイドを指でつまみ、軽く持ち上げながら、用紙ガイドの突起を用紙サイズの目盛りの►マークに合わせる。

ここではA4に合わせてください。

チェック

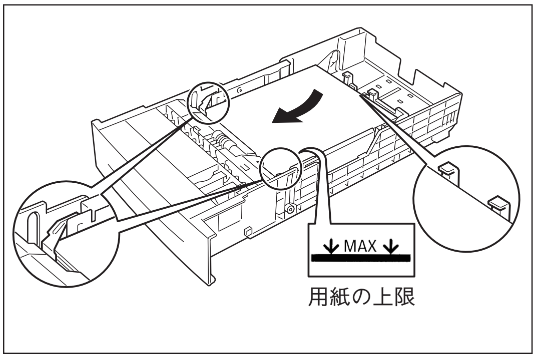
- 縦の用紙ガイドのストッパーが目盛りの溝に差し込まれていることを確認してください。
- A5用紙をセットするときは、専用の部品を使用します。詳しくは「用紙トレイにA5用紙をセットする」(118ページ)を参照してください。



6. 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、ツメの下に用紙をセットする。

チェック

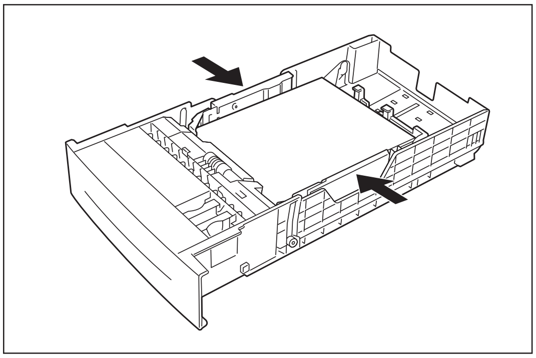
- 折り目やしわが入った用紙、反りが大きい(カールした)用紙は使用しないでください。
- 用紙はツメの上に載らないようにしてください。



7. 横の用紙ガイドを紙の幅に合わせる。

チェック

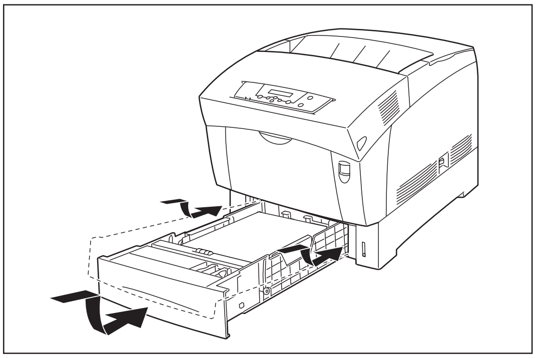
用紙ガイドを紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因となります。逆にゆるすぎると、紙がねじれる原因となります。



8. 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込む。

チェック

用紙トレイはプリンターの奥までしっかり押し込みます。このとき、強く押し込みすぎないように注意してください。



8 ケーブルを接続する

⚠注意 作業の前に電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに作業を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

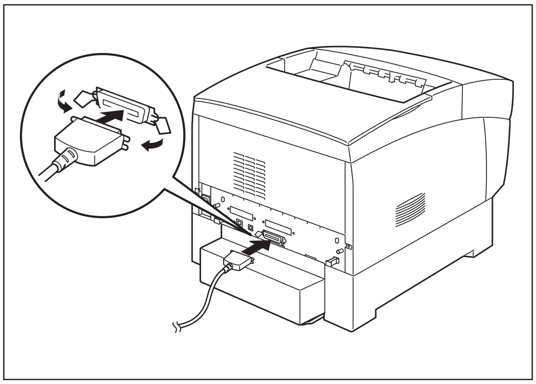
ローカルプリンターとして使用する場合

パラレルインターフェースケーブルまたはUSBケーブルを接続します。

パラレルインターフェースケーブルを接続するとき

1. プリンター本体の背面にあるパラレルインターフェースコネクターにパラレルインターフェースケーブルを接続し、両側の金具を起こして固定する。

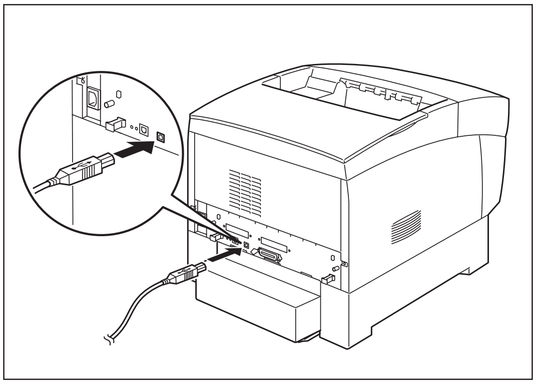
2. パソコンのパラレルインターフェースコネクターに、パラレルインターフェースケーブルを接続する。



USBケーブルを接続するとき

1. プリンター本体の背面にあるUSBインターフェースコネクターにUSBケーブルを接続する。

2. パソコンのUSBインターフェースコネクターに、USBケーブルを接続する。



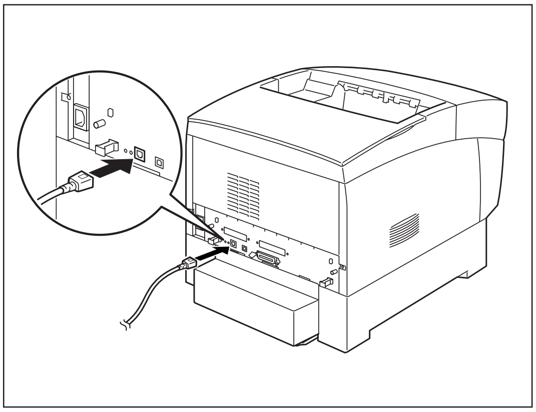
ネットワークプリンターとして使用する場合

イーサネットケーブルを接続します。

✔チェック

イーサネットケーブルとして、100Base-TXの場合はカテゴリー5のケーブルが必要です。また、シールドツイストペアケーブルをお勧めします。

1. **プリンター本体の背面にあるネットワークインターフェースコネクターにイーサネットケーブルを接続する。**



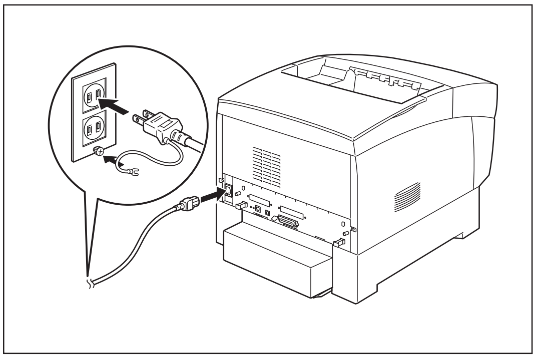
9 電源を入れる

⚠警告

- 電源プラグは、定格電圧100V、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。なお、本機の定格電源は100V、8Aとなっています。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

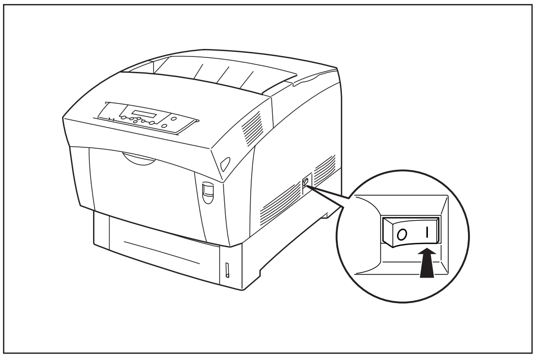
  ー 電源コンセントのアース端子
  ー 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
  ー 接地工事(D種)を行っている接地端子
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格15A以上のものを使用してください。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 電源コードは添付されているものを使用してください。

1. **電源コードをプリンター本体の背面にある電源コードコネクターに差し込む。もう片方を電源コンセントに差し込む。電源コンセントがアース線に対応している場合は、アースも接続する。**



2. **プリンター本体の右側面にある電源スイッチの［ | ］側を押し、電源を入れる。**

プリンターを設置して最初に電源を入れたとき、プリンター内部のモーターが4分間程度動作します。



3. **操作パネルのディスプレイに“プリントデキマス”と表示されたことを確認する。**

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

10 設定内容を確認する

プリンターが正しく設置されたかどうかを確認するために、プリンター設定リストを印刷します。操作パネルのボタンで下記の操作を行ってください。

1. **A4サイズの用紙を用紙トレイにセットしてあることを確認する。**

2. **［メニュー］を押す。**

次のメッセージが表示されます。

```
ﾒﾆｭｰ
    1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

3. **［▼］を3回押す。**

次のメッセージが表示されます。

```
ﾒﾆｭｰ
  4 ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ
```

4. **［セット/排出］を3回押す。**

プリンター設定リストが印刷されます。次の項目を確認してください。

- **増設メモリを取り付けた場合（下記のいずれか）**
  搭載メモリ：96Mbyte/160Mbyte/288Mbyte
- **ハードディスクを取り付けた場合**
  オプション：ハードディスクあり
- **トレイモジュールを取り付けた場合**
  オプション：オプショントレイ　2段

11 プリンターの環境を設定する

カラーレジを補正する

プリンターを初めて設置したときや移動などで再設置した時は次の手順でカラーレジを補正してください。

チェック

操作パネルの操作方法については、「メニューモードの基本操作」(152ページ)、および「メニューツリー」(149ページ)を参照してください。

チャートの印刷

操作パネルを使用して、カラーレジ補正チャートを印刷します。

印刷可ランプ点灯(プリンターが印刷できる状態)

```
プ゚リント デ゙キマス
```

1. **[メニュー]を押す。**

   次のメッセージが表示されます。

```
メニュー
  1 システムセッテイ
```

2. **[▼]を押す。**

```
メニュー
  2 メンテナンスモード゙
```

3. **[セット/排出]または[▶]を押す。**

```
2 メンテナンスモード゙
  NVメモリー ショキカ
```

4. **[▼]を3回押す。**

```
2 メンテナンスモード゙
  カラーレジ゙ホセイ
```

5. **[セット/排出]または[▶]を押す。**

```
カラーレジ゙ホセイ
 カラーレジ゙ホセイチャート
```

6. **[セット/排出]または[▶]を押す。**

```
カラーレジ゙ホセイチャート
  プ゚リント デ゙キマス
```

7. **[セット/排出]を押す。**

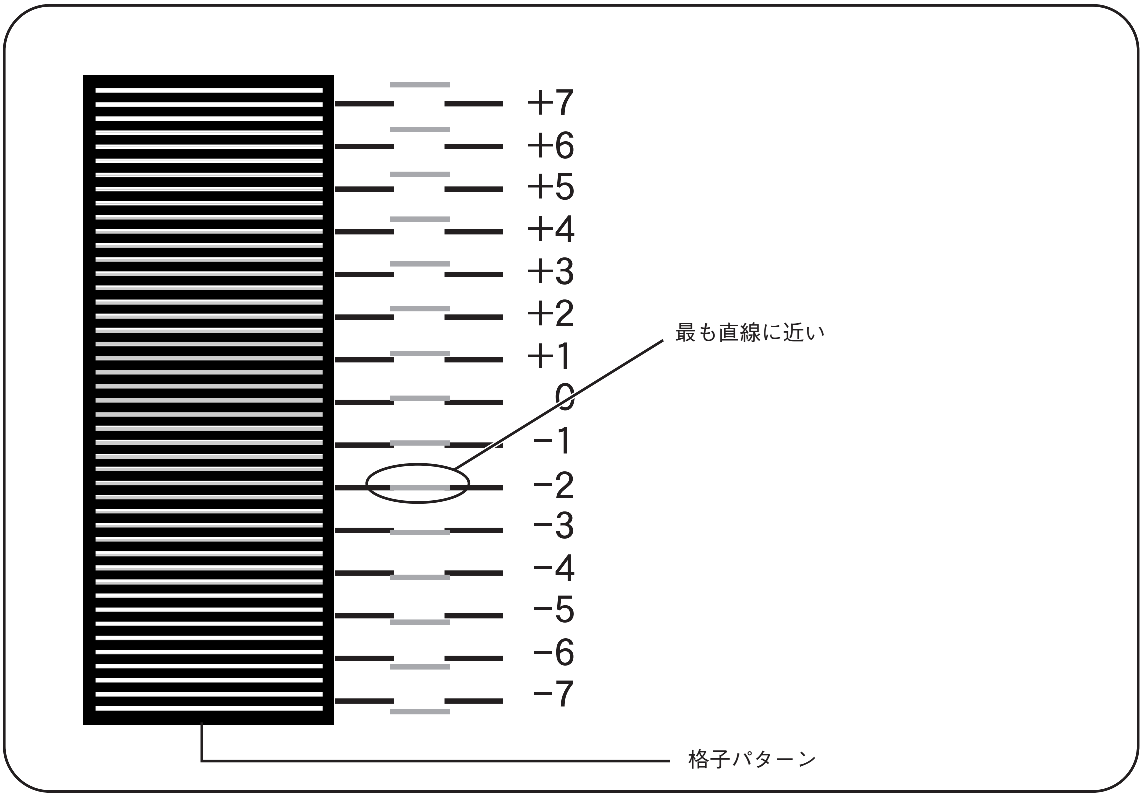
   カラーレジ補正チャートが印刷されます。
   印刷が終了すると、印刷可ランプの点灯した状態に戻ります。

設定値の決め方

印刷されたカラーレジ補正チャートのY(イエロー)、M(マゼンタ)、C(シアン)の各格子パターン右側の線の中から、最も直線に近いものの数値を読み取ります。

格子パターンの色の濃さを目安にすることもできます。色が最も濃く印刷されている部分が、最も直線に近くなります。

最も直線に近いものが「0」の場合は、補正する必要はありません。「0」以外の場合は、次の「設定値の入力」に従って操作してください。



設定値の入力

操作パネルを使用して、カラーレジ補正チャートから読み取った数値を入力し、補正します。

印刷可ランプ点灯(プリンターが印刷できる状態)

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

1. 31ページの手順1～5を操作し、カラーレジ補正チャートの設定メニューを表示する。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲ
 ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾁｬｰﾄ
```

2. [▼]を押す。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲ
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾆｭｳﾘｮｸ
```

3. [セット/排出]または[▶]を押す。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾆｭｳﾘｮｸ
Y= 0 M= 0 C= 0
```

4. [▲]または[▼]を読み取った数値(設定例：+3)になるまで何回か押す。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾆｭｳﾘｮｸ
Y=+3 M= 0 C= 0
```

5. [▶]を押して、カーソルを次の数値に移動する。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾆｭｳﾘｮｸ
Y=+3 M= 0 C= 0
```

6. 手順4と5を繰り返してカラーレジの数値を設定する。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾆｭｳﾘｮｸ
Y=+3 M=+1 C=+2
```

7. [セット/排出]を押す。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾁｬｰﾄ
  ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

8. [セット/排出]を押す。

   カラーレジ補正チャートが印刷されます。
   印刷が終了すると、印刷可ランプの点灯した状態に戻ります。

印刷されたカラーレジ補正チャートのY(イエロー)、M(マゼンタ)、C(シアン)のすべてで最も直線に近くなっているものが「0」の線になっていれば、カラーレジの補正は完了です。

最も直線に近いものが「0」の線でない場合は、「設定値の決め方」(32ページ)からやり直してください。

使用環境を設定する

本プリンターを使用する環境を確認し、必要な設定をします。

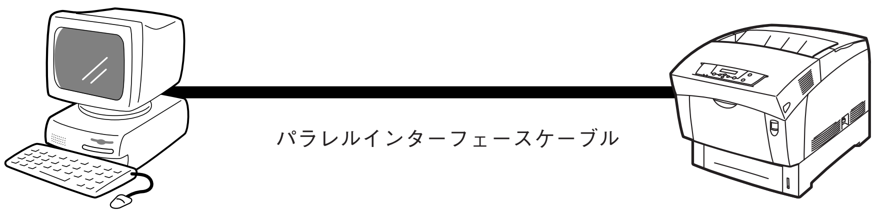
使用できる環境について

本プリンターをコンピューターに直接接続すると、ローカルプリンターとして使用できます。
また、本プリンターをネットワークに接続すると、ネットワークプリンターとして使用できます。さらに、本プリンターはオプションでマルチプロトコルに対応しているので、異なったネットワーク環境でも、1台のプリンターを共有できます。

ローカルプリンター

本プリンターとコンピューターを、パラレルインターフェースケーブルまたはUSBケーブルで接続して印刷します。

＜パラレルインターフェースケーブル接続の場合＞



パラレルインターフェースケーブルは、弊社別売りのものを使用してください。弊社取り扱い以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあり、正常に出力できない場合があります。

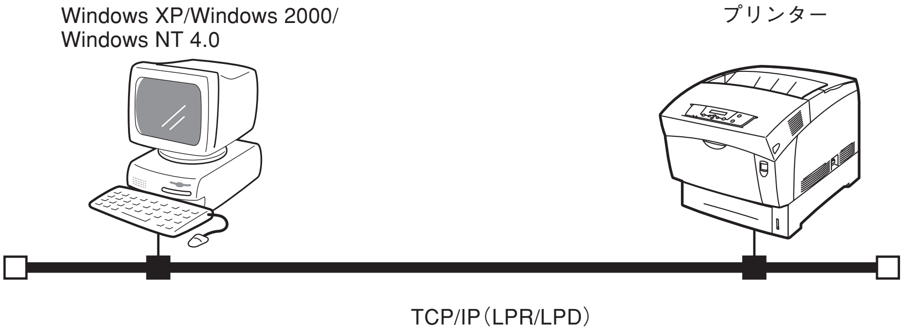
＜USBケーブル接続の場合＞

次のいずれかの条件を満たす場合は、本プリンターとUSBケーブルで接続して印刷することができます。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。

- Windows Me/Windows 98 Second Edition/Windows XP/Windows 2000プリインストールモデルのコンピューター
- Windows 98 Second Editionプリインストールモデルから、Windows Me/Windows 2000にアップグレードしたコンピューター
- Mac OS 8.6〜9.2.2でUSBインターフェースを標準搭載したコンピューター

ネットワークプリンター ＜Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0の場合＞

プリンターは、TCP/IP(LPD)プロトコルをサポートしているため、LPRで印刷データを直接送信して、印刷できます。この場合は、プリンターとコンピューターに、IPアドレスの設定が必要です。



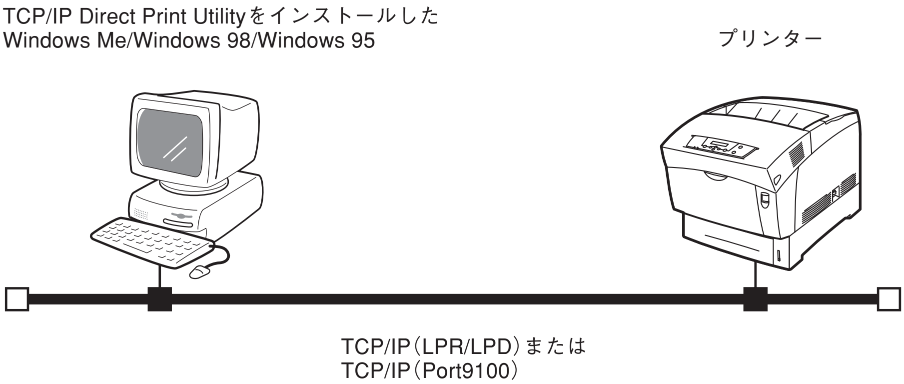
Windows XP/Windows 2000では、次のような印刷もできます。

- プリンターは、Port9100をサポートしているため、設定したポートに印刷データを直接送信して印刷できます。
- プリンターは、IPPをサポートしているため、プリンターのポートに、プリンターのURLを指定してインターネット印刷ができます。

ネットワークプリンター ＜Windows Me/Windows 98/Windows 95の場合＞

TCP/IP環境で、Windows Me/Windows 98/Windows 95から印刷する場合は、TCP/IP Direct Print Utilityを使用します。

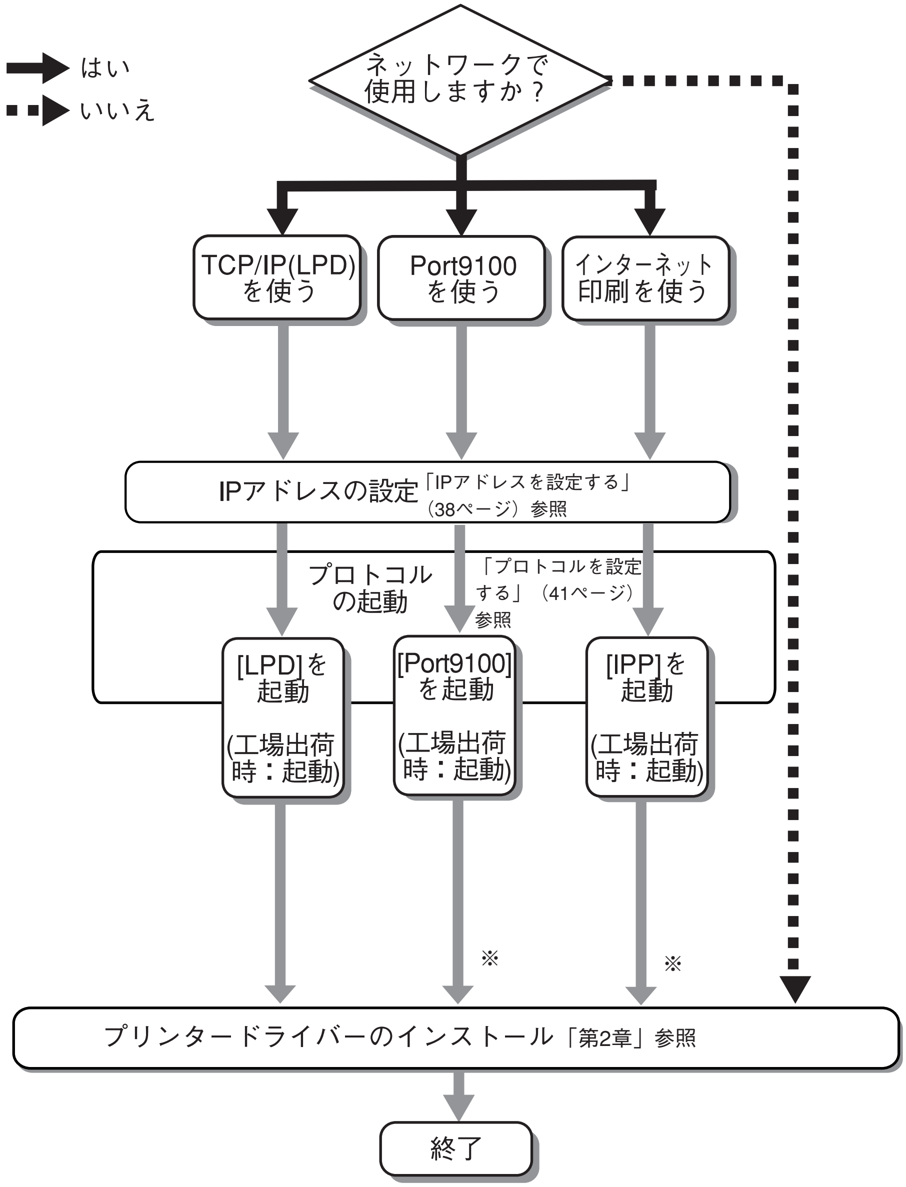
TCP/IP Direct Print Utilityとは、コンピューターからネットワーク上のプリンターに、サーバーなどを経由しないで、印刷データを直接送信して印刷するためのソフトウエアです。
この場合、プリンターとコンピューターに、IPアドレスの設定が必要です。
また、TCP/IP Direct Print Utilityのプロトコルは、LPDまたはPort9100が使用できます。



プリンターがIPPをサポートしているため、IPPが利用できるWindows Meでは、プリンターのポートにプリンターのURLを指定してインターネット印刷ができます。

プリンター環境の設定の流れ

プリンターの環境を設定する流れについて説明します。
フローチャートに沿って、それぞれのプリンター環境に必要な設定を確認してください。



※　「ネットワーク環境の設定を変更する」(195ページ)を参照してください。

本プリンターでは、次のようなネットワーク機能も持っています。これらについては、第6章「ネットワーク環境での便利な使い方」を参照してください。

1 次のようなニーズに柔軟に対応できます。

- プリンターのIPアドレスをDHCPサーバーで管理したい。
- WINSサーバーにプリンターを登録したい。

DHCPで運用したい場合は、IPアドレスが変更されることがあるので、定期的にIPアドレスを確認して使用する必要があります。また、操作パネルを利用して、アドレスの取得方法を[DHCP]にしてください。

2 CentreWare Internet Servicesが使用できます。
Web画面からプリンターの状態やプリンターの各種設定ができます。この機能を「CentreWare Internet Services」と呼びます。

3 SNMPエージェント機能を持っています。
SNMPエージェント機能を起動する(工場出荷時：起動)ことによって、各種SNMPマネージャーから、本プリンターを管理できます。また、Simple Status Notificationツールを使用して、ネットワーク上のコンピューターから、プリンターの状態を管理できます。

4 電子メールを送受信できます。
企業内のネットワークやインターネットを経由して、ユーザーと本プリンター間で電子メールを使った情報の送受信ができます。この機能を「Status Messenger」と呼びます。

IPアドレスを設定する

ここでは、操作パネルを使用して、IPアドレスとサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する方法を説明します。
手順は次のとおりです。

✔チェック

IPアドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤ったIPアドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てるIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

操作パネルの操作方法については、「メニューモードの基本操作」(152ページ)、および「メニューツリー」(149ページ)を参照してください。

❶ IPアドレスの取得方法を「パネル」に設定する

印刷可ランプ点灯(プリンターが印刷できる状態)

```
プ゜リント テ゛キマス
```

1. [メニュー]を押す。

メニューモードに入ります。

```
メニュー
   1 システムセッテイ
```

2. [▼]を4回押す。

```
メニュー
    5 ネットワーク
```

3. [セット/排出]または[▶]を押す。

```
5 ネットワーク
  イーサネットセッテイ
```

4. [▼]を押す。

```
5 ネットワーク
      TCP/IP
```

5. [セット/排出]または[▶]を押す。

```
TCP/IP
 IPアト゛レスセットアップ゜
```

6. [セット/排出]または[▶]を押す。

現在設定されている値の横には「＊」が付いています。

```
IPアト゛レスセットアップ゜
           DHCP ＊
```

7. [▼]を押す。

```
IPアト゛レスセットアップ゜
            ハ゜ネル
```

8. [セット/排出]を押す。

```
ｾｯﾃｲﾊ ﾃﾞﾝｹﾞﾝ
ｵﾌｰｵﾝﾃﾞ ﾕｳｺｳﾃﾞｽ
```

3秒後、右の表示になります。
値が確定されたことを示す「＊」が付きます。

```
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
          ﾊﾟﾈﾙ *
```

9. [取り消し/プリント中止]または[◀]を押す。

「IPアドレスセットアップ」の表示に戻ります。

```
TCP/IP
 IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
```

✔チェック

プリンターの電源はゲートウェイアドレスまで設定してから、最後に入れ直します。このまま先に進んでください。

❷ IPアドレスを設定する

IPアドレスは、小数点で区切られた4つの数値(10進数)を設定します。それぞれの10進数は、0〜255までの値で設定します。

10. [▼]を押す。

```
TCP/IP
    IPｱﾄﾞﾚｽ
```

11. [セット/排出]または[▶]を押す。

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000*
```

12. [▲]または[▼]を目的の数値(設定例：192)になるまで何回か押す。

このとき、ボタンを押し続けると値が10ずつ連続的に変わります。

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.000.000.000
```

13. [▶]を押して、カーソル「_」を次の数値に移動する。

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.000.000.000
```

14. 手順12と13を繰り返してIPアドレスを設定する。

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.100
```

15. [セット/排出]を押す。

```
ｾｯﾃｲﾊ ﾃﾞﾝｹﾞﾝ
ｵﾌｰｵﾝﾃﾞ ﾕｳｺｳﾃﾞｽ
```

3秒後、右の表示になります。

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.100*
```

16. [取り消し/プリント中止]または[◀]を押す。

「IPアドレス」の表示に戻ります。

```
TCP/IP
    IPｱﾄﾞﾚｽ
```

❸ サブネットマスクを設定する

17. [▼]を押す。

```
TCP/IP
   ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
```

18. [セット/排出]または[▶]を押す。

```
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
000.000.000.000*
```

19. IPアドレスの設定手順12～15と同様に操作してサブネットマスクを設定する。

[▲]または[▼]で値を設定するとき、ボタンを押し続けると、値が連続的に変わります。

```
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
255.255.255.000*
```

20. [取り消し/プリント中止]または[◀]を押す。

「サブネットマスク」の表示に戻ります。

```
TCP/IP
   ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
```

❹ ゲートウェイアドレスを設定する

21. [▼]を押す。

```
TCP/IP
  ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
```

22. [セット/排出]または[▶]を押す。

```
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000*
```

23. IPアドレスの設定手順12～15と同様に操作してサブネットマスクを設定する。

[▲]または[▼]で値を設定するとき、ボタンを押し続けると、値が連続的に変わります。

```
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.254*
```

ここまで設定できたら、プリンターの電源を切り、入れ直します。

プロトコルを設定する

工場出荷時には、[Status Messenger]と[FTP]以外のプロトコルは、[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。
これでプリンター側の設定は終了です。「設定を確認する」(43ページ)に進んでください。

ネットワークプリンターで使用する場合は、プリンター側で、設置するネットワーク環境に応じたプロトコルを起動しておく必要があります。

- TCP/IP(LPD)の場合 →[LPD]プロトコル
- Port9100の場合 →[Port9100]プロトコル
- IPPの場合 →[IPP]プロトコル

また、コンピューター側にプリンタードライバーをインストールするとき、[SNMP UDP/IP]プロトコルを起動しておきます。

手順は次のとおりです。本体と電子メールの送受信をしたい場合には、同様の手順で、[Status Messenger]プロトコルを起動してください。

操作パネルの操作方法については、「メニューモードの基本操作」(152ページ)、および「メニューツリー」(149ページ)を参照してください。

印刷可ランプ点灯(プリンターが印刷できる状態)

```
プリント デキマス
```

1. **[メニュー]を押す。**

メニューモードに入ります。

```
メニュー
  1 システムセッテイ
```

2. **[▼]を4回押す。**

```
メニュー
  5 ネットワーク
```

3. **[セット/排出]または[▶]を押す。**

```
5 ネットワーク
  イーサネットセッテイ
```

4. **[▼]を2回押す。**

```
5 ネットワーク
  プロトコル
```

5. ［セット/排出］または［▶］を押す。

```
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
        LPD
```

→
←

6. ［▼］を押す。

```
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
     Port9100
```

→
←

7. ［▼］を押す。

```
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
       IPP
```

→
←

8. ［▼］を2回押す。

```
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
  SNMP UDP/IP
```

→
←

プロトコルを起動する

❶ **［セット/排出］を押す。**

xxxの部分には、プロトコル名が表示されます。

```
XXX
             ﾃｲｼ  *
```

❷ **［▼］を押す。**

```
XXX
             ｷﾄﾞｳ
```

❸ **［セット/排出］を押す。**

“セッテイハ　デンゲン　オフーオンデ　ユウコウデス”と3秒間表示されたあと、次の表示になります。

```
XXX
             ｷﾄﾞｳ  *
```

❹ **ほかのプロトコルを起動する場合は［取り消し/プリント中止］または［◀］を押し、次の手順に進む。**

設定を終了する場合は、手順9に進んでください。

9. プリンターの電源を切り、入れ直す。

設定を確認する

プリンター設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。
また、プリンター設定リストには、コンピューター側の設定をするときに必要な情報も印刷されます。あわせて確認しておきます。

✔チェック

プリンター設定リストの印刷方法は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

プリンター設定リストの印刷例

次ページの例を参考に、内容を確認してください。

Color MultiWriter 7500C
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	91ページ
ドラムカウンター	82counts
搭載メモリー	96M byte
搭載プリンター言語	XPL2:200107171710
搭載フォント数	XPL2 用 和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200107181806
Bootバージョン	200107131422
IOTバージョン	1.0.2(1.0.1)
DACSバージョン	200107161307

ネットワーク

F/Wバージョン	1.23
Ethernet Address	08:00:37:0e:20:4a
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168. 1.100
サブネットマスク	255.255.255. 0
ゲートウェイアドレス	192.168. 1.254
搭載プロトコル	LPD, Port9100, IPP FTP, SNMP Status Messenger Internet Services
受信制限	なし

オプション

用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動

Status Messenger

ポート状態	停止

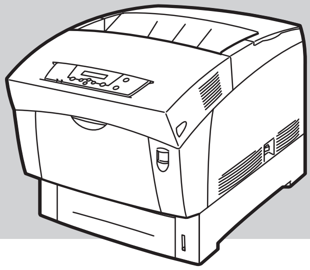
Internet Services

ポート状態	起動

IPアドレスを確認します。

プロトコルのポート状態を確認します。

2章 プリンタードライバーのインストール



プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示をプリンターが解釈できるデータに変換するためのソフトウエアです。ローカルプリンターで使用する場合はプリンターを接続しているコンピューターに、ネットワークプリンターで使用する場合はネットワークに接続しているコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。

対象OSとシステム環境

Windows用プリンタードライバー

本プリンターのWindows用プリンタードライバーは、次のOSが動作するPC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)と、PC-9821シリーズで双方向パラレルインターフェースを搭載している機種に対応しています。

- Microsoft Windows Millennium Edition日本語版*1
- Microsoft Windows 98 オペレーティングシステム日本語版
- Microsoft Windows 95 オペレーティングシステム日本語版
- Microsoft Windows XP日本語版*2
- Microsoft Windows 2000 Professional日本語版*3
- Microsoft Windows NT WorkStation オペレーティングシステムVersion 4.0 日本語版*4、5

＊1 Windows Meでは、Windows 98用のプリンタードライバーを利用できます。

＊2 Windows XPはPC-9821シリーズをサポートしていません。またWindows XP 64-Bit Editionにも対応していません。

＊3 Windows 2000用のプリンタードライバーは、Microsoft Windows 2000 Server 日本語版にもインストールできます。

＊4 Windows NT 4.0用のプリンタードライバーは、Microsoft Windows NT Server ネットワーク オペレーティングシステム Version 4.0 日本語版にもインストールできます。

＊5 Windows NT 4.0用のプリンタードライバーは、Intel x86版NT 4.0に対応しています。

次のいずれかの条件を満たす場合は、本プリンターとUSBケーブルで接続して印刷することができます。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。

- Windows Me/Windows 98 Second Edition/Windows XP/Windows 2000プリインストールモデルのコンピューター
- Windows 98 Second Editionプリインストールモデルから、Windows Me/Windows 2000にアップグレードしたコンピューター

Macintosh用プリンタードライバー

本プリンターのMacintosh用プリンタードライバーは、Mac OS 8.6〜9.2.2日本語版が動作し、USBインターフェースを標準搭載している機種に対応しています。

プリンターの接続方法とプリンタードライバーを使用できる環境

プリンターとコンピューターとの接続方法によって、それぞれ下記のような環境で使用できます。

○：インストールできます。×：インストールできません。

接続方法	システム環境	インストール方法	
		プラグ・アンド・プレイ	その他の方法
パラレル接続	Windows Me/98 Second Edition Windows 98/95 Windows XP*/2000	○	○
	Windows NT 4.0	×	○
USB接続	Windows Me/98 Second Edition	×	○
	Windows XP*/2000	○	×
	Mac OS 8.6～9.2.2	×	○
ネットワーク接続	Windows Me/98/95 Windows XP*/2000 Windows NT 4.0	×	○

* Windows XP 64-Bit Editionには対応していません。

最新プリンタードライバーの入手方法

最新プリンタードライバーは、インターネット「121ware.com」で提供しています。ダウンロードしてご利用ください。なお、通信費用はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

「121ware.com」のアドレス（URL）は、次のとおりです。

http://121ware.com

「プラグ・アンド・プレイ」によるインストール

ここでは、Windows 日本語版において、プリンタードライバーを「プラグ・アンド・プレイ」機能を使ってインストールする手順を説明します。

パラレルインターフェースで接続

Windows Me 日本語版

ここでは、Windows Me 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

❶ **プリンターとコンピューターをパラレルインターフェースケーブルで接続する。**

❷ **Color MultiWriter 7500Cの電源をONにする。**

❸ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows Me 日本語版を起動します。

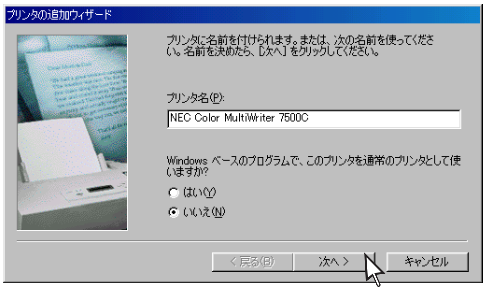
❹ **[適切なドライバを自動的に検索する]を選ぶ。プリンタソフトウェアCD-ROMをセットしてから、[次へ]をクリックする。**

❺ **[次へ]をクリックする。**

この手順が現れなくても、次の手順に進む場合があります。

❻ **このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[次へ]をクリックする。**

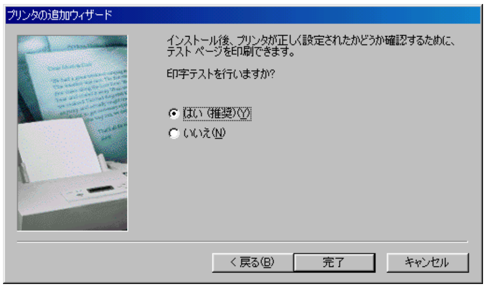
入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにわかりやすいような名前に変更すると便利です。



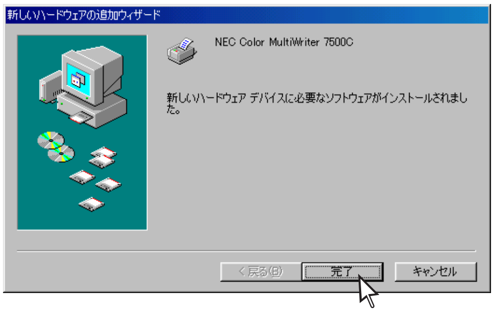
✔チェック

ほかのプリンタードライバーがインストールされていない場合は、[通常のプリンタとして使用しますか]のボタンは表示されません。

❼ **テストページを印刷して、正しくドライバーがインストールされたことを確認する。**



❽ **[完了]をクリックし、プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。**



❾ **オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。**

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

✔チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

Windows 98/98SE 日本語版

ここでは、Windows 98/98SE 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

❶ **プリンターとコンピューターをパラレルインターフェースケーブルで接続する。**

❷ **Color MultiWriter 7500Cの電源をONにする。**

❸ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows 98 日本語版を起動します。

❹ **[次へ]をクリックする。**

このダイアログボックスが表示されなかった場合、「プリンターの追加でインストールする」(65ページ)に進んでください。

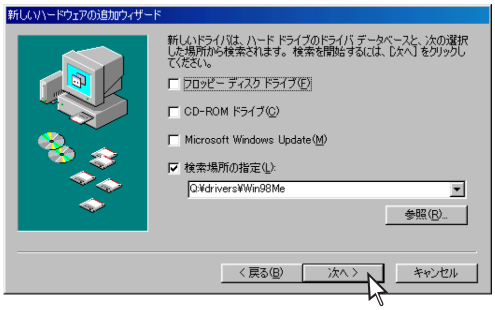
❺ **[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選び、[次へ]をクリックする。**

❻ **プリンタソフトウェアCD-ROMをセットする。**

❼ **選択項目の中から[検索場所の指定]をチェックして、検索場所を指定し、[次へ]をクリックする。**

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン(：)、円記号(￥)に続けて「Drivers￥Win98Me」と入力します。

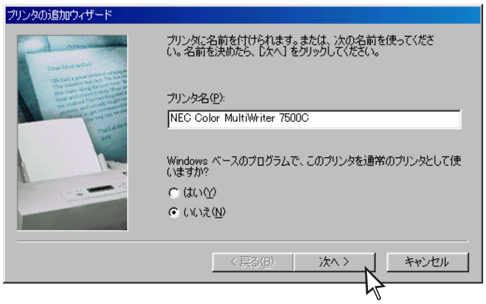
入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合)：
「Q:￥Drivers￥Win98Me」



❽ **[次へ]をクリックする。**

❾ このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[次へ]をクリックする。

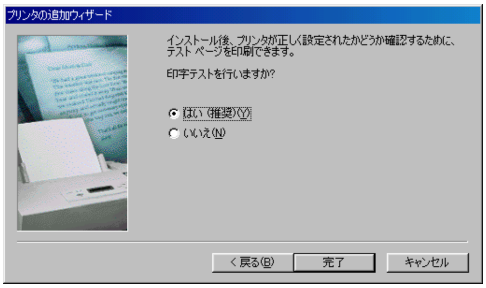
入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにわかりやすいような名前に変更すると便利です。



✔チェック

ほかのプリンタードライバーがインストールされていない場合は、[通常のプリンタとして使用しますか]のボタンは表示されません。

❿ テストページを印刷して、正しくドライバーがインストールされたことを確認する。



⓫ [完了]をクリックし、プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。

⓬ オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

✔チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

Windows 95 日本語版

ここでは、Windows 95 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

❶ **プリンターとコンピューターをパラレルインターフェースケーブルで接続する。**

❷ **Color MultiWriter 7500Cの電源をONにする。**

❸ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows 95 日本語版を起動します。

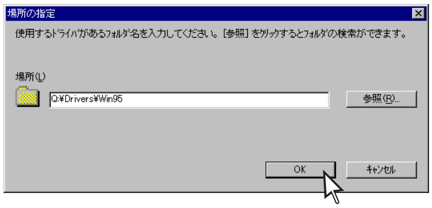
❹ **[デバイスドライバウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[次へ]をクリックする。**

❺ **[このデバイス用のドライバが見つかりませんでした]というメッセージが表示されたら、[場所の指定]をクリックする。**

❻ **[場所]にフォルダー名を指定し、[OK]をクリックする。**

フォルダーの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（¥）に続けて「Drivers¥Win95」と入力します。

入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）：
「Q:¥Drivers¥Win95」



❼ **[完了]をクリックする。**

❽ **プリンターの名前を決定する。**

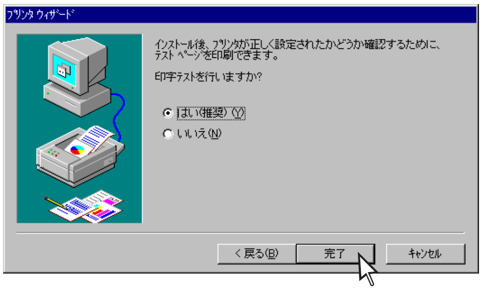
入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにわかりやすいような名前に変更すると便利です。

❾ **このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[次へ]をクリックする。**

✔チェック

ほかのプリンタードライバーがインストールされていない場合は、[通常のプリンタとして使用しますか]のボタンは表示されません。

❿ プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するために、[はい]を選んで[完了]をクリックする。



⓫ 「'NEC Color MultiWriter 7500C for Windows 95 disk' ラベルの付いたディスクを挿入して[OK]を押してください。」というメッセージが出たら、[OK]をクリックする。

⓬ [ファイルのコピー元]にファイル名を指定し、[OK]をクリックする。

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（:）、円記号（¥）に続けて「Drivers¥Win95」と入力します。

入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）:
「Q:¥Drivers¥Win95」

テストページが印刷されます。

手順❿で[いいえ]を選択した場合は印刷されません。

⓭ プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。

⓮ オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」（310ページ）を参照してください。

✔チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」（237ページ）を参照してください。

Windows XP 日本語版

ここでは、Windows XP 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

✔チェック

Windows XPへのインストールには、「コンピュータの管理者」である必要があります。「コンピュータの管理者」でない場合には、インストールを行うことはできません。

❶ **プリンターとコンピューターをパラレルインターフェースケーブルで接続する。**

❷ **Color MultiWriter 7500Cの電源をONにする。**

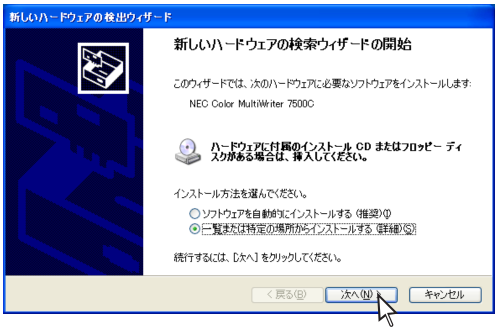
❸ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows XP 日本語版を起動します。

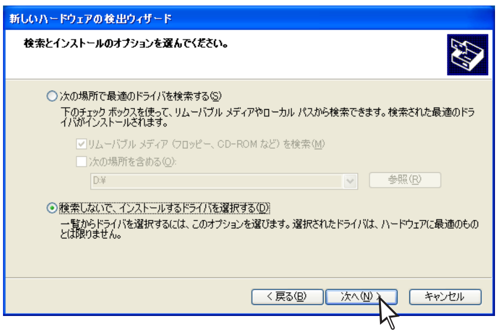
❹ **[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]を選び、[次へ]をクリックする。**

このダイアログボックスが表示されなかった場合、「プリンターの追加でインストールする」(65ページ)に進んでください。

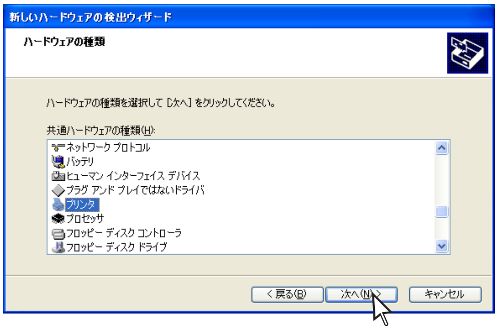
接続先のポート名はプリンターケーブルを接続したポート名となり、通常は「LPT1」になります。



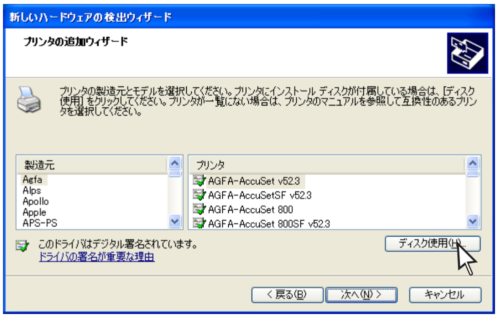
❺ **[検索しないでインストールするドライバを選択する]を選び、[次へ]をクリックする。**



❻ **[プリンタ]を選び、[次へ]をクリックする。**

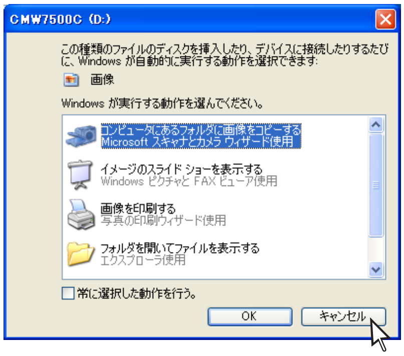


❼ **[ディスク使用]をクリックする。**



❽ **プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。**

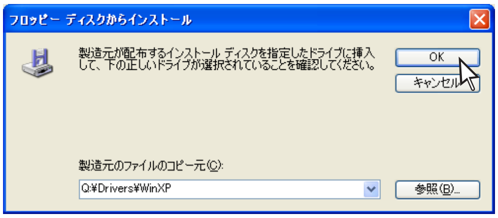
下記のようなダイアログボックスが表示されたら、[キャンセル]をクリックしてください。



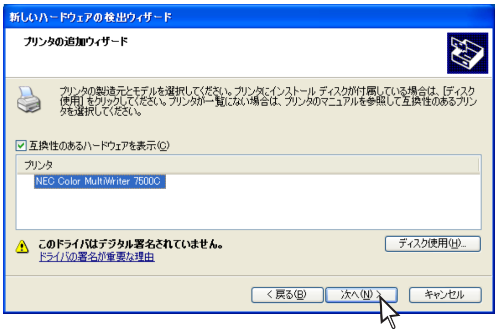
❾ **ファイルのコピー元を指定し、[OK]をクリックする。**

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（¥）に続けて「Drivers¥WinXP」と入力します。

入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）：
「Q:¥Drivers¥WinXP」



❿ **使用するプリンター名を選び、[次へ]をクリックする。**



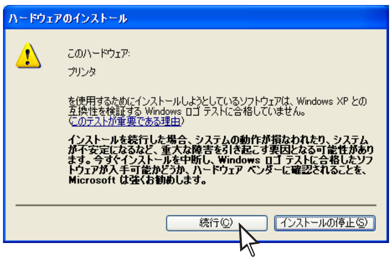
インストールを開始します。

✔チェック

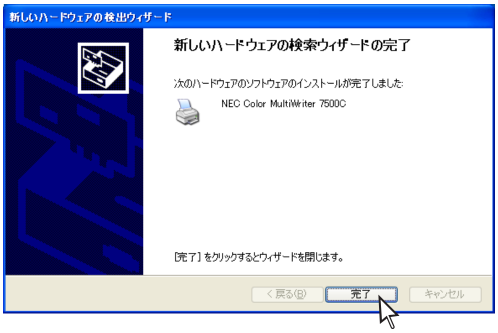
以下の[ハードウェアのインストール]ダイアログボックスが表示される場合があります。添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているソフトウエアは、弊社により動作を確認されています。

[続行]をクリックし、インストールを続行してください。

なお、[インストールの停止]をクリックした場合はインストールが中止されます。



⓫ **[完了]をクリックする。**



⓬ **プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。**

⓭ **オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。**

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」（310ページ）を参照してください。

✔チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」（237ページ）を参照してください。

Windows 2000 日本語版

ここでは、Windows 2000 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

チェック

Windows 2000へのインストールには、Administratorまたは「Domain Admins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合には、インストールを行うことはできません。

❶ **プリンターとコンピューターをパラレルインターフェースケーブルで接続する。**

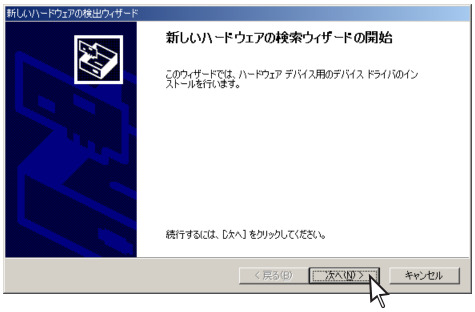
❷ **Color MultiWriter 7500Cの電源をONにする。**

❸ **コンピューターの電源をONにする。**

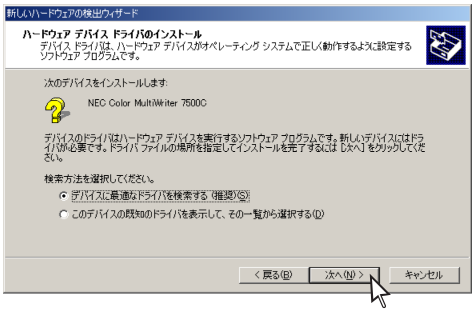
Windows 2000 日本語版を起動します。

❹ **[次へ]をクリックする。**

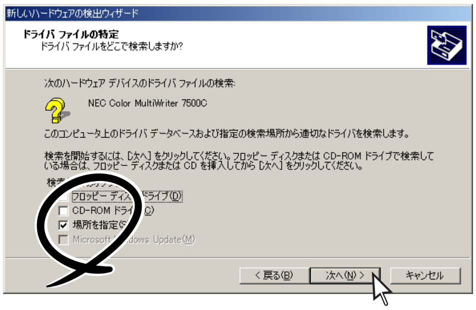
このダイアログボックスが表示されなかった場合、「プリンターの追加でインストールする」(65ページ)に進んでください。



❺ **[デバイスに最適なドライバを検索する]を選び、[次へ]をクリックする。**



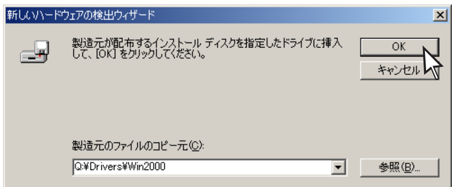
❻ **[場所を指定]を選び、[次へ]をクリックする。**



❼ **プリンタソフトウェアCD-ROMをセットする。**

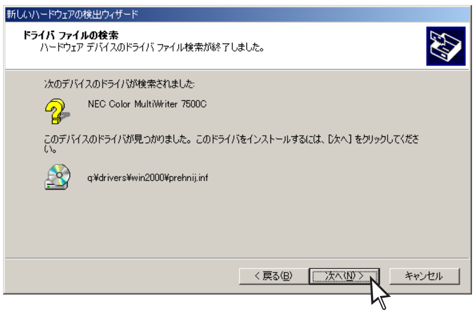
❽ **[製造元のファイルのコピー元]に、「CD-ROMドライブ名:¥Drivers¥Win2000」と入力し、[OK]をクリックする。**

入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合):
「Q:¥Drivers¥Win2000」



❾ **内容を確認し、[次へ]をクリックする。**

インストールを開始します。



チェック

［デジタル署名が見つかりませんでした］とメッセージダイアログボックスが表示される場合があります。プリンタソフトウェアCD-ROMに収録されているColor MultiWriter 7500Cのプリンターソフトウエアは、弊社より動作を確認しております。

［はい］をクリックし、インストールを実行します。

［いいえ］をクリックした場合は、インストールが中止されます。

❿ ［完了］をクリックする。

⓫ プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。

⓬ オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

USBインターフェースで接続

Windows XP 日本語版

ここでは、Windows XP 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

チェック

Windows XPへのインストールには、「コンピュータの管理者」である必要があります。コンピュータの管理者でない場合には、インストールを行うことはできません。

❶ プリンターとコンピューターをUSBケーブルで接続する。

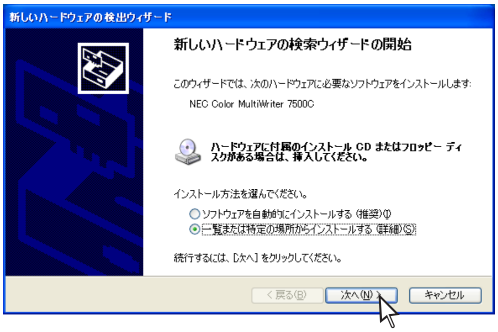
❷ Color MultiWriter 7500Cの電源をONにする。

❸ コンピューターの電源をONにする。

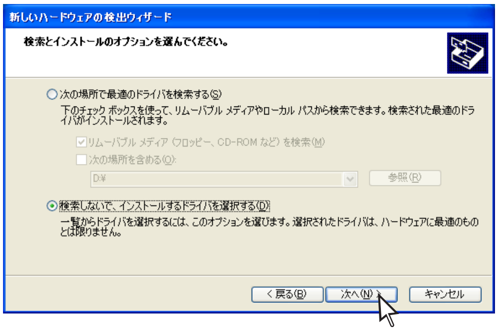
Windows XP 日本語版を起動します。

❹ [一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]を選び、[次へ]をクリックする。

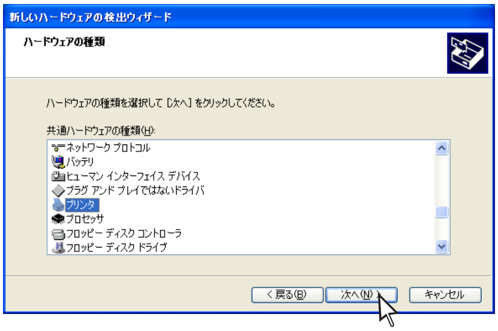
このダイアログボックスが表示されなかった場合、「プリンターの追加でインストールする」(65ページ)に進んでください。



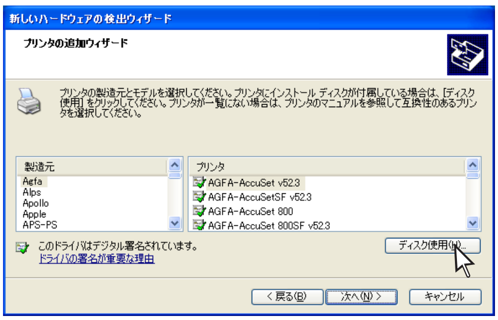
❺ [検索しないでインストールするドライバを選択する]を選び、[次へ]をクリックする。



❻ [プリンタ]を選び、[次へ]をクリックする。

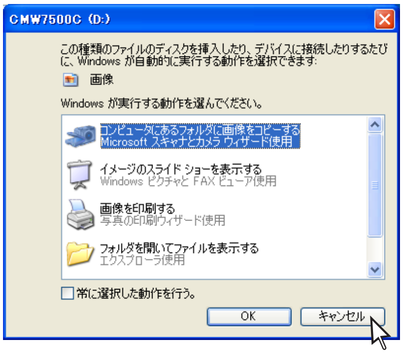


❼ [ディスク使用]をクリックする。



❽ プリンターソフトウエアCD-ROMをセットする。

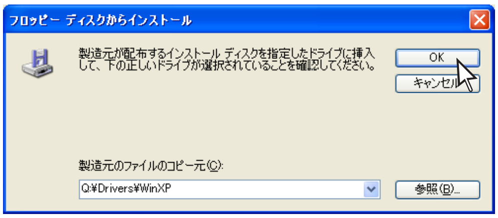
下記のようなダイアログボックスが表示されたら、[キャンセル]をクリックしてください。



❾ ファイルのコピー元を指定し、[OK]をクリックする。

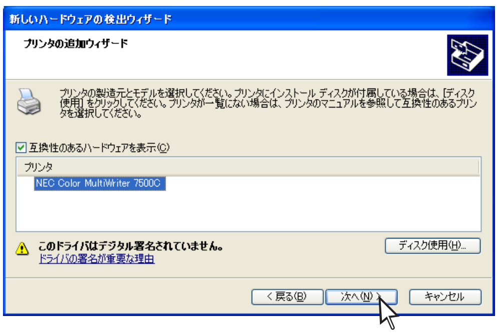
ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン(：)、円記号(￥)に続けて「Drivers￥WinXP」と入力します。

入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合)：
「Q:￥Drivers￥WinXP」



❿ 使用するプリンター名を選び、[次へ]をクリックする。

インストールを開始します。

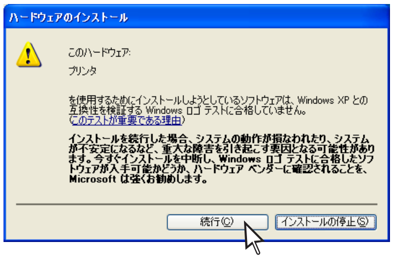


✔チェック

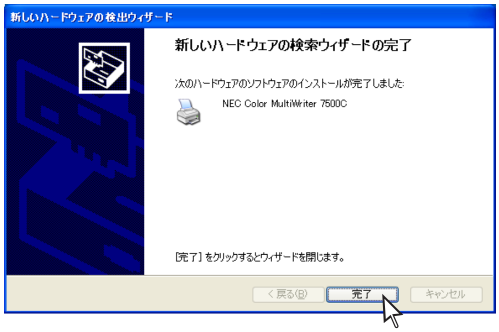
以下の[ハードウェアのインストール]ダイアログボックスが表示される場合があります。添付のプリンターソフトウエアCD-ROMに収録されているプリンターソフトウエアは、弊社により動作を確認されています。

[続行]をクリックし、インストールを続行してください。

なお、[インストールの停止]をクリックした場合はインストールが中止されます。



⓫ [完了]をクリックする。



⓬ プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。

⓭ オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

✔チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

Windows 2000 日本語版

ここでは、Windows 2000 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

✔チェック

Windows 2000へのインストールには、Administratorまたは「Domain Admins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合には、インストールを行うことはできません。

❶ プリンターとコンピューターをUSBケーブルで接続する。

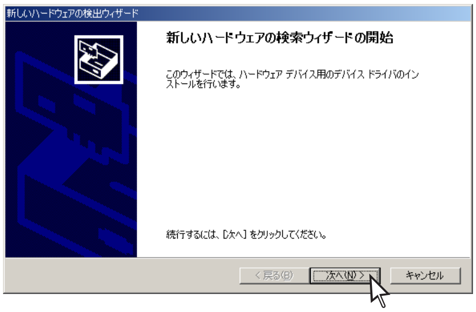
❷ Color MultiWriter 7500Cの電源をONにする。

❸ コンピューターの電源をONにする。

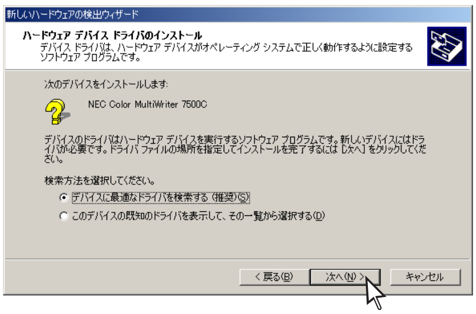
Windows 2000 日本語版を起動します。

❹ [次へ]をクリックする。

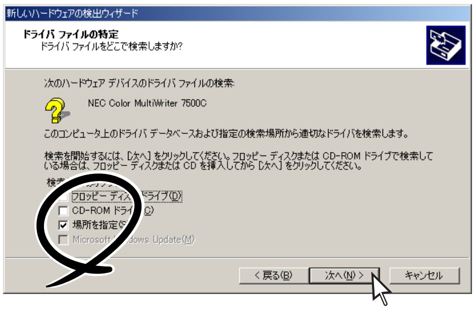
このダイアログボックスが表示されなかった場合、「プリンターの追加でインストールする」(65ページ)に進んでください。



❺ [デバイスに最適なドライバを検索する]を選び、[次へ]をクリックする。



❻ [場所を指定]を選び、[次へ]をクリックする。

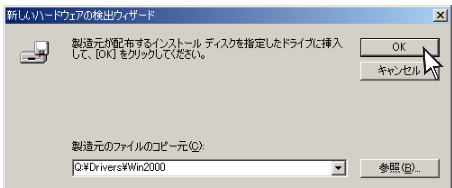


❼ プリンタソフトウェアCD-ROMをセットする。

❽ [製造元のファイルのコピー元]を指定し、[OK]をクリックする。

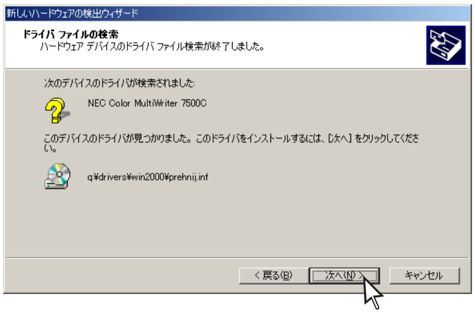
ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「Drivers¥Win2000」と入力します。

入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合):
「Q:¥Drivers¥Win2000」



❾ 内容を確認し、[次へ]をクリックする。

インストールを開始します。



✔チェック

[デジタル署名が見つかりませんでした]とメッセージダイアログボックスが表示される場合があります。プリンタソフトウェアCD-ROMに収録されているColor MultiWriter 7500Cのプリンターソフトウエアは、弊社より動作を確認しております。

[はい]をクリックし、インストールを実行します。

[いいえ]をクリックした場合は、インストールが中止されます。

❿ [完了]をクリックする。

⓫ プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。

⓬ オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

✔チェック

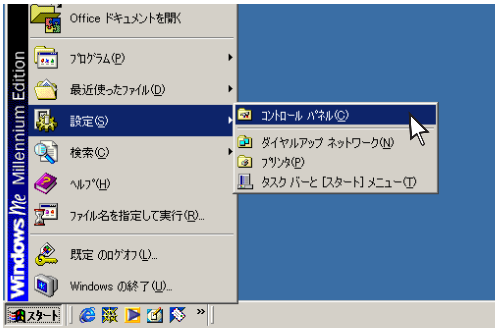
取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

「プラグアンドプレイ」によるインストールでの注意点

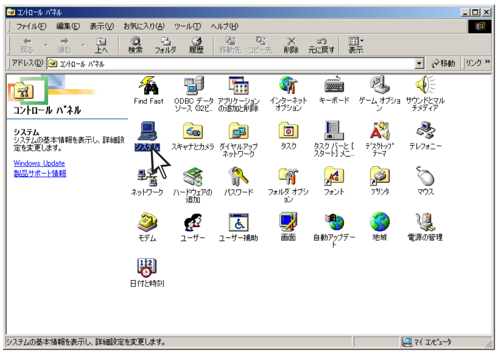
プラグアンドプレイの途中で[キャンセル]をクリックしてインストールを中断すると、再度プラグアンドプレイでのインストールができません。その場合は、下記の手順によってインストールする前の状態に戻してから、もう一度インストールを行ってください。

<Windows Me/98/98SE/95の場合>

❶ [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[コントロールパネル]をクリックする。

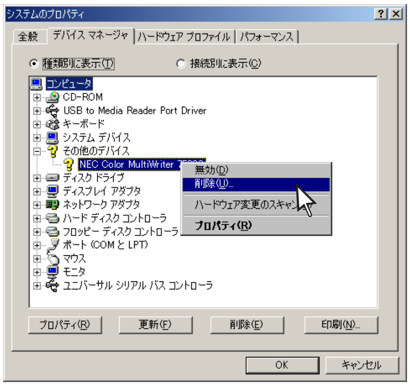


❷ [システム]アイコンをダブルクリックする。



❸ [デバイスマネージャ]タブをクリックする。

❹ [NEC ColorMultiWriter 7500C]を選択し、[削除]をクリックする。

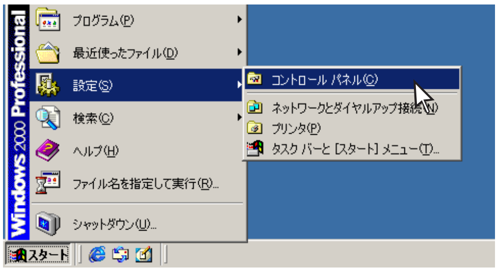


❺ いったんコンピューターを再起動し、プリンターの電源をOFF/ONする。

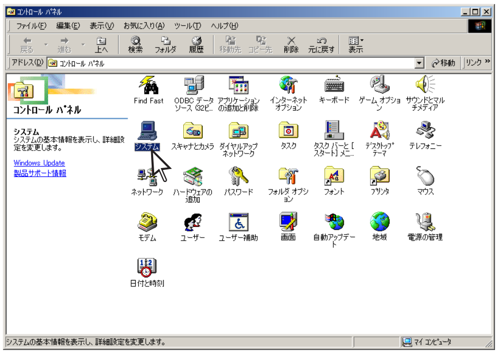
❻ 再度インストール手順に従ってインストールを行う。

<Windows 2000の場合>

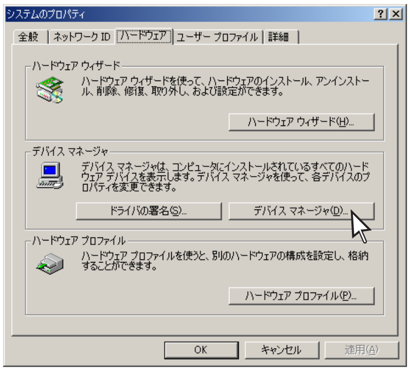
❶ [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[コントロールパネル]をクリックする。



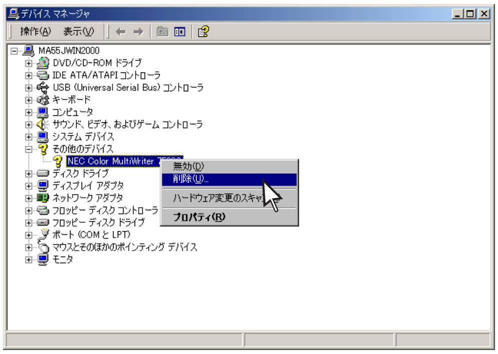
❷ ［システム］アイコンをダブルクリックする。



❸ ［ハードウェア］タブを選択し、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックする。



❹ ［NEC ColorMultiWriter 7500C］を選択し、［削除］をクリックする。

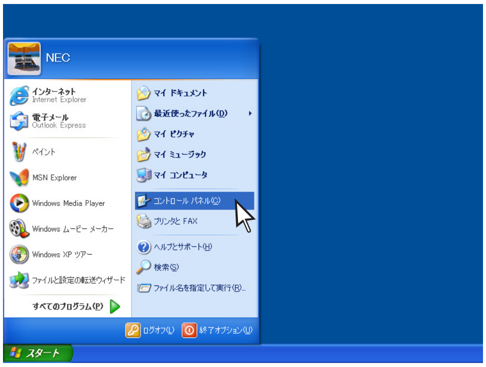


❺ いったんコンピューターを再起動し、プリンターの電源をOFF/ONする。

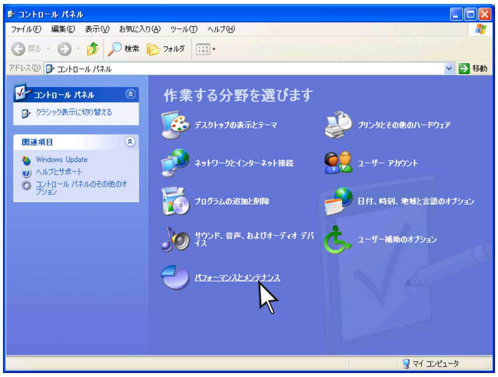
❻ 再度インストール手順に従ってインストールを行う。

＜Windows XPの場合＞

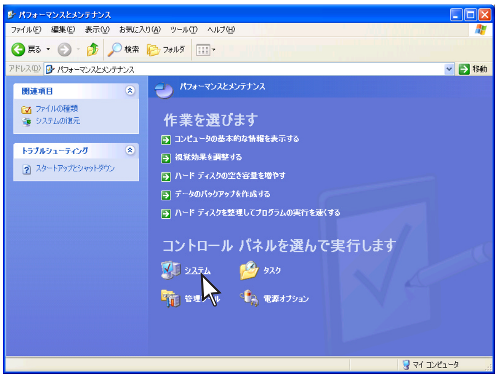
❶ ［スタート］ボタンをクリックする。［コントロールパネル］をクリックする。



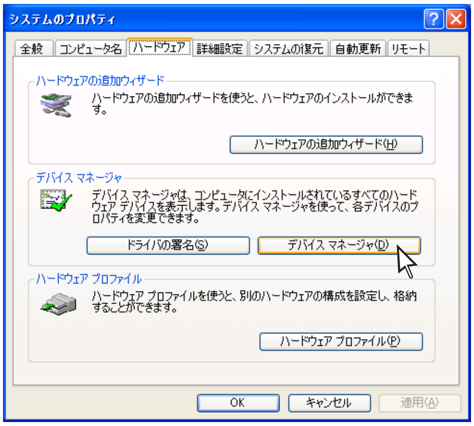
❷ ［パフォーマンスとメンテナンス］アイコンをクリックする。



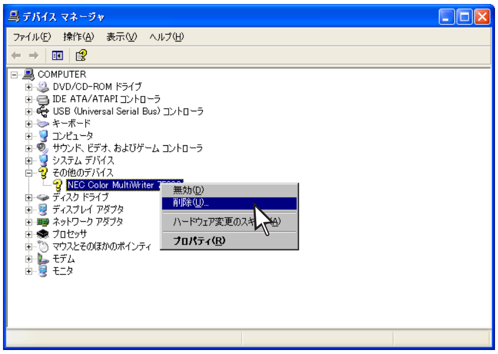
❸ ［システム］アイコンをクリックする。



❹ ［ハードウェア］タブを選択し、［デバイスマネージャ］タブをクリックする。



❺ ［NEC ColorMultiWriter 7500C］を選択し、［削除］をクリックする。



❻ いったんコンピューターを再起動し、プリンターの電源をOFF/ONする。

❼ 再度インストール手順に従ってインストールを行う。

プリンターの追加でインストールする

Windows Me/98/95 日本語版の場合

ここでは、Windows Me/98/95 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順について説明します。

❶ **コンピューターの電源をONにし、Windowsを起動する。**

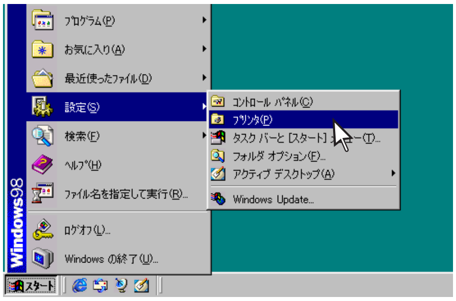
✔チェック

Windowsの起動後、「新しいハードウェアの追加」といった内容のダイアログボックスが表示されることがあります。その場合は、[キャンセル]をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

❷ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

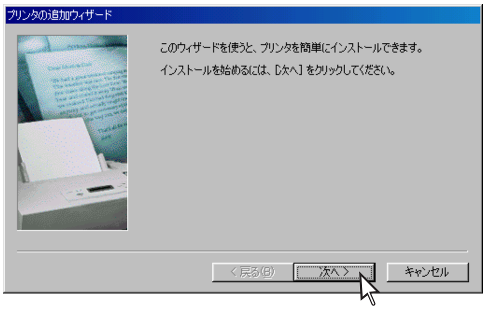
❸ **[スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。[マイコンピュータ]ウィンドウの[プリンタ]アイコンをダブルクリックする方法もあります。

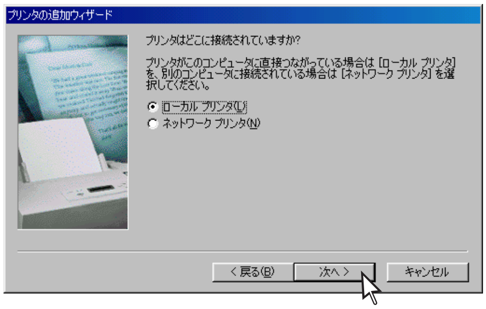


❹ **[プリンタ]ウィンドウの中の[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。**

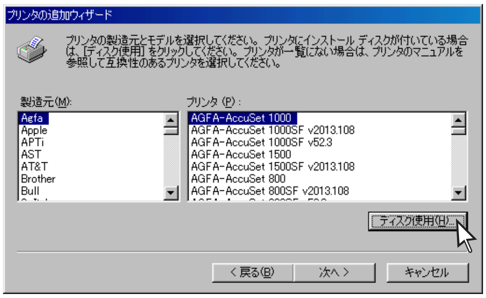
❺ **指示に従って、[次へ]をクリックする。**



❻ **[ローカルプリンタ]をチェックし、[次へ]をクリックする。**



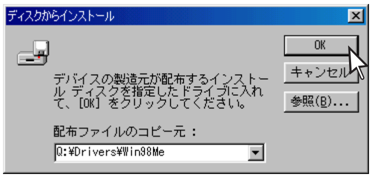
❼ **[ディスク使用]をクリックする。**



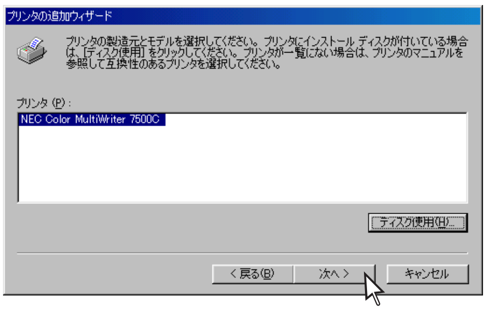
❽ [配布ファイルのコピー元]を指定して、[OK]をクリックする。

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（￥）に続けて「Drivers￥Win98Me」（Windows 95の場合は「Drivers￥Win95」）と入力します。

入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）
　Windows 98、Meの場合:
　　「Q:￥Drivers￥Win98Me」
　Windows 95の場合:
　　「Q:￥Drivers￥Win95」

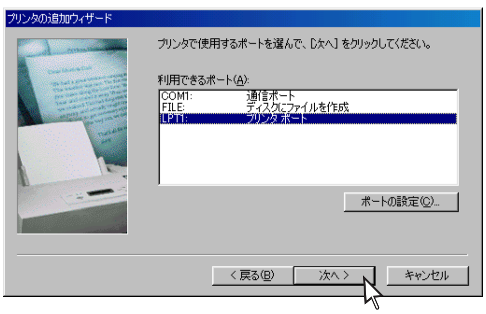


❾ [Color MultiWriter 7500C]を選び、[次へ]をクリックする。



❿ プリンターに使用するポートを選び、[次へ]をクリックする。

表示されるポートの一覧は、コンピューターによって異なります。
ネットワークやUSBで使用する場合も、「LPT1:」を選択してください。



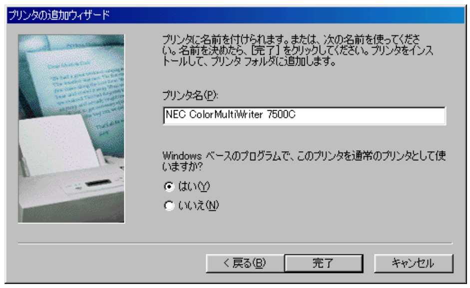
⓫ プリンターの名前を決定する。

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにわかりやすいような名前に変更すると便利です。

⓬ このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[次へ]をクリックする。

✔チェック

ほかのプリンタードライバーがインストールされていない場合は、[通常のプリンタとして使用しますか]のボタンは表示されません。



⓭ ローカル接続の場合は、テストページを印刷して、正しくドライバーがインストールされたことを確認する。

ネットワーク接続やUSB接続の場合は、テストページを印刷しないでください。

⓮ プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。

USB接続の場合は、CD-ROMを取り出さずに、引き続き「USB Print Utility」のインストールを行ってください。

⓯ オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」（310ページ）を参照してください。

✔チェック

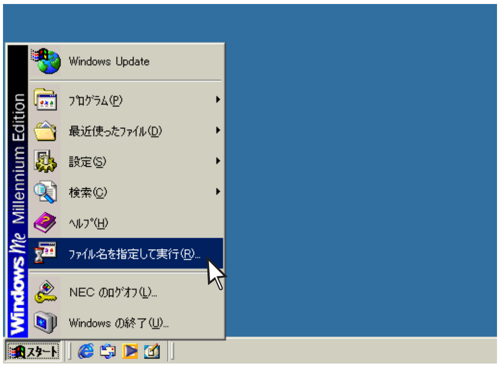
取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」（237ページ）を参照してください。

USB Print Utilityのインストール

ここでは、Windows Me/98SE 日本語版にUSB Print Utilityをインストールする手順について説明します。

❶ [スタート]ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]を選択する。

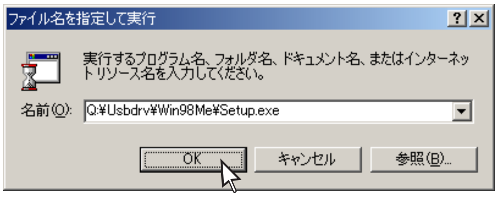
[ファイル名を実行して実行]ダイアログボックスが表示されます。



❷ [名前]にUSB Print Utilityの実行ファイルを指定して、[OK]をクリックする。

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（¥）に続けて「Usbdrv¥Win98Me¥Setup.exe」と入力します。

入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）：
「Q:¥Usbdrv¥Win98Me¥Setup.exe」



❸ インストーラーの指示に従ってインストールを実行する。インストールの終了を知らせるダイアログボックスが表示されたら、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。]を選び、[完了]ボタンをクリックする。

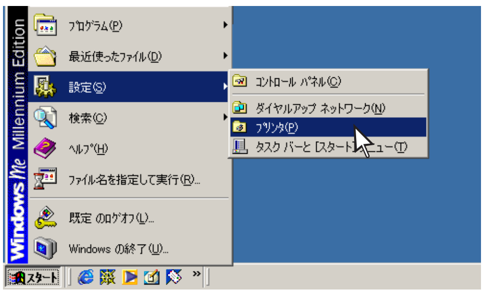
✔チェック

システムを再起動しないと設定は有効になりません。

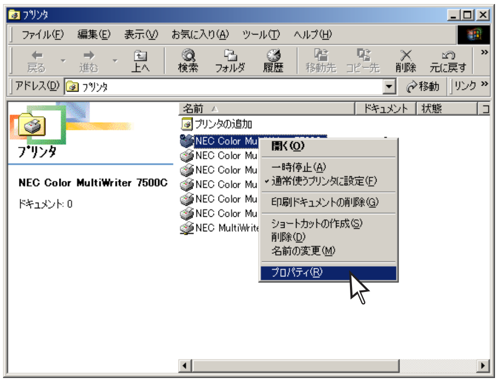
❹ コンピューターの再起動後、プリンターをUSBケーブルで接続する。

Windowsの画面上にて「USB Printer Class Driver」を追加するダイアログが表示され、自動で閉じるとドライバーは正常にインストールされています。

❺ [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。



❻ ［プリンタ］ウィンドウの中のColor Multi-Writer 7500Cを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。



❼ ［詳細］タブをクリックする。

❽ 印刷先のポートを「NC75USB:」にし、［OK］をクリックする。その後、［プリンタ］ウィンドウを閉じる。

Windows XP 日本語版の場合

ここでは、Windows XP日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順について説明します。

✔チェック

Windows XPへのインストールには、「コンピュータの管理者」である必要があります。コンピュータの管理者でない場合には、インストールを行うことはできません。

❶ **Windows XP日本語版を起動する。**

✔チェック

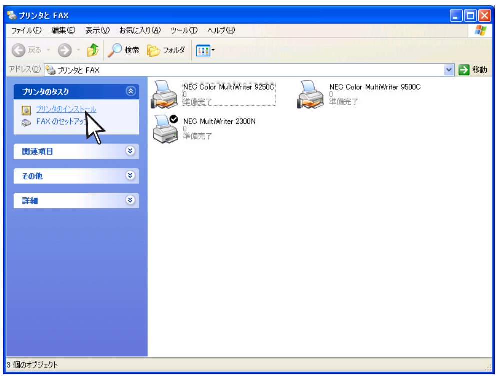
Windowsの起動後、「新しいハードウェアの追加」といった内容のダイアログボックスが表示されることがあります。その場合は、[キャンセル]をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

❷ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

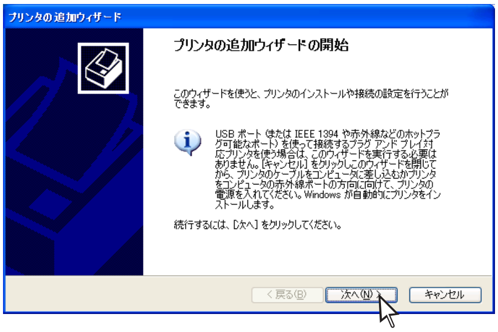
❸ **[スタート]ボタンの[プリンタとFAX]をクリックして[プリンタとFAX]フォルダを開く。**

Windows XP Home Editionの場合は、コントロールパネルの[プリンタとその他のハードウェア]クリックし、[プリンタとFAX]フォルダーを開きます。

❹ **[プリンタとFAX]フォルダの[プリンタのタスク]フォルダにある[プリンタのインストール]アイコンをクリックする。**



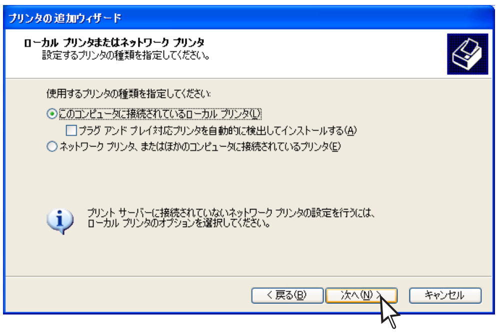
❺ **[プリンタの追加ウィザードの開始]で、[次へ]をクリックする。**



❻ **[ローカルプリンタ]を選び、[次へ]をクリックする。**

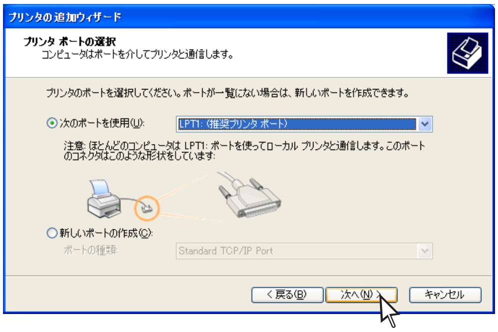
✔チェック

印刷先をLAN接続されたプリンターに変更する場合は、このままインストールを行った後、87ページを参照して印刷先を変更してください。

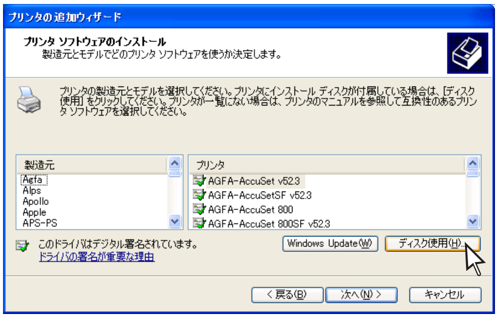


❼ 「LPT1:(推奨ポート)」を選び[次へ]をクリックする。

ネットワークで使用する場合も、「LPT1:」を選択してください。



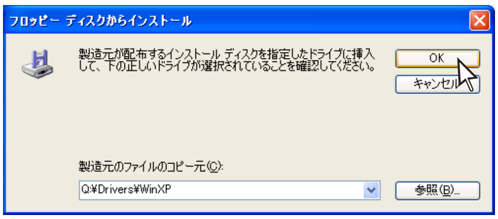
❽ [ディスク使用]をクリックする。



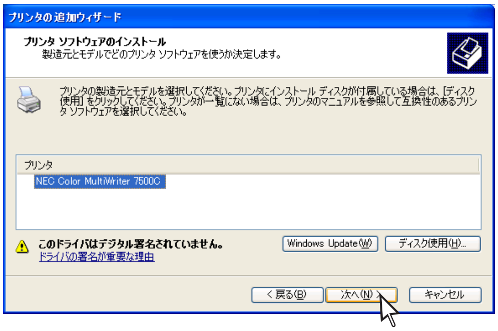
❾ [製造元のファイルのコピー元]を指定して、[OK]をクリックする。

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「Drivers¥WinXP」と入力します。

入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合):
「Q:¥Drivers¥WinXP」



❿ [NEC Color MultiWriter 7500C]を選択し[次へ]をクリックする。



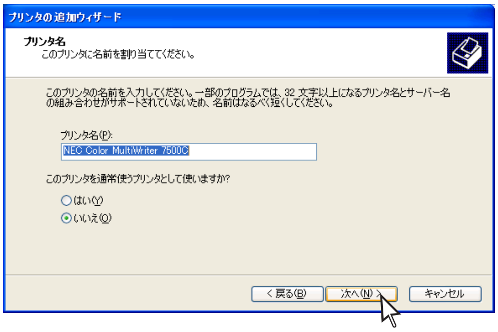
⓫ プリンターの名前を確認する。

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにわかりやすいような名前に変更すると便利です。

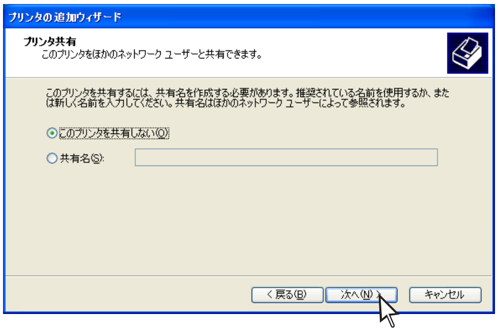
⓬ このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[次へ]をクリックする。

✔チェック

ほかのプリンタードライバーがインストールされていない場合は、[通常のプリンタとして使用しますか]のボタンは表示されません。

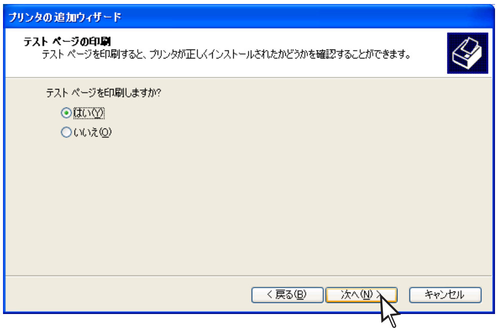


⑬ **インストールするプリンターを共有するかしないか選択して[次へ]をクリックする。**

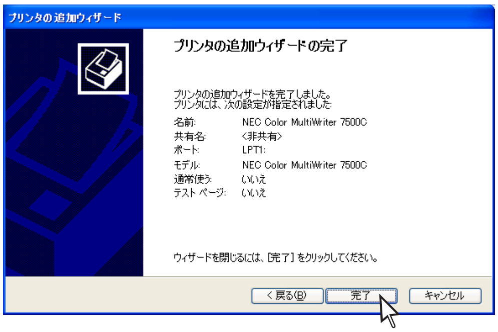


⑭ **ローカル接続の場合は、テストページを印刷して、正しくドライバーがインストールされたことを確認する。**

ネットワーク接続の場合は、テストページを印刷しないでください。
プリンタードライバーのインストールが開始されます。

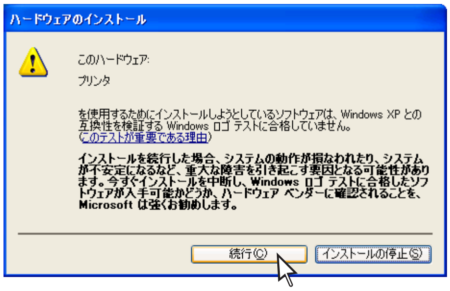


⑮ **[完了]をクリックする。**



⑯ **「Windows XPとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していません」と表示されたら[続行]をクリックする。**

本プリンタドライバーはロゴテストに対応しておりませんが、弊社で正しく動作すること とを確認しております。



⑰ **プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。**

⑱ **オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。**

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

✔チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

Windows 2000 日本語版の場合

ここでは、Windows 2000 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順について説明します。

チェック

Windows 2000へのインストールには、Administratorまたは「Domain Admins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合には、インストールを行うことはできません。

❶ **Windows 2000 日本語版を起動する。**

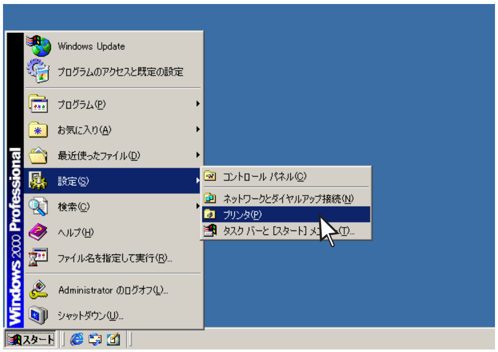
チェック

Windowsの起動後、「新しいハードウェアの追加」といった内容のダイアログボックスが表示されることがあります。その場合は、[キャンセル]をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

❷ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

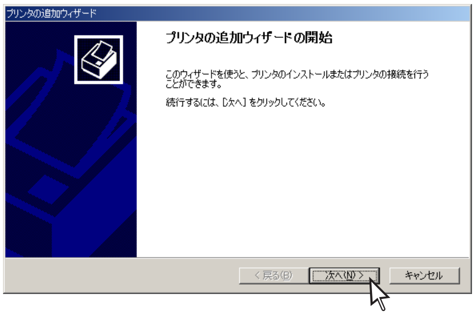
❸ **[スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイント、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。[マイコンピュータ]ウィンドウの[プリンタ]アイコンをダブルクリックする方法もあります。



❹ **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。**

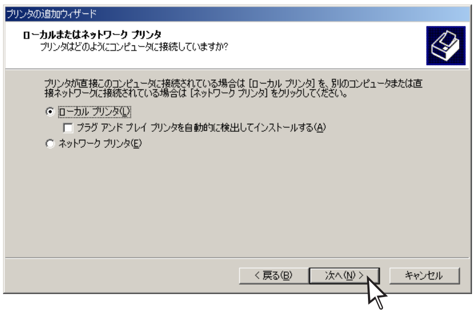
❺ **[次へ]をクリックする。**



❻ **[ローカルプリンタ]を選び、[次へ]をクリックする。**

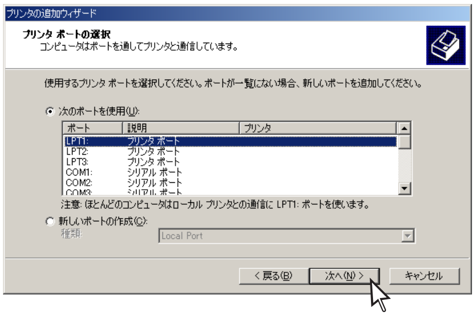
チェック

印刷先をLAN接続されたプリンターに変更する場合は、このままインストールを行った後、93ページを参照して印刷先を変更してください。

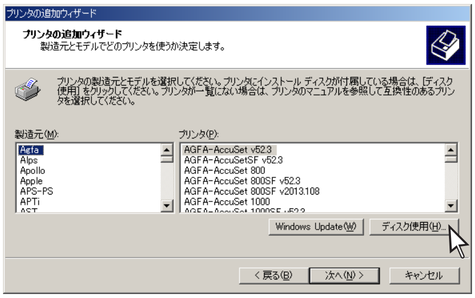


❼ **使用するプリンタポートを選び、[次へ]をクリックする。**

ネットワークで使用する場合も、「LPT1:」を選択してください。



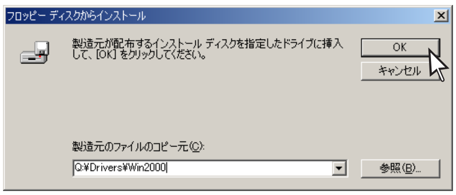
❽ **[ディスク使用]をクリックする。**



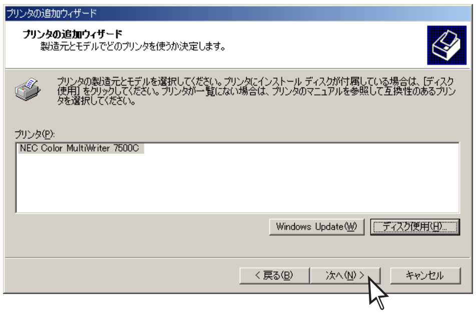
❾ **[製造元のファイルのコピー元]を指定し、[OK]をクリックする。**

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「Drivers¥Win2000」と入力します。

入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合):
「Q:¥Drivers¥Win2000」



❿ **[Color MultiWriter 7500C]を選び、[次へ]をクリックする。**



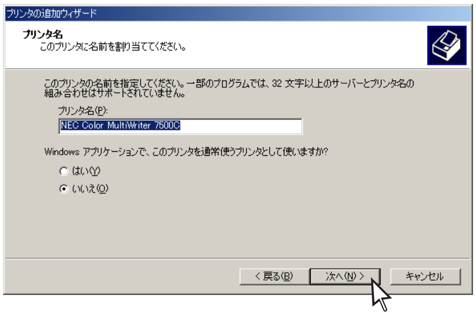
⓫ **プリンターの名前を確認する。**

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにわかりやすいような名前に変更すると便利です。

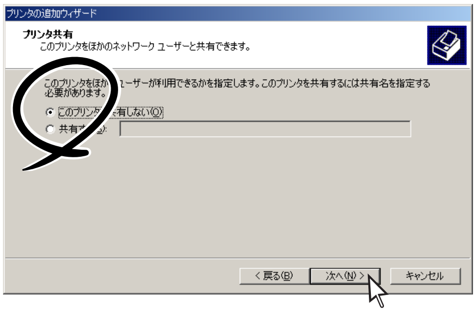
⓬ **このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[次へ]をクリックする。**

✔チェック

ほかのプリンタードライバーがインストールされていない場合は、[通常のプリンタとして使用しますか]のボタンは表示されません。

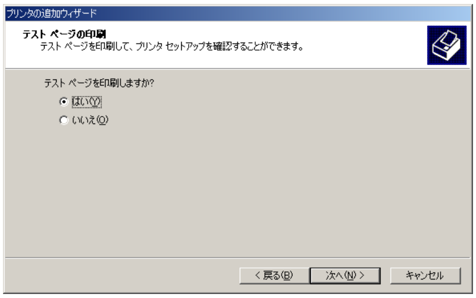


⓭ [このプリンタを共有しない]を選び、[次へ]をクリックする。

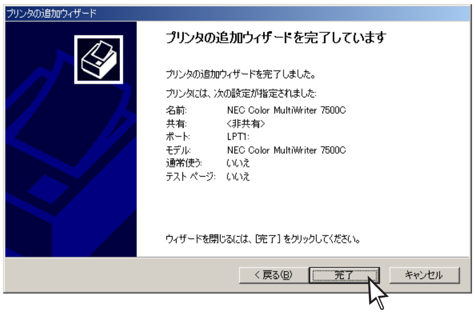


⓮ ローカル接続の場合は、テストページを印刷して、正しくドライバーがインストールされたことを確認する。

ネットワーク接続の場合は、テストページを印刷しないでください。
プリンタードライバーのインストールが開始されます。



⓯ [完了]をクリックする。



✔チェック

[デジタル署名が見つかりませんでした]とメッセージダイアログボックスが表示される場合があります。プリンタソフトウェアCD-ROMに収録されているColor MultiWriter 7500Cのプリンターソフトウエアは、弊社より動作を確認しております。

[はい]をクリックし、インストールを実行します。

[いいえ]をクリックした場合は、インストールが中止されます。

⓰ プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。

⓱ オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

✔チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

Windows NT 4.0 日本語版の場合

ここでは、Windows NT 4.0 日本語版にプリンタードライバーをインストールする手順について説明します。

✔チェック

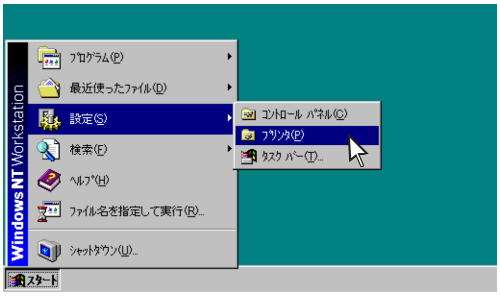
Windows NT 4.0へのインストールには、Administratorまたは「Domain Admins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合には、インストールを行うことはできません。

❶ **Windows NT 4.0 日本語版を起動する。**

❷ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

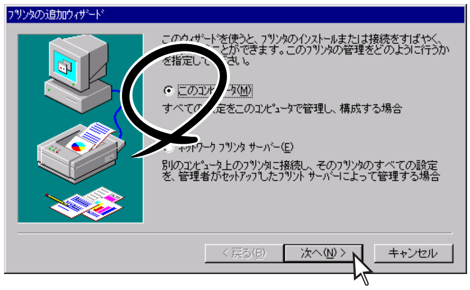
❸ **[スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。[マイコンピュータ]ウィンドウの[プリンタ]アイコンをダブルクリックする方法もあります。



❹ **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。**

❺ **[このコンピュータ]を選択し、[次へ]をクリックする。**

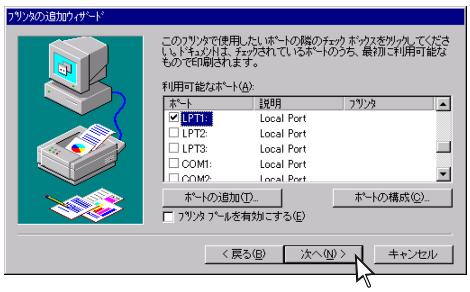


❻ **使用するポートをチェックして、[次へ]をクリックする。**

ネットワークで使用する場合も「LPT1:」を選択してください。

✔チェック

印刷先をLAN接続されたプリンターに変更する場合は、このままインストールを行った後、97ページを参照して印刷先を変更してください。

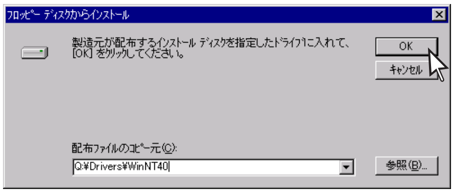


❼ [ディスク使用]をクリックする。

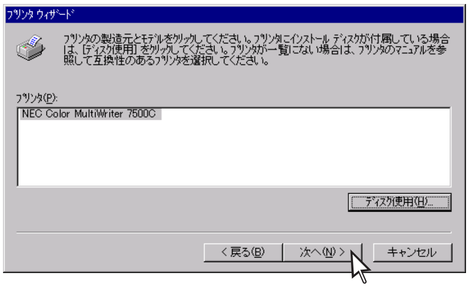
❽ [配布ファイルのコピー元]を指定し、[OK]をクリックする。

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（￥）に続けて「Drivers￥WinNT40」と入力します。

入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）：
「Q:￥Drivers￥WinNT40」



❾ [Color MultiWriter 7500C]を選択して[次へ]をクリックする。



❿ プリンターの名前を確認する。

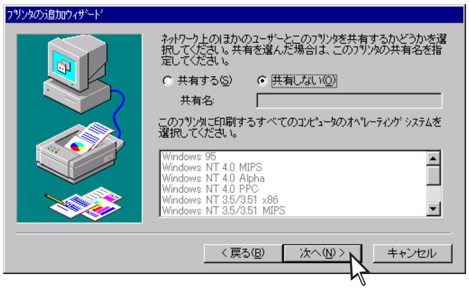
入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにわかりやすいような名前に変更すると便利です。

⓫ このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[次へ]をクリックする。

✔チェック

ほかのプリンタードライバーがインストールされていない場合は、[通常のプリンタとして使用しますか]のボタンは表示されません。

⓬ [共有しない]をチェックし、[次へ]をクリックする。



⓭ ローカル接続の場合は、テストページを印刷して、正しくドライバーがインストールされたことを確認する。

ネットワーク接続の場合は、テストページを印刷しないでください。
プリンタードライバーのインストールが開始されます。

⑭ **プリンタソフトウェアCD-ROMを取り出す。**

⑮ **オプション品を取り付けた場合は、プリンタードライバーの設定を変更する。**

設定の変更方法については、「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してください。

チェック

取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

ネットワーク環境で使用する場合

まずはじめに、コンピューター側で次のことを確認してください。

- Windows Me/98/95の場合

  LPRポートを使用して印刷する場合、コンピューター側では弊社製「TCP/IP Direct Print Utilitiy（TCP/IPプロトコル）」を使用します。TCP/IP Direct Print Utilitiyをインストールする前に、コンピューターに「TCP/IPプロトコル」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows Me、Windows 98、Windows 95に付属の説明書を参照してインストールしてください。

- Windows NT 4.0の場合

  コンピューターに「TCP/IPプロトコル」と「Microsoft TCP/IP印刷」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows NT 4.0に付属の説明書を参照してインストールしてください。

- Windows XP/2000の場合

  ここでは、OS標準のLPRポートを使用します。コンピューターに「インターネットプロトコル（TCP/IP）」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows XP/2000に付属の説明書を参照してインストールしてください。

Windows Me/98/95 日本語版での設定方法

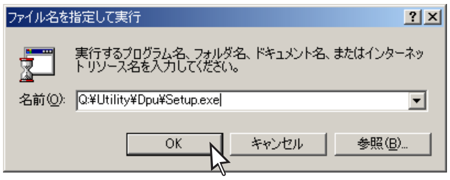
ここでは、Windows Me/98/95 日本語版での設定方法を説明します。

TCP/IP Direct Print Utilityをインストールする

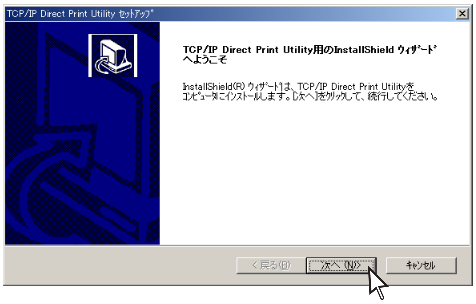
❶ ［スタート］ボタンをクリックする。［ファイル名を指定して実行］をクリックする。

❷ ［名前］ボックスに「Q:¥Utility¥Dpu¥Setup.exe」と入力し、［OK］をクリックする。

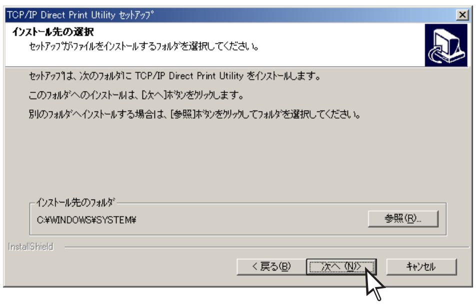
入力例：CD-ROMドライブ名がQの場合
「Q:¥Utility¥Dpu¥Setup.exe」



❸ ［次へ］をクリックする。



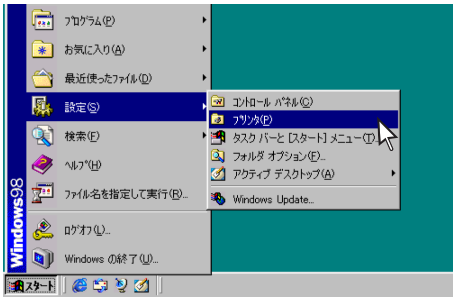
❹ ［次へ］をクリックする。



❺ ［完了］をクリックし、コンピューターを再起動させる。

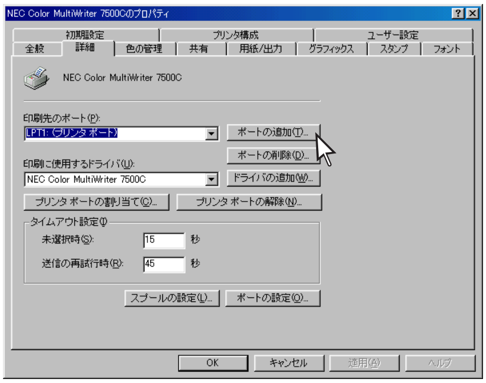
プリンターをネットワークポートに切り換える

❶ ［スタート］ボタンをクリックする。［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックする。

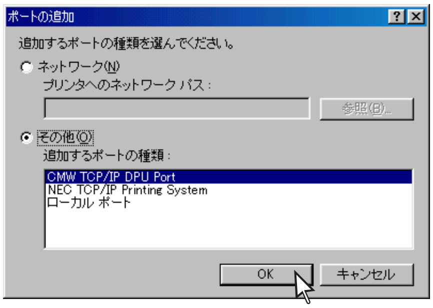


❷ ［プリンタ］ウィンドウの中のColor Multi-Writer 7500Cを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。

❸ ［詳細］タブをクリックし、［ポートの追加］をクリックする。



❹ ［ポートの追加］ウィンドウが出るので、［その他］ー［CMW TCP/IP DPU Port］を選択し、［OK］をクリックする。



❺ ［ポート名］ボックスには適当な名前を入力し、［IPアドレス］ボックスには本プリンターのIPアドレスを入力し、［OK］をクリックする。

❻ 印刷先のポートが変更されていることを確認し、［OK］をクリックする。その後、［プリンタ］ウィンドウを閉じる。

これで、LPRを使用して印刷する場合の作業は終了です。このあと、Port9100を使用する場合は、続けて次ページに進んでください。

Port9100の設定をする

Port9100を使用する場合は、続けて次の設定をしてください。
ここでは、Windows 98の例で説明します。

❶ **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

❷ **[プリンタ]ウィンドウの中のColor MultiWriter 7500Cを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。**

❸ **[詳細]タブをクリックする。**

❹ **[ポートの設定]をクリックする。**

❺ **[プロトコル]で[Raw]を選択したあと、[ポート番号]の設定値を確認し、[OK]をクリックする。**

ポート番号は、プリンター側のネットワーク設定と合わせてください。プリンター側のネットワーク設定については、「Port9100の設定を変更する」(199ページ)を参照してください。

❻ **[全般]タブの[印字テスト]をクリックする。**

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

❼ **印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックする。**

❽ **[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。**

TCP/IP Direct Print Utilityを使用する場合の注意

印刷時の状態表示について

TCP/IP Direct Print Utilityを使用してコンピューターから印刷を指示したときに、コンピューター側のプリンターウィンドウに表示される内容について説明します。

ドキュメント名
印刷するファイルのファイル名が表示されます。

状態
プリンターの状態が表示されます。

オーナー
印刷するファイルの所有者（印刷指示者）が表示されます。

進行状況
印刷するファイルの総ページ数、または総バイト数が表示されます。

開始日時
印刷を開始した時刻が表示されます。

チェック

下の表に示すプリンターの状態は、TCP/IP Direct Print Utilityをインストールし、ポートを設定したコンピューターから印刷を指示した場合だけ、表示されます。

表　示	状　態
印刷中*	印刷処理を実行しています。
送信中	プリンターに印刷データを送信している状態です。
印刷不可状態（Network Error）	印刷処理が実行不可能な状態です。プリンターの電源が入っていない、またはネットワークに問題が発生しています。 印刷不可状態（Network Error）の場合は、問題が解決すれば自動的に再印刷を行います。
印刷不可状態（Spool Error）	印刷処理が実行不可能な状態です。印刷するファイルをスプール中にディスク容量が不足した、またはスプールファイルに問題が発生しています。 印刷不可状態（Spool Error）の場合は、問題が解決しても自動的に再印刷を行いません。問題解決後に停止状態を解除すると、印刷が再開されます。
削除中	文書の削除が指示された状態です。
スプール中*	印刷データをメモリ（ハードディスク）に蓄積している状態です。
停止中	印刷処理、または送信処理が一時停止している状態です。 印刷を再開するには、プリンターのウィンドウの［ドキュメント］メニューから［一時停止］をクリックし、停止状態を解除してください。

「＊」が付いているものは、TCP/IP Direct Print Utilityによる表示ではなく、Windows 95/Windows 98/Windows Meのスプーラーによる表示です。

TCP/IP Direct Print Utilityをアンインストールするには

TCP/IP Direct Print UtilityをWindows Me/Windows 98/Windows 95上から削除する方法について説明します。手順は次のとおりです。

TCP/IP Direct Print Utilityのプリンターポートをすべて削除する

❶ **コンピューターの電源を入れ、Windows Me/Windows 98/Windows 95を起動する。**

❷ **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

❸ **[プリンタ]ウィンドウの中のColor MultiWriter 7500Cを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。**

❹ **[詳細]タブの[ポートの削除]をクリックする。**

❺ **「CMW TCP/IP DPU Port」をすべて削除する。**

必ず、すべてのTCP/IP Direct Print Utilityポートを削除してから、次に進んでください。

ポートがプリンターに使用されていて削除できない場合は、[印刷先のポート]をほかのポートに変更し、[適用]をクリックしてから、削除してください。

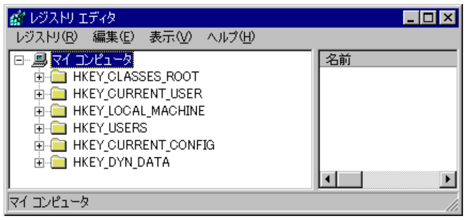
レジストリーからキーを削除する

❻ **[スタート]メニューの[プログラム]から、[MS-DOSコマンドプロンプト]をクリックする。**

❼ **MS-DOSプロンプトに続けて「regedit」と入力し、Enterキーを押す。**

```
regedit Enter
```

[レジストリエディタ]ウィンドウが表示されます。

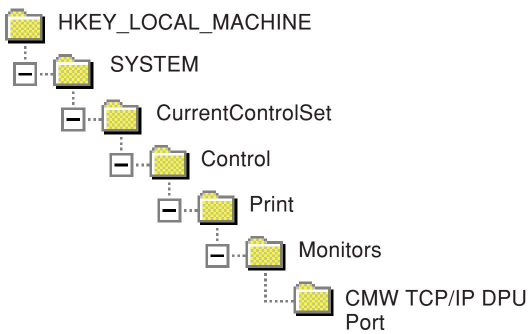


重要

レジストリーの操作中に、レジストリーの内容を誤って変更したり、削除したりすると、Windows 95/Windows 98/Windows Meに悪影響を及ぼし、システムを正常に起動できなくなることがあります。レジストリーの情報が入ったファイルのバックアップを取るなどしてから、次に進んでください。

レジストリエディタの使用方法については、レジストリエディタのヘルプを参照してください。

❽ **レジストリーから[HKEY_LOCAL_MACHINE]の下の[SYSTEM]-[CurrentControlSet]-[Control]-[Print]-[Monitors]の中の[CMW TCP/IP DPU Port]キーを削除する。**



❾ Windows Me/Windows 98/Windows 95を再起動し、[エクスプローラ]または[MS-DOSコマンドプロンプト]を起動する。

❿ 次のファイルを削除する。

¥WINDOWS¥SYSTEM¥NEDPUMON.DLL
¥WINDOWS¥SYSTEM¥NEDPUMON.HLP

ファイルを削除するためのMS-DOSコマンドについては、コンピューターに付属の説明書を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする(Windows Meでインターネット印刷をする場合)

✔チェック

[コントロールパネル]の[インターネットオプション]で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、インターネット印刷のためのプリンターが作成できないことがあります。その場合は、プリンターのIPアドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows Me関連の説明書を参照してください。

インターネット印刷をする場合は、[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。
手順は次のとおりです。

❶ プリンターの電源を入れる。

❷ コンピューターの電源を入れ、Windows Meを起動する。

❸ プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

✔チェック

Windowsの起動後、[新しいハードウェアの追加]といった内容のダイアログボックスが表示されることがあります。その場合は、[キャンセル]をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

❹ [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。

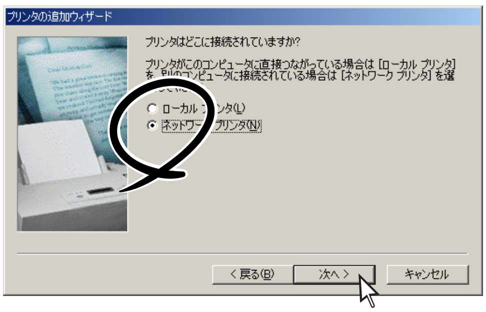
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

❺ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

[プリンタの追加ウィザード]が表示されます。

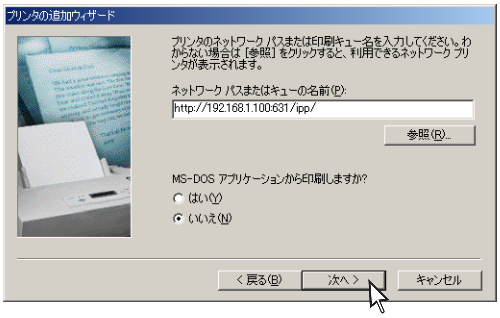
❻ [次へ]をクリックする。

❼ [ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックする。



❽ [ネットワークパスまたはキューの名前]に、「http://プリンターのホスト名(IPアドレス):631/ipp/」と入力し、[次へ]をクリックする。

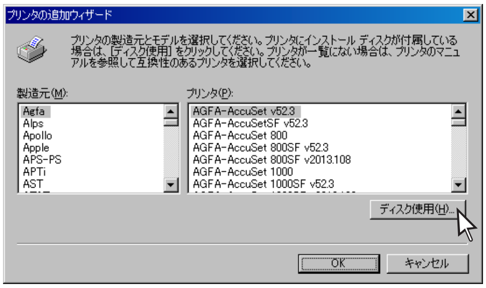
入力例：プリンターのIPアドレスが
「192.168.1.100」の場合
「http://192.168.1.100:631/ipp/」



✔チェック

- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IPアドレスに3桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
- プリンターのIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。
- 「631」は、あらかじめ設定されているIPPのポート番号です。IPPポートについての詳細は、「IPPの設定を変更する」(200ページ)を参照してください。

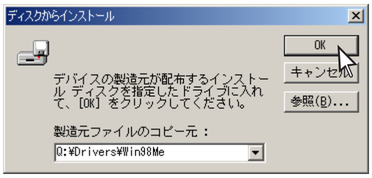
❾ [ディスク使用]をクリックする。



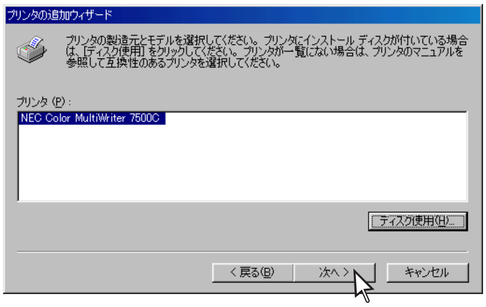
❿ [製造元のファイルのコピー元]を指定し、[OK]をクリックする。

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン（:）、円記号（¥）に続けて「Drivers¥Win98Me」と入力します。

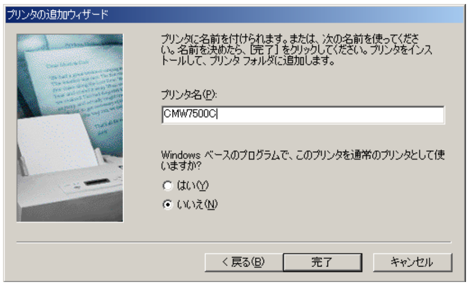
入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）：
「Q:¥Drivers¥Win98Me」



⓫ Color MultiWriter 7500Cを選択し、[次へ]をクリックする。



⓬ 「プリンタ名」を入力する。



⓭ 本プリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、[完了]をクリックする。

⓮ プリンタードライバーがインストールできたら、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。

⓯ 続けて、オプション品の設定とテスト印刷をする。[プリンタ]ウィンドウ内の、プリンタードライバーのインストールによって追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックする。

[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

⓰ オプション品を取り付けた場合は、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をする。

⓱ [全般]タブの[印字テスト]をクリックする。

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⓲ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックする。

⓳ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。

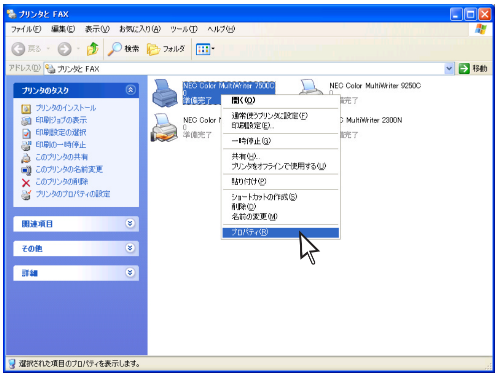
Windows XP 日本語版での設定方法

プリンターをネットワークポートに切り換える

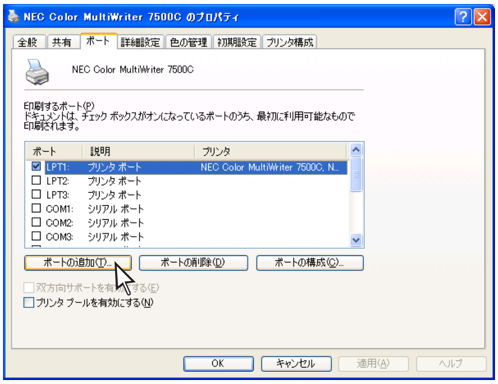
❶ [スタート]ボタンをクリックする。[プリンタとFAX]をクリックする。

Windows XP Home Editionの場合は、コントロールパネルの[プリンタとその他のハードウェア]クリックし、[プリンタとFAX]フォルダーを開きます。

❷ [プリンタとFAX]ウィンドウの中のColor MultiWriter 7500Cを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

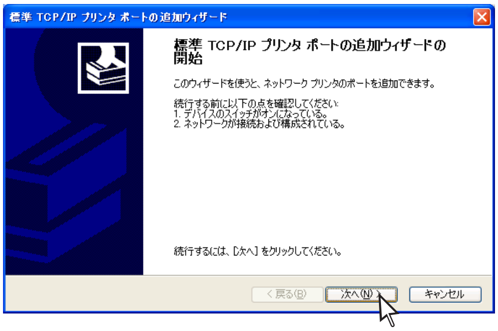


❸ [ポート]タブをクリックし、[ポートの追加]をクリックする。

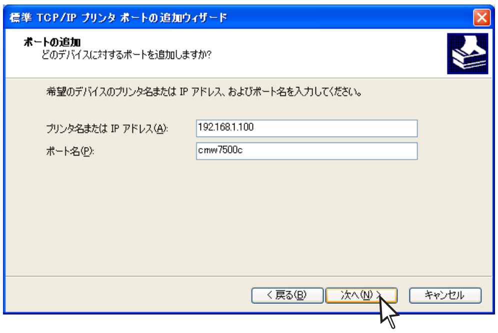


❹ [プリンタポート]のウィンドウが出るので、[Standard TCP/IP Port]をクリックし、[新しいポート]をクリックする。

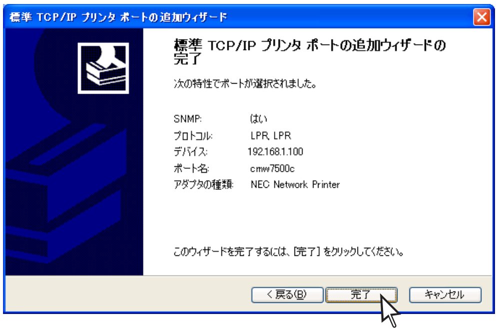
❺ [次へ]をクリックする。



❻ [プリンタ名またはIPアドレス]ボックスにはプリンターのIPアドレスを、[ポート名]には適当な名前を入力し、[次へ]をクリックする。



❼ [完了]をクリックする。



❽ 印刷先のポートが変更されていることを確認し、[OK]をクリックする。そのあと、[プリンタ]ウィンドウを閉じる。

これで、LPRを使用して印刷する場合の作業は終了です。

このあと、Windows XPでPort9100を使用する場合は、続けて次のページに進んでください。

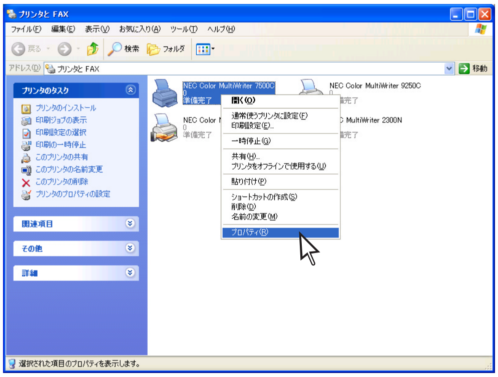
Port9100の設定をする

Port9100を使用する場合は、続けて次の設定をしてください。

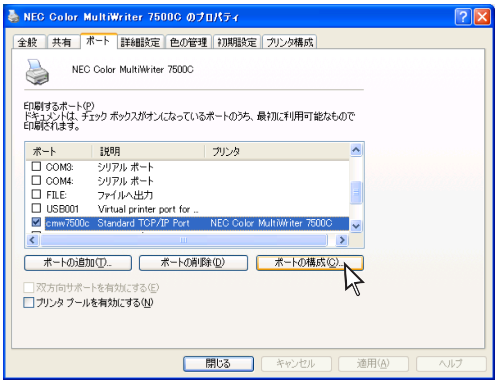
❶ **[スタート]ボタンをクリックする。[プリンタとFAX]をクリックする。**

Windows XP Home Editionの場合は、コントロールパネルの[プリンタとその他のハードウェア]クリックし、[プリンタとFAX]フォルダーを開きます。

❷ **[プリンタとFAX]ウィンドウの中のColor MultiWriter 7500Cを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。**

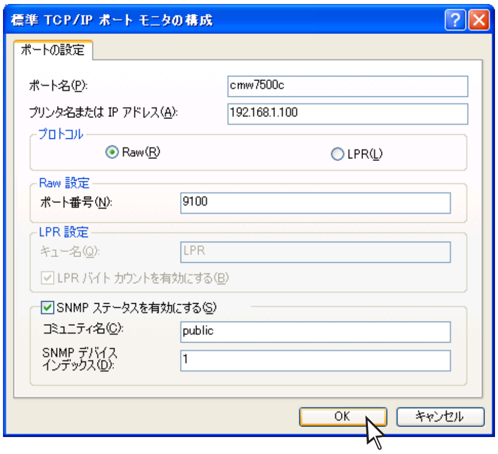


❸ **[ポート]タブをクリックし、[印刷するポート]から本プリンターを選択して、[ポートの構成]をクリックする。**



❹ **[プロトコル]で[Raw]を選択したあと、[Raw設定]の[ポート番号]の設定値を確認し、[OK]をクリックする。**

ポート番号は、プリンター側のネットワーク設定と合わせてください。プリンター側のネットワーク設定については、「Port9100の設定を変更する」(199ページ)を参照してください。



❺ **[全般]タブの[テストページの印刷]をクリックする。**

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

❻ **印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックする。**

❼ **[プロパティ]ダイアログボックスの[閉じる]をクリックする。**

プリンタードライバーをインストールする(インターネット印刷をする場合)

チェック

[コントロールパネル]の[ネットワークとインターネット接続]にある[インターネットオプション]で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、インターネット印刷のためのプリンターが作成できないことがあります。その場合は、本プリンターのIPアドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows XP関連の説明書を参照してください。

インターネット印刷をする場合は、[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。手順は次のとおりです。

❶ **プリンターの電源を入れる。**

❷ **コンピューターの電源を入れる。**

Windows XPを起動し、「コンピュータの管理者」でログインします。

❸ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

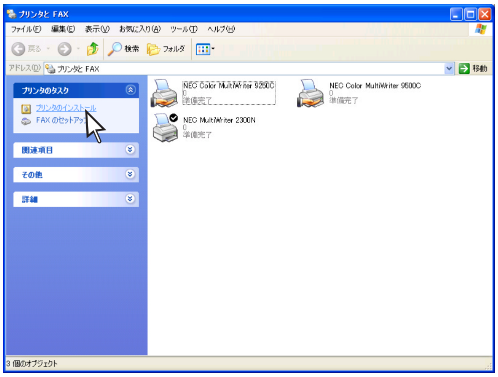
チェック

Windowsの起動後、[新しいハードウェアの追加]といった内容のダイアログボックスが表示されることがあります。その場合は、[キャンセル]をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

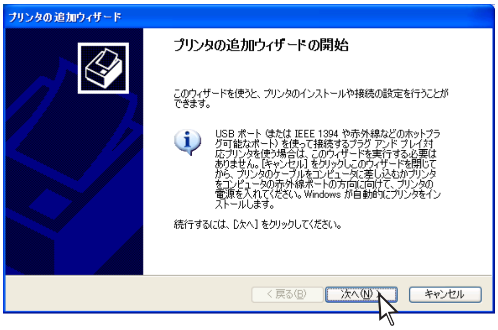
❹ **[スタート]ボタンの[プリンタとFAX]をクリックして[プリンタとFAX]フォルダを開く。**

Windows XP Home Editionの場合は、コントロールパネルの[プリンタとその他のハードウェア]クリックし、[プリンタとFAX]フォルダーを開きます。

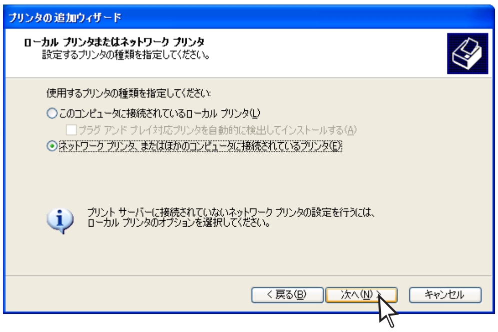
❺ **[プリンタとFAX]フォルダの[プリンタのタスク]フォルダにある[プリンタのインストール]アイコンをクリックする。**



❻ **[プリンタの追加ウィザードの開始]で、[次へ]をクリックする。**

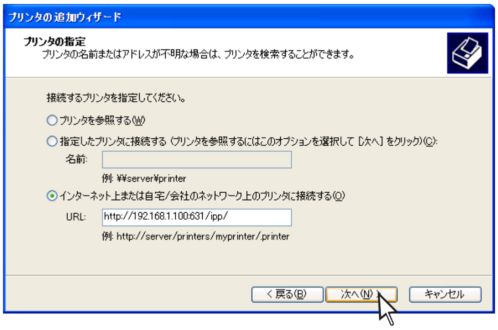


❼ **[ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックする。**



❽ [インターネット上または自宅/会社のネットワーク上のプリンタに接続する]を選択し、[URL]に、「http://プリンターのホスト名(IPアドレス):631/ipp/」と入力し、[次へ]をクリックする。

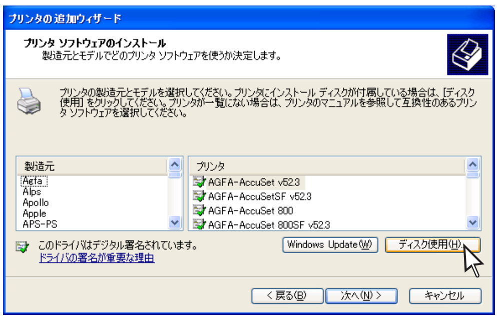
入力例：プリンターのIPアドレスが
　　　　「192.168.1.100」の場合
　　　　「http://192.168.1.100:631/ipp/」



✔チェック

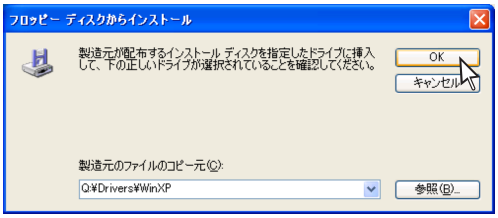
- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IPアドレスに3桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
- プリンターのIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。
- 「631」は、あらかじめ設定されているIPPのポート番号です。IPPポートについての詳細は、「IPPの設定を変更する」(200ページ)を参照してください。

❾ [ディスク使用]をクリックする。

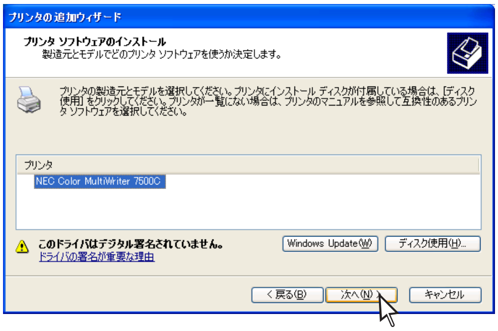


❿ [製造元のファイルのコピー元]を指定して、[OK]をクリックする。

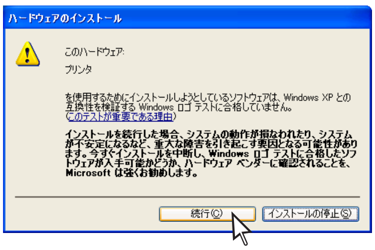
ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン(：)、円記号(￥)に続けて「Drivers￥WinXP」と入力します。
入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合)：
　　　　「Q:￥Drivers￥WinXP」



⓫ Color MultiWriter 7500Cを選択し、[次へ]をクリックする。



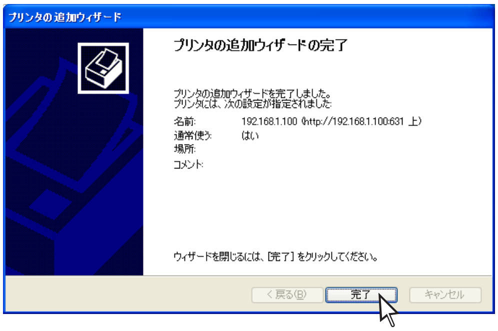
⓬ 「Windows XPとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していません」と表示されたら[続行]をクリックする。



⓭ **本プリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、[次へ]をクリックする。**

必要なファイルのコピーが始まります。

⓮ **インストール完了の画面が表示されたら、[完了]をクリックする。**



⓯ **CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。**

⓰ **続けて、オプション品の設定とテスト印刷をする。[プリンタ]ウィンドウ内の、プリンタードライバーのインストールによって追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックする。**

[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

⓱ **オプション品を取り付けた場合は、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をする。**

⓲ **[全般]タブの[テストページの印刷]をクリックする。**

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⓳ **印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックする。**

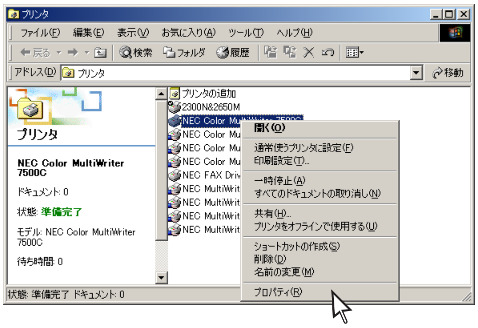
⓴ **[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。**

Windows 2000 日本語版での設定方法

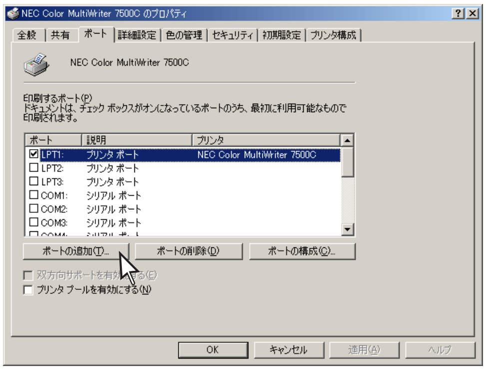
プリンターをネットワークポートに切り換える

❶ [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。

❷ [プリンタ]ウィンドウの中のColor MultiWriter 7500Cを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

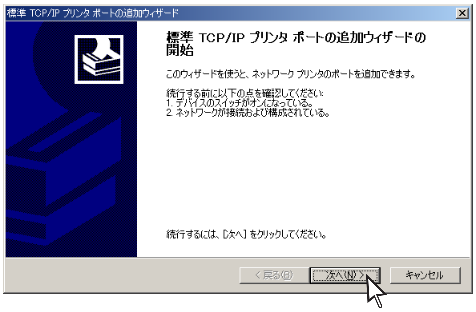


❸ [ポート]タブをクリックし、[ポートの追加]をクリックする。

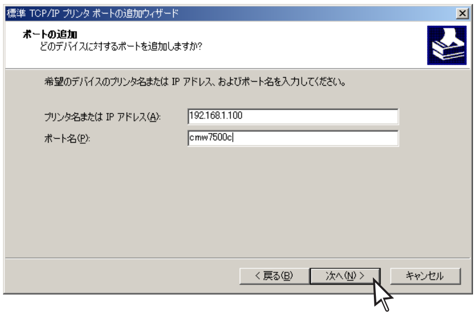


❹ [プリンタポート]のウィンドウが出るので、[Standard TCP/IP Port]をクリックし、[新しいポート]をクリックする。

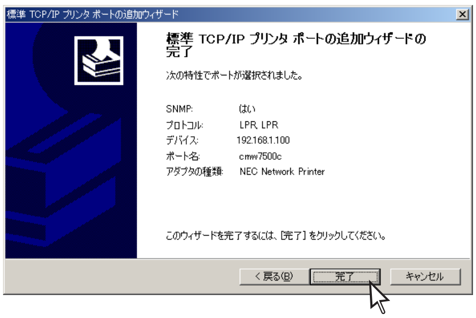
❺ [次へ]をクリックする。



❻ [プリンタ名またはIPアドレス]ボックスにはプリンターのIPアドレスを、[ポート名]には適当な名前を入力し、[次へ]をクリックする。



❼ [完了]をクリックする。



❽ 印刷先のポートが変更されていることを確認し、[OK]をクリックする。そのあと、[プリンタ]ウィンドウを閉じる。

これで、LPRを使用して印刷する場合の作業は終了です。

このあと、Windows 2000でPort9100を使用する場合は、続けて次のページに進んでください。

Port9100の設定をする

Port9100を使用する場合は、続けて次の設定をしてください。

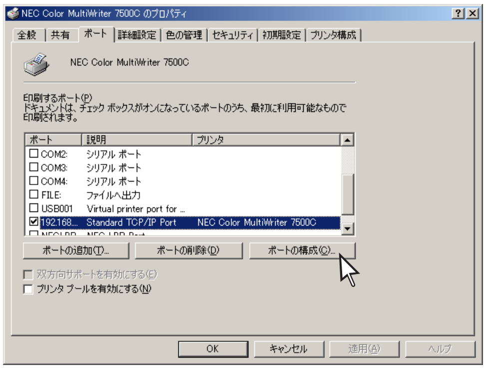
❶ **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。

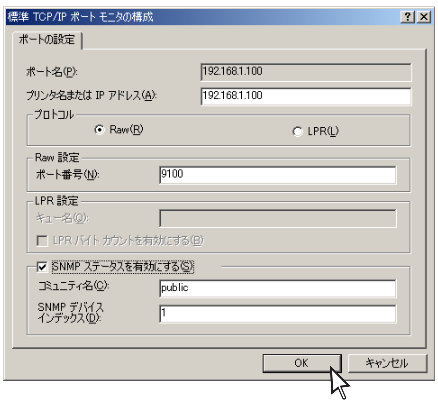
❷ **[ポート]タブをクリックする。**

❸ **[印刷するポート]から本プリンターを選択し、[ポートの構成]をクリックする。**



❹ **[プロトコル]で[Raw]を選択したあと、[Raw設定]の[ポート番号]の設定値を確認し、[OK]をクリックする。**

ポート番号は、プリンター側のネットワーク設定と合わせてください。プリンター側のネットワーク設定については、「Port9100の設定を変更する」(199ページ)を参照してください。



❺ **[全般]タブの[テストページの印刷]をクリックする。**

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

❻ **印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックする。**

❼ **[プロパティ]ダイアログボックスの[閉じる]をクリックする。**

プリンタードライバーをインストールする(インターネット印刷をする場合)

✔チェック

[コントロールパネル]の[インターネットオプション]で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、インターネット印刷のためのプリンターが作成できないことがあります。その場合は、本プリンターのIPアドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows 2000関連の説明書を参照してください。

インターネット印刷をする場合は、[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。手順は次のとおりです。

❶ **プリンターの電源を入れる。**

❷ **コンピューターの電源を入れる。**

Windows 2000を起動し、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

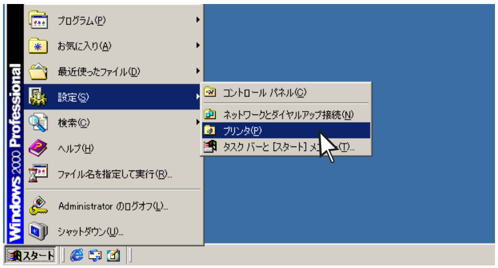
❸ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

✔チェック

Windowsの起動後、[新しいハードウェアの追加]といった内容のダイアログボックスが表示されることがあります。その場合は、[キャンセル]をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

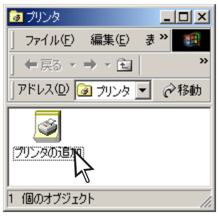
❹ **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。



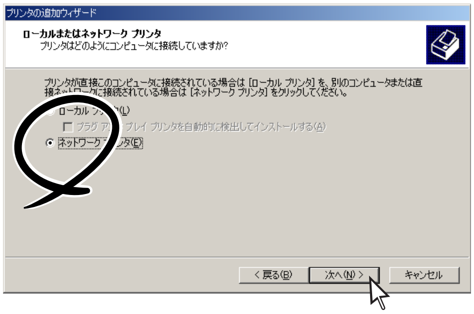
❺ **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。**

[プリンタの追加ウィザード]が表示されます。



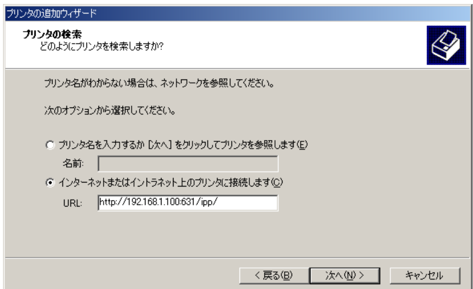
❻ **[次へ]をクリックする。**

❼ **[ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックする。**



❽ **[インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します]を選択し、[URL]に、「http://プリンターのホスト名(IPアドレス):631/ipp/」と入力する。**

入力例：プリンターのIPアドレスが
「192.168.1.100」の場合
「http://192.168.1.100:631/ipp/」

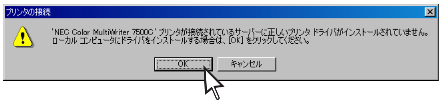


✔チェック

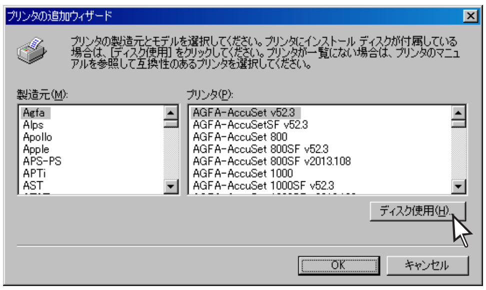
- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IPアドレスに3桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
- プリンターのIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。
- 「631」は、あらかじめ設定されているIPPのポート番号です。IPPポートについての詳細は、「IPPの設定を変更する」(200ページ)を参照してください。

❾ [次へ]をクリックする。

❿ [OK]をクリックする。



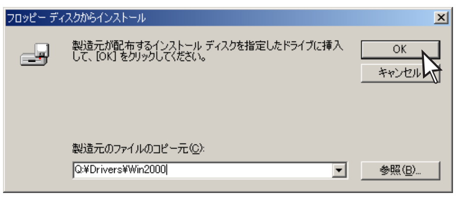
⓫ [ディスク使用]をクリックする。



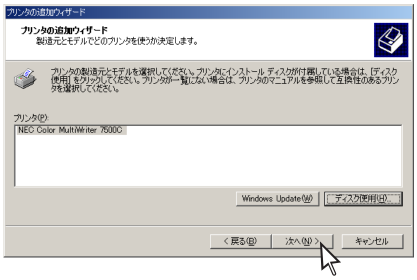
⓬ [製造元のファイルのコピー元]を指定して、[OK]をクリックする。

ファイルの指定は、CD-ROMドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「Drivers¥Win2000」と入力します。

入力例(CD-ROMドライブ名がQの場合):
「Q:¥Drivers¥WinXP」



⓭ Color MultiWriter 7500Cを選択し、[次へ]をクリックする。



⓮ [デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックしてインストールを続ける。

⓯ 本プリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、[次へ]をクリックする。

必要なファイルのコピーが始まります。

⓰ インストール完了の画面が表示されたら、[完了]をクリックする。

⓱ CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。

⓲ 続けて、オプション品の設定とテスト印刷をする。[プリンタ]ウィンドウ内の、プリンタードライバーのインストールによって追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックする。

[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

⓳ オプション品を取り付けた場合は、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をする。

⓴ [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックする。

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

㉑ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックする。

㉒ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。

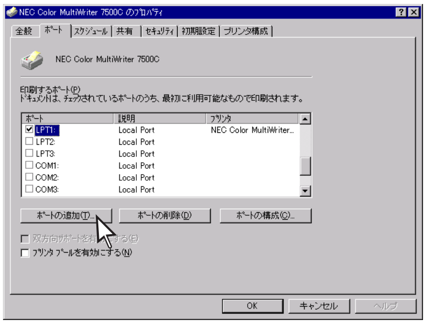
Windows NT 4.0 日本語版での設定方法

プリンターをネットワークポートに切り換える

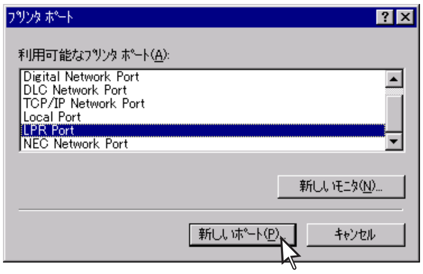
❶ [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。

❷ [プリンタ]ウィンドウの中のColor MultiWriter 7500Cを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

❸ [ポート]タブをクリックし、[ポートの追加]をクリックする。



❹ [プリンタポート]のウィンドウが出るので、LPR Portを選択し、[新しいポート]をクリックする。



✔チェック

[LPR Port]が表示されない場合は、いったん[キャンセル]をクリックしてインストールを中止し、次のサービスをインストールしてください。

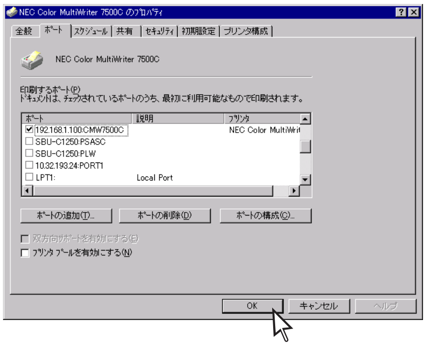
- TCP/IPプロトコル
- Microsoft TCP/IP印刷

これらのサービスはOSに添付されています。詳細はOSのマニュアルやヘルプをご覧ください。

❺ [lpdを提供しているサーバーの名前またはアドレス]ボックスには、IPアドレスを入力し、[サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名]ボックスには、適当な名前を入力し、[OK]をクリックする。

❻ [プリンタポート]のウィンドウを閉じる。

❼ 印刷先のポートが変更されていることを確認し、[OK]をクリックする。そのあと、[プリンタ]ウィンドウを閉じる。



プリントジョブが一度に集中した場合、プリンターが一時停止したように見えます。これは、OSの制限によるものです。これを回避するためには、下記の手順で設定を行ってください。

重要

レジストリーの編集はWindows NTが起動しなくなる等、再セットアップを余儀なくされるような事態が発生するおそれがあります。コンピューターのシステムに熟知した方以外は行わないでください。

1. **レジストリエディタ(Regedt32.exe)を起動する。**

2. **レジストリー内で次のサブキーを探す。**

   HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥ LPDSVC¥lpr

3. **[編集]をクリックし、[値の追加]をクリックしてから以下の情報を入力する。**

   値の名前　：LPR printer portのアドレス
   　例：192.168.1.100
   データのタイプ　：REG_DWORD
   値　：0または1
   　0 = ポート 721-731(既定値)を使用します。
   　1 = 1024以上の任意のポートを使用します。

変更内容を有効にするために、スプーラサービスを再起動する必要があります。
スプーラサービスを停止するためには、コマンドプロンプトから以下のコマンドを入力します。

```
net stop spooler
```

スプーラサービスを再起動するには、コマンドプロンプトから以下のコマンドを入力します。

```
net start spooler
```

共有プリンターに設定する

ここでは、ネットワークで接続されているColor MultiWriter 7500Cプリンターを共有プリンターとして設定します。

Windows Me/98/95 日本語版

❶ [コントロールパネル]を開く。

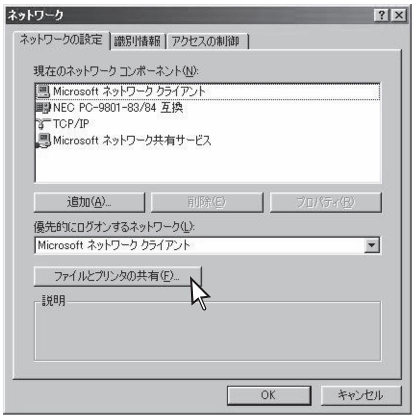
❷ [ネットワーク]アイコンをダブルクリックする。

[ネットワーク]ダイアログボックスが開きます。

❸ [ファイルとプリンタの共有]をクリックする。

チェック

ネットワーク構成にTCP/IPプロトコル、Microsoftネットワーク共有サービスが必要です。



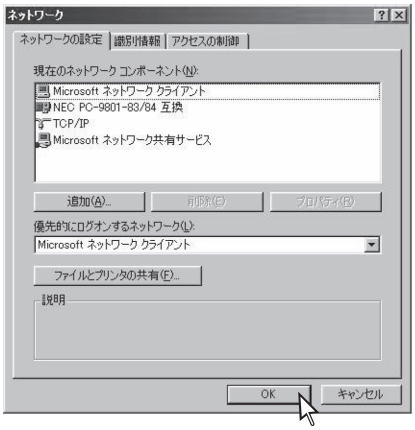
❹ [プリンタを共有できるようにする]をチェックし、[OK]をクリックする。

[ネットワーク]ダイアログボックスが表示されます。

❺ [OK]をクリックする。

チェック

ネットワークの構成を変更した場合は、必ずWindowsを再起動してください。

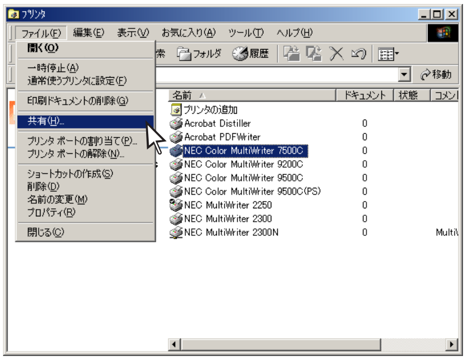


❻ [プリンタ]フォルダー内の[NEC Color MultiWriter 7500C]アイコンをクリックする。

[プリンタ]フォルダーは[スタート]から[設定]-[プリンタ]をクリックすると開きます。

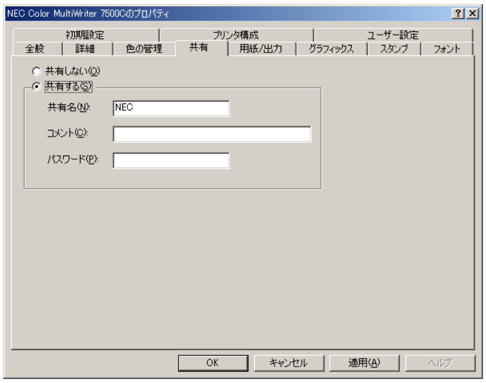
❼ [ファイル]メニューの[共有]をクリックする。

[NEC Color MultiWriter 7500Cのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



❽ [共有]シートの設定をする。

[共有する]を選び、そのプリンターに対して、共有名を設定します(コメント、パスワードは必要に応じて設定します)。



❾ [OK]または[適用]をクリックする。

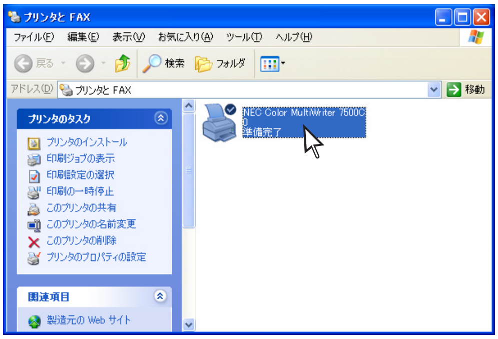
✔チェック

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピューターにあらかじめ「Microsoftネットワーク共有サービス」などクライアントソフトウエアを組み込んでおく必要があります。詳しくはOSの取扱説明書をご覧ください。

Windows XP 日本語版

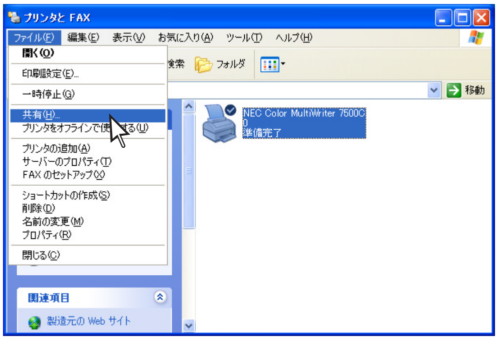
❶ ［プリンタとFAX］フォルダーを開く。

❷ ［NEC Color MultiWriter 7500C］アイコンをクリックする。

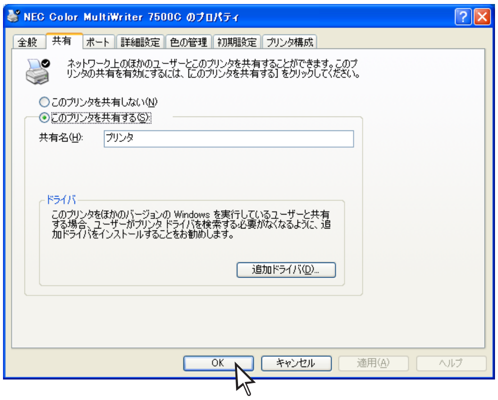


❸ ［ファイル］メニューの［共有］をクリックする。

［NEC Color MultiWriter 7500Cのプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。



❹ ［共有する］をチェックし、そのプリンターの共有名を設定し、［OK］をクリックする。



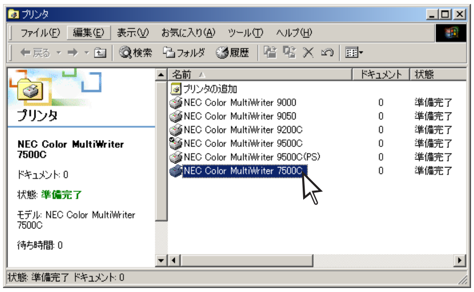
✔チェック

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピューターにあらかじめ「Microsoftネットワーク共有サービス」などクライアントソフトウエアを組み込んでおく必要があります。詳しくはOSの取扱説明書をご覧ください。

Windows 2000 日本語版

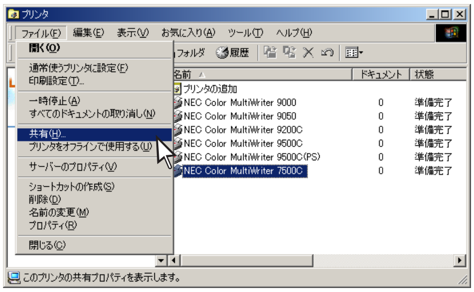
❶ ［プリンタ］フォルダーを開く。

❷ ［NEC Color MultiWriter 7500C］アイコンをクリックする。

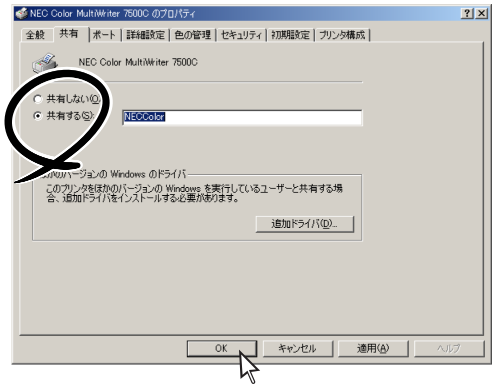


❸ ［ファイル］メニューの［共有］をクリックする。

［NEC Color MultiWriter 7500Cのプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。



❹ ［共有する］をチェックし、そのプリンターの共有名を設定し、［OK］をクリックする。



✔チェック

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピューターにあらかじめ「Microsoftネットワーク共有サービス」などクライアントソフトウエアを組み込んでおく必要があります。詳しくはOSの取扱説明書をご覧ください。

Windows NT 4.0 日本語版

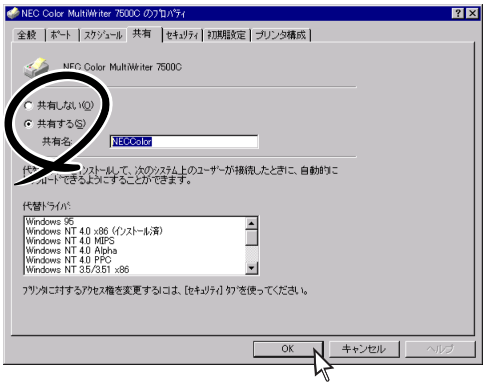
❶ ［プリンタ］フォルダーを開く。

❷ ［NEC Color MultiWriter 7500C］アイコンをクリックする。

❸ ［ファイル］メニューの［共有］をクリックする。

［NEC Color MultiWriter 7500Cのプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

❹ ［共有する］をチェックし、そのプリンターの共有名を設定し、［OK］をクリックする。



✔チェック

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピューターにあらかじめ「Microsoftネットワーク共有サービス」などクライアントソフトウエアを組み込んでおく必要があります。詳しくはOSの取扱説明書をご覧ください。

外付けLANアダプタを使用する場合

外付けのLANアダプタ(PC-PR-L04、PR-WL-01、PR-NPX-05など)を使用してLANに接続する場合、Configuration Pageを印刷するためには、操作パネルで、「テキスト印刷をする」モードに変更してください。
また、Configuration Page印刷終了後は、通常の「テキスト印刷しない」モードに戻してください。

「テキスト印刷をする」モードに変更する

❶ [メニュー]ボタンを押す。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

❷ [セット/排出]ボタンを押す。

```
ﾒﾆｭｰ
    1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

❸ [▼]ボタンを７回押す。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
ｾｯﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞｲｺｳｼﾞｶﾝ
```

❹ [セット/排出]ボタンを押す。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
    ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ
```

❺ [▼]ボタンを押して、[スル]に変更する。

```
ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ
             ｼﾅｲ *
```

❻ [メニュー]ボタンを押す。

```
ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ
              ｽﾙ
```

[テキスト印刷しない]モードに変更する

❶ [メニュー]ボタンを押す。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

❷ [セット/排出]ボタンを押す。

```
ﾒﾆｭｰ
    1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

❸ [▼]ボタンを７回押す。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
ｾｯﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞｲｺｳｼﾞｶﾝ
```

❹ [セット/排出]ボタンを押す。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
    ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ
```

❺ [▼]ボタンを押して、[シナイ]に変更する。

```
ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ
               ｽﾙ *
```

❻ [メニュー]ボタンを押す。

```
ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ
             ｼﾅｲ
```

Macintosh用プリンタードライバーをインストールする

Macintosh用プリンタードライバーは、次の条件を満たしたMacintoshにインストールできます。

- Mac OS 8.6～9.2.2で、USBインターフェースを標準搭載していること（ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。）

チェック

本プリンターを使用するときは、システム上でApple QuickDraw GXを動作させておくことはできません。

プリンタードライバーをインストールする

Macintoshにプリンタードライバーをインストールする手順、およびプリンターの設定を行う手順は、次のとおりです。

❶ **ウィルスチェックソフトウエアがインストールされている場合は、アンインストールするか、オフにする。**

❷ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

CD-ROMアイコンがデスクトップ上に表示されます。

❸ **表示されたCD-ROMアイコンをダブルクリックする。**

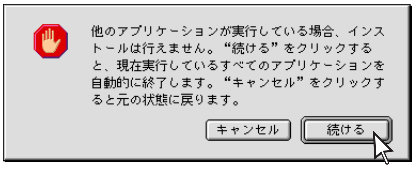
❹ **インストーラーアイコン（CMW7500C Installer）をダブルクリックする。**

❺ **［ライセンス］ダイアログボックスが表示されたら、［同意］をクリックする。**

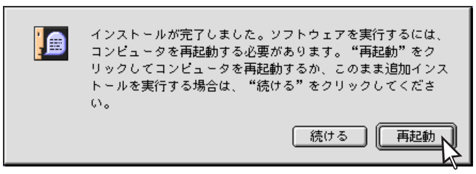
❻ **［インストール］をクリックする。**

❼ **［続ける］をクリックする。**

インストールが始まります。



❽ **インストールが完了し、次のダイアログボックスが表示されたら、［再起動］をクリックする。**



プリンターを設定する

正しくインストールできたかどうかを確認します。また、プリンターにオプション品を取り付けている場合は、プリンターの構成を変更します。

❶ **コンピューターが起動したら、アップルメニューから[セレクタ]をクリックする。**

[セレクタ]ウィンドウが表示されます。

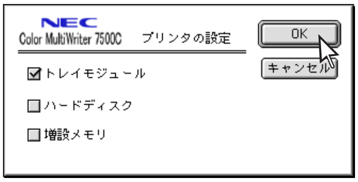
❷ **[セレクタ]ウィンドウ左上のボックスから、[CMW7500C(USB)]のアイコンをクリックする。**

❸ **オプション品の設定をする場合は、[設定]をクリックする。**

[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。

❹ **プリンターの構成に応じて各項目を選択し、[OK]をクリックする。**

設定例：トレイモジュールを取り付けた場合



❺ **[セレクタ]ウィンドウを閉じる。**

プリンタードライバーを削除する

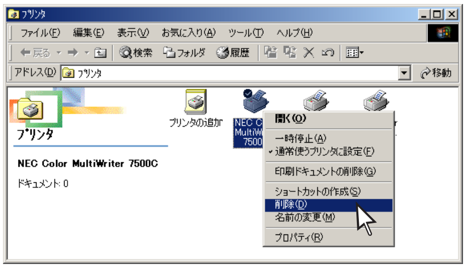
必要なファイルが削除されてしまったなどでプリンターが正常に動かなくなったときはプリンタードライバーを再インストールする必要があります。プリンタードライバーを再インストールするには、一度既存のプリンタードライバーを削除(アンインストール)してから行います。ここでは削除方法を説明します。

Windows Me/98/95/NT 4.0 日本語版の場合

❶ **[スタート]—[設定]—[プリンタ]を選択する。**

インストール済みのプリンターアイコンが表示されます。

❷ **[NEC Color MultiWriter 7500C]アイコンをマウスの右ボタンでクリックして、[削除]を選択する。**



❸ **削除確認のメッセージが出るので、[はい]をクリックする。**

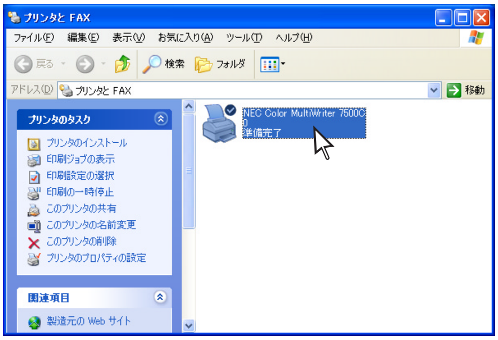
Color MultiWriter 7500Cのプリンタードライバーが削除されます。

Windows XP 日本語版の場合

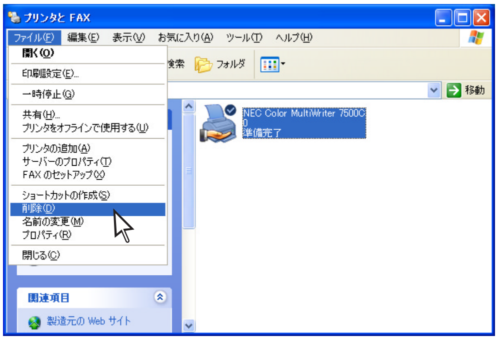
❶ [プリンタとFAX]フォルダーを開く。

インストールされているプリンターアイコンが表示されます。

❷ [NEC Color MultiWriter 7500C]アイコンをクリックする。

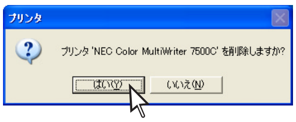


❸ [ファイル]メニューの[削除]をクリックする。



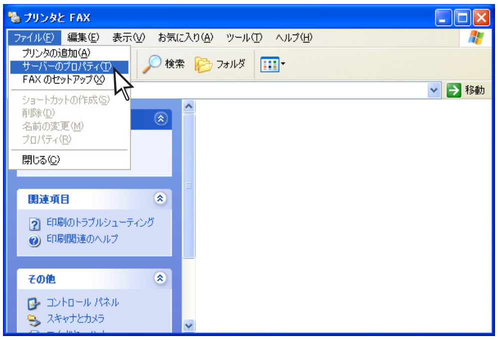
❹ [はい]をクリックする。

Color MultiWriter 7500Cのプリンタードライバーが削除されます。



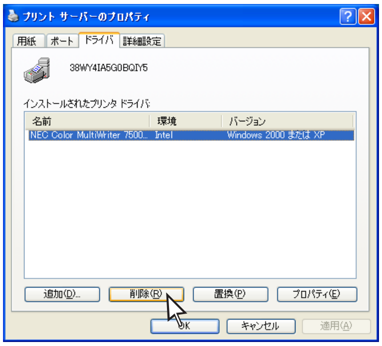
❺ [ファイル]メニューの[サーバーのプロパティ]をクリックする。

[プリントサーバーのプロパティ]が開きます。

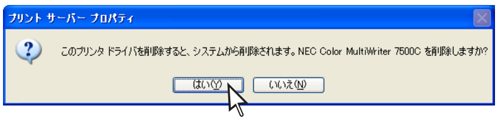


❻ [ドライバ]タブをクリックする。

❼ [インストールされたプリンタ ドライバ]から[NEC Color MultiWriter 7500C]をクリックし、[削除]をクリックする。



❽ [はい]をクリックする。

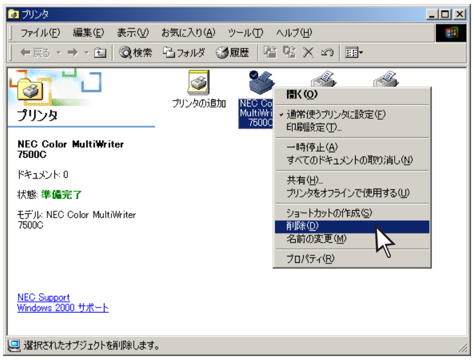


Windows 2000 日本語版の場合

❶ [スタート]―[設定]―[プリンタ]を選択する。

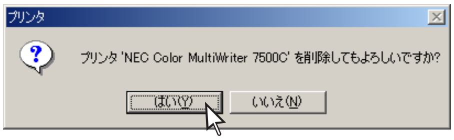
インストールされているプリンターアイコンが表示されます。

❷ [NEC Color MultiWriter 7500C]アイコンをマウスの右ボタンでクリックして、[削除]を選択する。



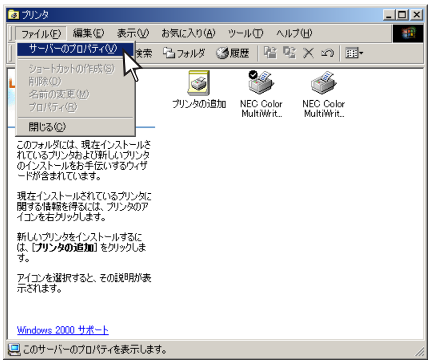
❸ 削除確認のメッセージが出るので、[はい]をクリックする。

Color MultiWriter 7500Cのプリンタードライバーが削除されます。



❹ [ファイル]メニューの[サーバーのプロパティ]をクリックする。

[プリントサーバーのプロパティ]が開きます。

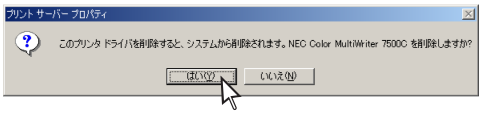


❺ [ドライバ]タブをクリックする。

❻ [インストールされたプリンタドライバ]から[NEC Color MultiWriter 7500C]をクリックする。

❼ [削除]をクリックする。

❽ [はい]をクリックする。



Macintoshの場合

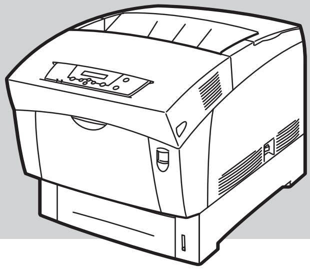
❶ **下記のファイルをゴミ箱にドラッグする。**

- ［システムフォルダ］ー［機能拡張］フォルダー内の「CMW7500C（USB）」ファイル、「CMW Spool Watcher」ファイル、「NEC _CMW7500C」フォルダー
- デスクトップの［CMW Print Monitor］アイコン

❷ **再起動する。**

❸ **［ゴミ箱］を空にする。**

3章
用紙のセットと印刷方法



この章ではColor MultiWriter 7500Cで使用できる用紙、用紙のセット方法、および印刷方法などについて説明しています。

用紙について

ここではColor MultiWriter 7500Cで使用できる用紙について説明します。用紙を使用する前に必ずお読みになり、使用できる用紙を確認してから印刷してください。

用紙の規格、印刷保証領域については、「付録」(320ページ)をご覧ください。

Color MultiWriter 7500Cで使用できる用紙

Color MultiWriter 7500Cの各トレイで使用できる用紙の種類、最大収容枚数、および用紙サイズは以下の表のとおりです。なお、本プリンターでは、すべての用紙を縦置きにセットします。

給紙方法	用紙の種類	最大収容枚数	用紙サイズ
手差しトレイ	普通紙1（60～75g/m^2） 普通紙2（76～99g/m^2） はがき 封筒 ラベル紙 OHPフィルム 厚紙1（100～159g/m^2） 厚紙2（160～216g/m^2）	100枚または厚さ10mmまで	A5 B5 A4 8.5 x 11"（レター） 8.5 x 14"（リーガル） はがき 封筒（洋形2/3/4号、洋長形3号） ユーザー定義サイズ （幅：88.9～215.9mm、 長さ：139.7~355.6mm）*1、2
	専用光沢紙 355.6mmより長い用紙*2	1枚	
トレイ1（標準トレイ、500枚ユニバーサル用紙カセット*3）	普通紙1（60～75g/m^2） 普通紙2（76～99g/m^2）	500枚または厚さ56mmまで*4	A5 B5 A4 8.5 x 11"（レター） 8.5 x 14"（リーガル）
トレイ2、3（トレイモジュール*3）			

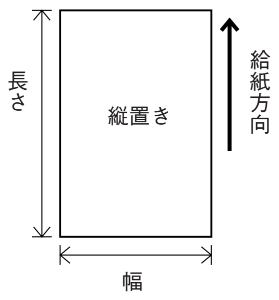
*1　用紙の種類または用紙の状態によっては、印刷品質が低下したり用紙にしわがつくことがあります。

*2　900mmまで設定可能ですが、印刷用紙やメモリー容量の条件があります。詳しくは136ページを参照してください。また、355.6mmより長い用紙に印刷するときは、用紙を手で支える必要があります。

*3　オプション

*4　A5は350枚、または厚さ40mmまでセットできます。

用紙の厚さによって、一度にセットできる枚数が異なります。
表中の「幅」、「長さ」の関係は、下図のとおりです。



両面印刷ができる用紙の種類／サイズ

本プリンターでは、両面印刷ができます。

自動両面印刷

本プリンターでは、印刷時にプリンタードライバーで[両面]を指定することによって、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ができる用紙の種類とサイズは、次のとおりです。

用紙の種類	用紙サイズ
普通紙（64～99g/m^2）	A5 B5 A4 レター（8.5 x 11インチ） リーガル（8.5 x 14インチ）

手差しトレイを使用した手動両面印刷

次の特殊紙の場合には、片面を印刷した用紙を手差しトレイにセットして、手動でその裏面に印刷できます。

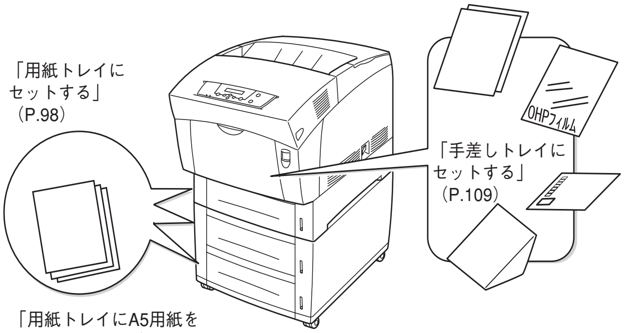
- 厚紙（100～216g/m^2）
- はがき
- 封筒
- 専用光沢紙

✔チェック

特殊紙を手差しトレイにセットして両面印刷をする場合、本プリンターで片面を印刷した用紙だけが使用できます。

用紙をセットする

用紙トレイや手差しトレイに、用紙がなくなったときや、印刷したい用紙がセットされていないときは、次の手順に従って用紙をセットします。



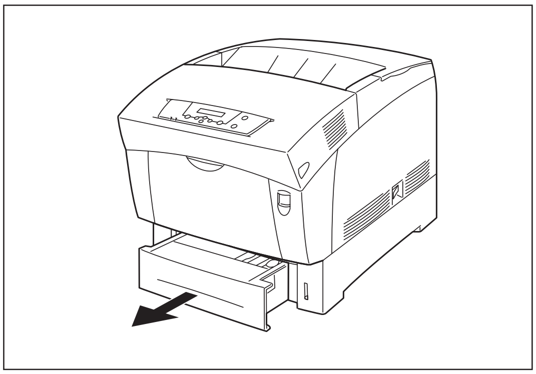
それぞれのトレイにセットできる用紙については、「Color MultiWriter 7500Cで使用できる用紙」(112ページ)および「使用できる用紙」(317ページ)を参照してください。

用紙トレイにセットする

次の手順に従って、トレイに用紙をセットします。
ただし、A5用紙をセットする場合、また、すでにA5用紙がセットされていて、異なるサイズに変更する場合は、専用部品の取り付け/取り外しが必要です。「用紙トレイにA5用紙をセットする/A5用紙から異なるサイズに変更する」(118ページ)の手順に従ってください。

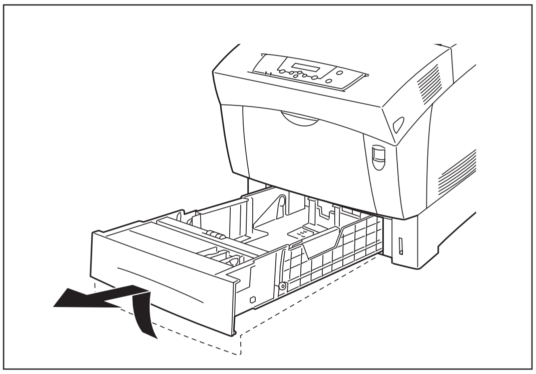
オプションのトレイモジュールへも同様の手順で用紙をセットしてください。

1. **用紙トレイを手前に止まるまで引き出す。**

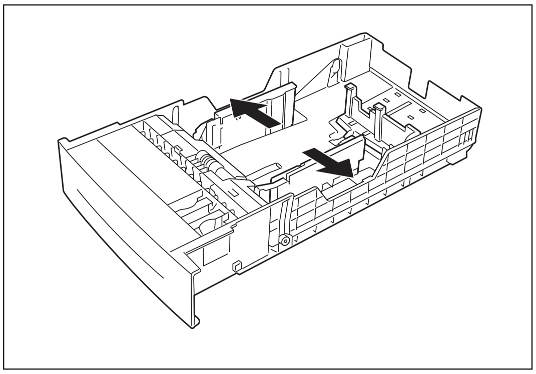


2. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜く。

取り外した用紙トレイは平らな場所に置いてください。

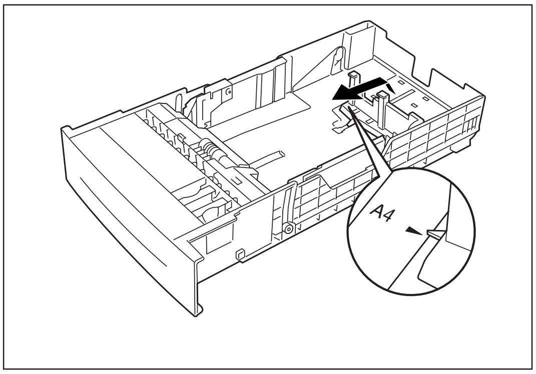


3. 横の用紙ガイドを外側にずらす。



4. 縦の用紙ガイドを軽く持ち上げながら動かし、用紙ガイドの突起を用紙サイズ目盛りのマークに合わせる。

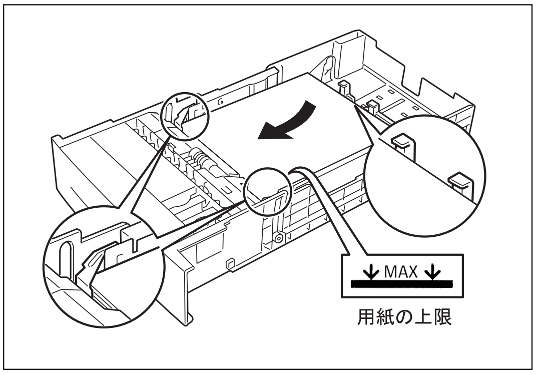
縦の用紙ガイドのストッパーが目盛りの溝に差し込まれていることを確認してください。



✔チェック

縦の用紙ガイドを微妙に動かすと、用紙サイズを自動検知できない場合があります。このときはいったん縦の用紙ガイドを外側いっぱいまでずらし、再度目盛りに合わせてください。

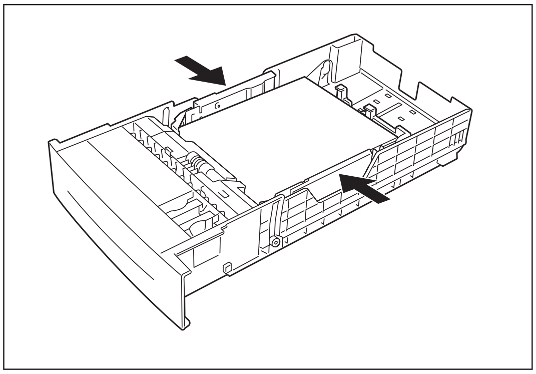
5. 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、ツメの下に用紙をセットする。



✔チェック

- 折りめやシワが入った用紙、反りが大きい(カールした)用紙は使用しないでください。
- 用紙はツメの上に載らないようにしてください。
- 用紙の上限を超えて、用紙をセットしないでください。

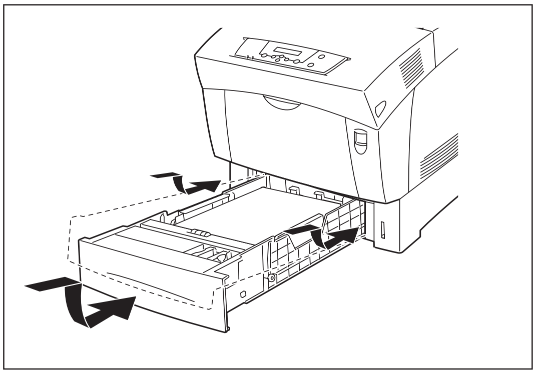
6. 横の用紙ガイドを紙の幅に合わせる。



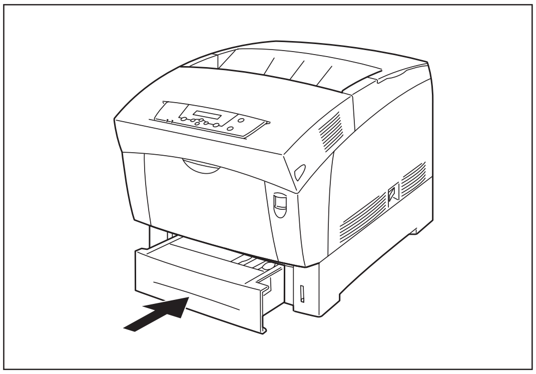
✔チェック

用紙ガイドを用紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因になります。逆にゆるすぎると、紙がねじれる原因になります。

7. 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込む。



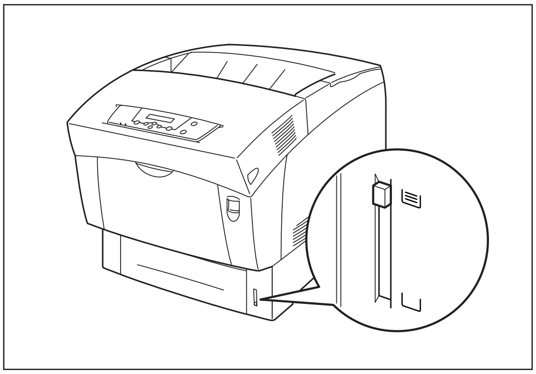
8. 用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込む。



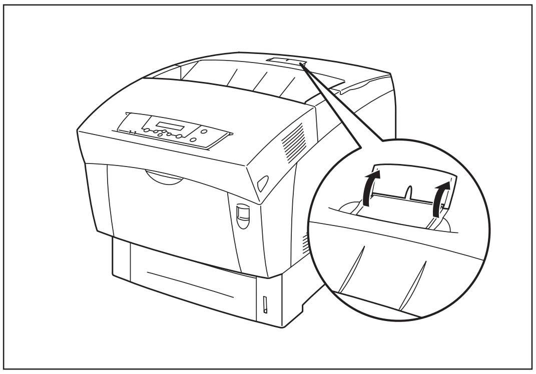
✔チェック

強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。

用紙トレイの横には、用紙残量を示すメーターがあります。用紙を補給する目安にしてください。



9. A4やレターサイズの用紙をセットしたときは、上部カバーの排紙ストッパーを起こす。



用紙トレイにA5用紙をセットする/A5用紙から異なるサイズに変更する

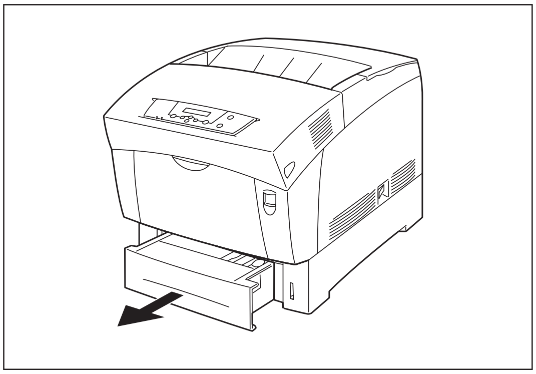
A5用紙をセットする

次の手順に従って、トレイにA5用紙をセットします。

チェック

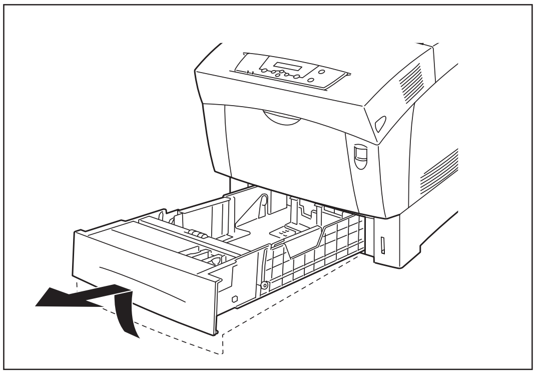
オプションのトレイモジュールへも同様の手順で用紙をセットしてください。

1. 用紙トレイを手前に止まるまで引き出す。

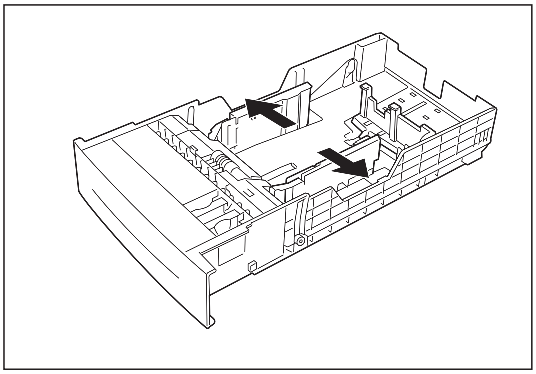


2. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜く。

取り外した用紙トレイは平らな場所に置いてください。

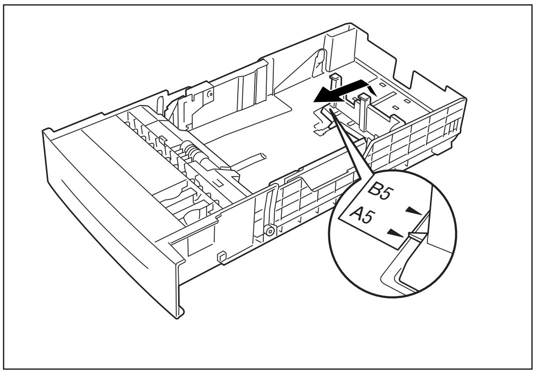


3. 横の用紙ガイドを外側にずらす。



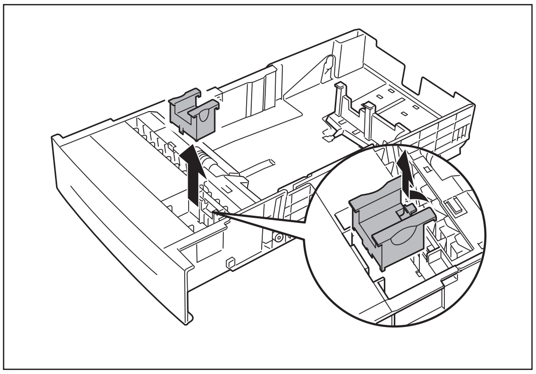
4. **縦の用紙ガイドを軽く持ち上げながら動かし、用紙ガイドの突起をA5用紙サイズ目盛りの►マークに合わせる。**

用紙ガイドのストッパーが目盛りの溝に差し込まれていることを確認してください。

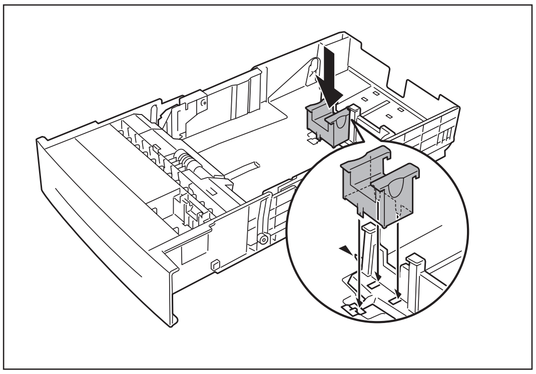


縦の用紙ガイドを微妙に動かすと、用紙サイズを自動検知できない場合があります。このときはいったん縦の用紙ガイドを外側いっぱいまでずらし、再度目盛りに合わせてください。

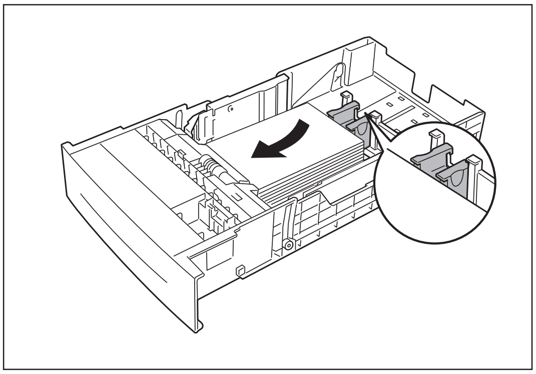
5. **専用の部品を、つまみを手前に引きながら持ち上げ、トレイから取り外す。**



6. **専用の部品を用紙ガイドの溝に合わせ、カチッと音がするまで押し込む。**



7. **用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、ツメの下に用紙をセットする。**



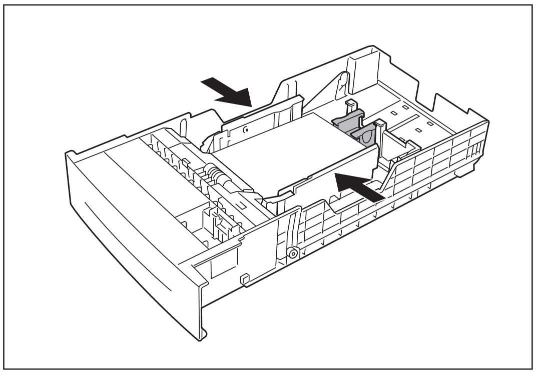
✔チェック

- 折りめやシワが入った用紙、反りが大きい(カールした)用紙は使用しないでください。
- 用紙はツメの上に載らないようにしてください。
- 用紙の上限を超えて、用紙をセットしないでください。

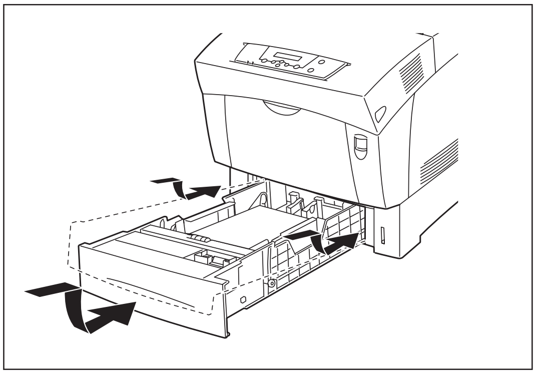
8. **横の用紙ガイドを紙の幅に合わせる。**

✔チェック

用紙ガイドを用紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因になります。逆にゆるすぎると、紙がねじれる原因になります。



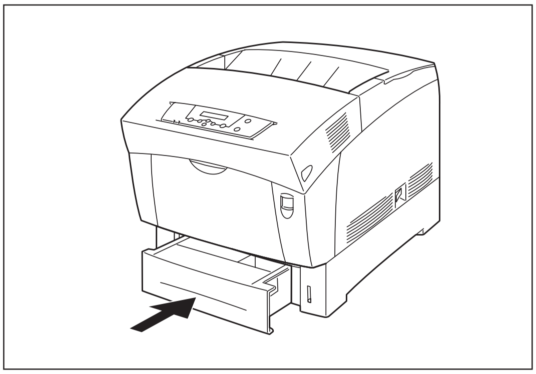
9. **用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込む。**



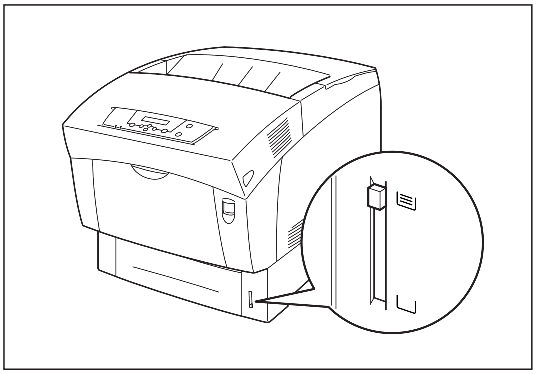
10. **用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込む。**

✔チェック

強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。



用紙トレイの横には、用紙残量を示すメーターがあります。用紙を補給する目安にしてください。



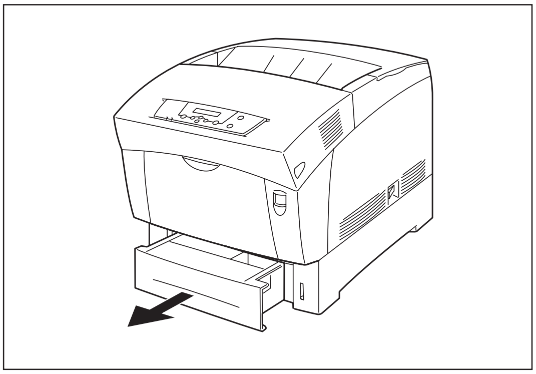
A5用紙から異なるサイズに変更する

次の手順に従って、トレイからA5用紙専用の部品を取り外し、新しい用紙をセットします。

✔チェック

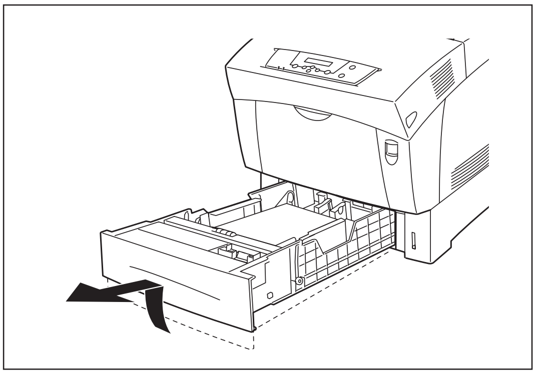
オプションのトレイモジュールも同様の手順で操作してください。

1. 用紙トレイを手前に止まるまで引き出す。

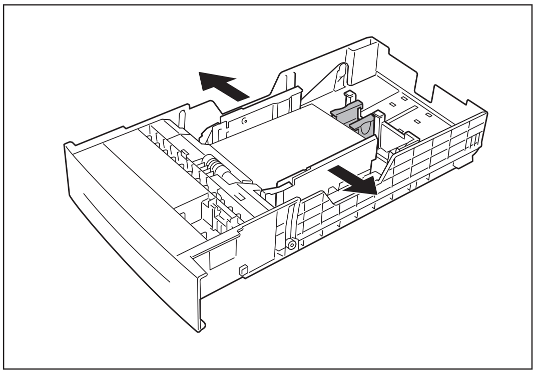


2. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜く。

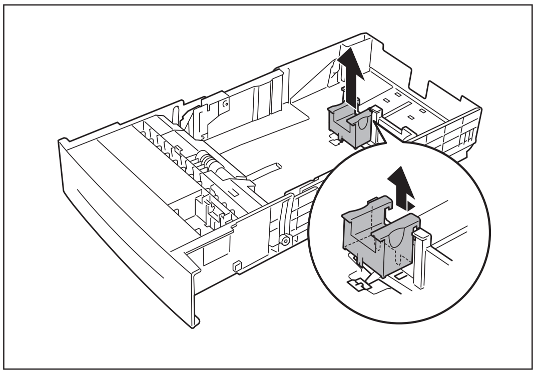
取り外した用紙トレイは平らな場所に置いてください。



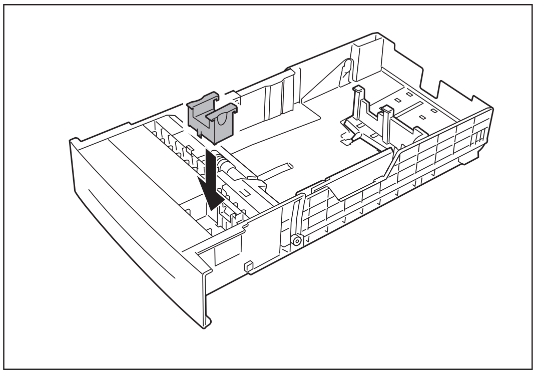
3. 横の用紙ガイドを外側にずらしてから、用紙を取り出す。



4. A5サイズ専用部品を中央部の↓マークのつまみを手前に引きながら持ち上げ、用紙ガイドの溝から取り外す。



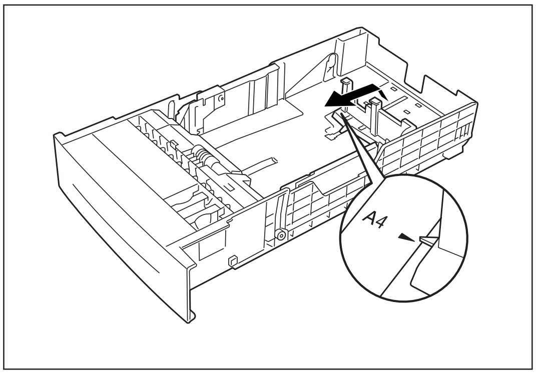
5. 取り外した専用部品をトレイ手前に格納する。



6. 縦の用紙ガイドを軽く持ち上げながら動かし、用紙ガイドの突起を用紙サイズ目盛りの►マークに合わせる。

用紙ガイドのストッパーが目盛りの溝に差し込まれていることを確認してください。

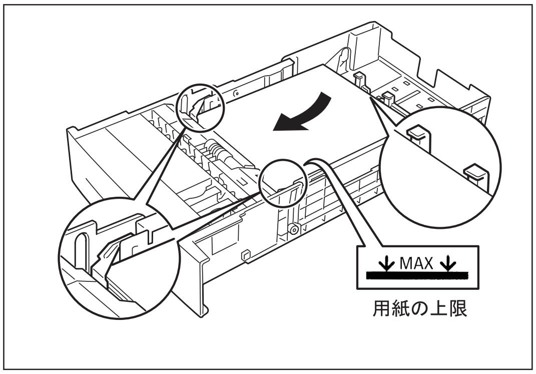
縦の用紙ガイドを微妙に動かすと、用紙サイズを自動検知できない場合があります。このときはいったん縦の用紙ガイドを外側いっぱいまでずらし、再度目盛りに合わせてください。



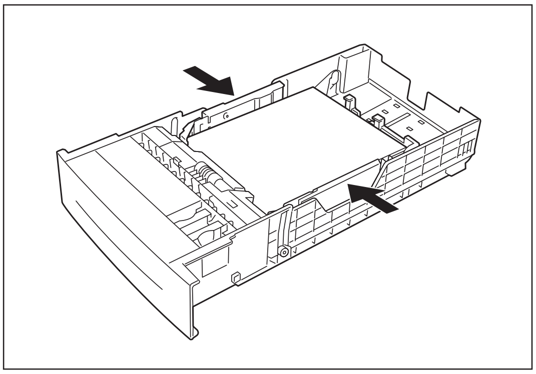
7. 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、ツメの下に用紙をセットする。

チェック

- 折りめやシワが入った用紙、反りが大きい(カールした)用紙は使用しないでください。
- 用紙はツメの上に載らないようにしてください。
- 用紙の上限を超えて、用紙をセットしないでください。



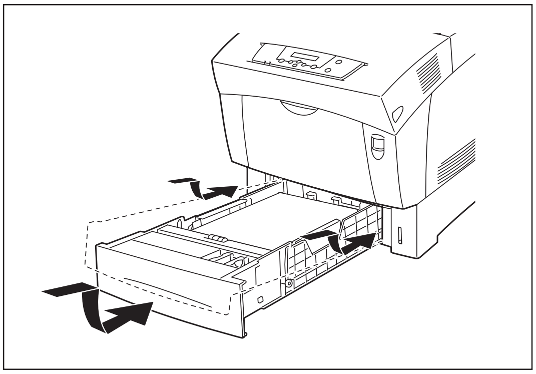
8. 横の用紙ガイドを紙の幅に合わせる。



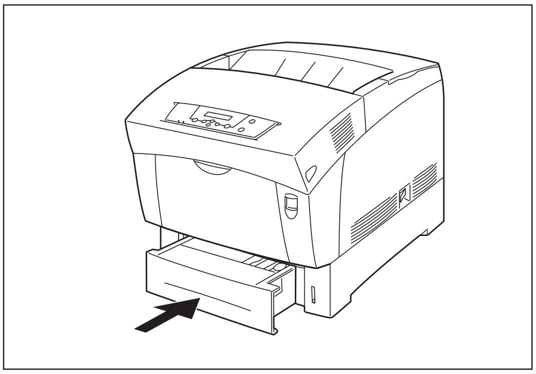
✔チェック

用紙ガイドを用紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因になります。逆にゆるすぎると、紙のねじれの原因になります。

9. 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込む。



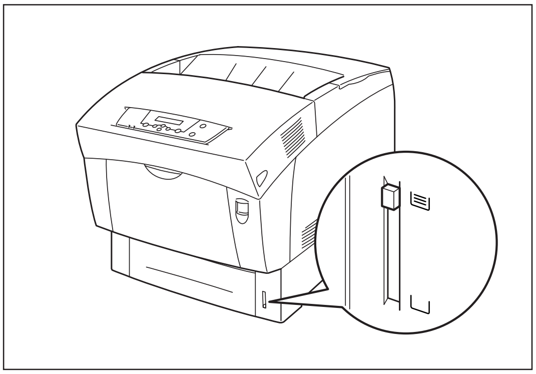
10. 用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込む。



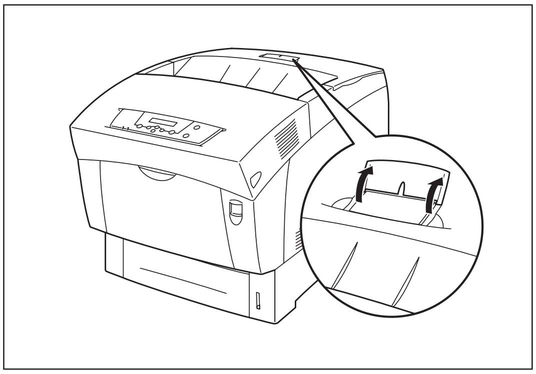
✔チェック

強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。

用紙トレイの横には、用紙残量を示すメーターがあります。用紙を補給する目安にしてください。



11. A4やレターサイズの用紙をセットしたときは、上部カバーの排紙ストッパーを起こす。



手差しトレイにセットする

ここでは、手差しトレイへの用紙のセットの仕方について説明します。

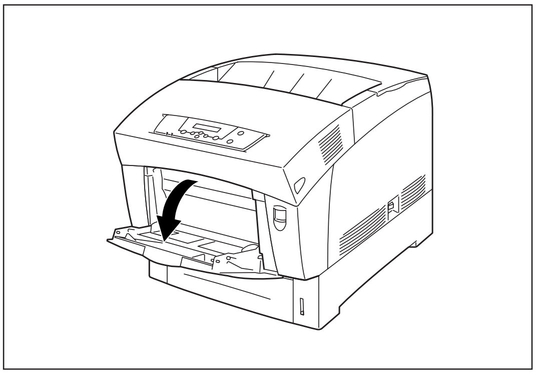
✔チェック

- サイズの違う用紙を同時にセットしないでください。また、手差しトレイに用紙が残っている状態で新しい用紙を追加しないでください。紙づまりなどの原因になることがあります。
- 用紙を長期間手差しトレイに置いたままにしないでください。ほこりが用紙の上に積もり、紙づまりの原因になることがあります。

1. 手差しトレイが折りたたまれている場合は、手差しトレイを開く。

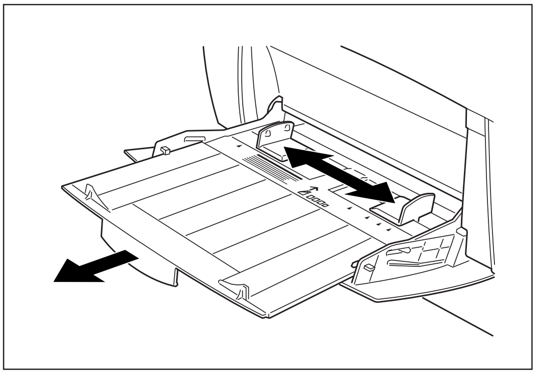
✔チェック

破損の原因になるので、手差しトレイには必要以上の力をかけたり、用紙以外の重いものを載せたりしないでください。



2. 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせる。

長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出して使用してください。延長トレイを使用しないと、用紙が落下したり紙送りができなくなったりすることがあります。

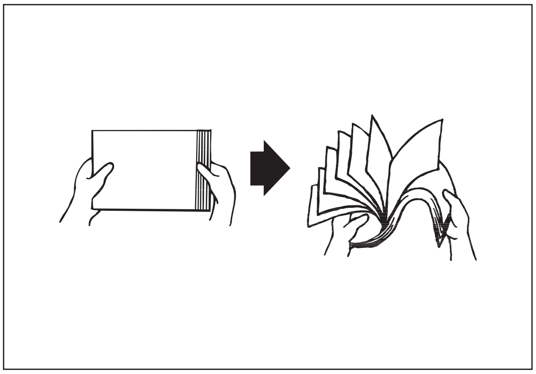


3. OHPフィルム、ラベル紙、封筒などの特殊紙を使うときは、用紙の間に空気を入れるように、よく紙をさばく。

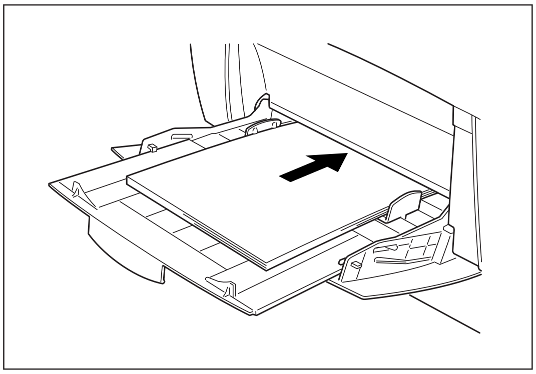
用紙の間に空気を入れることにより、複数枚の紙送り(重送)や紙づまりを防ぐことができます。

✔チェック

- 普通紙はさばかずにそのままセットしてください。
- 裁断が悪く、用紙くずが周囲に付いている場合は、用紙くずを取り除いてください。



4. 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を下にして、差し込み口に軽く当たるまで入れる。

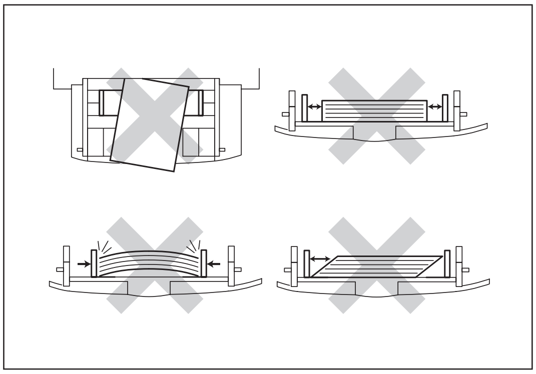


✔チェック

- 折り目やシワが入った用紙は使用しないでください。
- 最大収容枚数を超えて、用紙をセットしないでください。
- 専用光沢紙とリーガル縦(355.6mm)以上の長さの用紙は、1枚ずつセットしてください。多数枚をセットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。また、長さ355.6mm以上の用紙の場合は、正しく用紙が送られるように手で支えてください。

✔チェック

- 用紙をセットするときは、用紙ガイドと用紙の間に隙間があいたり、ガイドを強く押しすぎて用紙がゆがんだりしないように注意してください。また、用紙が斜めにならないようにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされていないと、印刷位置がずれて正しい印刷ができません。



印刷の手順

コンピューターから印刷する手順を説明します。

プリンターにオプション品を取り付けている場合は、プリンタードライバーでオプション品の設定がされていないと、使用できない機能があります。確認および設定方法については、「オプション品の構成を変更する」(293ページ)を参照してください。

Windowsの場合

アプリケーションから印刷する

ほとんどのアプリケーションソフトでは、[印刷(プリント)]コマンドを選択するだけで、プリンターに印刷できます。
ここでは、Windows 98のMicrosoft Word 98から印刷する例で説明します。

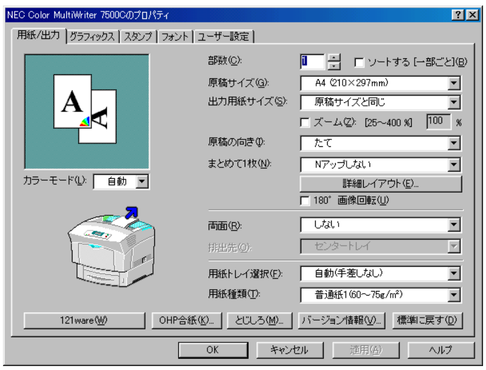
ダイアログボックスの表示方法や内容は、使用しているコンピューターのOS(オペレーティングシステム)やアプリケーションソフトによって異なります。各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。

❶ **[ファイル]メニューから[印刷]をクリックする。**

[印刷]ダイアログボックスが表示されます。

❷ **[プリンタ名]を本プリンターに設定し、[プロパティ]をクリックする。**

❸ **必要に応じて各タブをクリックし、項目を設定する。**



✔チェック

- 各タブの項目についての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。 また、オンラインヘルプの使用法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。
- [グラフィックス]タブでは、画像の種類や目的に合わせて、画像や色を調整できます。カラー印刷については、同梱されているCD-ROM内の「カラー印刷してみよう」を参考にしてください。

❹ **設定ができたら、[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。**

[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

❺ **[印刷範囲]を設定し、[OK]をクリックする。**

これで印刷データがプリンターに送信されます。
印刷された用紙を排出トレイから取り出すとき、上部カバーが外れやすいので注意してください。
印刷を中止したいときは、「印刷を中止する」(142ページ)を参照してください。

印刷機能の初期値を変更するには

印刷機能の初期値とは、アプリケーションソフトの[印刷]ダイアログボックスからプリンタードライバーのプロパティ画面を表示させたときにあらかじめ設定されている値です。印刷時に、通常設定を変更する項目は、あらかじめ初期値を変更しておくと、印刷するたびに変更する手間が省けます。

初期値を変更する手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

ダイアログボックスの表示方法や内容は、使用しているコンピューターのOS(オペレーティングシステム)によって異なります。手順中のチェック欄、または各OSの説明書を参照してください。

❶ [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

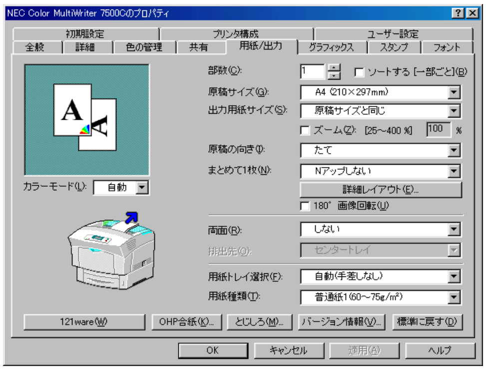
❷ 本プリンターのプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックする。

[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

✔チェック

- Windows 95、Windows Meの場合は、Windows 98と同様の手順で[プロパティ]ダイアログボックスを表示します。
- Windows NT 4.0の場合は、[ファイル]メニューから[ドキュメントの既定値]をクリックして、表示された画面で設定します。
- Windows XP/2000の場合は、[ファイル]メニューから[印刷設定]をクリックして、表示された画面で設定します。

❸ 必要に応じて各タブをクリックし、項目を設定する。



各タブの項目についての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

❹ 設定ができたら、[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。

これでプリンタードライバーの印刷機能の初期値が変更されます。

Macintoshの場合

ここでは、Microsoft Office Word 98から印刷する例で説明します。

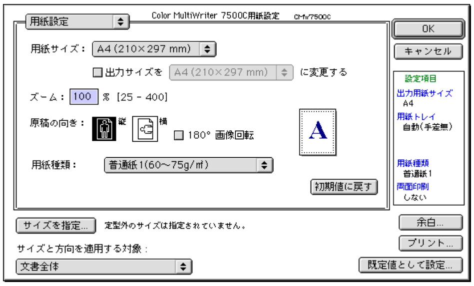
ダイアログボックスの表示方法や内容は、使用しているコンピューターのOS(オペレーティングシステム)やアプリケーションソフトによって異なります。各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。

❶ [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックする。

[用紙設定]ダイアログボックスが表示されます。

❷ [用紙設定]横の をクリックし、表示される一覧から設定する項目を選択する。

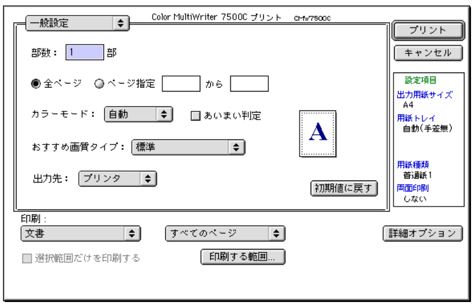
表示されるダイアログボックスで、必要に応じて各項目を設定し、[OK]をクリックします。



❸ [ファイル]メニューから[プリント]をクリックする。

[一般設定]ダイアログボックスが表示されます。

❹ [一般設定]横の をクリックし、表示される一覧から設定する項目を選択する。



表示されるダイアログボックスで、必要に応じて各項目を設定します。
各ダイアログボックスの項目についての詳細は、バルーンヘルプを参照してください。

[一般設定]や[画質調整]ダイアログボックスでは、画像の種類や目的に合わせて、画像や色を調整できます。カラー印刷については、同梱されているCD-ROM内の「カラー印刷してみよう」を参照してください。

❺ 調整ができたら、[プリント]をクリックする。

これで印刷データがプリンターに送信されます。印刷を中止したいときは、「印刷を中止する」(142ページ)を参照してください。

はがき、封筒、OHP、不定形サイズの用紙に印刷する

はがきや封筒に印刷する場合、セットの仕方を間違えると印刷する面や印刷方向が逆になってしまいます。また、OHPフィルムなどの特殊紙に印刷するには、アプリケーションソフトから印刷を指示するとき、プリンタードライバーで用紙の種類や画質を設定する必要があります。

チェック

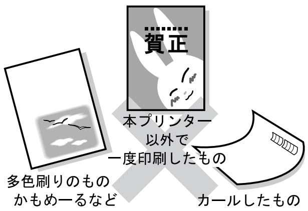
Windowsから、特殊紙にたびたび印刷する場合は、プリンタードライバーの[ユーザー設定]タブで設定を登録しておくことをお勧めします。一度登録をすれば、印刷するたびに面倒な設定をする必要がありません。[ユーザー設定]タブについては、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

はがきに印刷する

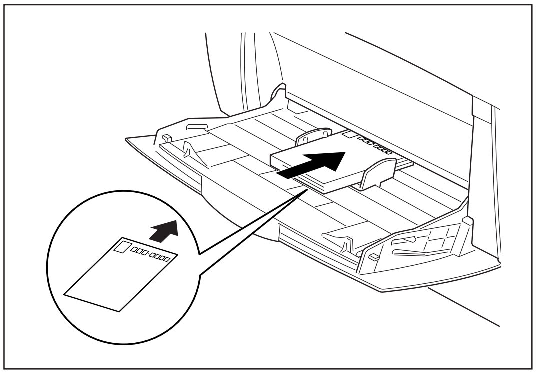
はがきに印刷するときは、手差しトレイにセットします。

チェック

- はがきの両面に印刷するときは、宛名面をあとに印刷してください。宛名面を先に印刷すると、裏面に印刷するイラストによっては、印刷がにじんだようになることがあります。
- すでに表面に印刷されているはがきの裏面に印刷するとき、少しでも、はがきが反っていると紙づまりの原因になることがあります。手で平らな状態に戻してから、はがきをセットしてください。
- かもめーるなど多色刷りのはがきには印刷しないでください。



たとえば、はがきの裏面にイラストを印刷する場合の手順は、次のとおりです。



1. **用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせる。**
2. **印刷する面を下に、郵便番号枠が奥側になるようにセットする。**
3. **はがきが正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示する。**

   このとき、次の「プリンタードライバーの設定(はがきに印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定（はがきに印刷する場合）

Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙／出力	出力用紙サイズ	［はがき］、または［原稿サイズと同じ］（原稿サイズが［はがき］の場合）
	用紙トレイ選択	［手差し］
	両面	［しない］
	用紙種類	［はがき］

✔チェック

はがき用アプリケーションから印刷しようとしても印刷されない場合があります。これは「用紙トレイ選択」と「用紙種類」の設定が正しくないことが原因です。印刷する前にプリンタードライバーのプロパティを開いて上記の設定を行ってから、印刷してください。

Macintoshでの設定

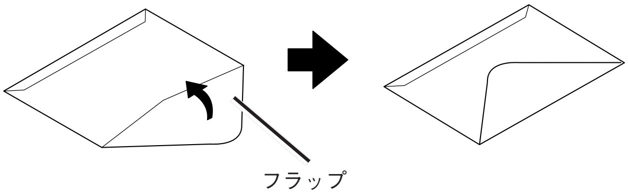
メニュー	ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙設定	出力サイズ	［はがき］、または出力サイズを変更しない（用紙サイズが［はがき］の場合）
		用紙種類	［はがき］
プリント	プリンタ設定	給紙トレイ	［手差し］
		両面印刷	［しない］

プリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。

封筒に印刷する

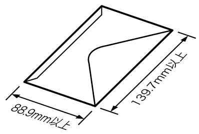
封筒に印刷するときは、手差しトレイにセットします。
封筒は、次のサイズのものが使用できます。必ずフラップを閉じ、洋形2号、3号、4号の封筒はフラップ部分が右側になるようにセット、洋長形3号の封筒はフラップが奥側になるようにセットします。

- 洋形2号(162×114mm)
- 洋形3号(148×98mm)
- 洋形4号(235×105mm)
- 洋長形3号(235×120mm)



チェック

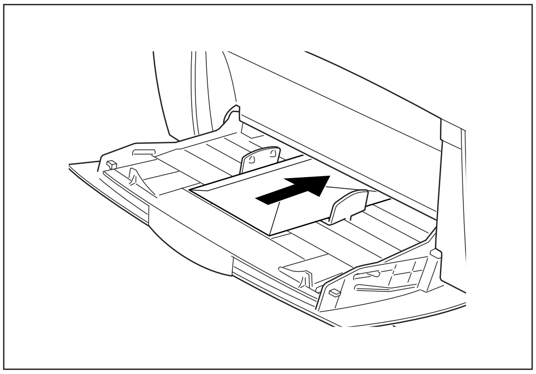
- 封筒は、のりづけ部分にテープが付いていないものを使用してください。あらかじめのりづけされている封筒は、のりづけ部分の状態によっては印刷できないことがあります。
- 封筒は、図のように幅が88.9mm以上で長さが139.7mm以上のものを使用してください。



- 封筒の種類によっては、紙にシワがよったり印刷品質が悪くなる場合もあります。

たとえば、封筒にあて名を印刷する場合の手順は、次のとおりです。

1. 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせる。



2. 印刷する面(郵便番号枠がある面)を下にして、フラップを閉じ、フラップ部分が右側になるようにセットする。

洋長形3号の封筒はフラップが奥側になるようにセットします。

3. 封筒が正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示する。

このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定(封筒に印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定（封筒に印刷する場合）

Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙／出力	出力用紙サイズ	［洋形ｘ号］、［洋長形3号］または［原稿サイズと同じ］（原稿サイズが［洋形ｘ号］または［洋長形3号］の場合）
	180°画像回転	必要に応じて、オン
	用紙トレイ選択	［手差し］
	両面	［しない］
	用紙種類	［封筒］

Macintoshでの設定

メニュー	ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙設定	出力サイズ	［洋形ｘ号］、［洋長形3号］または出力サイズを変更しない（原稿サイズが［洋形ｘ号］または［洋長形3号］の場合）
		原稿の向き	縦
		180°画像回転（封筒）	オン
		用紙種類	［封筒］
プリント	プリンタ設定	両面印刷	［しない］
		給紙トレイ	［手差し］

プリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。

OHPフィルムに印刷する

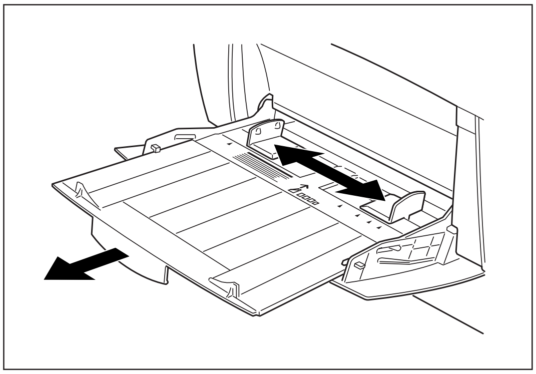
OHPフィルムに印刷するときは、手差しトレイにセットします。
本プリンターでは、弊社のOHPフィルム(PR-L9200C-TP)を使用して、カラーでOHPフィルムに印刷できます。

チェック

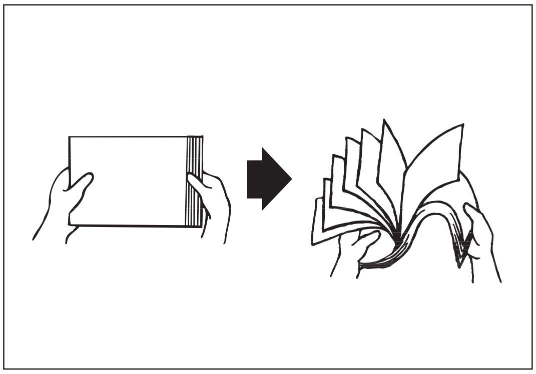
- 白い枠付きのOHPフィルムは使用できません。適切でないOHPフィルムを使用すると、プリンターの故障の原因になります。
- 排出されたOHPフィルムが排出トレイに多数重なると、静電気が発生し、紙づまりになることがあります。排出されるたびに、取り除いてください。

OHPフィルムに印刷する手順は、次のとおりです。

1. **用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせる。**



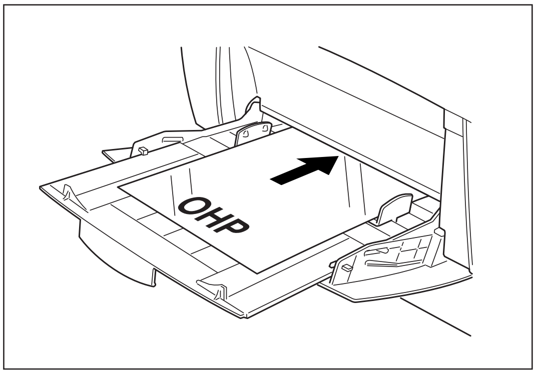
2. **OHPフィルムを、少量ずつよくさばく。**



3. **OHPフィルムを、差し込み口に軽くあたるまで入れる。**

チェック

白い枠付きのＯＨＰフィルムは、紙づまりやフューザーユニットの故障の原因になります。使用しないでください。



4. OHPフィルムが正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示する。

このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定(OHPフィルムに印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定(OHPフィルムに印刷する場合)

Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙／出力	出力用紙サイズ	［A4］、または［原稿サイズと同じ］（原稿サイズが［A4］の場合）
	用紙トレイ選択	［手差し］
	両面	［しない］
	用紙種類	［OHPフィルム］
グラフィックス	おすすめ画質タイプ	［OHP向き］

Macintoshでの設定

メニュー	ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙設定	出力サイズ	［A4］、または出力サイズを変更しない（用紙サイズが［A4］の場合）
		用紙種類	［OHPフィルム］
プリント	一般設定	おすすめ画質タイプ	［OHP向き］
	プリンタ設定	両面印刷	［しない］
		給紙トレイ	［手差し］

OHPフィルムに印刷する場合は、OHPフィルムとOHPフィルムの間に合紙を差し込んで印刷することができます。合紙を差し込む設定、およびプリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。

不定形サイズの用紙に印刷する

本プリンターでは、手差しトレイを使って、不定形サイズの用紙や、リーガル縦(355.6mm)を超える長さの用紙に印刷することができます。
本プリンターで、使用できる用紙のサイズは、次のとおりです。

- 片面印刷時：幅90〜216mm、長さ139.7〜355.6mm*
- 両面印刷時：幅90〜216mm、長さ139.7〜355.6mm

＊900.0mmまで設定可能ですが、使用できる用紙が限られています。付録の「使用できる用紙」(317ページ)を参照してください。また増設メモリ(256MB)を取り付ける必要があります。

チェック

- 横長の用紙は使用できません。用紙が縦長になる方向にセットしてください。
- 幅(短辺)は304.8mmまで設定可能です。幅(短辺)に216mmを超える値を設定した場合は、自動的に縮小されて印刷されます。

不定形サイズの用紙を使用する場合は、ユーザー定義サイズに用紙のサイズを設定する必要があります。

ユーザー定義サイズを設定する

アプリケーションソフトから印刷を指示する前に、次の手順に従って、ユーザー定義サイズを設定しておく必要があります。ここでは、Windows 98の例で説明します。

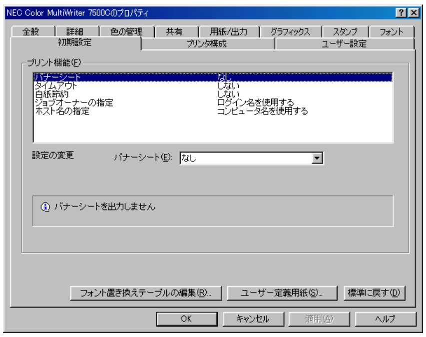
❶ [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

❷ 本プリンターのプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックする。

[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

❸ [初期設定]タブをクリックする。



❹ [ユーザー定義用紙]をクリックする。

[ユーザー定義用紙]ダイアログボックスが表示されます。

❺ ユーザー定義1〜5のいずれかに、使用する用紙のサイズを設定する。

[ユーザー定義用紙]ダイアログボックスでの設定の詳細は、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。

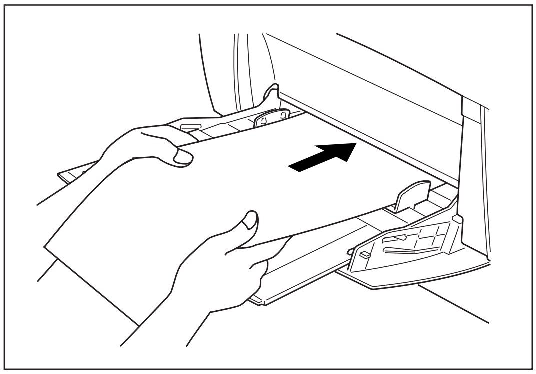
❻ 設定ができたら、[ユーザー定義用紙]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。

❼ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックする。

これでユーザー定義の用紙サイズが設定されます。

印刷の仕方

不定形サイズの用紙に印刷する手順は、次のとおりです。



1. **用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの幅に合わせる。**

2. **用紙を、印刷する面を下にして差し込み口に軽くあたるまで入れる。**

3. **用紙が正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示する。**

このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定(不定形サイズの用紙に印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

チェック

355.6mmを越える長さの用紙をセットした場合は、印刷を指示したあとで、用紙が正しく送られるように手で支えてください。

プリンタードライバーの設定(不定形サイズの用紙に印刷する場合)

Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙／出力	出力用紙サイズ	［ユーザー定義1］～［ユーザー定義5］のいずれか（［初期設定］タブの［ユーザー定義設定］ダイアログボックスで、設定した用紙のサイズ）
	用紙トレイ選択	［手差し］

Macintoshでの設定

メニュー	ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	ユーザー定義用紙	短辺、長辺	使用する用紙のサイズを設定してください。
	用紙設定	用紙サイズ	［ユーザー定義］（先に［ユーザー定義用紙］ダイアログボックスで、使用する用紙のサイズを設定してください）。
プリント	プリンタ設定	給紙トレイ	［手差し］

プリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。

両面印刷する

本プリンターでは、次のどちらかの方法で両面印刷ができます。

- 普通紙の場合は、用紙トレイからの印刷でも手差しトレイからの印刷でも、アプリケーションソフトから印刷を指示するとき、プリンタードライバーで両面印刷を指定するだけで、自動的に用紙の両面に印刷できます。

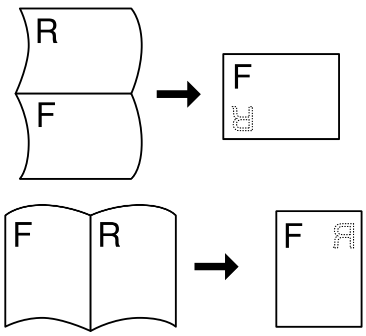
- はがきや厚紙などの特殊紙の場合は、本プリンターで印刷したときに限り、一度印刷した用紙を手差しトレイにセットすることで、用紙の両面に印刷できます。

両面印刷ができる用紙については、「両面印刷ができる用紙の種類/サイズ」(113ページ)を参照してください。

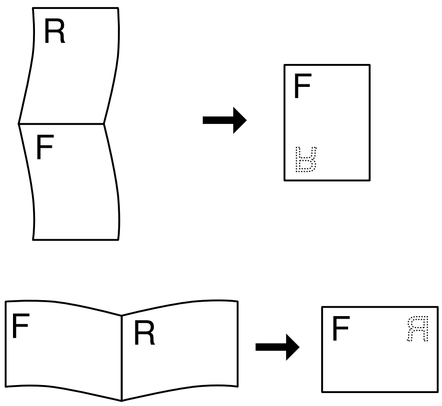
Windowsから、たびたび両面印刷する場合は、プリンタードライバーの[ユーザー設定]タブで設定を登録しておくことをお勧めします。一度登録をすれば、印刷するたびに面倒な設定をする必要がありません。[ユーザー設定]タブについては、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

両面印刷の種類

両面印刷には、「長辺とじ」と「短辺とじ」の2種類があります。それぞれ、次のように両面印刷されます。



＜長辺とじの場合＞



＜短辺とじの場合＞

両面印刷をする

普通紙に両面印刷をするときは、用紙トレイまたは手差しトレイに用紙をセットします。
普通紙に両面印刷をする手順は、次のとおりです。

✔チェック

厚紙やはがき、専用光沢紙などの特殊紙に両面印刷をする手順については、「はがきや封筒など特殊紙の両面に印刷する」(140ページ)を参照してください。

1. **用紙トレイまたは手差しトレイに、用紙を縦置きにセットする。**

不定形サイズ(幅90〜216mm、長さ139.7〜355.6mm)の普通紙に両面印刷をするときは、手差しトレイに1枚ずつセットしてください。

2. **用紙が正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示する。**

このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定(普通紙に両面印刷をする場合)」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定(普通紙に両面印刷をする場合)

Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙／出力	両面	[長辺とじ]、または[短辺とじ]
	用紙種類	[普通紙1]、または[普通紙2]

Macintoshでの設定

メニュー	ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙設定	用紙種類	[普通紙]
プリント	プリンタ設定	両面印刷	[長辺とじ]、または[短辺とじ]

不定形サイズの用紙の場合は、そのサイズに応じてそのほかの項目を設定する必要があります。前項、およびプリンタードライバーのオンラインヘルプを参照して、設定してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。

はがきや封筒など特殊紙の両面に印刷する

次の用紙の場合は、本プリンターで印刷した場合に限って、一度印刷した用紙を手差しトレイにセットして、その用紙の裏面に印刷できます。

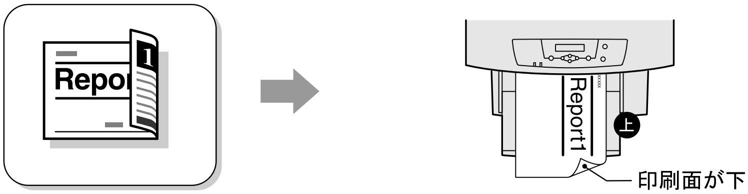
- 厚紙
- はがき(宛名面をあとに印刷してください。宛名面を先に印刷すると、うら面に印刷するイラストによっては、印刷がにじんだようになることがあります)
- 封筒
- 専用光沢紙

✔チェック

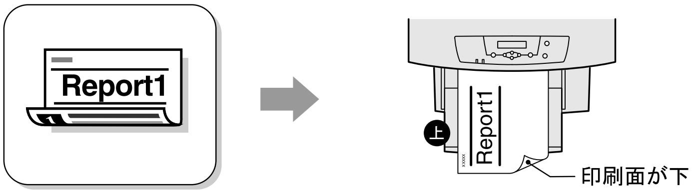
本プリンター以外で印刷した用紙を使用すると、プリンターの故障の原因になります。使用しないでください。

原稿の向きやとじ方向に応じて、手差しトレイに正しい向きに用紙をセットしてください。

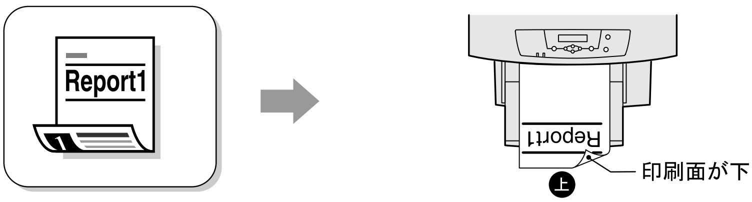
こうしたいとき	用紙の置き方



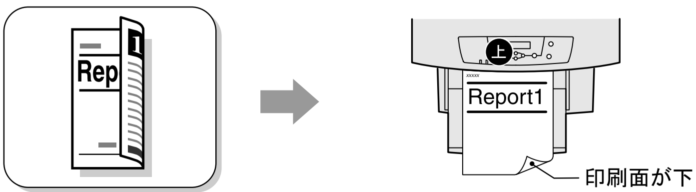
こうしたいとき	用紙の置き方



こうしたいとき	用紙の置き方



こうしたいとき	用紙の置き方



上 は、用紙の上端方向を表します

また、特殊紙のうら面に印刷するには、アプリケーションソフトから印刷を指示するとき、プリンタードライバーで次に示す項目を設定する必要があります。

プリンタードライバーの設定（特殊紙のうら面に印刷する場合）

Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙／出力	用紙トレイ選択	［手差し］
	用紙種類	［xxx（うら面）］（xxxは、それぞれの紙質）

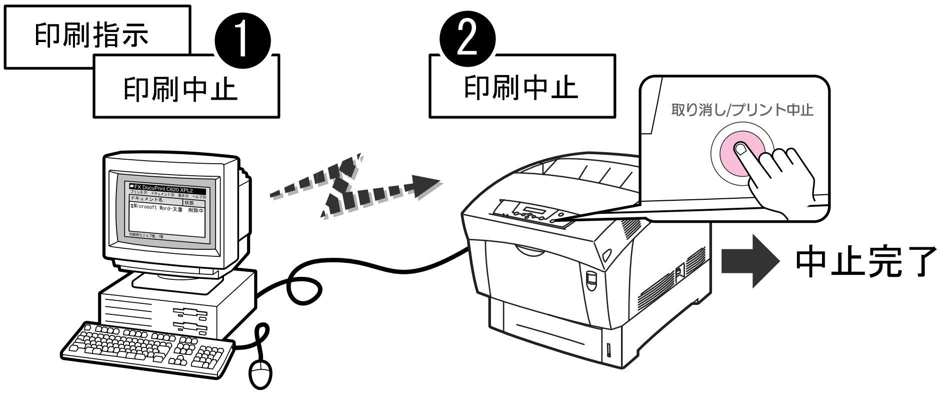
Macintoshでの設定

メニュー	ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙設定	用紙種類	［xxx（うら面）］（xxxは、それぞれの紙質）
プリント	プリンタ設定	給紙トレイ	［手差し］

特殊紙の場合は、その紙質に応じて、そのほかの項目を設定する必要があります。前項、およびプリンタードライバーのオンラインヘルプを参照して、設定してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「オンラインヘルプを活用する」(256ページ)を参照してください。

印刷を中止する

印刷を中止するには、まずコンピューター側で印刷の指示を取り消します。
次に、プリンターで処理中の印刷データを、操作パネルを使用して中止します。



コンピューター側で取り消す

コンピューター側で印刷を取り消す手順をOS別に説明します。

Windowsの場合

手順は次のとおりです。

❶ **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

❷ **本プリンターのプリンターアイコンをダブルクリックする。**

プリンターウィンドウが表示されます。

❸ **中止したいドキュメントをクリックし、キーボードの DELETE キーを押す。**

続いて、「操作パネルで印刷を中止する」に進んでください。

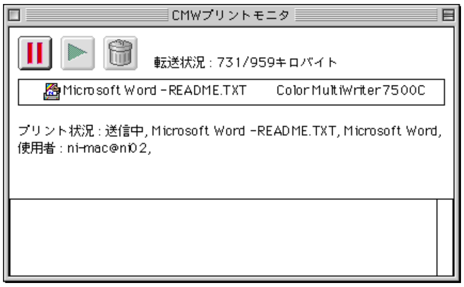
Macintoshの場合

CMWプリントモニターから印刷を取り消すことができます。
CMWプリントモニターは、プリンタードライバーをインストールすると、デスクトップ上にインストールされます。

CMWプリントモニターは、アプリケーションから印刷を指示したとき、自動的に起動されます。
CMWプリントモニターで印刷を取り消す手順は、次のとおりです。

❶ **アプリケーションを CMWプリントモニターに切り替える。**

❷ **中止したいドキュメントを選択し、 をクリックする。**

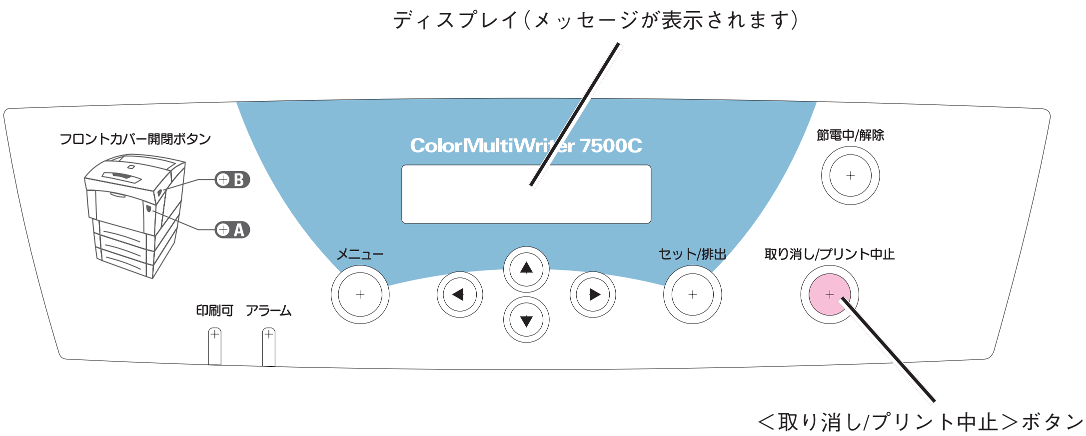


続いて、「操作パネルで印刷を中止する」に進んでください。

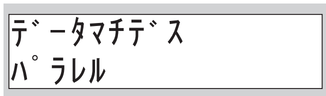
3 用紙のセットと印刷方法

操作パネルで印刷を中止する

コンピューター側で印刷指示を取り消したあと、この操作をするとプリンターで処理中のデータの印刷を中止できます。ただし、印刷中のページは印刷されます。
印刷を中止するには、操作パネルの次のボタンを使用します。

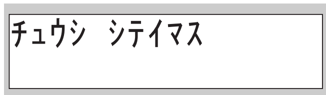


操作パネルの操作方法についての詳細は、「メニューモードの基本操作」（152ページ）を参照してください。

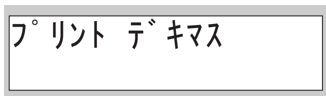


1. ［取り消し/プリント中止］を1回押す。

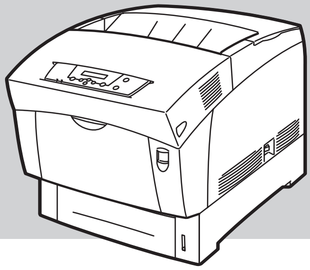
   印刷の中止の処理が行われます。



   中止の処理が終了すると、印刷可ランプの点灯した状態に戻ります。



4章
操作パネルについて

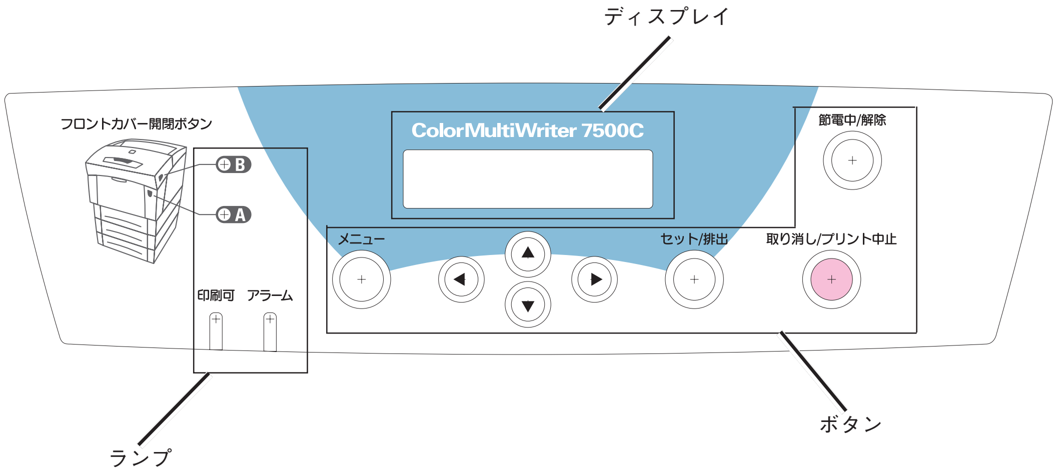


この章では操作パネルとメニューモードの基本操作について説明しています。

操作パネルについて

操作パネルはユーザーがプリンターの状態を見たり、設定を行ったりするためのものです。

ここでは操作パネル上の「ディスプレイ」および「ランプ」の表示の意味と、「ボタン」の使い方について説明します。



操作パネル

ランプ

印刷可

印刷可ランプ

緑色で印刷の処理状況を表します。

点灯	印刷が可能なことを表します。また、印刷処理中でデータを受信していないときも点灯します。
点滅	印刷処理中でデータを受信していることを表します。
消灯	印刷が不可能なことを表します。

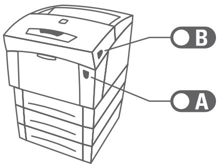
アラーム

アラームランプ

赤色でプリンターの異常を表します。

点灯	紙づまりなど、お客様ご自身で対処可能なエラーが発生していることを表します。
点滅	お客様ご自身では対処できないエラーが発生していることを表します。お買い求めの販売店にご連絡ください。
消灯	プリンターが正常に動いていることを表します。

フロントカバー開閉ボタン



カバーオープン指示ランプ

紙づまりが発生した場合に、フロントカバーを開くボタンを表します。

点灯	点灯で示されているボタンを操作して、フロントカバーを開くことを表します。
消灯	プリンターが正常に動いていることを表します。

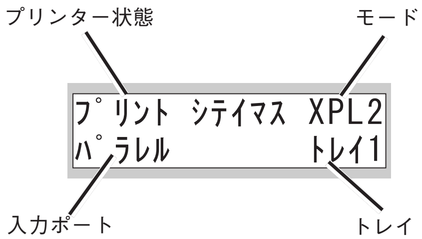
ディスプレイ

プリンターの状態を表す「通常の表示」と、プリンターに関する設定をするための「メニューモード時の表示」があります。

プリンターが取り付けられているオプション品や、設定の状態によって、表示される内容は異なります。

通常の表示

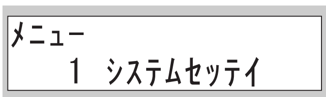
印刷しているときやデータを待っているときは、ディスプレイは通常の表示になっています。通常の表示では、次のような内容が表示されます。



名　称	説　明
プリンター状態	プリンターの状態を表します。 表示例：「オマチクダサイ」、「プリント　シテイマス」、「プリント　デキマス」
モード	プリントモードを表します。 表示例：「XPL2」、「TEXT」
入力ポート	データを受信しているポートを表します。 表示例：「パラレル」、「LPD」、「USB」
トレイ	給紙トレイを表します。 表示例：「トレイ1」、「トレイ2」、「トレイ3」、「テザシ」

メニューモード時の表示

プリンターに関する設定を表示します。メニューモード時の表示は、通常の表示から[メニュー]を押して表示します。メニューモード時の表示の最初は、次のとおりです。



メニューモードの操作については、152ページの「メニューモードの基本操作」をご覧ください。

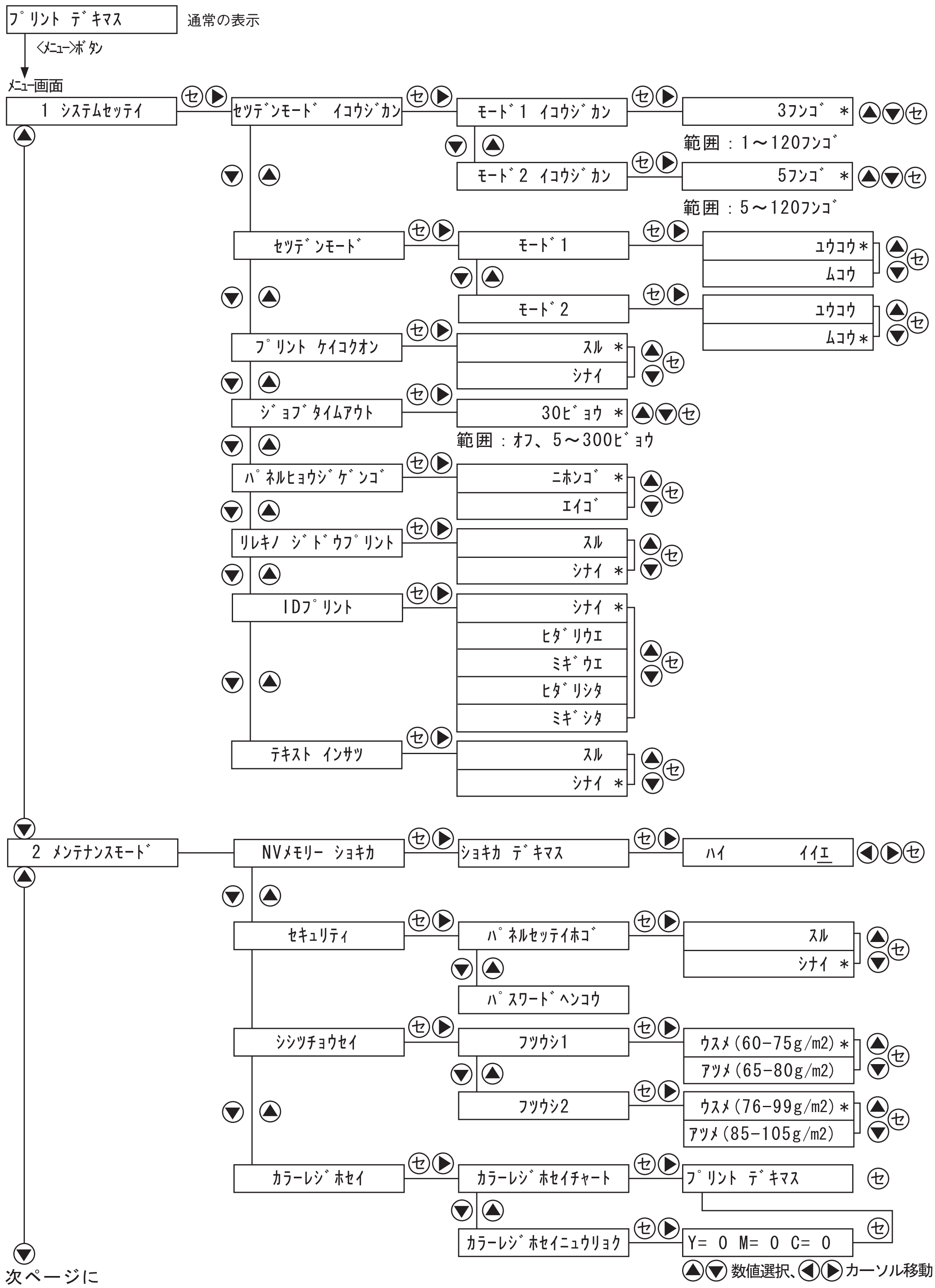
149ページにメニューツリーを示します。

ボタン

プリンターの操作パネルには、8個のボタンがあります。各ボタンは、通常の表示やメニューモード時の表示で、次のような働きを持っています。

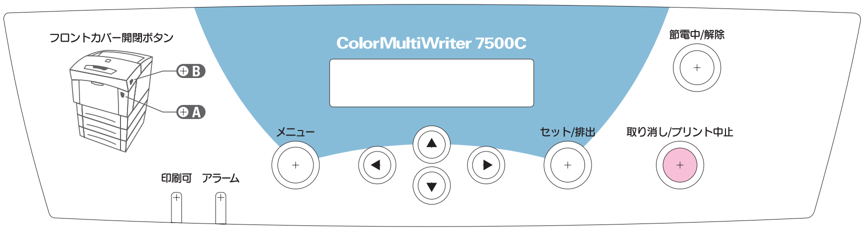
名　称	通常の表示	メニューモード時の表示
［メニュー］	メニューモードに切り替わります。	メニューモードを終了し、通常の表示に切り替わります。
［▲］［▼］	—	メニューや項目を順番に表示します。
［◀］［▶］	—	メニューの階層を切り替えたり候補値のカーソル（_）を左右に移動したりします。メニューで［▶］を押すと1つ下の階層に移り、［◀］を押すと1つ上の階層に戻ります。
［セット/排出］	残ったデータを強制的に排出します。排出の操作については、「残ったデータを強制排出する（印刷が途中で止まった場合）」（291ページ）を参照してください。	表示されているメニューや項目を選択します。メニューが表示されている場合は、1つ下の階層に移動し、候補値が表示されている場合は、値が確定されます。
［取り消し/プリント中止］	処理中のジョブの印刷を中止します。中止の操作については、「3章　用紙のセットと印刷方法」を参照してください。	表示されているメニューの階層から、1つ上の階層に移動します。
［節電中/解除］	節電モード2の状態でこのボタンを押すと、節電モードが解除されます。	—

メニューツリー



4 操作パネルについて

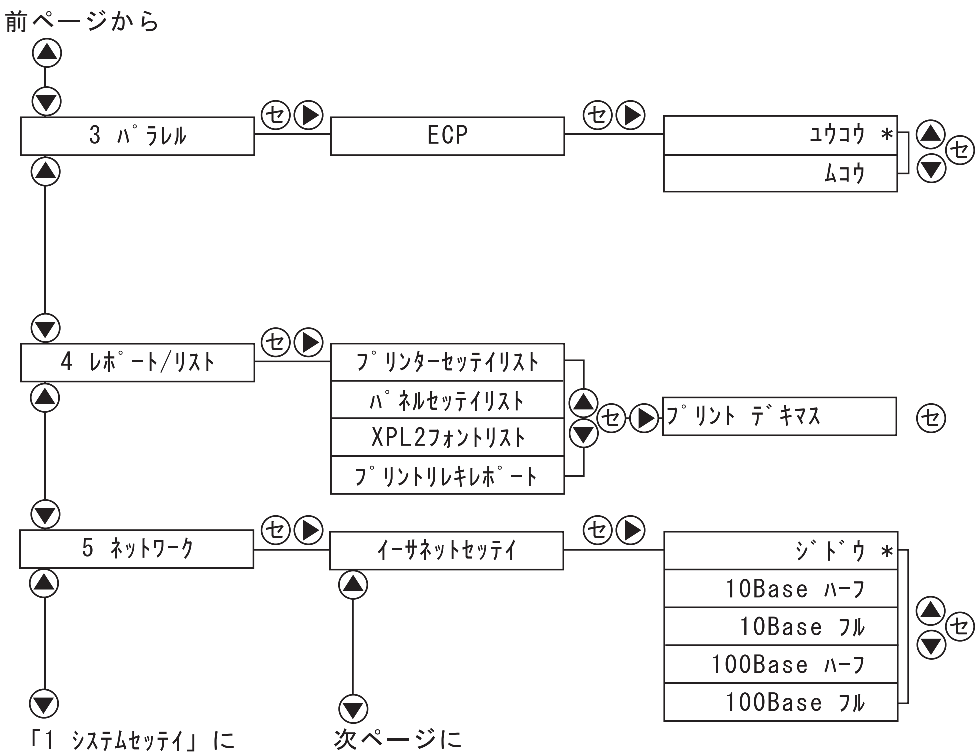
操作パネルメニューで使用している記号の意味は、次のとおりです。

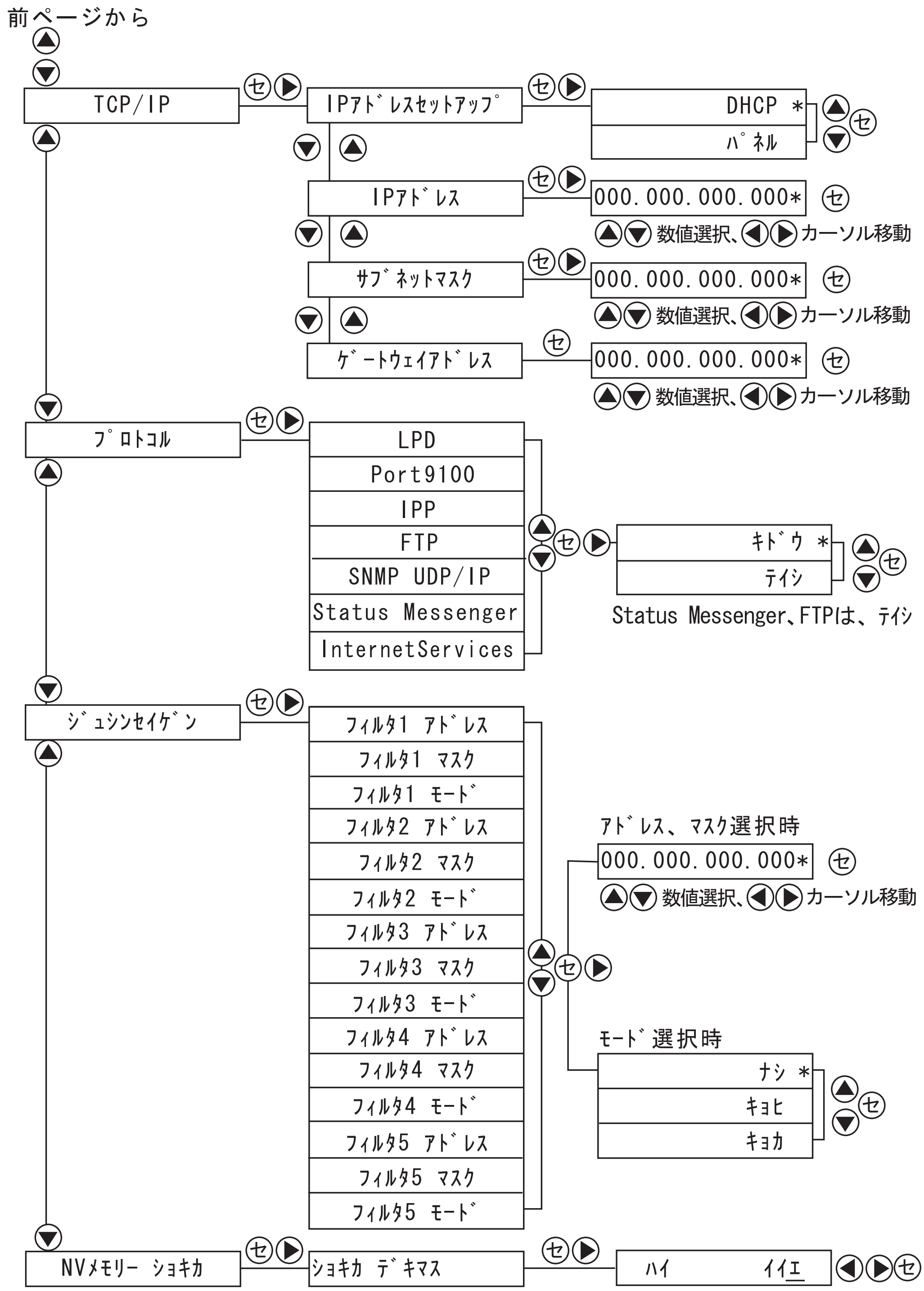


記　号	操　作	説　明
▲ ▼ ◀ ▶	[▲][▼][◀][▶]を押します。	［▲］［▼］ボタンは、同階層内でメニューや項目を切り替えます。［▲］ボタンを押すと1つ前、［▼］ボタンを押すと1つあとのメニューや項目が表示されます。［◀］［▶］ボタンは、メニュー階層を切り替えたり、設定値のカーソル「_」を左右に移動したりします。メニューで［▶］ボタンを押すと1つ下の階層に移り、［◀］ボタンを押すと1つ上の階層に戻ります。
㋝	［セット/排出］を押します。	1つ下の階層に移ります。または設定を確定します（設定した値には「*」が付きます）。

チェック

- [取り消し/プリント中止]を押しても、1つ上の階層に戻ることができます。
- メニューモードを終了するには、[メニュー]を押します。
- 「*」および「__」は、工場出荷時の設定値です。
- 工場出荷時の設定に戻すには、[▼]と[▲]を同時に押します。





前ページから
TCP/IP
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
DHCP *
ﾊﾟﾈﾙ
IPｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000*
数値選択、カーソル移動
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
000.000.000.000*
数値選択、カーソル移動
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000*
数値選択、カーソル移動
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
LPD
Port9100
IPP
FTP
SNMP UDP/IP
Status Messenger
InternetServices
ｷﾄﾞｳ *
ﾃｲｼ
Status Messenger、FTPは、ﾃｲｼ
ｼﾞｭｼﾝｾｲｹﾞﾝ
ﾌｨﾙﾀ1 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ1 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ1 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ2 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ2 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ2 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ3 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ3 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ3 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ4 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ4 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ4 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ5 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ5 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ5 ﾓｰﾄﾞ
ｱﾄﾞﾚｽ、ﾏｽｸ選択時
000.000.000.000*
数値選択、カーソル移動
ﾓｰﾄﾞ選択時
ﾅｼ *
ｷｮﾋ
ｷｮｶ
NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
ｼｮｷｶ ﾃﾞｷﾏｽ
ﾊｲ ｲｲｴ

メニューモードの基本操作

メニューモードでは、節電モードやジョブタイムアウトの時間、ネットワークの設定など、プリンターに関する設定をします。

メニューモードの構成と基本操作

メニューモードは、次の5つのメインメニューで構成されています。

各メニューの詳細については、「メニューモード設定項目一覧」(156ページ)を参照してください。

メニュー	内　容
1 システムセッテイ	節電モードやジョブ履歴の設定など、プリンター本体の基本的な動作に関する設定をします。
2 メンテナンスモード	プリンター本体のNVメモリーを初期化したり、普通紙の紙質を調整したりします。また、メモリー操作に対するセキュリティを設定します。
3 パラレル	パラレルインターフェースに関する設定をします。
4 レポート／リスト	プリンター設定リスト、パネル設定リスト、XPL2フォントリスト、プリント履歴レポートを印刷します。
5 ネットワーク	ネットワークに関する設定をします。

また、各メニューはいくつかの階層から構成されています。それぞれの階層で目的のメニューや項目を選択しながら、プリンターの設定をします。

メニューの階層例と基本操作

メニューモードを表示したり、各メニューで階層を移りながらプリンターの設定をするときには、次のボタンを押します。

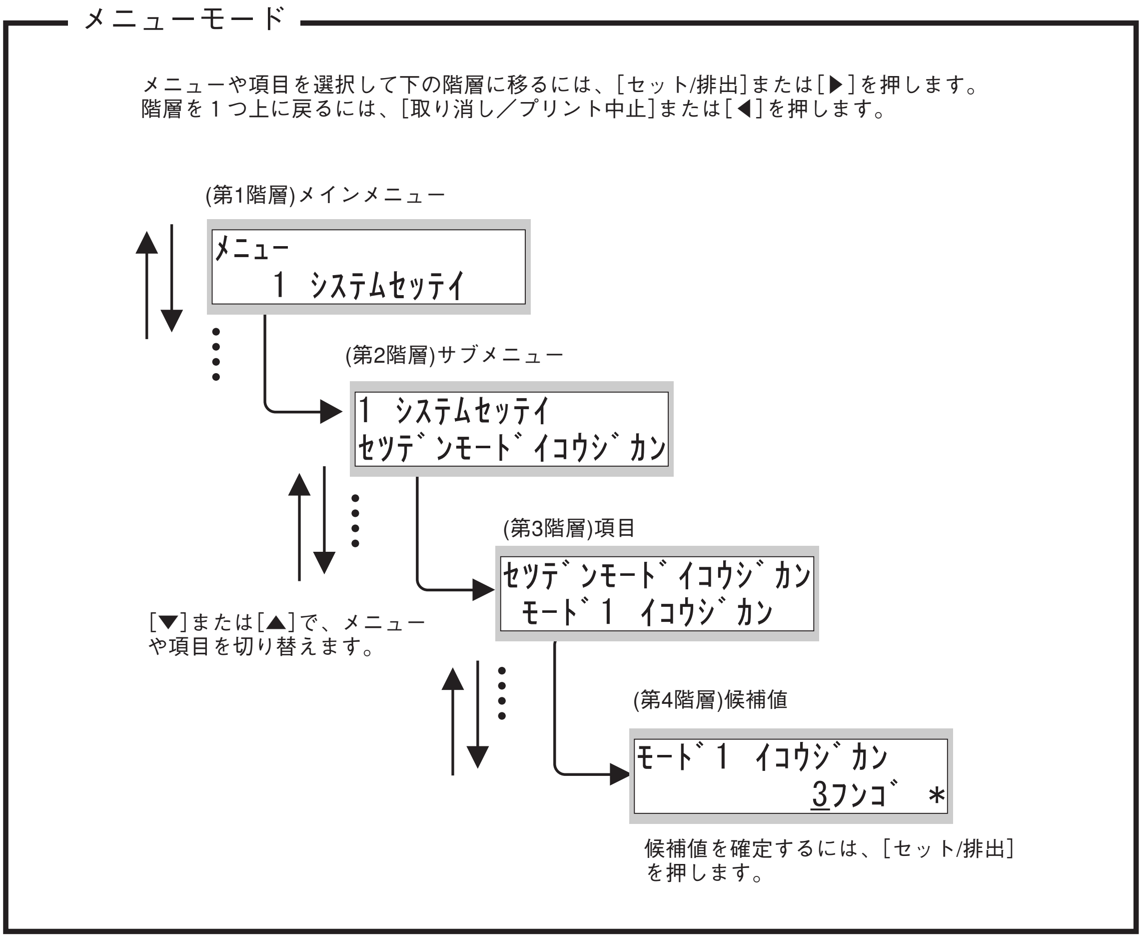
具体的な操作手順については、「操作例」(155ページ)を参照してください。

印刷可ランプ点灯(プリンターが印刷できる状態)

[メニュー]を押して、切り替えます。

チェック

プリンターの起動中やエラー発生時は、[メニュー]を押しても表示は切り替わりません。



チェック

- [取り消し/プリント中止]または[◀]は、1つ上の階層に戻るときに使用します。一度[セット/排出]を押して確定した値(「*」が付きます)は、[取り消し/プリント中止]や[◀]を押しても元に戻りません。
- メニューによって、3階層(項目がない)の場合もあります。

設定を初期値(工場出荷時の値)に戻すには

1. [▲]と[▼]を同時に押す。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
        60ﾋﾞｮｳ *
```

次のように表示されます。

```
ｼｮｷﾁ ﾆ
ﾍﾝｺｳ ｼﾏｼﾀ
```

変更処理が終了すると、工場出荷時の値が確定されます。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
        30ﾋﾞｮｳ
```

2. **[セット/排出]を押す。**

値が確定されます。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
        30ﾋﾞｮｳ
```

操作を間違えたときには

プリンター操作パネルで操作を間違えたときは、次のように対処します。

- [セット/排出]を間違えて押してしまい、1つ前に戻りたいとき

  → [取り消し/プリント中止]または[◀]を押します。

- [▼]を間違えて押してしまい、1つ前に戻りたいとき

  → [▲]を押します。

- 操作を間違えて、元のディスプレイ表示に戻れなくなった場合

  → [メニュー]を押して、初めから設定し直してください。

- [セット/排出]を押して、間違った値を確定してしまった場合

  → 値が確定すると、設定値の後ろに「*」が付きます。
  この場合は、[取り消し/プリント中止]または[◀]を押しても元に戻りません。設定し直してください。

操作例

ここでは、[1 システムセッテイ]メニューの[ジョブタイムアウト]を[60ビョウ]に設定する例を説明します。

印刷可ランプ点灯(プリンターが印刷できる状態)

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

1. [メニュー]を押す。

メニューモードに移行すると、プリンターは自動的に印刷不可能な状態になります。

```
ﾒﾆｭｰ
   1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

2. [セット/排出]または[▶]を押す。

1つ下の階層のサブメニューが表示されます。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞｲｺｳｼﾞｶﾝ
```

3. 目的のサブメニューが表示されるまで、[▼]を押す。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
  ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
```

4. [セット/排出]または[▶]を押す。

1つ下の階層が表示されます。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
          30ﾋﾞｮｳ *
```

5. [▼]または[▲]を何回か押して、数値を設定する。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
          60ﾋﾞｮｳ
```

6. [セット/排出]を押す。

値が確定されます。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
          60ﾋﾞｮｳ *
```

7. [メニュー]を押す。

メニューモードが終了し、通常の表示に戻ります。

メニューモード設定項目一覧

メニューモードで設定できる項目や値について、メインメニュー別に説明します。

チェック

- メニューモードの項目の中には、印刷時にコンピューターから指定できるものもあります。コンピューターからの設定とプリンターでの設定が異なる場合は、コンピューターからの設定がプリンターでの設定より優先します。
- 初期値とは、工場出荷時の値です。

システム設定

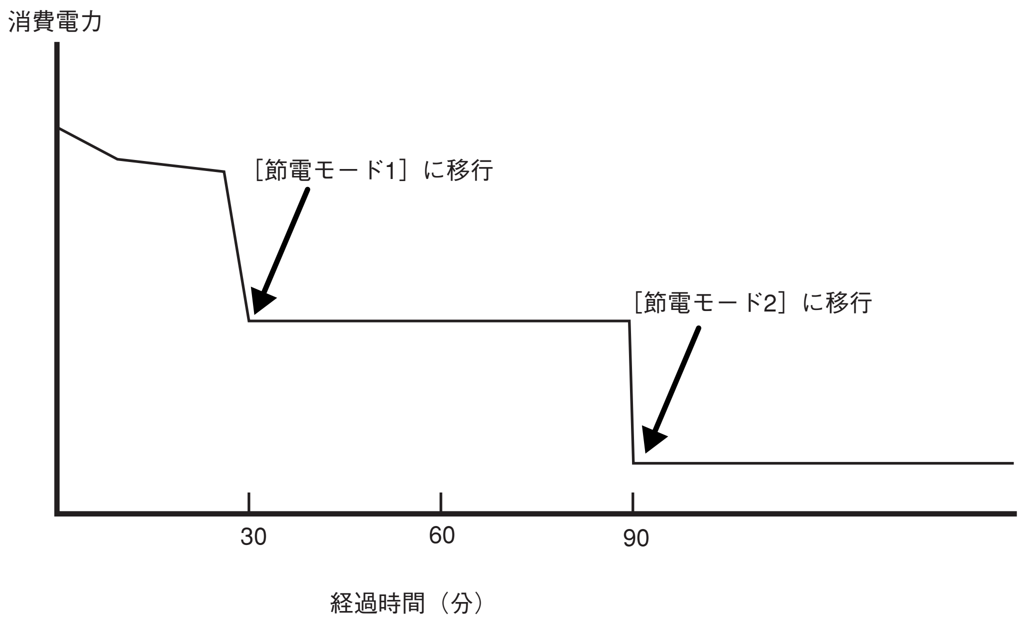
節電モードやジョブ履歴の設定など、プリンター本体の基本的な動作に関する設定をします。

節電モード移行時間

節電モードとは、プリンターを使用していないときの消費電力を節約する機能です。節電モードには、機械の働きを部分的に抑える節電モード1と、機械の働きを部分的に休止する節電モード2があります。
節電モード1の状態になると、ディスプレイに「プリント デキマス/タイキ」と表示されます。また、通常の状態より、データを受信してから印刷を開始するまでに、時間がかかります。

節電モード2の状態になると、操作パネルの[節電中/解除]ボタン内のランプが点灯します。また、データを受信してから印刷が開始されるまでの時間が、節電モード1の状態よりも長くなります。
ここでは、それぞれの節電モードに移行するまでの時間を設定します。

例:節電モード1を30分、節電モード2を60分に設定した場合



✔チェック

後述の[セツデンモード]で、各節電モードへの移行が無効に設定されている場合は、そのモードに切り替わりません。

次のとき、節電モードが解除されます。なお、工場出荷時は、節電モード2への移行は無効に設定されています。設定を変更しなければ、節電モード2には切り替わりません。

節電モード1が解除されるとき	節電モード2が解除されるとき
・印刷データを受信したとき ・［4 レポート／リスト］でレポートやリストを印刷したとき	・操作パネルの［節電中／解除］ボタンが押されたとき ・本体標準内蔵のネットワーク経由で印刷データを受信したとき

- モード1 イコウジカン　（初期値：3フンゴ）
  1〜120分までの間で1分単位で設定します。印刷処理終了後、ここで設定した時間が過ぎてもプリンターが使用されないと、節電モード1に切り替わります。
- モード2 イコウジカン　（初期値：5フンゴ）
  5〜120分までの間で1分単位で設定します。節電モード1に切り替わったあと、ここで設定した時間が過ぎてもプリンターが使用されないと、節電モード2に切り替わります。

節電モード

各モードごとに、節電モードへの移行を有効にするかどうかを設定します。
[ムコウ]に設定すると、節電モードに移行しません。

- モード1　（初期値:ユウコウ）
- モード2　（初期値:ムコウ）

プリント警告音

プリンターに異常が発生したときに、警告音を鳴らすかどうかを設定します。

- シナイ
  プリンターに異常が発生しても警告音を鳴らしません。
- スル(初期値)
  プリンターに異常が発生したときに警告音を鳴らします。

✔チェック

音量の調整はできません。

ジョブタイムアウト

印刷処理が、設定した時間を経過しても終了しない場合、その処理を強制的に終了させることができます。
これをジョブタイムアウトといいます。
ジョブタイムアウトが発生すると、プリンターはその時点までに受信したデータだけを印刷します。

- 5〜300ビョウ(初期値：30ビョウ)
  ジョブタイムアウトの処理を行う時間を、5〜300秒の間で設定します。
- オフ
  ジョブタイムアウトの処理を行いません。

パネル表示言語

操作パネルに表示される言語を設定します。候補値は次のとおりです。

- ニホンゴ(初期値)
- エイゴ

履歴の自動プリント

プリント履歴レポートを自動的に印刷するかどうかを設定します。
プリント履歴レポートは、[4 レポート/リスト]メニューから印刷することもできます。

- シナイ(初期値)
  処理した印刷ジョブが22件になっても、自動的にはプリント履歴レポートを印刷しません。
- スル
  処理した印刷ジョブが22件になると、自動的にプリント履歴レポートを印刷します。

IDプリント

特定の位置に、ユーザーIDを印刷します。

- シナイ(初期値)
- ヒダリウエ
- ミギウエ
- ヒダリシタ
- ミギシタ

テキスト印刷

本プリンターがサポートしているPDL(XPL2)以外のデータを受信したときに、テキストデータとして印刷するかどうかを設定します。
テキストデータは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙を縦置きにセットしてください。

- スル:テキストデータとして印刷します。
- シナイ(初期値)：テキストデータとして印刷しません。

メンテナンスモード

プリンター本体のNVメモリーを初期化したり、普通紙の紙質を調整したりします。また、メニュー操作に対するセキュリティを設定します。

NVメモリー初期化

NVメモリーを初期化します。
NVメモリーとは、電源を切ってもプリンターの設定内容を保持できる不揮発性のメモリーのことです。

- ハイ
  NVメモリーを初期化します。NVメモリーを初期化すると、操作パネルで設定した各メニュー項目が初期値に戻ります。

✔チェック

このメニューで設定した値を有効にするには、プリンターの再起動が必要です。設定後、必ずプリンターの電源を切り、入れ直してください。

- イイエ
  NVメモリーを初期化しないで、メニューに戻ります。

セキュリティ

メニュー項目の設定が誤って変更されることを防ぐために、メニュー項目の設定操作に対し、パスワードを設定できます。

- パネルセッテイホゴ(初期値：シナイ)
  パスワードを設定する場合は、[スル]に設定します。
- パスワードヘンコウ
  パスワードは4桁の数字で設定します。
  初期値は、「0000」です。

設定したパスワードを忘れてしまった場合は、[2 メンテナンスモード]の[NVメモリー ショキカ]で[ハイ]を選択し、パスワードを入力する画面が表示されたら、[メニュー]ボタンと[セット/排出]ボタンを同時に押してください。パスワードが初期化されます。

紙質調整

普通紙の紙質を調整します。

- 普通紙1(初期値:ウスメ(60-75g/m^2))
  普通紙1の紙質を[ウスメ(60-75g/m^2)]または[アツメ(65-80g/m^2)]に設定します。
- 普通紙2(初期値:ウスメ(76-99g/m^2))
  普通紙2の紙質を[ウスメ(76-99g/m^2)]または[アツメ(85-105g/m^2)]に設定します。

カラーレジ補正

カラーレジ補正チャートを印刷します。プリンターを設置、または移動したとき、印刷された文字のふちの色がずれているときに、カラーレジ補正チャートを印刷してプリンターのカラーレジを補正できます。

カラーレジ補正チャートは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙を縦置きにセットしてください。

カラーレジ補正の手順については、「カラーレジを補正する」(31ページ)を参照してください。

パラレル

パラレルインターフェースに関する設定をします。

チェック

印刷中にメニューモードに移行した場合は、このメニューの設定はできません。

ECP

パラレルインターフェースの通信モードであるECPモードについて設定します。

- ユウコウ(初期値)
  ECPによる印刷データを受け付けます。
- ムコウ
  ECPによる印刷データを受け付けません。

レポート/リスト

各種リストやレポートを印刷します。

✔チェック

- 印刷中にメニューモードに移行した場合は、このメニューの設定はできません。
- 各種リストやレポートは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙を縦置きにセットしてください。

プリンター設定リスト

プリンターのハードウエア構成、および各種設定の内容を印刷します。

プリンター設定リストの印刷例は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

パネル設定リスト

操作パネルの各メニューで設定されている内容を印刷します。

XPL2フォントリスト

XPL2データで、印刷可能なフォントの情報を印刷します。

プリント履歴レポート

処理した印刷ジョブに関する情報(最大22件)を印刷します。プリント履歴レポートでは、正しく印刷できたかどうかを確認できます。

プリント履歴レポートの印刷例は、「プリント履歴を確認する」(239ページ)を参照してください。

ネットワーク

ネットワークに関する設定をします。

チェック

- 印刷中にメニューモードに移行した場合は、このメニューの設定はできません。
- このメニューで設定した値を有効にするには、プリンターの再起動が必要です。設定後、必ずプリンターの電源を切り、入れ直してください。

Ethernet設定

Ethernetの通信速度やモードを設定します。

- ジドウ(初期値)
  10Baseハーフ、10Baseフル、100Baseハーフ、100Baseフルを自動的に切り替えます。
- 10Base ハーフ
- 10Base フル
- 100Base ハーフ
- 100Base フル

TCP/IP

TCP/IPプロトコルを使用するために必要な情報を設定します。このメニューには、次の項目があります。

- IPアドレスセットアップ
  IPアドレスの取得方法を設定します。候補値は次のとおりです。
  [DHCP](初期値)
  ネットワーク上のDHCPサーバーから、IPアドレスを取得します。
  [パネル]
  操作パネルでIPアドレスを設定します。

- IPアドレス
  プリンターのIPアドレスを設定します。
  [aaa.bbb.ccc.ddd]
  aaa、bbb、ccc、dddとも、0～255の間で設定します。
  ただし、次の設定はできません。

  ✕
  224 ～ 255.xxx.xxx.xxx
  127.xxx.xxx.xxx

チェック

- [IPアドレスセットアップ]で[DHCP]が設定されている場合は、ここでの設定は無効です。操作パネルからの設定を有効にするには、[IPアドレスセットアップ]を[パネル]に設定してください。
- IPアドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤ったIPアドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てるIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- サブネットマスク
  サブネットマスクを設定します。
  [aaa.bbb.ccc.ddd]
  aaa、bbb、ccc、dddとも、0、128、192、224、240、248、252、254、255の数値を使用して設定します。

- ゲートウェイアドレス
  ゲートウェイアドレスを設定します。
  [aaa.bbb.ccc.ddd]
  aaa、bbb、ccc、dddとも、0～255の間で設定します。
  ただし、次の設定はできません。

  224 ～ 255.xxx.xxx.xxx
  127.xxx.xxx.xxx

プロトコル

次の項目について、プロトコルを使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

- LPD（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、LPD(LPR)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。

- Port9100（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、Port9100(Raw Data Socket)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。

- IPP（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、IPP(Internet Printing Protocol)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。Windows 2000、Windows Meで有効です。

- FTP(初期値：テイシ)
  TCP/IP環境で、FTP(File Transfer Protocol)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

- SNMP UDP/IP（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、SNMPエージェント機能を使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

- Status Messenger（初期値：テイシ）
  TCP/IP環境で、SMTP/POP3サーバーを経由した、メールによるプリンターの管理機能を使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

- InternetServices（初期値：キドウ）
  CentreWare Internet Servicesを使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

受信制限

受信制限について設定します。

[フィルタX アドレス](Xは1～5)に受信制限を設定するIPアドレスを、[フィルタX マスク]にサブネットマスクを、0～255の数値で入力します。また、[フィルタX モード]には、設定したアドレスに対する制限を、[ナシ](初期値)、[キョヒ]、[キョカ]から選択します。

最大5件まで設定でき、フィルタ1の設定が最も優先されます。複数の制限を設定する場合は、範囲の狭いアドレスに対する制限から順に設定していきます。

受信制限は、CentreWare Internet Servicesやネットワークユーティリティでも設定できます。設定例については、「6章 ネットワーク環境での便利な使い方」を参照してください。

NVメモリー初期化

ネットワークカード上のNVメモリーを初期化します。
NVメモリーとは、電源を切っても設定内容を保持できる不揮発性のメモリーのことです。

- ハイ
  NVメモリーを初期化します。NVメモリーを初期化すると、[5 ネットワーク]メニューで設定した内容が初期値に戻ります。

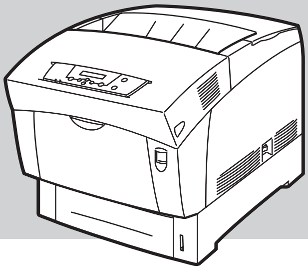
チェック

このメニューで設定した値を有効にするには、プリンターの再起動が必要です。設定後、必ずプリンターの電源を切り、入れ直してください。

- イイエ
  NVメモリーを初期化しないで、メニューに戻ります。

（空白ページ）

5章
より進んだ使い方



この章では、Color MultiWriter 7500Cのいろいろな機能を説明しています。

- プリンタードライバーを活用する

  プリンタードライバーの設定を変えて、より高度な印刷方法を紹介します。

- 文書の用途や目的に合わせて画質タイプを選ぶ

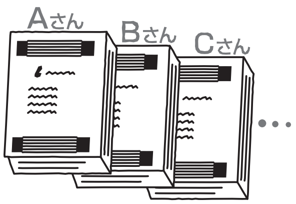
  本プリンターでは、数種類の画質タイプを用意しています。図面などの繊細なグラフィックを含む文書や、写真の印刷なども、画質タイプを選ぶだけで、文書の特長や用途に合った仕上がりになります。

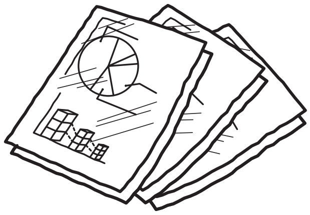
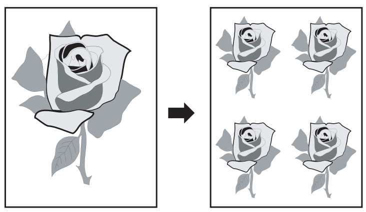
プリンタードライバーを活用する

本プリンターに添付されているプリンタードライバーの設定を変更することにより、いろいろな機能を使うことができます。ここでは、機能の全容と、一部の機能について詳細に説明します。

✔チェック

Windows 2000、Windows NT 4.0の場合、Administratorまたは「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は設定の変更ができません。またWindows XPの場合は「コンピュータの管理者」である必要があります。

機能の名称	機能の説明	設定するタブ（またはダイアログボックス）		参照ページ
		Windows	Macintosh	
両面に印刷する	原稿の両面に印刷します（オプションの増設メモリの追加をお勧めします）。	用紙/出力	プリントープリンタ設定、用紙設定ー用紙設定	138ページ
部単位で高速に印刷する（電子ソート）	印刷データを1部だけプリンターに送信し、印刷速度を向上させます（オプションのハードディスクが必要です）。	用紙/出力	プリントープリンタ設定	171ページ
小冊子を作成する	パンフレットのような小冊子を作成できます。	用紙/出力ー詳細レイアウト	—	172ページ
バナーシート	ジョブの区切りの目印にシートを出力します。印刷物の混在を防ぐことができます。  	初期設定（［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］で本機を選択し、［プロパティ］で設定）	プリントーオプション設定	オンラインヘルプ
白紙節約	白紙のページを印刷しないように制御できます。	初期設定（［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］で本機を選択し、［プロパティ］で設定）	プリントーオプション設定	オンラインヘルプ

機能の名称	機能の説明	設定するタブ（またはダイアログボックス）		参照ページ
		Windows	Macintosh	
OHP合紙	OHP同士が静電気で密着してしまうのを防ぐために、OHPフィルムを1枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。 	用紙/出力	プリント一拡張設定	オンラインヘルプ
用紙と異なるサイズの用紙に印刷	［原稿サイズ］と異なるサイズを指定した場合に、［出力用紙サイズ］に合わせて、原稿が自動的に拡大・縮小されます。原稿サイズそのままで印刷することもできます。	用紙/出力	用紙設定一用紙設定	173ページ
原稿の拡大・縮小	25%～400%の間で拡大・縮小が行えます。	用紙/出力	用紙設定一用紙設定	173ページ
定形外用紙への印刷	不定形サイズの用紙に印刷することができます。	用紙/出力	用紙設定一用紙設定、ユーザー定義用紙、 プリントープリンタ設定	136ページ
Nアップ（まとめて1枚）	複数のページを1枚の用紙に割り付けて印刷します。両面印刷と併せて設定すると、使用する用紙を節約することができ、持ち運びや保管にも便利です。	用紙/出力	用紙設定一詳細レイアウト	174ページ
画像繰り返し	1ページ分の原稿を、1枚の用紙に繰り返して印刷します。1枚の用紙には、1ページ分の原稿を36枚まで印刷できます。 	用紙/出力一詳細レイアウト	用紙設定一詳細レイアウト	オンラインヘルプ

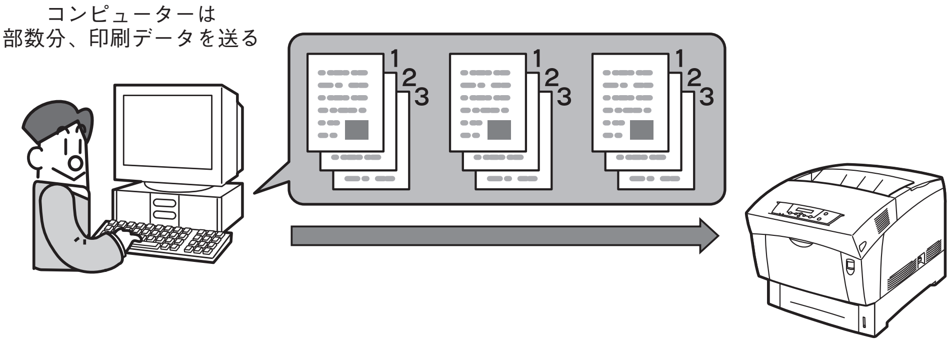
機能の名称	機能の説明	設定するタブ（またはダイアログボックス）		参照ページ
		Windows	Macintosh	
拡大連写（分割拡大印刷）	1ページ分のデータを拡大して、複数枚の用紙に分割して印刷します。ポスターなどを作成するときに使用します。最大16倍に拡大して印刷できます。	用紙/出力ー詳細レイアウト	用紙設定ー詳細レイアウト	174ページ
スタンプ（ウォーターマーク）	印刷データに「参考」、「PRELIMINALY」などの文字列を重ね合わせて印刷する機能です。	スタンプ	—	175ページ
イメージ圧縮	イメージデータを圧縮してプリンターに転送します。転送速度の向上が図れます。	グラフィックスー詳細設定	プリントー拡張設定	オンラインヘルプ
補色色変換を用いて印刷	ディスプレイとプリンターの色調の差異を一切補正しないで印刷します。	グラフィックスー詳細設定	プリントー拡張設定	オンラインヘルプ
トラッピングを用いて印刷	色の境界部分に用紙の地色が出ないようにして印刷します。濃い色同士が隣接している部分が多いポップ系の画像を印刷するときに有効です。	グラフィックス	プリントー拡張設定	オンラインヘルプ
グラフィックスの調整	各種の色調整やICCプロファイルを指定することができます。	グラフィックスー詳細設定	プリントー画質調整	オンラインヘルプ カラー印刷してみよう
印刷設定の保存	よく使うドライバー設定を保存することができます。	ユーザー設定	—	オンラインヘルプ
リレー給紙	用紙トレイ、手差しトレイに同じ用紙をセットしている場合に、用紙がなくなると、他のトレイから印刷することができます。	用紙/出力ー用紙トレイ選択	プリンタ設定	175ページ

機能の解説

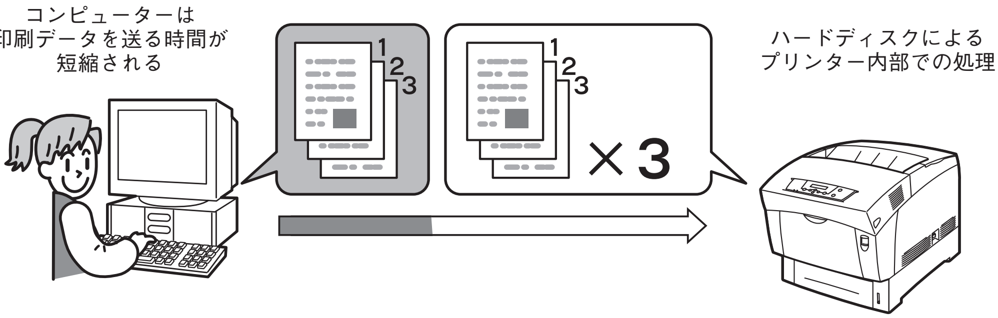
ここでは、電子ソート機能、小冊子作成、拡大・縮小印刷、Nアップ、拡大連写、スタンプ、リレー給紙の機能について解説します。その他の機能については、それぞれの参照ページまたはオンラインヘルプをご覧ください。

電子ソート機能

電子ソート機能は、複数部数を印刷する場合にコンピューターから1部目だけ印刷データを送り、2部目以降はプリンターで印刷データ処理を行う機能です。これにより、コンピューターはプリンターに印刷データを送る時間を短縮することができます。また2部目以降は本プリンターの最高速度で印刷できます。丁合い機能と組み合わせてお使いになると、複数部数の文書を高速に印刷することができるので、さらに便利です。オプションのハードディスクをプリンターに取り付けることにより実現できる機能です。



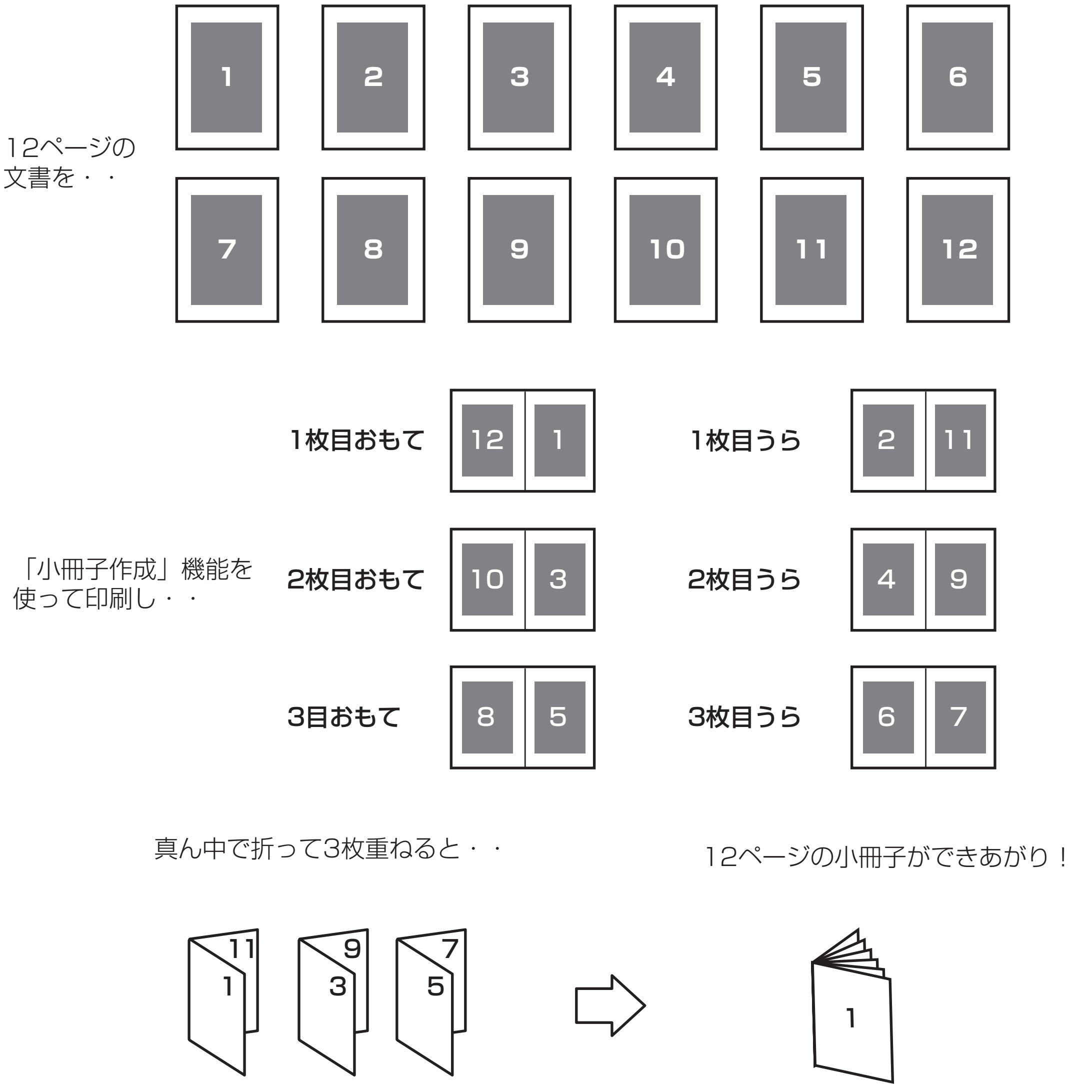
普通の丁合い印刷での印刷データの送り方



電子ソート機能を使った丁合い印刷での印刷データの送り方

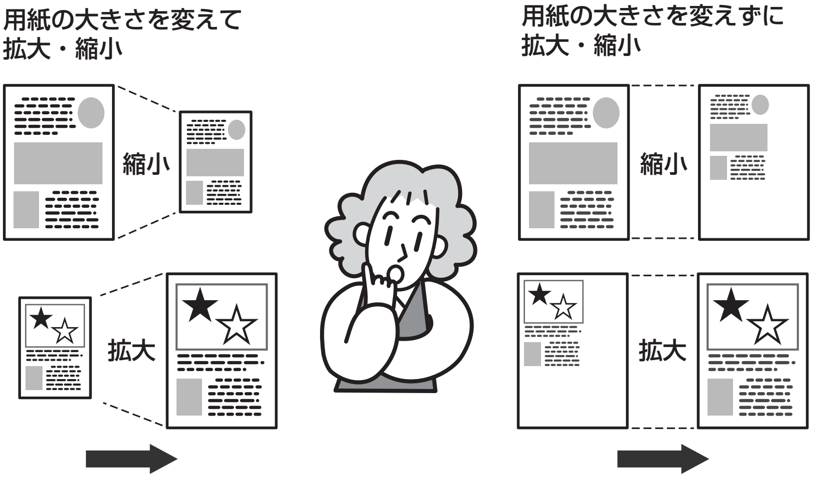
小冊子作成（Windowsのみ）

2つ折りの本になるようにページを振り分けて印刷する機能です。2ページ分のデータを1ページに縮小し、両面に印刷します。以下は12ページの文書を印刷したときの印刷例です。



拡大・縮小印刷

用紙の大きさを変えて拡大・縮小する方法と、用紙の大きさを変えないで拡大・縮小するという方法があります。



用紙の大きさを変えて拡大・縮小

アプリケーションであらかじめ設定されている論理上の用紙サイズに対して、原稿を実際に印刷する出力用紙サイズを設定することにより、印刷データの拡大・縮小を行います。

用紙の大きさを変えないで拡大・縮小

任意の倍率を指定することで、印刷データの拡大・縮小を行います。拡大・縮小率は25%〜400%の範囲で設定可能です。

前述の「用紙の大きさを変えて拡大・縮小」と組み合わせると希望の出力用紙に任意の倍率で拡大・縮小して印刷データを出力することができます。

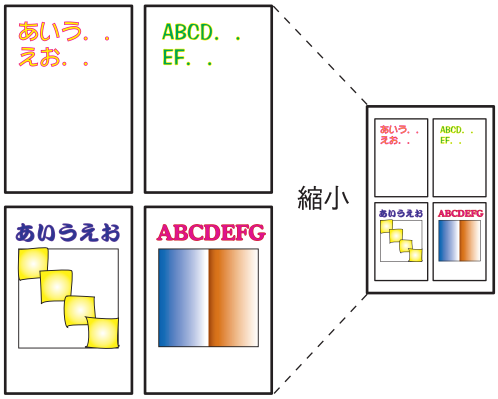
Nアップ(まとめて1枚)

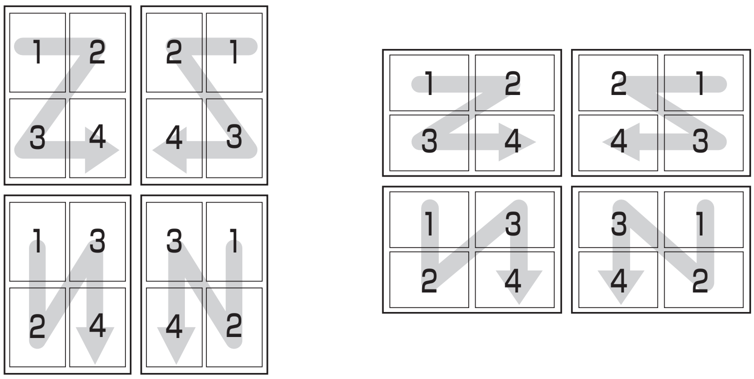
[まとめて1枚]を選択すると連続した複数ページのデータを1枚の用紙に縮小配置して印刷します。

[2ページ]、[4ページ]、[8ページ]、[16ページ]、[32ページ]が選べます。右のイラストは[4ページ]を選択したときの例です。

また、ページレイアウトの順序も選択できます。

さらに[詳細レイアウト]から[まとめて1枚の任意設定]メニューを選ぶと、縦方向、横方向の割付枚数を1枚から6枚まで任意に設定できます。

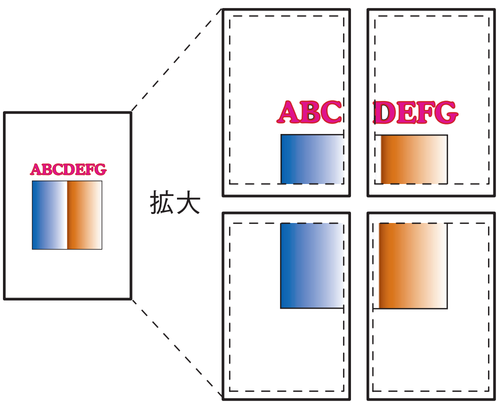




拡大連写

[拡大連写]を選択すると1枚の印刷データを何枚かの用紙に拡大配置して印刷します。[2×2]、[3×3]、[4×4]が選べます。以下のイラストは[2×2]を選択したときの例です。

また、のりしろ部の印刷もできます。



スタンプ(ウォーターマーク)(Windowsのみ)

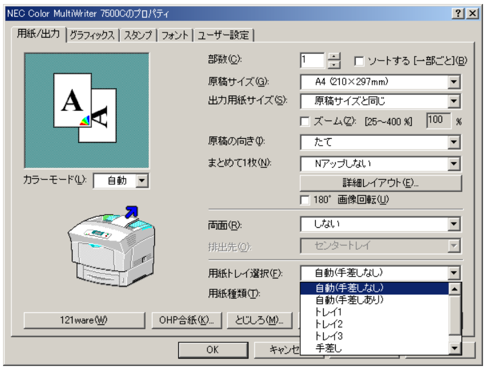
用紙のある部分に透かしのようなマークの形を印刷する機能です。マークの文字、位置、角度、サイズ、色が細かく設定できます。

リレー給紙

用紙トレイ(トレイ1)、トレイ2、3(オプション)、手差しトレイに同じ用紙をセットしている場合に、トレイの用紙がなくなったら、他のトレイから印刷することができます。
大量の印刷をする場合に便利で、特にオプションのトレイモジュールを取り付けたときに、効果を発揮します。

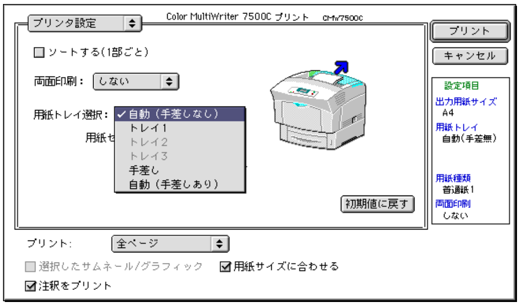
Windowsプリンタードライバー

[プロパティ]をクリックし、[用紙/出力]タブの[用紙トレイ選択]をクリックし、下記の表を参考に選択します。



Macintoshプリンタードライバー

ダイアログボックスの[プリンタ設定]を選択し、[用紙トレイ選択]をクリックし、下記の表を参考に選択します。



「用紙トレイ選択」メニューのそれぞれの動作

選択	トレイモジュールなしの場合	トレイモジュールありの場合
自動（手差しあり）	トレイ1→手差し	トレイ1→トレイ2→トレイ3→手差し
自動（手差しなし）	トレイ1	トレイ1→トレイ2→トレイ3
トレイ1	トレイ1	トレイ1
トレイ2	設定できません	トレイ2
トレイ3	設定できません	トレイ3
手差し	手差し	手差し
アプリケーションの指定に従う	アプリケーションの設定に従う（上記4つの設定の中からどれかを選択できます）	アプリケーションの設定に従う（上記6つの設定の中からどれかを選択できます）

文書の用途や目的に合わせて画質タイプを選ぶ

プリンターで打ち出される文書は、その用途や目的によって画質タイプを選ぶことで、より効果的な印刷が可能です。そのため、本プリンターでは様々な画質タイプを用意しています。ここでは、それらの画質タイプがどのようなときに有効かを説明します。

標準

もっとも普通に使われる画質タイプです。文字やグラフ、写真などが混在した、一般的な文書を印刷する場合に適しています。

通常はこの画質タイプをお使いください。データ量が他の画質タイプに比べ少ないために、高速で印刷することができ、また使用するメモリーの量も少なくてすみます。

- よりきれいに印刷したい場合　→「高画質」
- 細線をきれいに印刷したい場合　→「高精細」
- 網掛け部分をきれいに印刷したい場合　→「テキスト・DTP」

高画質

文字やグラフ、写真などが混在した文書をよりきれいにに印刷する場合に適しています。

「標準」に比べ、よりきめ細かな印刷が可能です。グラフを多用する文書などはこの画質タイプがお奨めです。

データ量は標準タイプに比べやや多いので、あらかじめメモリーを増設しておくことをお奨めします。

高精細

グラフや地図など、細線が多くある文書を印刷するときに最適な画質タイプです。ただし、データ量が他の画質タイプに比べ多いために、あらかじめ大容量のメモリーを増設しておくことをお奨めします。

テキスト

文字やグラフを主体とした文書で、網掛け部分をきれいに印刷する場合に適しています。「標準」画質タイプでは網掛け部分が別の模様に見えるなど、うまく印刷できない場合にこのモードをお使いください。

データ量が他のモードに比べ少ないために、高速で印刷することができ、また使用するメモリーの量も少なくてすみます。

DTP

文字やグラフを主体とした文書で、グラフの線や網掛け部分をきれいに印刷する場合に適しています。

「標準」や「高画質」の画質タイプでは網掛け部分が別の模様に見えるなど、うまく印刷できない場合にこのモードをお使いください。また、「テキスト」画質タイプより、よりきめ細かな印刷が可能です。

データ量は「標準」や「テキスト」の画質タイプに比べやや多いので、あらかじめメモリーを増設しておくことをお奨めします。

OHP

OHPフィルムへの印刷に適しています。プロジェクターで投影したときに、よりきれいに見えるように色調も調整されています。

トナーセーブ

トナーの消費量を節約して印刷します。草稿など、完成原稿ではなくチェック用に印刷する場合にお使いください。トナーの消費量を節約するため、色調などは若干薄目になります。

プレゼンテーション

プレゼンテーションなど、人目を引きつけるために、色調を鮮やかに調整して印刷します。POPなどにもお奨めの画質タイプです。

ICM調整済み（Windows）/ColorSync（Macintosh）

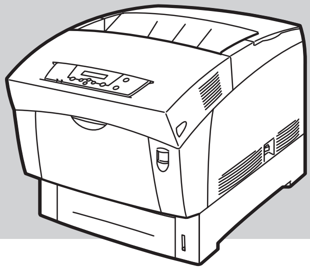
WindowsのICM機能を、またはMacintoshのColorSync機能を使用して印刷します。
いずれの画質タイプも、ディスプレイやプリンターによるお互いの色の違いを吸収し、画面とプリンターによる印刷結果の色を一致させることができます。

チェック

[ICM調整済み]の画質タイプは、Windows 98/Windows Me/Windows XP/Windows 2000の場合に表示されます。

（空白ページ）

6章 ネットワーク環境での便利な使い方



この章では、Color MultiWriter 7500Cをネットワーク環境に設置したときの便利なユーティリティを紹介、説明しています。

- CentreWare Internet Servicesを利用する

  プリンターの状態をコンピューターのブラウザーで確認したり、設定を変更できます。

- メールでプリンターを管理する

  エラーが発生した場合にコンピューターにメールを送信したり、コンピューターからプリンターにメールを送信して、プリンターの設定を確認したり、変更することができます。

- Simple Status Notificationを利用する

  プリンターを監視し、その監視結果をコンピューター側にダイアログボックスやアイコンの形状で表示します。

- CMWネットワークユーティリティを利用する

  プリンターのネットワークに関する設定をコンピューターから変更できます。

CentreWare Internet Servicesを利用する

機能の概要

CentreWare Internet Servicesは、本プリンターをTCP/IP環境に設置している場合に、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、プリンターの状態を表示したり、プリンターの設定を変更したりするためのサービスです。

CentreWare Internet Servicesでは、プリンターの操作パネルのネットワークメニューの各項目についても、ネットワーク上のコンピューターから設定できます。

ここでは、CentreWare Internet Servicesを使用するために必要な設定手順と、使用方法について説明します。

CentreWare Internet Servicesの各機能の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

システム環境

CentreWare Internet Servicesを使用するためには、TCP/IPプロトコルを使用したネットワーク環境と、プリンター側でのプロトコルの起動が必要です。

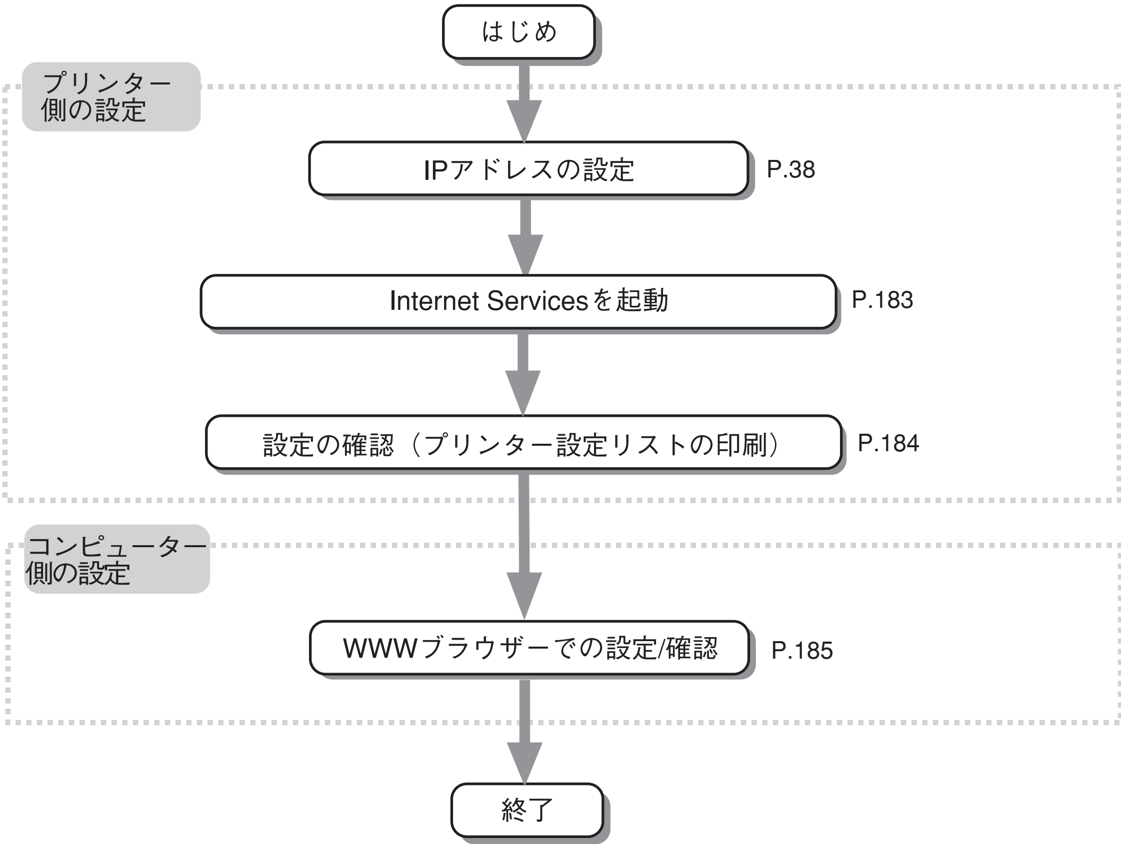
対象となるWWWブラウザー

CentreWare Internet Servicesを使用できるコンピューターのOSとWWWブラウザーの組み合わせは、次のとおりです。

OSの種類	条　件
Windows 95 Windows 98 Windows Me Windows NT 4.0 Windows 2000 Windows XP	・Netscape Communicator Ver.4.06以降の日本語版 ・Internet Explorer Ver.4.01以降の日本語版

設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。



プリンター側での設定

プリンターにIPアドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

IPアドレスを設定する

TCP/IP環境で使用するためには、プリンターにIPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

IPアドレスの設定方法については、「IPアドレスを設定する」(38ページ)を参照してください。

Internet Servicesを起動する

Internet Servicesは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

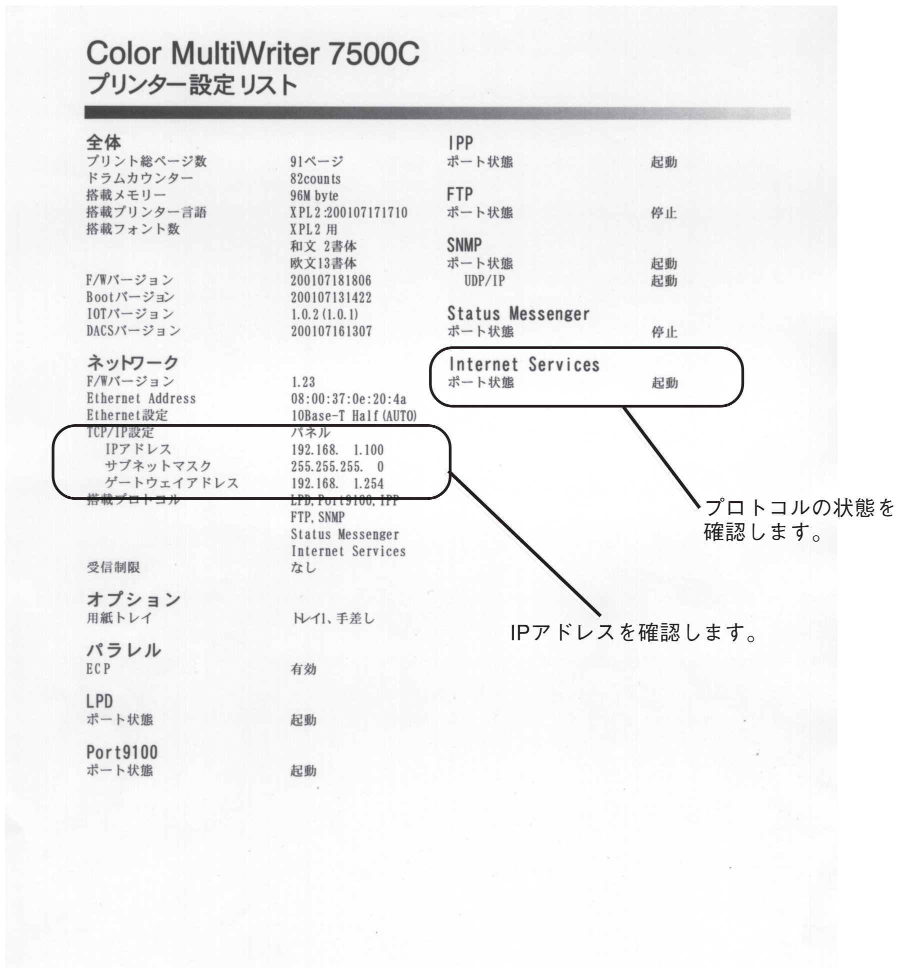
CentreWare Internet Servicesを使用するには、操作パネルを使用して[InternetServices]プロトコルを起動します。

起動方法については、「プロトコルを設定する」(41ページ)を参照してください。

設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。



Color MultiWriter 7500C
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	91ページ
ドラムカウンター	82counts
搭載メモリー	96M byte
搭載プリンター言語	XPL2:200107171710
搭載フォント数	XPL2 用 和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200107181806
Bootバージョン	200107131422
IOTバージョン	1.0.2(1.0.1)
DACSバージョン	200107161307

ネットワーク

F/Wバージョン	1.23
Ethernet Address	08:00:37:0e:20:4a
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168. 1.100
サブネットマスク	255.255.255. 0
ゲートウェイアドレス	192.168. 1.254
搭載プロトコル	LPD, Port9100, IPP FTP, SNMP Status Messenger Internet Services
受信制限	なし

オプション

用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動

Status Messenger

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

コンピューター側の設定

WWWブラウザーでの設定／確認

CentreWare Internet Servicesを使用する前に、WWWブラウザーで次の設定を確認してください。

WWWブラウザーのバージョンによって、表示されるメニューや項目名が異なる場合があります。詳細は、WWWブラウザーのオンラインヘルプを参照してください。

Netscape® Communicatorでの確認

手順は次のとおりです。

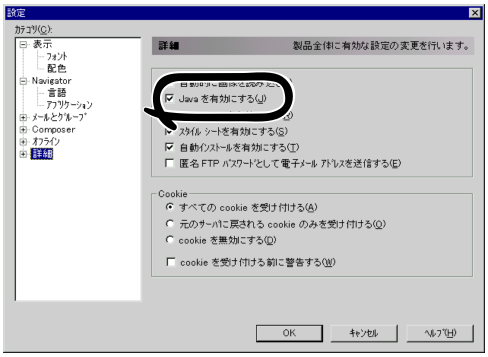
❶ **[編集]メニューの[設定]をクリックする。**

[設定]ダイアログボックスが表示されます。

❷ **[カテゴリ]のツリーから、[詳細]をクリックする。**

右側のフレームに、[詳細]ページが表示されます。

❸ **[Javaを有効にする]がオンに設定されていない場合は、オンにする。**



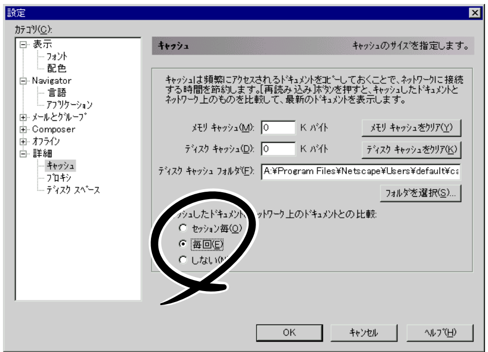
❹ **[カテゴリ]の[詳細]の左にあるマークをクリックする。**

[詳細]の下に[キャッシュ]が表示されます。

❺ **[キャッシュ]をクリックする。**

右側のフレームに、[キャッシュ]ページが表示されます。

❻ **[キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較]で、[セッション毎]または[毎回]を選択する。**



❼ **設定できたら、[OK]をクリックする。**

Internet Explorerでの確認

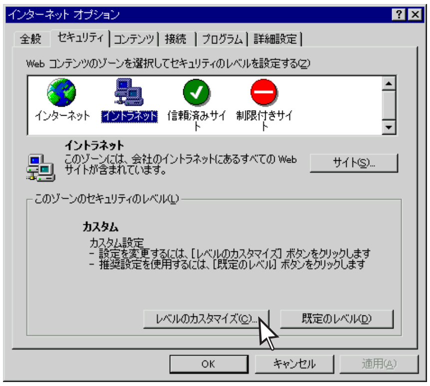
手順は次のとおりです。ここでは、バージョン5.5の例で説明します。

❶ **[ツール]メニューの[インターネットオプション]をクリックする。**

[インターネットオプション]ダイアログボックスが表示されます。

❷ **[セキュリティ]タブをクリックする。**

❸ **[イントラネット]の[このゾーンのセキュリティレベル]で[レベルのカスタマイズ]をクリックする。**



❹ **[Microsoft VM]の[Javaの許可]で[Javaを無効にする]以外に設定し、[OK]をクリックする。**

❺ **[全般]タブをクリックする。**

❻ **[インターネット一時ファイル]の[設定]をクリックする。**

[設定]ダイアログボックスが表示されます。

❼ **[設定]ダイアログボックスの[保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]を選択し、[OK]をクリックする。**

❽ **[インターネットオプション]ダイアログボックスで[OK]をクリックする。**

✔チェック

Internet Explorerのバージョン5では、パラメーターとして不正な値が入力されると、[ページが見つかりません]というメッセージが表示されることがあります。その場合は、次のように設定してください。

① Internet Explorerの[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択します。

② [詳細設定]タブの[ブラウズ]の[HTTPエラーメッセージを簡易表示する]がオンの場合は、オフにします。

プロキシサーバーとポート番号について

CentreWare Internet Servicesを使用する場合のプロキシサーバーの設定とポート番号について説明します。

プロキシサーバーの設定

CentreWare Internet Servicesを使用する場合には、プロキシサーバーを経由しないで直接接続することをお勧めします。プロキシサーバーを経由しないで直接接続する方法は、次のとおりです。

Netscape® Communicatorの場合

❶ **[編集]メニューの[設定]をクリックする。**

[設定]ダイアログボックスが表示されます。

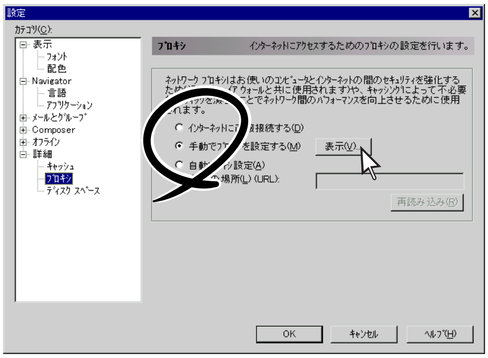
❷ **[カテゴリ]のツリーの[詳細]の左にあるマークをクリックする。**

[詳細]の下に[プロキシ]が表示されます。

❸ **[プロキシ]をクリックする。**

右側のフレームに、[プロキシ]ページが表示されます。

❹ **[手動でプロキシを設定する]をオンにし、[表示]をクリックする。**



❺ **[次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない]にプリンターのIPアドレスを入力し、[OK]をクリックする。**

❻ **[設定]ダイアログボックスで、[OK]をクリックする。**

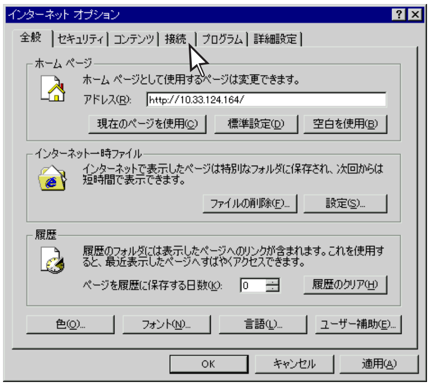
Internet Explorerの場合

ここでは、バージョン5.5の例で説明します。

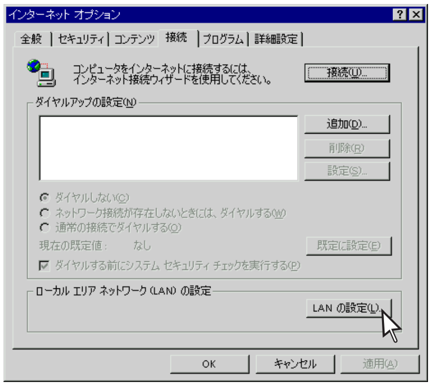
❶ **[ツール]メニューの[インターネットオプション]をクリックする。**

[インターネットオプション]ダイアログボックスが表示されます。

❷ **[接続]タブをクリックする。**



❸ **[ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定]の[LANの設定]をクリックする。**



❹ **[プロキシサーバー]の[詳細]をクリックする。**

❺ **[次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない]にプリンターのＩＰアドレスを入力し、[OK]をクリックする。**

❻ **[インターネットオプション]ダイアログボックスで、[OK]をクリックする。**

ポート番号の設定

CentreWare Internet Servicesのポート番号は、工場出荷時は「80」に設定されています。ポート番号は、CentreWare Internet Servicesの[プロパティ]画面から、変更することもできます。設定できるポート番号は80および8000〜9999です。

なお、ポート番号を変更したときには、WWWブラウザーから接続する場合、アドレスのあとに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

入力例1：IPアドレス「192.168.1.100」、ポート番号「8080」の場合

```
http://192.168.1.100:8080
```

入力例2:インターネットアドレス「CMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jp」、ポート番号「8080」の場合

```
http://CMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jp:8080
```

CentreWare Internet Servicesへの接続

CentreWare Internet Servicesに接続する手順は、次のとおりです。

ここでは、Windows 98のInternet Explorer 5.5を使用した例で説明します。

❶ **コンピューターの電源を入れる。**

Windows 98のInternet Explorerを起動します。

❷ **WWWブラウザーのアドレス欄に、プリンターのIPアドレス、またはインターネットアドレスを入力する。**

プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(221ページ)を参照してください。

ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。

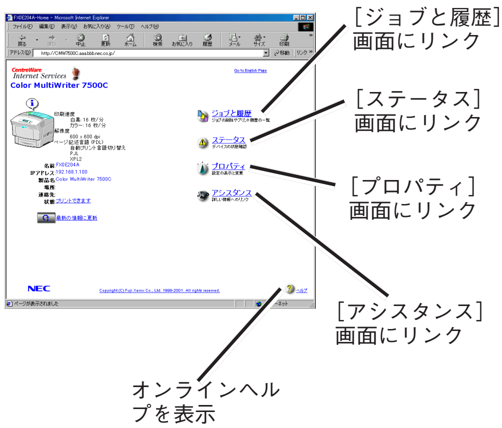
DNSとは、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

入力例1：IPアドレスが192.168.1.100の場合
「http://192.168.1.100/」

入力例2：インターネットアドレスが
CMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jp
(ホスト名:7500C、ドメイン名:
aaa.bbb.nec.co.jp)の場合
「http://CMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jp/」

❸ **Enter キーを押す。**

CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。
接続時に表示されるこの画面のことを「デバイスホーム」と呼びます。
CentreWare Internet Servicesの主な機能である［ジョブと履歴］画面、［ステータス］画面、［プロパティ］画面、［アシスタンス］画面にリンクしています。



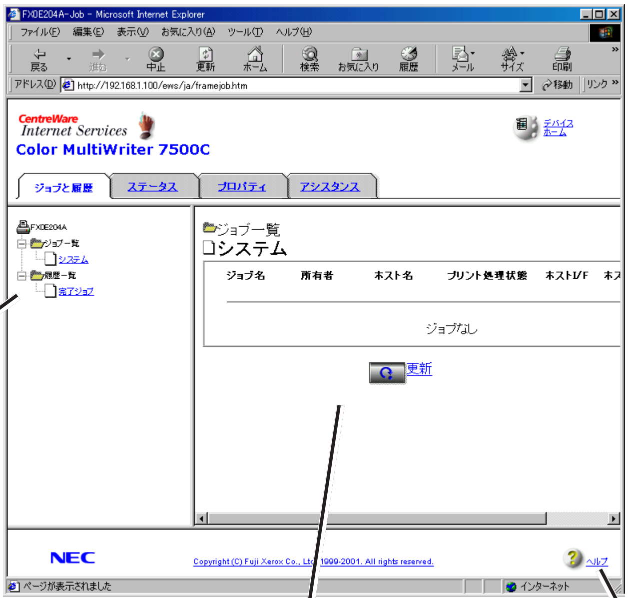
CentreWare Internet Servicesの機能一覧

CentreWare Internet Servicesの各機能の概要を、画面別に説明します。

各機能の詳細や操作方法については、オンラインヘルプを参照してください。各画面の[ヘルプ]をクリックすると、オンラインヘルプを表示できます。

ジョブと履歴

この画面では、各プロトコル、または操作パネルで指示した印刷ジョブに関する状態を確認できます。



左側フレーム
各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。

右側フレーム
左側フレームで選択した項目について、表示されます。
[ジョブ一覧]
処理中の印刷ジョブが表示されます。
[履歴一覧]
印刷が終了した印刷の履歴が表示されます。

オンラインヘルプを表示

ステータス

この画面では、プリンターにセットされている用紙トレイや排出トレイ、トナー、消耗品の状態を確認できます。また、エラーが発生した場合には、エラーの内容も確認できます。

左側フレーム
マシン情報、プリンターの状態が表示されます。

右側フレーム
[プリンター情報]をクリックすると、用紙トレイや排出トレイ、カバーの状態、トナーや消耗品の残量、出力カウント情報が表示されます。

[イベント情報]をクリックすると、プリンターの操作パネルの状態やイベント情報が表示されます。ここで、プリンターにエラーが発生しているかどうかを確認できます。

オンラインヘルプを表示

プロパティ

この画面では、ネットワークプリンターとして使用するための各設定をすべて行うことができます。
操作パネルで設定したネットワークについての設定も、この画面で確認、および変更できます。
また、CentreWare Internet Services自体の動作環境も設定します。
詳細は、「ネットワーク環境の設定を変更する」(195ページ)を参照してください。

左側フレーム

各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、表示される項目が異なります。

右側フレーム

左側フレームで選択した項目について、設定内容を確認および変更するための画面が表示されます。

オンラインヘルプを表示

設定を変更するには

CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、[プロパティ]画面で設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

✔チェック

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。

- 管理者名　　「admin」
- パスワード　「admin」

次に、設定を変更する手順を説明します。

❶ **左側フレームのツリーで、表示したい項目を[メンテナンス]、[ポートの設定]、[Internet Services]の下からクリックする。**

項目が表示されていない場合は、展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。
右側フレームに、選択した項目についての設定内容が表示されます。

❷ **右側フレームで、変更したい項目の設定をメニューまたは、文字入力によって変更する。**

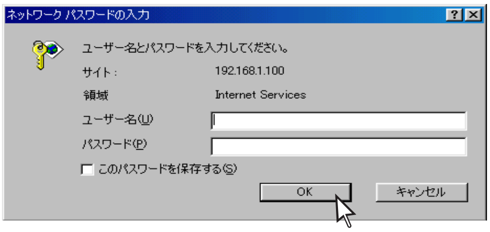
「＊」が表示されている項目は、現在設定されている値です。

❸ **右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックする。**

設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。

❹ **ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックする。**



設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。

項目によってプリンターの再起動が必要な場合があります。

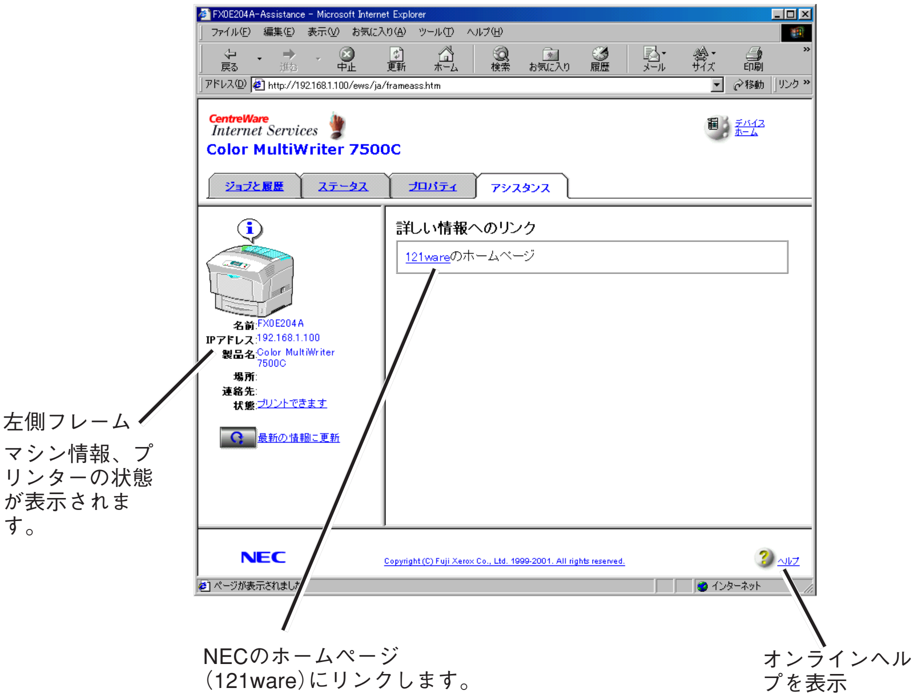
❺ **プリンターの再起動を促すメッセージが表示された場合は、プリンターの電源を切り、入れ直す。**

プリンターで操作パネルの使用中は、設定を変更できません。

最新のプリンターの設定内容を確認するには、[更新]をクリックします。

アシスタンス

この画面では、弊社のホームページにアクセスできます。



ネットワーク環境の設定を変更する

ここでは、特に重要と思われる設定項目について説明します。

WINS(TCP/IP)の設定を変更する

❶ **左側フレームのツリーで[メンテナンス]の下の[TCP/IP設定]をクリックする。**

[TCP/IP設定]が表示されていない場合は、[メンテナンス]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

[TCP/IP設定]をクリックすると、右側フレームに、TCP/IPの設定内容が表示されます。

❷ **必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更する。**

各項目についての説明を下の表に示します。

項　目	説　明
ホスト名	ホスト名を設定します。工場出荷時は、FXnnnnnn（nnnnnnはプリンターのネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁）に設定されています。
IPアドレスをDHCPサーバーから取得する	IPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合だけ、オンにします。ネットワーク上にDHCPサーバーがない場合や、あるけれど使用しない場合には、オフにします。
IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス	現在設定されているアドレスが表示されています。DHCP環境を使用しない場合は、ここでアドレスを変更できます。
WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得する	ネットワーク上にWINSサーバーがあり、そのWINSサーバーのIPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合だけ、オンにします。
プライマリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合に、WINSサーバーのIPアドレスを入力します。WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。
セカンダリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合で、さらにWINSサーバーが2台以上あるとき、ここにもう1台のWINSサーバーのIPアドレスを入力します。ここに入力しておくと、プライマリーWINSサーバーが動作していない場合に、WINSサーバーとして使用できます。 WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。

チェック

WINS(Windows Internet Name Service)とは、TCP/IP環境でコンピューター名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。WINSサーバーは、コンピューター名とIPアドレスのマッピング情報を持っており、クライアントから要求されると、そのコンピューター名に対応するIPアドレスを、クライアントに提供します。ネットワークでWINSを使用しているかどうかや、WINSサーバーのIPアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

設定が完了したら、「設定を変更するには」(193ページ)を参照して操作してください。

SNMPエージェントの設定を変更する

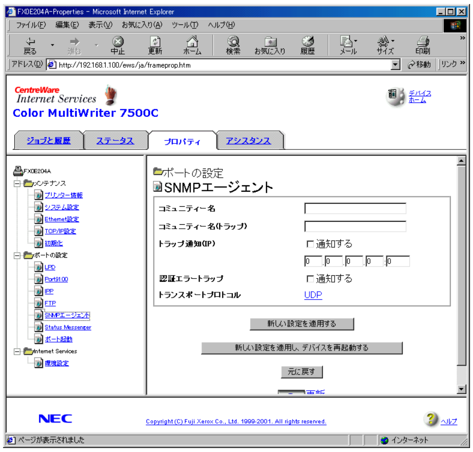
❶ 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[SNMPエージェント]をクリックする。

[SNMPエージェント]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、SNMPエージェントの設定内容が表示されます。

❷ 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更する。

各項目についての説明を下の表に示します。



項　目	説　明
コミュニティー名	Read/Write用コミュニティー名を入力します。2バイトコード文字は入力できません。また、英数字、半角文字以外の文字は入力できません。
コミュニティー名（トラップ）	トラップ用コミュニティー名を入力します。2バイトコード文字は入力できません。また、英数字、半角文字以外の文字は入力できません。
トラップ通知（IP）	TCP/IP環境でSNMPエージェントを起動する場合、トラップを通知するときは、オンにします。オンにした場合は、通知先のIPアドレスを入力します。
認証エラートラップ	認証エラートラップを通知するときは、オンにします。
トランスポートプロトコル—UDP	トランスポートプロトコルの設定を変更する場合に、クリックします。［UDP］をクリックすると［メンテナンス］の［TCP/IP設定］が表示されます。

設定が完了したら、「設定を変更するには」(193ページ)を参照して操作してください。

LPDの設定を変更する

❶ **左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[LPD]をクリックする。**

[LPD]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、LPDの設定内容が表示されます。

❷ **必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更する。**

各項目についての説明を下の表に示します。

項　目	説　明
コネクションタイムアウト時間	初期値（16秒）のままで使用します。通常は変更しないでください。
トランスポートプロトコル―TCP/IP	TCP/IPの設定を変更する場合に、クリックします。［メンテナンス］の［TCP/IP設定］が表示されます。TCP/IPの設定については、「WINS（TCP/IP）の設定を変更する」（195ページ）を参照してください。
受信制限の設定	受信制限の設定を変更する場合に、クリックします。受信制限の設定については、「受信制限を設定する」（201ページ）を参照してください。

設定が完了したら、「設定を変更するには」(193ページ)を参照して操作してください。

Port9100の設定を変更する

チェック

Port9100は、OSがWindows Me/98/95、Windows XP/2000の場合に有効です。

❶ **左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[Port9100]をクリックする。**

[Port9100]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、Port9100の設定内容が表示されます。

❷ **必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更する。**

各項目についての説明を下の表に示します。

項　目	説　明
ポート番号	［ポート番号］を、9000〜9999の範囲で設定します。初期値は、9100です。
トランスポートプロトコル—TCP/IP	TCP/IPの設定を変更する場合に、クリックします。［メンテナンス］の［TCP/IP設定］が表示されます。TCP/IPの設定については、「WINS（TCP/IP）の設定を変更する」（195ページ）を参照してください。
受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。［受信制限の設定］が表示されます。受信制限の設定については、「受信制限を設定する」（201ページ）を参照してください。

設定が完了したら、「設定を変更するには」(193ページ)を参照して操作してください。

IPPの設定を変更する

チェック

IPPは、OSがWindows Me、Windows XP/2000の場合に有効です。

❶ **左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[IPP]をクリックする。**

[IPP]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、IPPの設定内容が表示されます。

❷ **必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更する。**

各項目についての説明を下の表に示します。

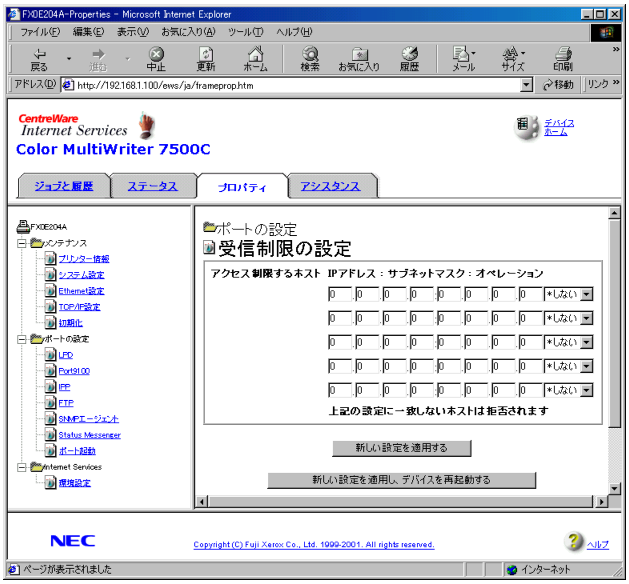
項　目	説　明
コネクションタイムアウト時間	タイムアウト時間を、1～255秒の範囲で設定します。初期値は、60秒です。
ポート番号	ポート番号が表示されます。ポート番号は、［631］固定です。
同時アクセス受付数	同時にアクセスできる数の最大値が表示されます。［同時アクセス受付数］は、［5］固定です。
トランスポートプロトコル—TCP/IP	TCP/IPの設定を変更する場合に、クリックします。［メンテナンス］の［TCP/IP設定］が表示されます。TCP/IPの設定については、「WINS（TCP/IP）の設定を変更する」（195ページ）を参照してください。
受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。［受信制限の設定］が表示されます。受信制限の設定については、「受信制限を設定する」（201ページ）を参照してください。

設定が完了したら、「設定を変更するには」(193ページ)を参照して操作してください。

受信制限を設定する

受信制限したいIPアドレス、サブネットマスクを、0～255の数値で入力し、アクセス制限の種類(許可、拒否、しない)を選択します。現在の設定値には、「＊」が付きます。

5件まで設定でき、いちばん上の設定が最も優先されます。複数の制限を設定する場合は、範囲が狭いアドレスに対する制限から順に設定していきます。次ページの設定例を参考にしてください。



受信制限の設定例

設定例1：特定のユーザー（IPアドレス「192.168.100.10」）からの印刷を許可する場合の設定

設定例2：特定のユーザー（IPアドレス「192.168.100.50」）からの印刷を拒否する場合の設定

設定例3：特定ネットワークアドレス（「192.168」）からの印刷は許可、その中の一部のネットワークアドレス（「192.168.200」）からの印刷は拒否、拒否を設定したネットワークアドレスの中の、特定のユーザー（IPアドレス「192.168.200.10」）からの印刷は許可する場合の設定

設定が完了したら、「設定を変更するには」（193ページ）を参照して操作してください。

メールでプリンターを管理する

機能の概要

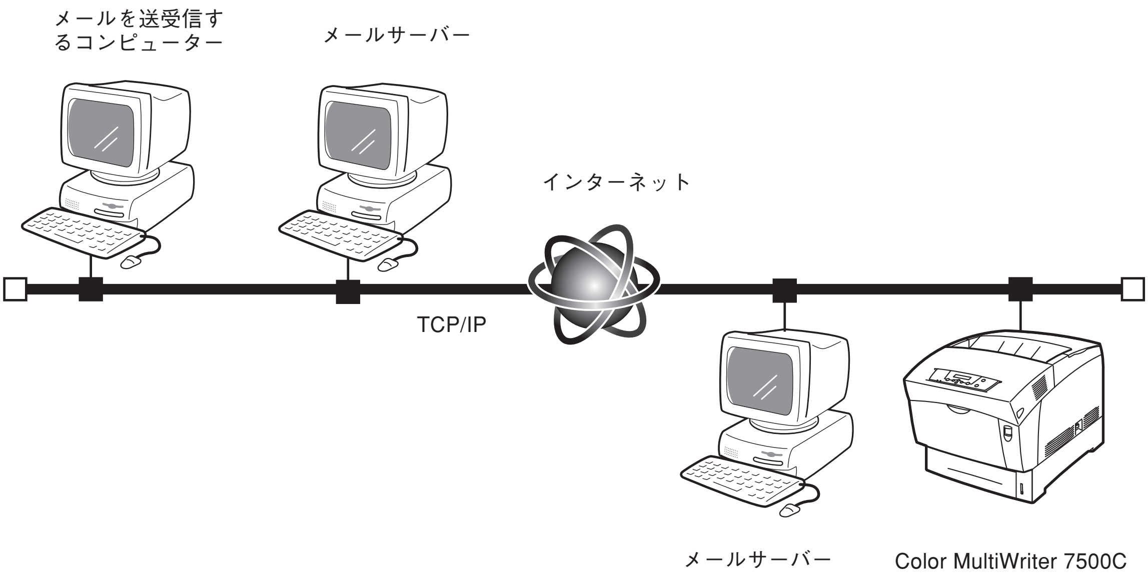
プリンターをTCP/IP環境に設置した場合は、エラーが発生したときなど、その内容をオフィス内のネットワークやインターネットを経由し、お使いのコンピューターでメールを受信することができます。
また、ユーザーからプリンターにメールを送信して、プリンターの設定内容を確認したり、変更したりすることもできます。

ここでは、メールを使用するために必要な設定手順と、プリンターにメールを送信する手順について説明します。

システム環境

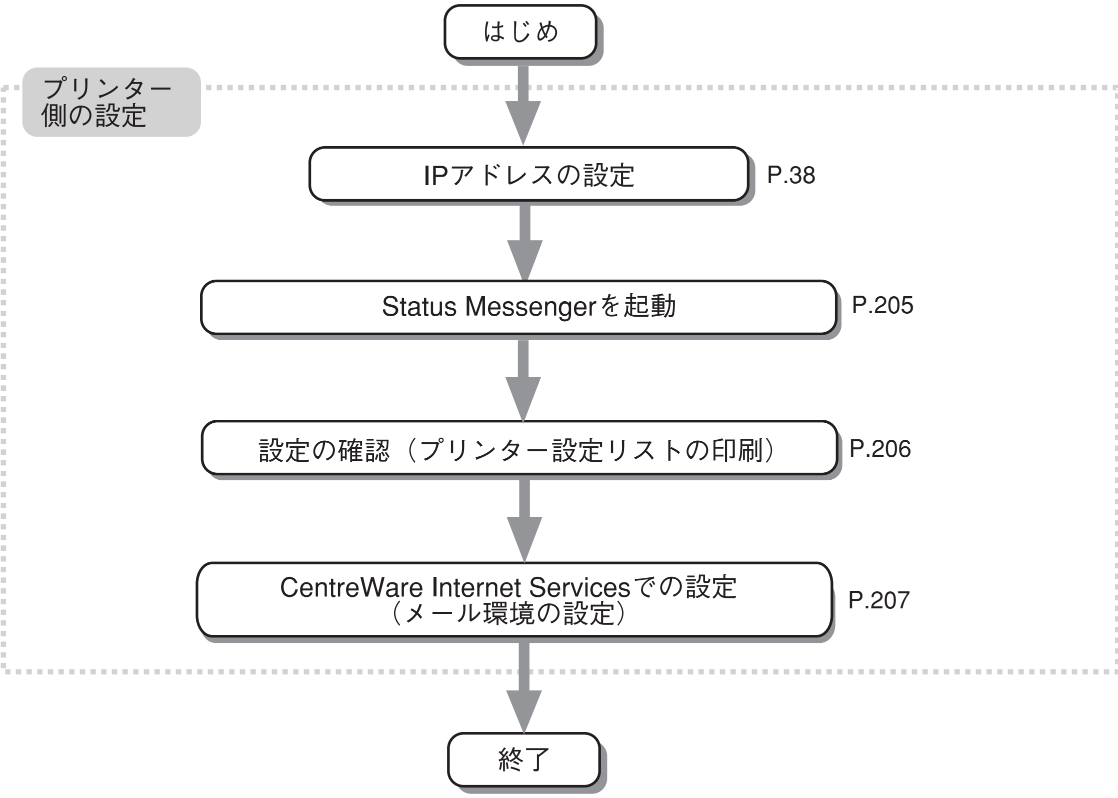
プリンターとメールを送受信するためには、TCP/IPプロトコルを使用したメール環境が必要です。
また、プリンターがコンピューターからのメールを受信するには、あらかじめ受信メールサーバー(POP3サーバー)に、プリンターのユーザー名やパスワードを登録しておく必要があります。
ここでは、メール環境の設定は済んでいることを前提に説明します。

メール環境の設定については、ネットワーク管理者に相談してください。



設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。



プリンター側の設定

プリンターにIPアドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

IPアドレスを設定する

TCP/IP環境で使用するためには、プリンターにIPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

設定方法については、「IPアドレスを設定する」(38ページ)を参照してください。

Status Messengerを起動する

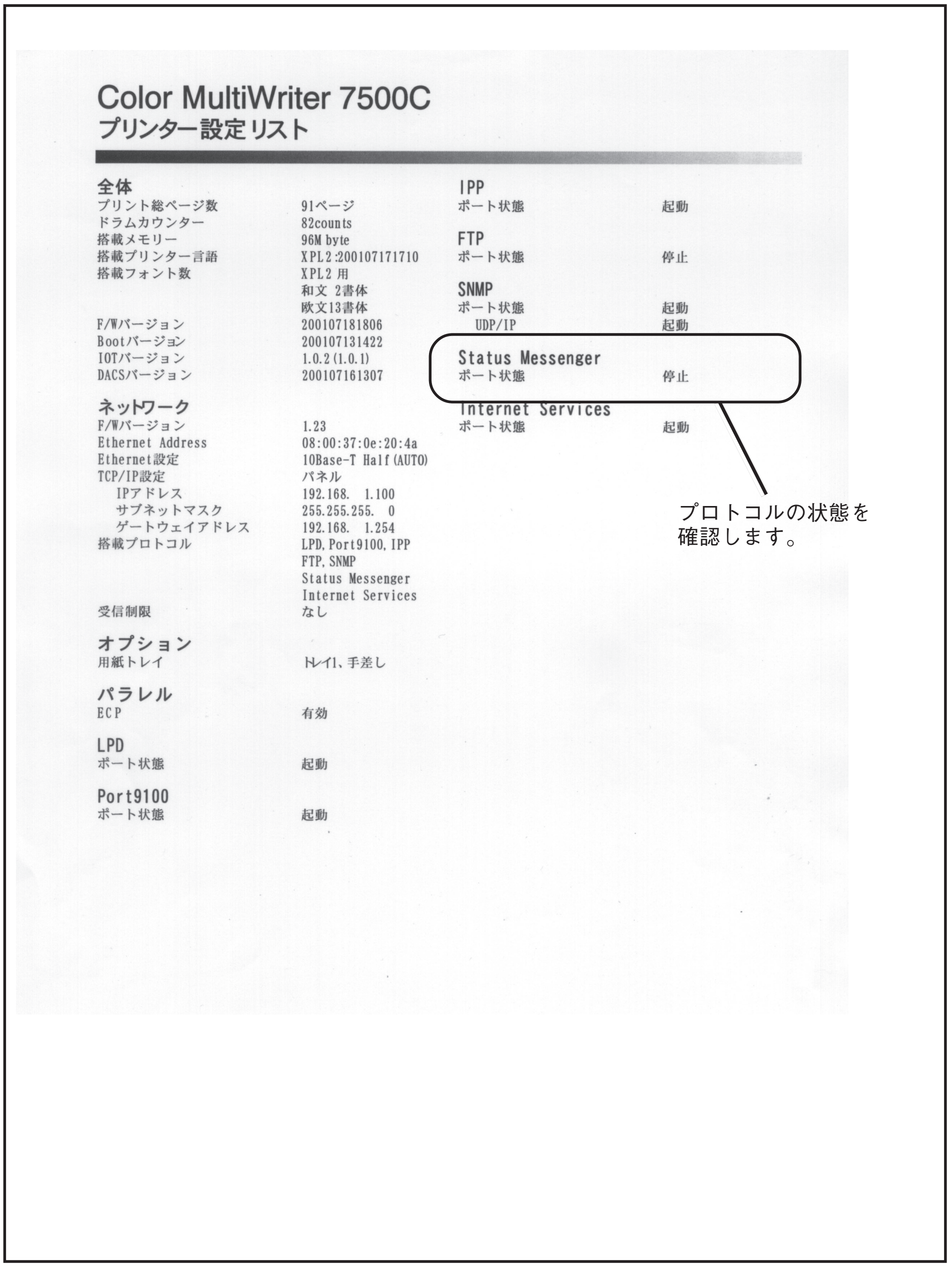
電子メールを使用するには、[Status Messenger]プロトコルを起動します。

[Status Messenger]プロトコルは、工場出荷時は[テイシ]に設定されています。「プロトコルを設定する」(41ページ)を参照して、起動してください。

設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。



Color MultiWriter 7500C
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	91ページ
ドラムカウンター	82counts
搭載メモリー	96M byte
搭載プリンター言語	XPL2 :200107171710
搭載フォント数	XPL2 用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200107181806
Bootバージョン	200107131422
IOTバージョン	1.0.2 (1.0.1)
DACSバージョン	200107161307

ネットワーク

F/Wバージョン	1.23
Ethernet Address	08:00:37:0e:20:4a
Ethernet設定	10Base-T Half (AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168. 1.100
サブネットマスク	255.255.255. 0
ゲートウェイアドレス	192.168. 1.254
搭載プロトコル	LPD, Port9100, IPP
	FTP, SNMP
	Status Messenger
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動

Status Messenger

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

CentreWare Internet Servicesでの設定

ここでは、メール環境を設定します。

次の項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Servicesで行います。

- 本体メールアドレス　（工場出荷時：空白）
- SMTPサーバーアドレス　（工場出荷時：0.0.0.0）
- POP3サーバーアドレス　（工場出荷時：0.0.0.0）
- POPユーザー名　（工場出荷時：空白）
- POPパスワード　（工場出荷時：空白）
- POP3サーバー確認間隔　（工場出荷時：30分）
- APOP設定　（工場出荷時：無効）
- 受信許可メールアドレス1　（工場出荷時：空白）
- 受信許可メールアドレス2　（工場出荷時：空白）
- 読み取り専用パスワード　（工場出荷時：空白）
- フルアクセスパスワード　（工場出荷時：空白）
- 送信先メールアドレス　（工場出荷時：空白）
- 送信する通知項目　（工場出荷時：[警告]だけ）
- メール通知間隔　（工場出荷時：1分）
- トランスポートプロトコルーTCP/IP

CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

チェック

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Servicesを使用して行います。

- 管理者名　「admin」
- パスワード　「admin」

CentreWare Internet Servicesについての詳細は、前項を参照してください。

メール環境を設定する手順は、次のとおりです。

❶ コンピューターの電源を入れ、WWWブラウザーを起動する。

ここでは、Windows 98のMicrosoft Internet Explorer 5.5の例で説明します。

✔チェック

CentreWare Internet Servicesが正しく動作するには、WWWブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- [Java]の[Javaの許可]で[Javaを無効にする]以外に設定していること
- [保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]に設定していること

❷ WWWブラウザーのアドレス欄に、プリンターのIPアドレス、またはインターネットアドレスを入力する。

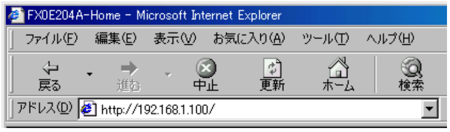
プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。

DNSとは、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力してもCentreWare Internet Servicesの画面が表示されないことがあります。その場合は、「CentreWare Internet Servicesを利用する」(180ページ)を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例1:IPアドレスが192.168.1.100の場合
「http://192.168.1.100/」

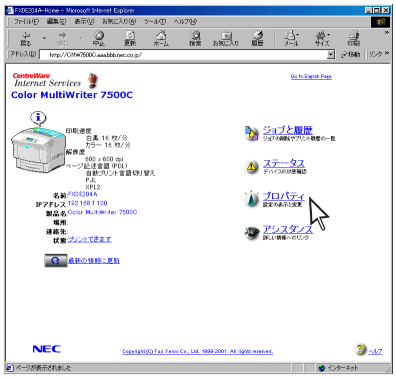


入力例2:インターネットアドレスがCMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jp(ホスト名:CMW7500C、ドメイン名:aaa.bbb.nec.co.jp)の場合
「http://CMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jp/」

❸ Enter キーを押す。

CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

❹ [プロパティ]をクリックする。



❺ 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[Status Messenger]をクリックする。

[Status Messenger]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

CentreWare Internet Servicesは、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

[Status Messenger]をクリックすると、右側フレームに、メール環境の設定内容が表示されます。

❻ **必要に応じて、右側フレームに表示されている各項目を変更する。**

各項目についての説明を下の表に示します。

項　目	説　明
本体メールアドレス	プリンターのメールアドレスを、63バイト内の英数字で入力します。このアドレスは、プリンターに電子メールを送信するときのあて先になります。また、プリンターから送信されるメールの「From:」には、このアドレスが記載されます。
SMTPサーバーアドレス	SMTPプロトコルを使用して接続する送信用メールサーバーのIPアドレスを入力します。
POP3サーバーアドレス	POP3プロトコルを使用して接続する受信用メールサーバーのIPアドレスを入力します。
POPユーザー名	受信用メールサーバーのユーザー名を、15バイト以内の英数字で入力します。
POPパスワード	受信用メールサーバーのパスワードを、15バイト以内の英数字で入力します。
POP3サーバー確認間隔	受信用メールサーバーに新着メールがあるかどうかを確認する間隔を、1～255分の範囲で設定します。
APOP設定	受信用メールサーバーがAPOPに対応する場合は、［有効］を選択します。
受信許可メールアドレス1 受信許可メールアドレス2	メールの受信を制限する場合、ここに受信を許可するメールアドレスを31バイト以内の英数字で入力します。許可するメールアドレスは、［受信許可メールアドレス1］と［受信許可メールアドレス2］で、最大2件まで指定できます。 ［受信許可メールアドレス1］と［受信許可メールアドレス2］が両方とも空白の場合は、すべてのユーザーからメールを受け付けます。 設定例：nec.co.jpの場合 （????????nec.co.jp（????????は任意のアドレス、何でもよい）からのメールだけ受信します）。
読み取り専用パスワード	アクセス（Readだけ）時のパスワードを、7バイト以内の英数字で入力します。ユーザーから本体にメールを送信して、各情報を確認するときに使用します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。
フルアクセスパスワード	アクセス（Read/Write両方）時のパスワードを、7バイト以内の英数字で入力します。ユーザーから本体にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりするときに使用します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。
送信先メールアドレス	状態変化を通知する相手先のメールアドレスを、63バイト以内の英数字で入力します。プリンターに［送信する通知項目］で設定した内容が発生していると、ここで設定したアドレスにメールが送信されます。
送信する通知項目	メールで状態を通知したい内容をオンにします。次の3つから、任意の項目を選択できます。 ・警告ー致命的なエラーを通知します。 ・注意ー消耗品の交換時期が近づいたときに通知します。 ・その他ー起動時や認証エラーが発生したときに通知します。
メール通知間隔	プリンターの状態を確認する間隔を、1～255分の範囲で設定します。確認した結果、［送信する通知項目］で設定した内容が発生していると、状態を通知するメールが送信されます。

❼ 各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックする。

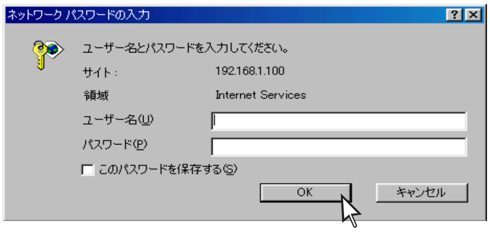
設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。

❽ ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックする。

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。

- 管理者名　「admin」
- パスワード　「admin」

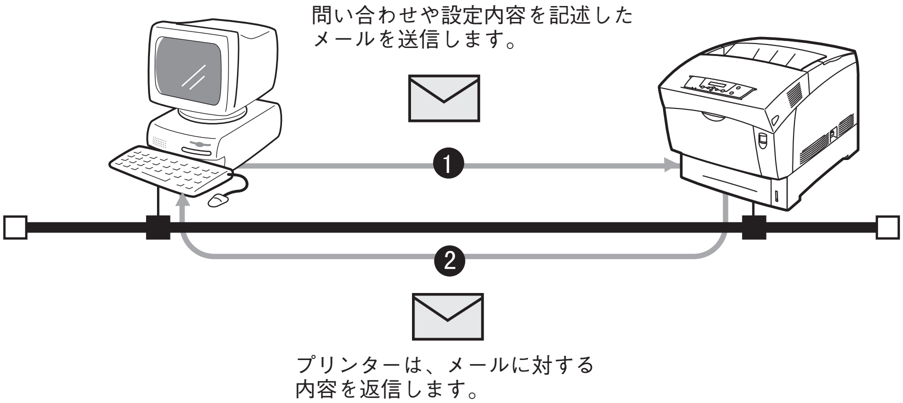


設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。
項目によってプリンターの再起動が必要な場合があります。

❾ プリンターの再起動を促すメッセージが表示された場合は、プリンターの電源を切り、入れ直す。

メールの操作

ここでは、コンピューターから本機にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりする方法を説明します。
プリンターは、受信したメールの内容に従って、その結果を返信します。




```
Subject： Re: test1
   Date： Fri, 27 Apr 2001 16:11:39 +0900 (JST)
   From： printer1@nec.co.jp
     To： service <service@nec.co.jp>

[Printer Status]
 - トナーカートリッジの交換時期です（シアントナーカートリッジ）

[Network Information]
{Network}
  F/W Version            : 4.07
  Ethernet Address       : 08:00:37:11:22:
  Ethernet Settings      : 10Base-T Half(A
  TCP/IP Settings        : Manual
    IP Address           : 192.168.1.100
    Subnet Mask          : 255.255.255.0
    Gateway Address      : 192.168.1.254
  IPX/SPX
    IPX Frame Type       : Ethernet-II(AUT
    Network Address      : 01234567:0800
  Protocol               : LPD , Port9100
Status Messenger , Internet Services

{IP Filter}
  Filter1
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 : None
  Filter2
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 : None
  Filter3
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                 : None
  Filter4
    Address              : 0.0.0.0
    Mask                 : 0.0.0.0
    Mode                  None
```

プリンターからの
返信メール例

```
Subject： Re: test2
   Date： Fri, 27 Apr 2001 16:11:39 +0900 (JST)
   From： printer1@nec.co.jp
     To： service@nec.co.jp

[Printer Status]
 - カバーが開いています（フロントカバー）

////////////////////////////////////////
  Name:    NEC Color MultiWriter 7500C
  Location:
  Contact:
////////////////////////////////////////
```

メールを送信する

コンピューターのメールソフトを使用して、メールのあて先にプリンターの本体メールアドレスを指定します。メールのタイトルは、任意に付けてください。何でもかまいません。メールの本文には、次のコマンドが記述できます。

メールの送信方法は、使用しているメールソフトによって異なります。各メールソフトの説明書を参照してください。

コマンド

コマンド	パラメータ	説　明
#Password	パスワード	読み出し専用パスワード、またはフルアクセスパスワードを指定します。 必ず、先頭にこのコマンドを記述します。
#NetworkInfo	—	ネットワーク設定リストの情報を確認したいとき、指定します。
#Status	—	プリンターの情報を確認したいとき、指定します。
#SetMsgAddr	送信先 メールアドレス	状態変化を通知するメールアドレスを設定できます。このコマンドは、#Passwordコマンドでフルアクセスパスワードを指定したときだけ、有効です。

記述例

各コマンドは、次のような規則に従って記述します。

- コマンドは、必ず「#」で始め、メールの本文の先頭は必ず#Passwordコマンドを記述します。
- 「#」以外で始まる行は無視されます。
- メール本文1行に1コマンドを記述し、コマンドとパラメータは、スペースまたはタブで区切ります。
- メール内に複数の同一コマンドがある場合は、2度め以降のコマンドは無視されます。

次に、記述例を示します。

記述例1:読み取り専用パスワードが「ronly」で、プリンターの状態を確認したい場合

```
#Password        ronly
#Status
```

記述例2:フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@nec.co.jp」を設定する場合

```
#Password        admin
#SetMsgAddr      service@nec.co.jp
```

記述例3:フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@nec.co.jp」を設定し、その結果をネットワーク設定リストで確認したい場合

```
#Password        admin
#SetMsgAddr      service@nec.co.jp
#NetworkInfo
```

✔チェック

#SetMsgAddrコマンドは、#NetworkInfoコマンドより前に記述してください。逆の場合、#NetworkInfoコマンドで取得した情報と、#SetMsgAddrコマンドの結果が異なることがあります。

Simple Status Notificationを利用する

Simple Status Notification(以降、SSNと略します)は、ネットワーク上のプリンターを監視し、その監視結果をコンピューター側にダイアログボックスやアイコンの形状で表示します。

SSNは、同梱されているCD-ROM内に収録されています。

動作条件

SSNをインストールできるコンピューターのOSと、そこで確認できるプリンターの組み合わせは、次のとおりです。

コンピューターのOS	条　件
Windows 95 Windows 98 Windows Me Windows NT 4.0 Windows 2000 Windows XP	TCP/IP環境に設置されていて、IPアドレスの設定、および［SNMP UDP/IP］プロトコルが起動しているプリンター

ここでは、コンピューターで、使用するネットワークのクライアント設定が済んでいることを前提とします。

プリンターの[SNMP UDP/IP]プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。設定を変更していない場合には、操作は必要ありません。

IPアドレスの設定方法については、「IPアドレスを設定する」(38ページ)を参照してください。

SSNをインストールする

手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

❶ **コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動する。**

起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

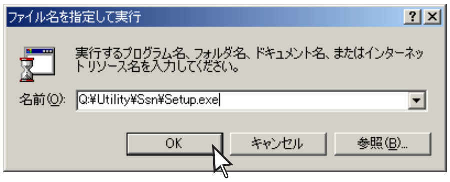
❷ **プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

❸ **[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックする。**

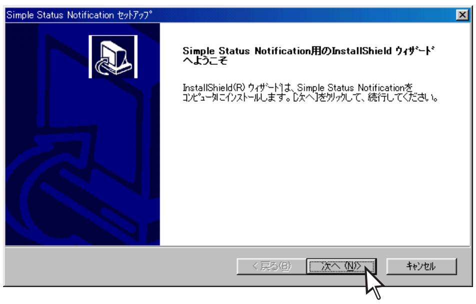
[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。

❹ **[名前]に、「CD-ROMドライブ名:¥Utility¥Ssn¥Setup.exe」と入力し、[OK]をクリックする。**

入力例: CD-ROMドライブ名がQの場合
「Q:¥Utility¥Ssn¥Setup.exe」
インストーラーが起動されます。

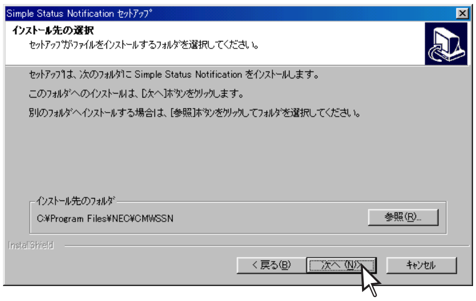


❺ **画面の内容をよく読み、[次へ]をクリックする。**



❻ **[インストール先のフォルダ]を確認し、変更しない場合は[次へ]をクリックする。**

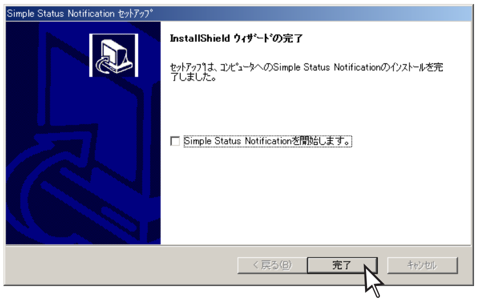
インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、[次へ]をクリックします。



インストールが始まります。

インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。

❼ **[完了]をクリックする。**



❽ **CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。**

SSNでプリンターの状態を確認する

ここでは、Windows 98の例で、基本的な操作手順を説明します。

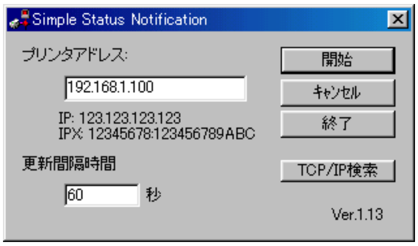
SSNを使用するときには、ReadMeファイルもお読みください。

❶ **[スタート]メニューの[プログラム]から、[Nec]-[Simple Status Notification]-[Simple Status Notification]をクリックする。**

[Simple Status Notification]ダイアログボックスが表示されます。

❷ **確認したいプリンターのアドレスを入力する。**

入力例:TCP/IP環境に設置されているプリンターでIPアドレスが「192.168.1.100」の場合



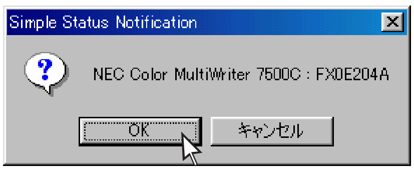
チェック

アドレスを入力する場合、桁合わせのための0は入力しないでください。

○:192.168.1.100
×:192.168.001.100

❸ **[開始]をクリックする。**

❹ **次のような確認ダイアログボックスが表示されるので、[OK]をクリックする。**



コンピューターのデスクトップのタスクバー右下に、プリンターのアイコンが表示されます。アイコンに付いている●の色は、プリンターの状態によって変わります。

アイコンの●の色とプリンターの状態についての詳細は、後述の「アイコンの●の色とプリンターの状態」を参照してください。
アイコンの上にマウスポインターを合わせると、プリンターの状態が表示されます。

チェック

- アイコンの上に、マウスポインターを合わせてダブルクリックすると、プリンター情報を示すダイアログボックスが表示されます。
- アイコンの●の上に、マウスポインターを合わせて左クリックすると、プリンターの状態を最新情報に更新できます。

SSNを終了する場合は、アイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニュー上の[終了]をクリックします。

アイコンの●の色とプリンターの状態

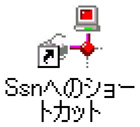
アイコンの●の色は、次のような状態を表しています。

色	表示例	プリンターの状態
青		印刷できます。
緑		印刷中です。
黄色		印刷はできますが、何らかの不具合が発生しています。
赤		エラーが発生していて、印刷はできません。
グレイ表示		プリンターからの応答がありません。

Windowsを起動時に、自動的に特定のプリンターを監視するには

次のような設定をしておくと、Windowsを起動したとき、自動的にSSNが起動され、プリンターの状態が確認できます。

❶ SSNをインストールしたフォルダーの中にある[Ssn.exe]のショートカットを作成し、[スタートアップ]フォルダーにコピーする。



- [Ssn.exe]は、SSNインストール時にインストール先フォルダーを変更しなかった場合、[¥Program Files¥NEC¥CMWSSN]フォルダーに格納されています。

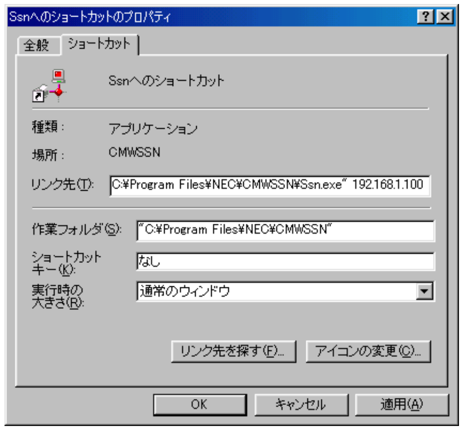
- [スタートアップ]フォルダーは、お使いのOSによって次の場所にあります。

  ―Windows 95/Windows98/Windows Meの場合
  ¥Windows¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ
  ―Windows NT 4.0の場合
  ¥Winnt¥profiles¥(ユーザー名)¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ
  ―Windows 2000の場合
  ¥Documents and Settings¥(ユーザー名)¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ

❷ 作成したショートカットアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックする。

❸ [ショートカット]タブをクリックして、[リンク先]にファイル名に続けて、スペース、確認するプリンターのアドレスを記述する。

設定例： "C:¥Program Files¥NEC¥CMWSSN¥Ssn.exe"△192.168.1.100（△はスペースを表します）



❹ [OK]をクリックする。

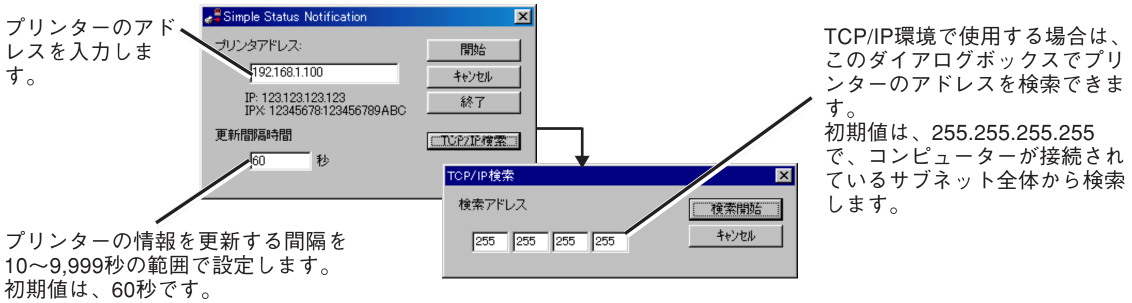
これで設定は終了です。Windowsを再起動して、自動的にSSNが起動されることを確認してください。

SSNの機能一覧

SSNの機能について、概要を説明します。

[Simple Status Notification]ダイアログボックス

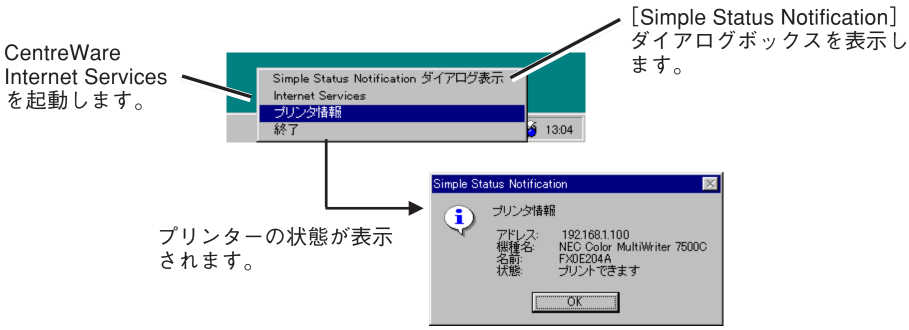
ここでは、確認するプリンターや、情報を更新する間隔を設定します。



[Simple Status Notification]ダイアログボックスは、起動時に表示されます。また起動後は、プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニューから[Simple Status Notificationダイアログ表示]をクリックすると表示できます。
このダイアログボックスを閉じる場合は、[キャンセル]をクリックします。

メニュー

プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックしたときに、表示されるメニューでは、次のようなことができます。



6 ネットワーク環境での便利な使い方

CMWネットワークユーティリティを利用する

機能の概要

CMWネットワークユーティリティは、コンピューターからプリンターのネットワークに関する設定を変更することができます。

ここでは、CMWネットワークユーティリティを使用するために必要な設定手順と簡単な使用方法について説明します。

CMWネットワークユーティリティの各機能の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

動作条件

インストールできるコンピューターのOSと、そこで確認できるプリンターの組み合わせは、次のとおりです。

コンピューターのOS	条　件
Windows 95 Windows 98 Windows Me Windows NT 4.0 Windows 2000 Windows XP	TCP/IP環境に設置されていて、IPアドレスの設定がされているプリンター

ここでは、コンピューターで、使用するネットワークのクライアント設定が済んでいることを前提とします。

IPアドレスの設定方法については、「IPアドレスを設定する」(38ページ)を参照してください。

CMWネットワークユーティリティのインストール

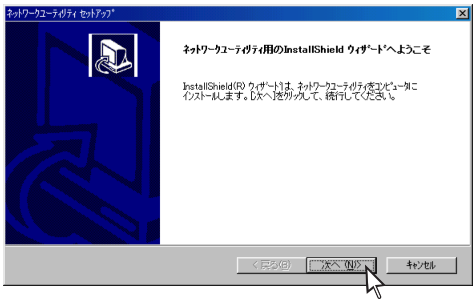
次の手順でCMWネットワークユーティリティをインストールします。

❶ ［スタート］ボタンをクリックする。「ファイル名を指定して実行」をクリックする。

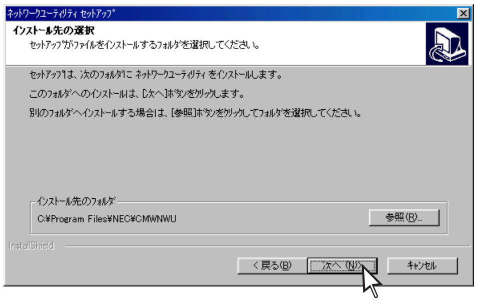
❷ 名前ボックスに「Q:¥Utility¥NetUtil¥setup.exe」と入力し、［OK］をクリックする。

（CD-ROMドライブがQの場合）

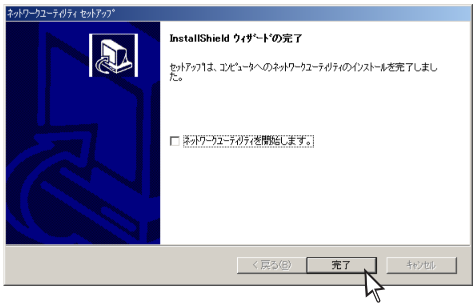
❸ そのまま、［次へ］をクリックする。



❹ ［次へ］をクリックする。



❺ ［完了］をクリックする。



CMWネットワークユーティリティを使用する

❶ **[スタート]ボタンをクリックする。[プログラム]ー[Nec]ー[CMWネットワークユーティリティ]ー[CMWネットワークユーティリティ]をクリックする。**

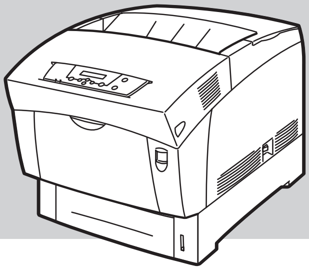
❷ **右上の[検索]をクリックする。**

❸ **[検索開始]をクリックする。**

接続されているプリンターの一覧が示されます。

詳細に関しては、オンラインヘルプを参照してください。

7章
日常の保守



トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジの交換の目安

トナーカートリッジには、ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの4種類があります。トナーが残り少なくなると、プリンターの操作パネルのディスプレイに「xxxx トナー(x)ヲ コウカンシテクダサイ」(xxxxは、交換が必要なトナーカートリッジの色)のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、すぐに新しいトナーカートリッジと交換してください。そのまま使用していると、プリンターが強制停止します。

トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合(1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合)、A4サイズの用紙でブラックトナーカートリッジの場合は約8,500ページ、イエロー、マゼンタ、シアントナーカートリッジの場合は約6,000ページです。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙のサイズ、種類、使用環境などによって異なります。

なお、装置に添付されているトナーカートリッジでは、上記の寿命より早く交換を促すメッセージが出ます。これはトナーを装置内に行き渡らせるために起きる現象で、故障ではありません。

トナーカートリッジの取り扱い上の注意

⚠警告

使用済みのトナーカートリッジを、絶対に火の中に投げ入れないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

取り扱い上の注意

- トナーを吸い取るために掃除機を使用しないでください。静電気によるセンサー破損の原因になります。
- 一度プリンターから取り外したトナーカートリッジは再使用しないでください。画質不良やトナー汚れの原因になります。
- 取り外したトナーカートリッジを振ったり、たたいたりしないでください。残ったトナーがこぼれることがあります。
- 寒いところから暖かいところに移動した場合は、1時間以上室温に慣らしてから使用してください(結露がなければ使用可能です)。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたときには、すぐに洗い流してください。
- 必ずNEC純正品を使用してください。NEC純正品以外を使用すると、プリンターが故障するおそれがあります。
- 開封後、1年以上経過すると、印刷品質が劣化しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。

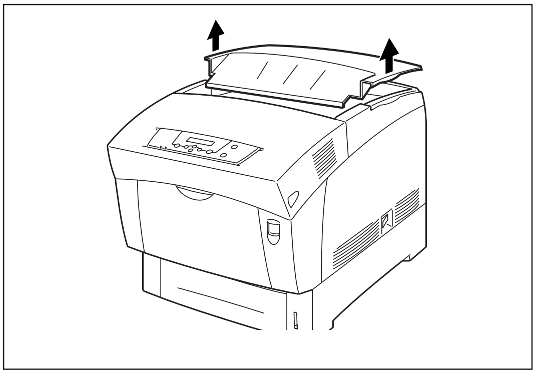
保管上の注意

- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
  温度範囲0～35℃、湿度範囲15～80%(ただし、結露のないこと)
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRT画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

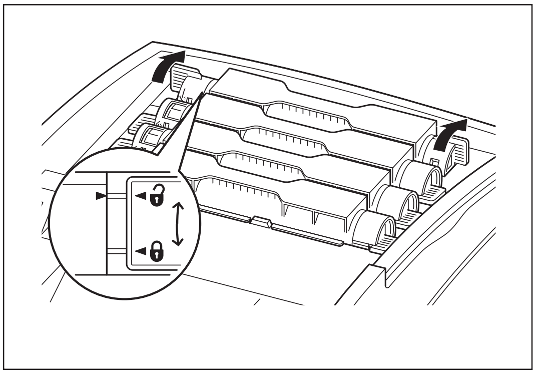
トナーカートリッジを交換する

次の手順に従って、トナーカートリッジを交換します。

1. 上部カバーを真上に引き上げて外す。



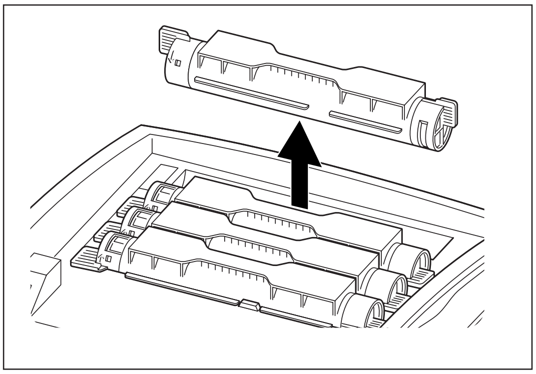
2. 交換したい色のトナーカートリッジ両端のつまみを持ち、回して起こす。



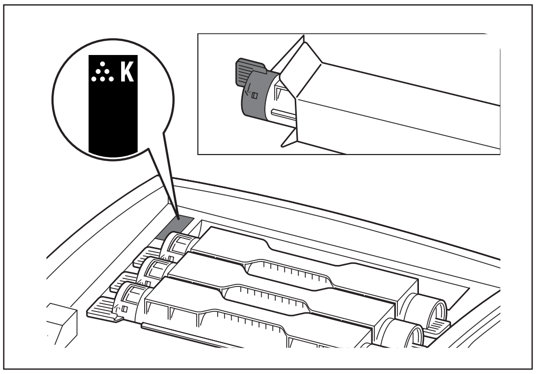
3. トナーカートリッジを持ち上げて、取り外す。

✔チェック

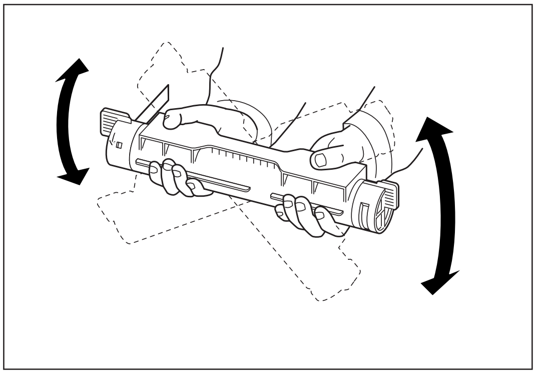
トナーで床を汚さないよう、取り外したトナーカートリッジを置く場所には、あらかじめ紙などを敷いておいてください。



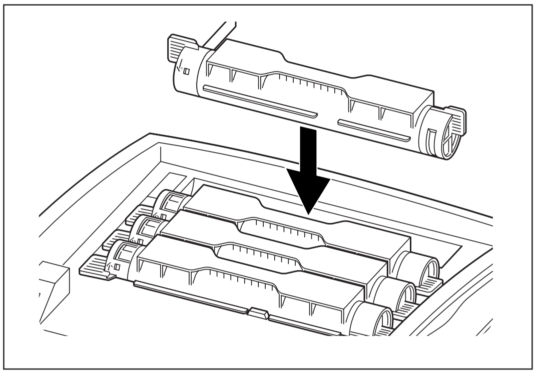
4. セット位置のラベルと同じ色の新しいトナーカートリッジを梱包から取り出す。



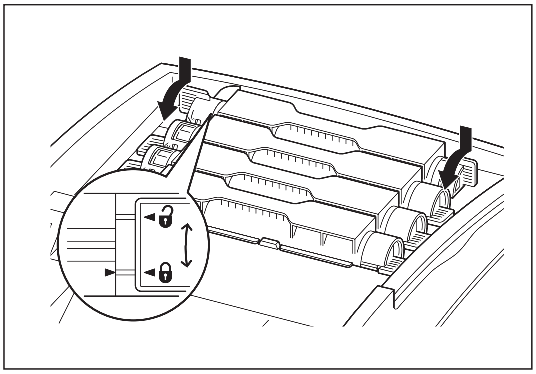
5. 図のように軽く7〜8回振り、中のトナーを均一にする。



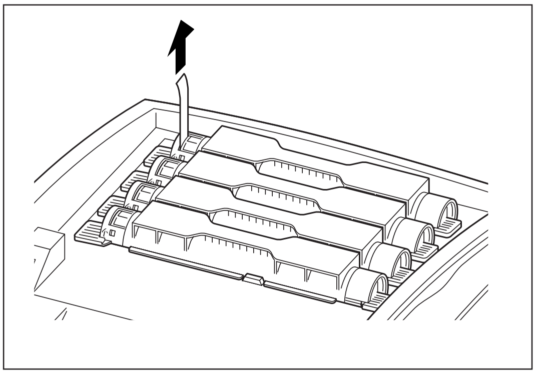
6. プリンター本体の溝に合わせ、ラベル面を上にして、図の方向にカートリッジを入れる。



7. トナーカートリッジ両端のつまみを持ち、上から強めに押しながらカギ印(🔒)まで回して固定する。



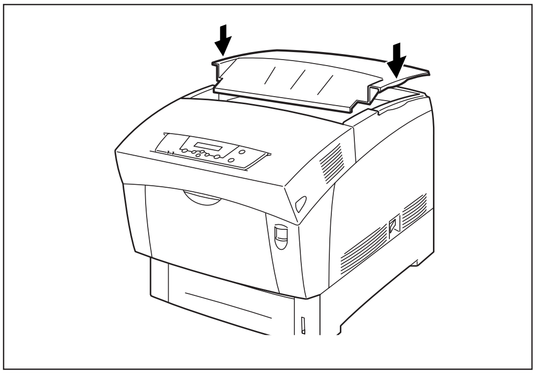
8. トナーシールを真上にゆっくりと引き抜く。



✔チェック

トナーシールを引き抜くときは、上にまっすぐゆっくりと引き抜いてください。斜めに引くと途中でテープが切れてしまうことがあります。

9. 上部カバーを取り付ける。



交換後、不要になったトナーカートリッジは、空になった梱包箱に入れます。

✔チェック

使用済みのトナーカートリッジはお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口へお持ちください。

ドラムカートリッジの交換

ドラムカートリッジは、感光体、現像機、中間転写ロールで構成されています。ドラムカートリッジの寿命がくると、プリンターの操作パネルのディスプレイに「ドラムカートリッジヲ コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、新しいドラムカートリッジと交換してください。

ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約30,000枚です。ただし、この値は一度に印刷する枚数が平均4枚の場合であり、一度に印刷する枚数が1枚の場合の目安は、約12,000枚になります。また、画像面積比が20%を超える場合、寿命はこの目安より短くなります。

ドラムカートリッジの取り扱い上の注意

⚠警告　ドラムカートリッジを、絶対に火の中に投げ入れないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

取り扱い上の注意

- 感光体表面(青色の部分)や中間転写ロール表面(黒色の部分)は手で触らないでください。感光体や中間転写ロール表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。感光体や中間転写ロールの表面に傷や手の脂、汚れなどが付くと、印刷品質が低下します。
- ドラムカートリッジを直射日光に当てないでください。また、室内蛍光灯にもなるべくあたらないようにしてください。印刷が汚れたり、写らない箇所が発生します。
- 感光体や中間転写ロール表面に傷が付かないように、ドラムカートリッジの交換作業は平らな机の上で行ってください。
- 使用中のドラムカートリッジを出し入れしないでください。汚れの点が印刷されることがあります。
- 使用中のドラムカートリッジを一時的に取り出して、傾けたり振ったりしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因になります。
- 印刷品質を維持するために、ドラムカートリッジは水平にした状態で取り扱ってください。
- ドラムカートリッジの質量は4.5kgです。取り扱い時には十分に注意してください。
- 必ずNEC純正品を使用してください。NEC純正品以外を使用すると、プリンターが故障するおそれがあります。
- 開封後、1年以上経過すると、印刷品質が劣化しますので、新しいドラムカートリッジを準備してください。

保管上の注意

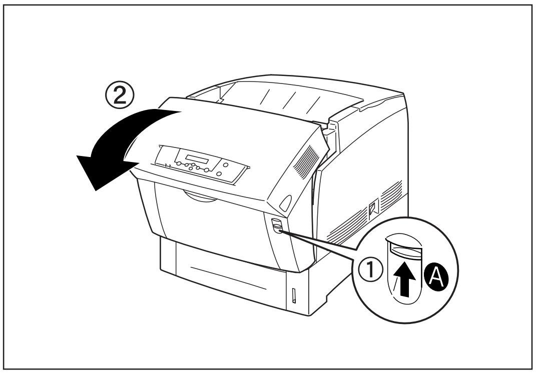
- 使用するまでは開封しないでください。万一、開封してしまった場合は、梱包されていたアルミ袋に入れ、保管してください。
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。

  温度範囲 0～35℃、湿度範囲 15～80%(ただし、結露のないこと)
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRT画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 水平にした状態で保管してください。

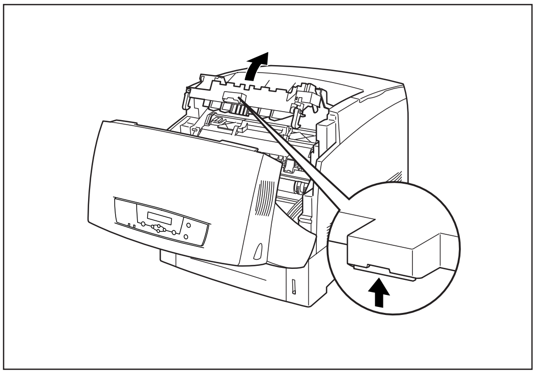
ドラムカートリッジを交換する

次の手順に従って、ドラムカートリッジを交換します。

1. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開く(②)。



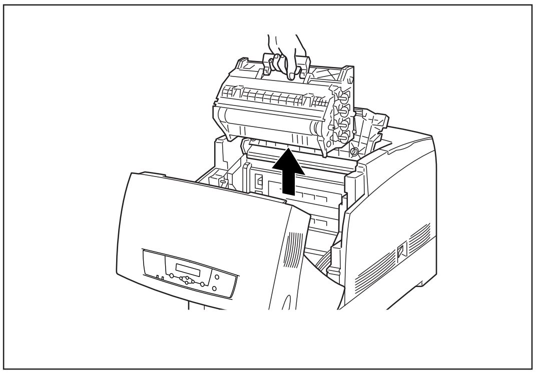
2. 図の位置のボタンを押しながら、排出部カバーを開く。



3. ドラムカートリッジ上部の取っ手を持ち、ゆっくり引き上げる。

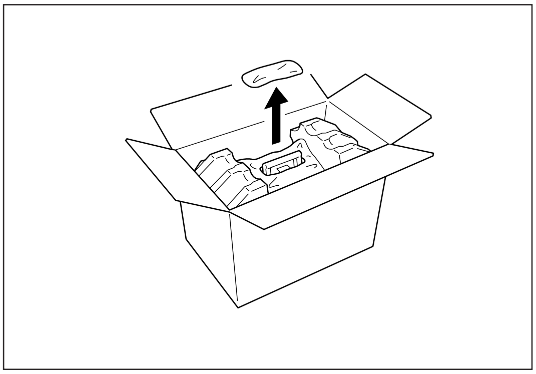
チェック

ドラムカートリッジが落下しないように必ず上部の取っ手を持ってください。



4. 新しいドラムカートリッジの箱を上から開き、アルミ袋の上部を引っ張って切り取る。

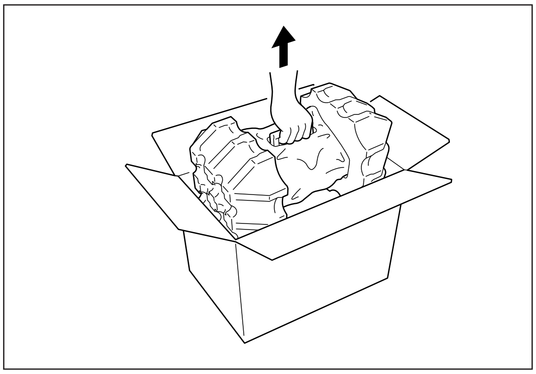
2つの切り欠き部分から、内側に向かって切り取ってください。



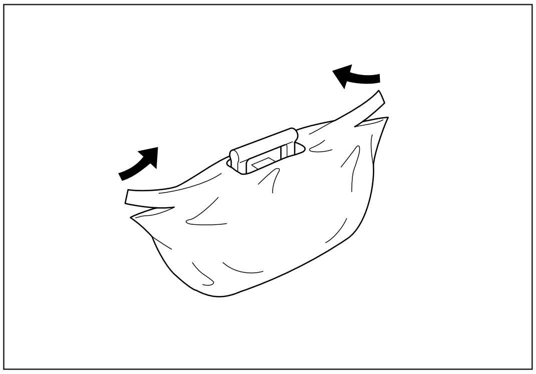
5. **ドラムカートリッジ上部の取っ手を持ってゆっくり引き上げて、平らな机の上に置く。**

✔チェック

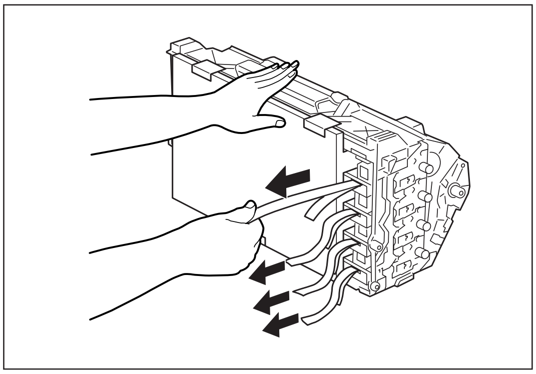
ドラムカートリッジを梱包箱から取り出すときは、取っ手以外の部分に触れないように注意してください。



6. **発泡スチロールを取り外し、アルミ袋の上部を左右から引っぱって切り取る。**



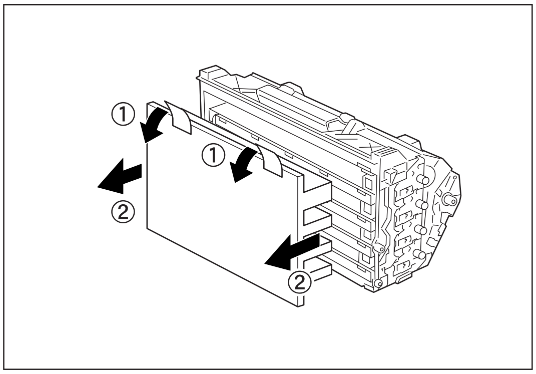
7. **ドラムカートリッジをアルミ袋から取り出し、対になっているシールの長い方を持って、手前方向に強く引き抜く。同様に他の3枚のシールも引き抜く。**



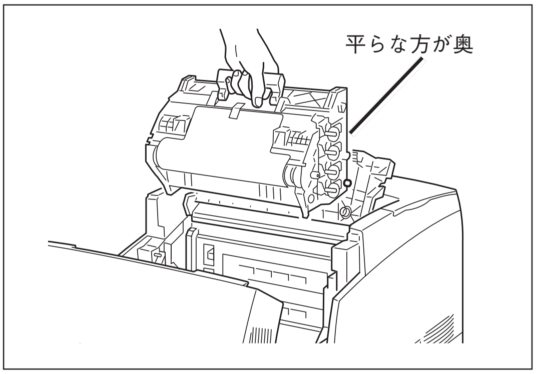
8. **ドラムカートリッジの保護材の上部2か所のテープをはがし(①)、左右の両端を持って引き抜く(②)。**

✔チェック

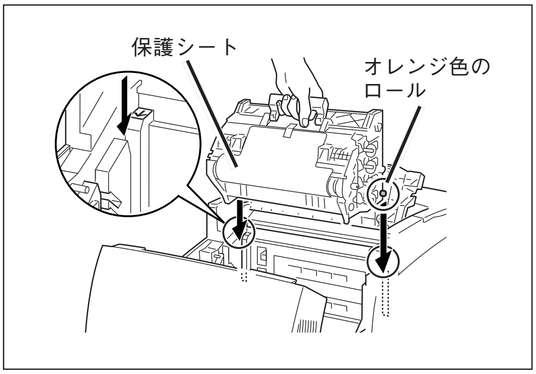
移転などでプリンターを遠隔地に移動する可能性がある場合は、梱包用のダンボール箱、アルミ袋、発泡スチロールをなくさずに保管しておいてください。



9. **ドラムカートリッジの取っ手を持ち、平らな方をプリンター本体奥側に向ける。**



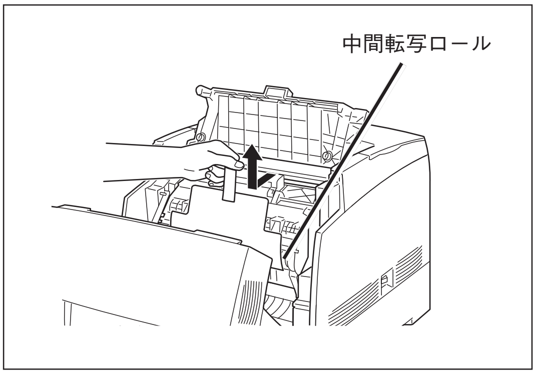
10. **その向きのまま、プリンター内部の矢印手前の溝に、ドラムカートリッジの奥側にあるオレンジ色のロールを合わせ、ゆっくり下ろす。**



✔チェック

- ドラムカートリッジを振ったり、ゆすったりしないでください。
- 溝とロールがきちんと合っていない状態で下ろすと、カートリッジの破損の原因になります。
- 保護シートで覆われている面が、他の部品に接触しないように注意してください。

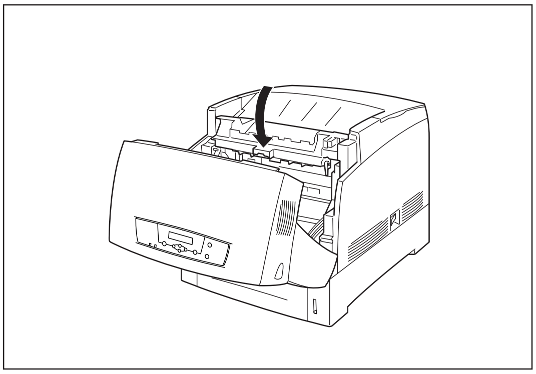
11. **カートリッジを覆っている保護シートを、図のように真上に引っ張ってはがす。**



✔チェック

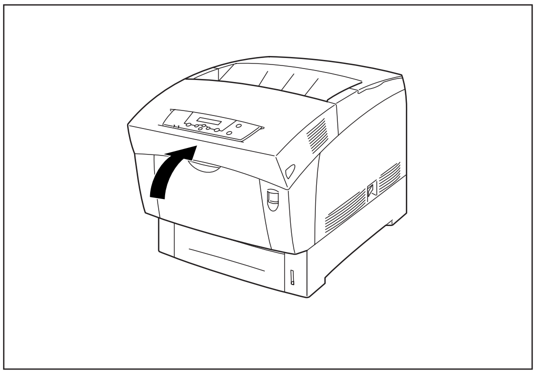
中間転写ロール(黒色)は手で触らないでください。また、ロール表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。ロール表面に傷や手の脂、汚れなどが付くと、印刷品質が低下します。

12. **排出部カバーを閉じる。**



13. フロントカバーを閉じる。

交換後、不要になったドラムカートリッジは、保管しておいたアルミ袋と梱包箱に入れます。



✔チェック

使用済みのドラムカートリッジはお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口へお持ちください。

✔チェック

フロントカバーを閉じたあと、プリンター内部のモーターが2分間程度動作しますが、故障ではありません。

転写ロールカートリッジの交換

転写ロールカートリッジは、転写ロール、トナー回収ボックスで構成されています。転写ロールカートリッジの寿命がくると、プリンターの操作パネルのディスプレイに「テンシャロールカートリッジヲ コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、すぐに新しい転写ロールカートリッジと交換してください。そのまま使用していると、プリンターが強制停止します。

転写ロールカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約25,000枚です。

転写ロールカートリッジの取り扱い上の注意

警告

使用済みの転写ロールカートリッジを、絶対に火の中に投げ入れないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

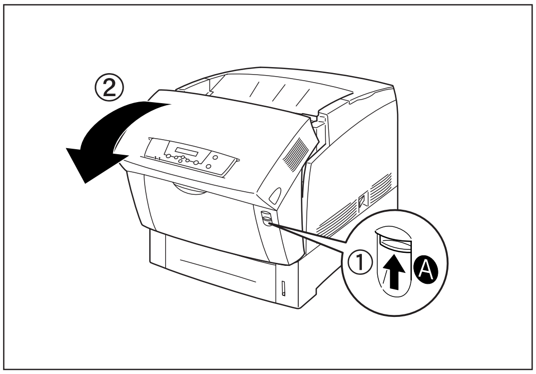
取り扱い上の注意

- 使用中の転写ロールカートリッジを出し入れしないでください。
- 交換を促すメッセージが表示されたら、すぐに転写ロールカートリッジを交換してください。そのまま使用していると、プリンターが強制停止します。
- トナー回収ボックスに回収したトナーは、再利用しないでください。
- トナーがいっぱいになって取り出した転写ロールカートリッジは、再度プリンター内に戻して使用しないでください。内部のトナーがこぼれるなどの故障の原因になります。
- 使用中の転写ロールカートリッジを一時的に取り出さないでください。内部のトナーがこぼれるなどの故障の原因になります。
- 開封後、1年以上経過すると、印刷品質が劣化しますので、新しい転写ロールカートリッジを準備してください。

転写ロールカートリッジを交換する

次の手順に従って、転写ロールカートリッジを交換します。

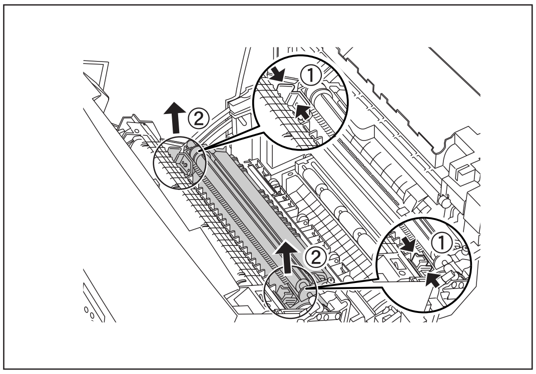
1. **Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開く(②)。**



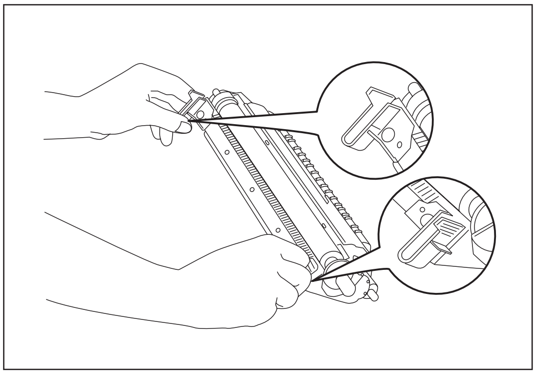
2. **転写ロールカートリッジ両端のオレンジ色の部分をつまみ(①)、上に引き抜く(②)。**

✔チェック

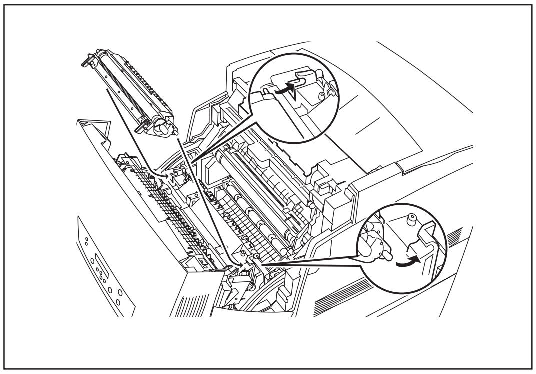
ゆっくり引き抜かないと、回収済みのトナーがこぼれます。



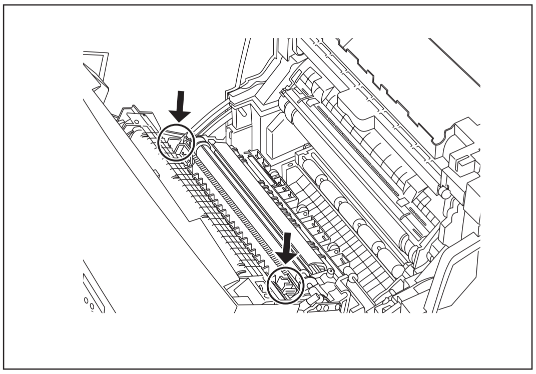
3. **新しい転写ロールカートリッジを梱包から取り出し、オレンジ色のU形の部分を図のように持つ。**



4. **そのまま、カートリッジ両端の突起をプリンターの軸受けにはめ込むようにして、プリンター本体に挿入する。**

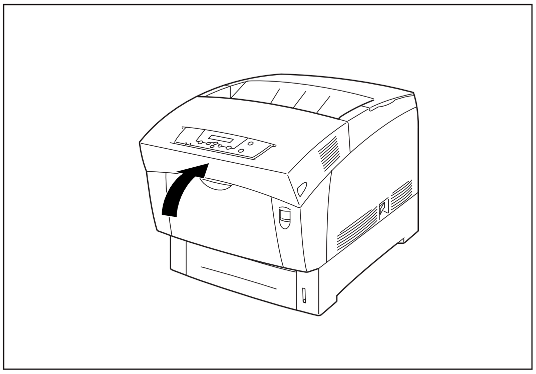


5. **両端のつまみの部分を上から押し、カチッと音がするまで転写ロールカートリッジを押し込む。**



6. **フロントカバーを閉じる。**

交換後、不要になった転写ロールカートリッジは、空になった梱包箱に入れます。



✔チェック

使用済みの転写ロールカートリッジはお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口へお持ちください。

プリンターの状態を確認する

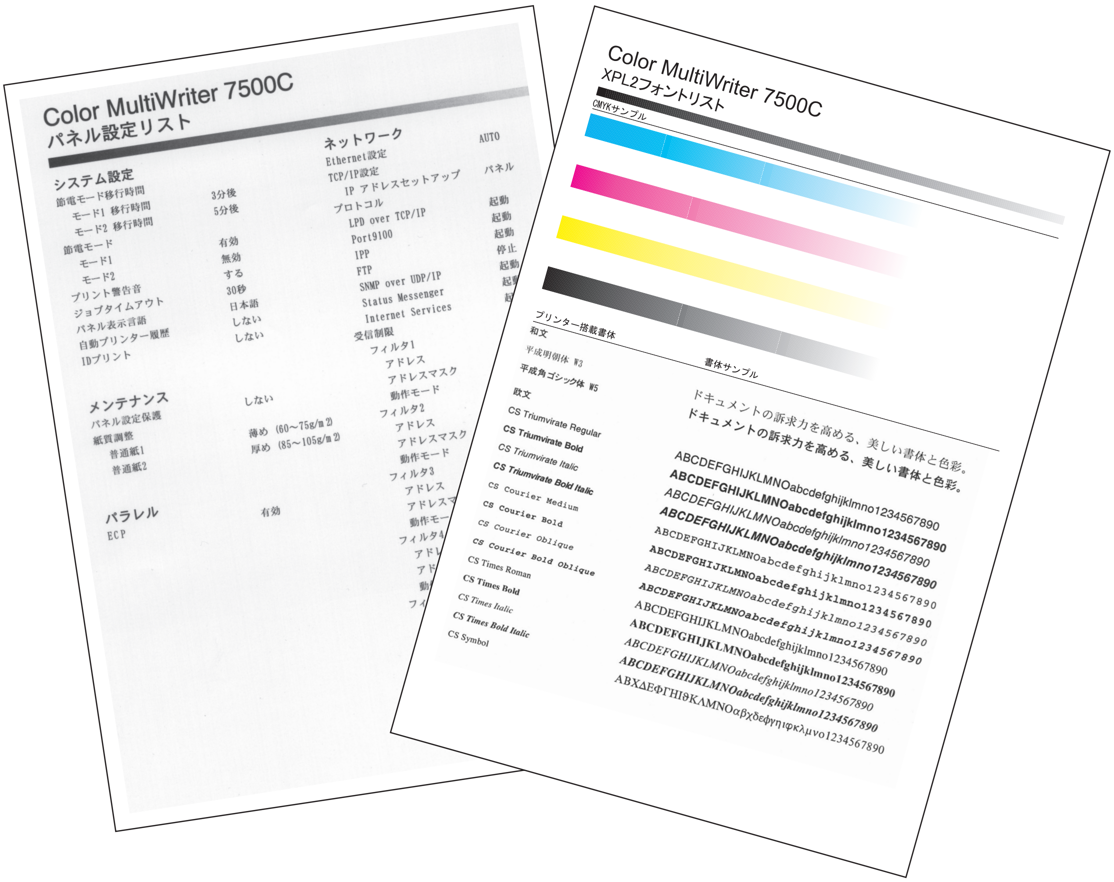
操作パネルを使用して、次のレポートやリストを出力できます。

- プリンター設定リスト
  本プリンターに取り付けられているオプションの情報や、ネットワークの設定について確認できます。「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)をご覧ください。

- パネル設定リスト
  操作パネルで設定した値を確認できます。

- XPL2フォントリスト
  本プリンターが搭載しているフォントを確認できます。

- プリント履歴レポート
  最新の22件までの印刷ジョブについて、正しく印刷されたかどうかを確認できます。「プリント履歴を確認する」(239ページ)をご覧ください。



プリンターの構成やネットワーク設定を確認する

操作パネルを使用してプリンター設定リストを印刷すると、プリンターにどのようなオプションが取り付けられているか、また、どのようにネットワークの設定がされているかを確認できます。

Color MultiWriter 7500C
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	211ページ
ドラムカウンター	203counts
搭載メモリー	96M byte
搭載プリンター言語	XPL2:200107171710
搭載フォント数	XPL2 用 和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200107181806
Bootバージョン	200107131422
IOTバージョン	1.0.2(1.0.1)
DACSバージョン	200107161307

オプションの情報が印刷されます。

ネットワーク

F/Wバージョン	1.23
Ethernet Address	08:00:37:0e:20:4a
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168. 1.100
サブネットマスク	255.255.255. 0
ゲートウェイアドレス	192.168. 1.254
搭載プロトコル	LPD, Port9100, IPP FTP, SNMP Status Messenger Internet Services
受信制限	なし

オプション

用紙トレイ	トレイ1、手差し

オプションの情報が印刷されます。

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

ネットワークの情報が印刷されます。

IPP

ポート状態	起動

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動

Status Messenger

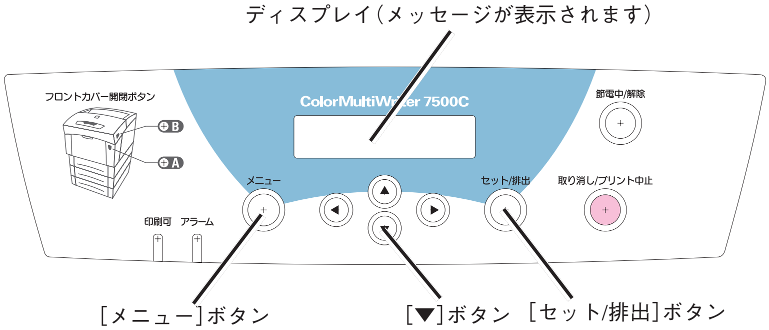
ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

ネットワークの情報が印刷されます。

プリンター設定リストを印刷する手順を説明します。ここでは操作パネルの次のボタンを使用します。



操作パネルの操作方法についての詳細は、第4章の「メニューモードの基本操作」（152ページ）を参照してください。

プリンター設定リストは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙をセットしてください。

印刷可ランプ点灯（プリンターが印刷できる状態）

```
プリント デキマス
```

1. **［メニュー］を押す。**

メニューモードが表示されます。

```
メニュー
   1 システムセッテイ
```

2. **［▼］を3回押す。**

```
メニュー
  4 レポート/リスト
```

3. **［セット/排出］または［▶］を押す。**

```
4 レポート/リスト
 プリンターセッテイリスト
```

4. **［セット/排出］を押す。**

```
プリンターセッテイリスト
プリント デキマス
```

5. **［セット/排出］を押す。**

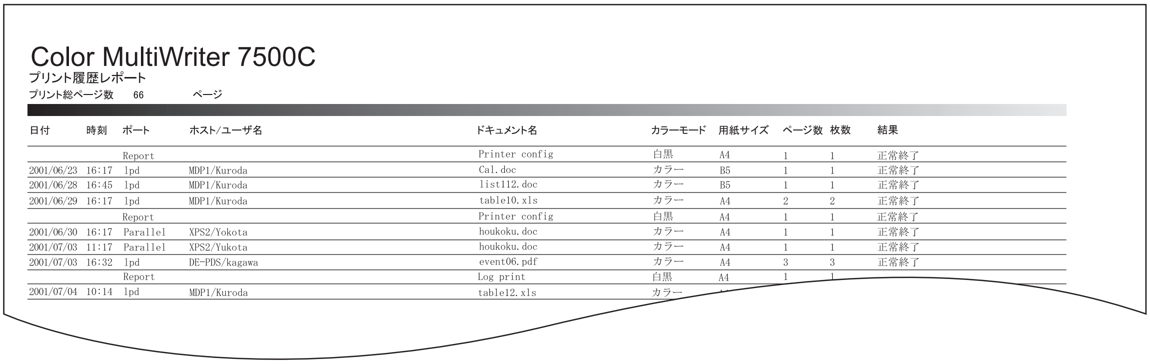
印刷が終了すると、印刷可ランプの点灯した状態に戻ります。

```
プリンターセッテイリスト
プリント シテイマス トレイ1
```

プリント履歴を確認する

操作パネルを使用して、プリント履歴レポートを印刷できます。プリント履歴レポートでは、最新の22件までの印刷ジョブについて、正しく印刷されたかどうかを確認できます。

操作パネルの[1 システムセッテイ]メニューで、[リレキノ ジドウプリント]を[スル]に設定すると、印刷データが22件を超えた場合、自動的にプリント履歴レポートが印刷されます(工場出荷時：[シナイ])。詳細は、第4章「メニューモード設定項目一覧」(156ページ)を参照してください。



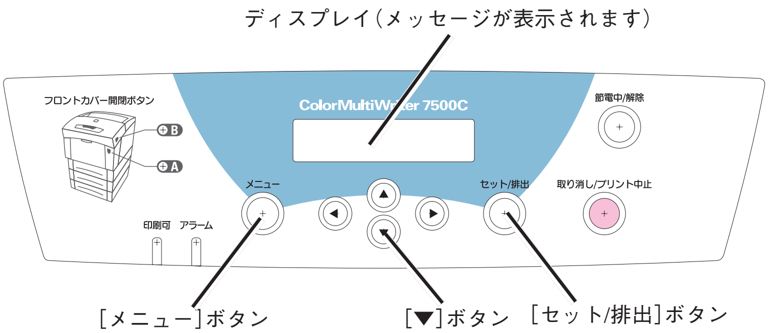
Color MultiWriter 7500C

プリント履歴レポート

プリント総ページ数　66　ページ

日付	時刻	ポート	ホスト/ユーザ名	ドキュメント名	カラーモード	用紙サイズ	ページ数	枚数	結果
		Report		Printer config	白黒	A4	1	1	正常終了
2001/06/23	16:17	lpd	MDP1/Kuroda	Cal.doc	カラー	B5	1	1	正常終了
2001/06/28	16:45	lpd	MDP1/Kuroda	list112.doc	カラー	B5	1	1	正常終了
2001/06/29	16:17	lpd	MDP1/Kuroda	table10.xls	カラー	A4	2	2	正常終了
		Report		Printer config	白黒	A4	1	1	正常終了
2001/06/30	16:17	Parallel	XPS2/Yokota	houkoku.doc	カラー	A4	1	1	正常終了
2001/07/03	11:17	Parallel	XPS2/Yukota	houkoku.doc	カラー	A4	1	1	正常終了
2001/07/03	16:32	lpd	DE-PDS/kagawa	event06.pdf	カラー	A4	3	3	正常終了
		Report		Log print	白黒	A4	1	1	
2001/07/04	10:14	lpd	MDP1/Kuroda	table12.xls	カラー				

プリント履歴レポートを印刷する手順を説明します。ここでは操作パネルの次のボタンを使用します。



操作パネルの操作方法についての詳細は、第4章の「メニューモードの基本操作」(152ページ)を参照してください。

プリント履歴レポートは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙をセットしてください。

印刷可ランプ点灯（プリンターが印刷できる状態）

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

1. ［メニュー］を押す。

メニュー画面が表示されます。

```
ﾒﾆｭｰ
    1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

2. ［▼］を3回押す。

```
ﾒﾆｭｰ
  4 ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ
```

3. ［セット/排出］または［▶］を押す。

```
4 ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ
 ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｯﾃｲﾘｽﾄ
```

4. ［▼］を3回押す。

```
4 ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ
 ﾌﾟﾘﾝﾄﾘﾚｷﾚﾎﾟｰﾄ
```

5. ［セット/排出］を押す。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄﾘﾚｷﾚﾎﾟｰﾄ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

6. ［セット/排出］を押す。

印刷が終了すると、印刷可ランプの点灯した状態に戻ります。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄﾘﾚｷﾚﾎﾟｰﾄ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾃｲﾏｽ ﾄﾚｲ1
```

コンピューター上でプリンターの状態を確認する

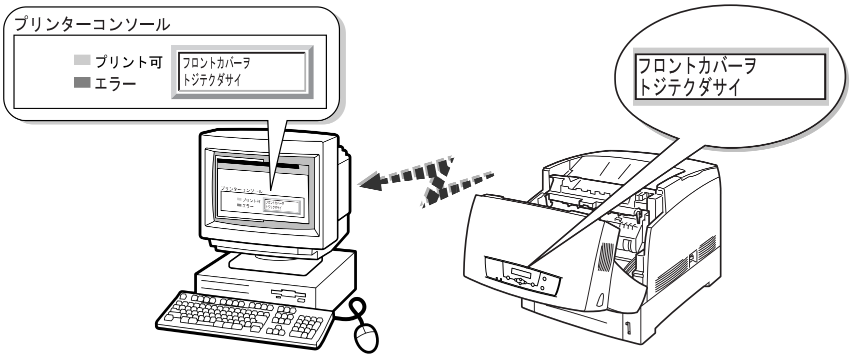
本プリンターでは、ネットワーク上のコンピューターからプリンターの状態を確認するためのツールが、いくつか提供されています。

これらのツールを利用すると、使用しているコンピューターの前から離れて、プリンターのところまで、わざわざ見に行かなくても、プリンターが正常に作動しているかどうかがわかります。
ここでは、各ツールについて簡単に紹介します。各ツールのインストールや設定方法などの詳細は、6章を参照してください。

WWWブラウザーで状態や消耗品の残量を確認する

本プリンターをTCP/IP環境に設置した場合、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、プリンターの状態を確認したり、プリンターの各種設定を行ったりすることができます。この機能を、「CentreWare Internet Services」と呼びます。

CentreWare Internet Servicesでは、プリンターにセットされている消耗品や用紙などの残量も確認できます。



次に、CentreWare Intrenet Servicesを使用する手順を説明します。
ここでは、Windows 98のMicrosoft Internet Explorer 5.5の例で説明します。

❶ **コンピューターの電源を入れ、WWWブラウザーを起動する。**

✔チェック

CentreWare Internet Servicesが正しく動作するには、WWWブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- [Java]の[Javaの許可]で[Javaを無効にする]以外に設定していること
- [保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]に設定していること

CentreWare Internet Servicesの詳細については、「6章」を参照してください。

❷ **WWWブラウザーのアドレス欄に、プリンターのIPアドレス、またはインターネットアドレスを入力する。**

プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)を参照してください。

ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。

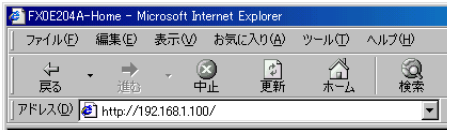
DNSとは、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

✔チェック

プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力してもCentreWare Internet Servicesの画面が表示されないことがあります。

その場合は、「6章」を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例1：IPアドレスが192.168.1.100の場合
「http://192.168.1.100/」



入力例2：インターネットアドレスが
CMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jpの場合
「http://CMW7500C.aaa.bbb.nec.co.jp/」

❸ **Enter キーを押す。**

CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

❹ **[ジョブと履歴]をクリックする。**

画面の右側に、各プロトコル、または操作パネルで指示した印刷ジョブに関する詳細な状態が表示されます。

左側のツリーで、[完了ジョブ]をクリックすると、処理が終了した印刷の履歴が確認できます。

❺ [ステータス]タブをクリックする。

画面の右側に、プリンター情報が表示されます。用紙トレイや排出トレイ、カバーの状態、トナーや消耗品の残量、出力カウントの情報が確認できます。

❻ [イベント情報]をクリックする。

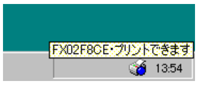
画面の右側の表示内容がイベント情報に変わります。

エラーが発生しているかどうかが確認できます。また、プリンターの操作パネルの状態も確認できます。

7 日常の保守

アイコンで状態を確認する

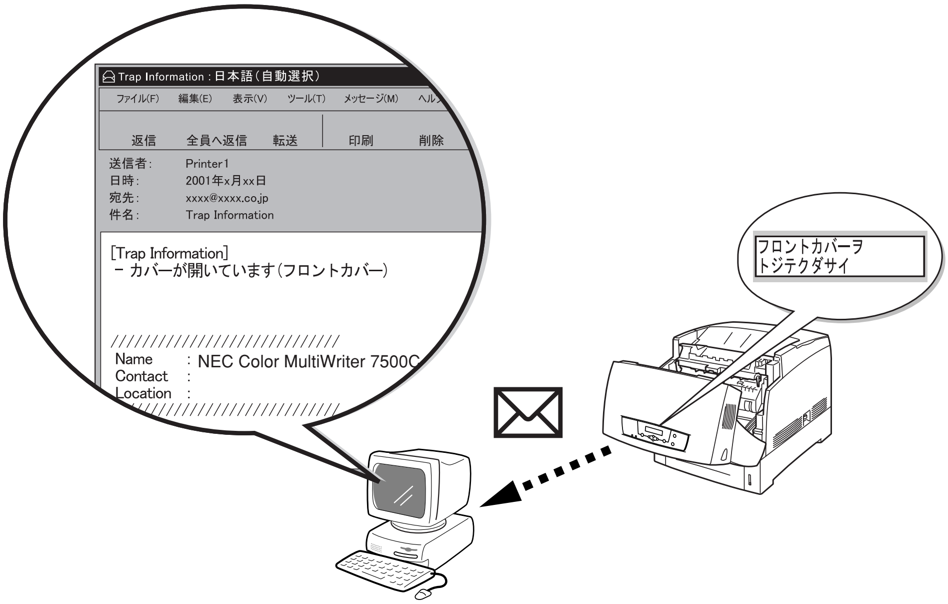
本プリンターでは、ネットワーク上のWindowsコンピューターでプリンターの状態を確認するツール「Simple Status Notification」が提供されています。このツールでは、コンピューターのデスクトップ上に表示されるアイコンの形状によって、プリンターの状態を確認できます。また、このツールからCentreWare Internet Servicesを起動することもできます。
詳細については、「Simple Status Notificationを利用する」(214ページ)を参照してください。



電子メールで状態を確認する

本プリンターをTCP/IP環境に設置した場合、ユーザーとプリンター間で電子メールを使った情報の送受信ができます。

- ユーザーからネットワークの設定やプリンターの状態を問い合わせると、プリンターからその結果が電子メールで返信されます。
- プリンターでエラーが発生した場合には、ユーザーにそのことを知らせる電子メールが届きます。



電子メールを使用するための設定、および電子メールの送信の仕方については、「メールでプリンターを管理する」(203ページ)を参照してください。

プリンターの清掃・点検

⚠注意

プリンターの清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずにプリンターの清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

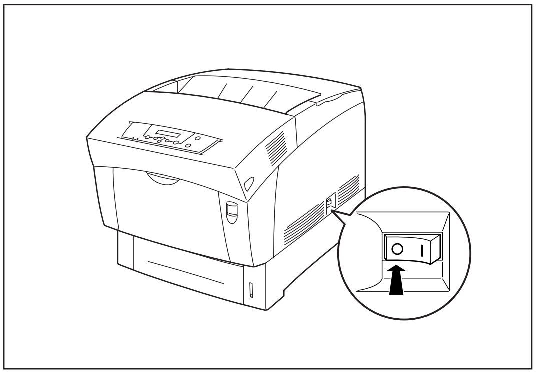
清掃時の注意

- 洗剤を直接プリンターに向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。
- プリンター内部の部品には、絶対に注油しないでください。このプリンターには注油の必要はありません。
- 掃除機は使用しないでください。

プリンター外部の清掃

プリンターを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように、約1か月に1回、プリンター外部を清掃してください。

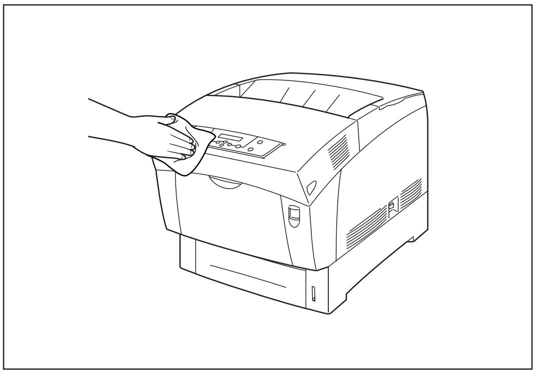
1. プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切る。



2. 外部の汚れは、水でぬらしてよくしぼった柔らかい布でふく。

汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて、軽くふいてください。

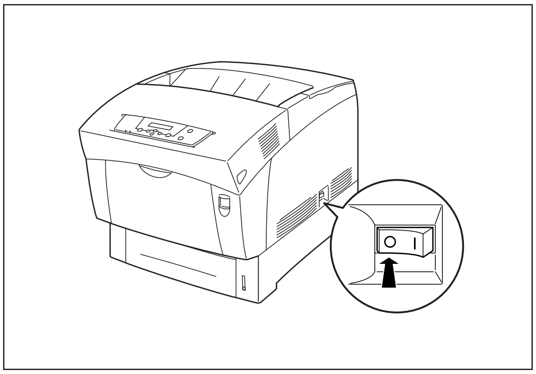
3. 柔らかい布で水分をふき取る。



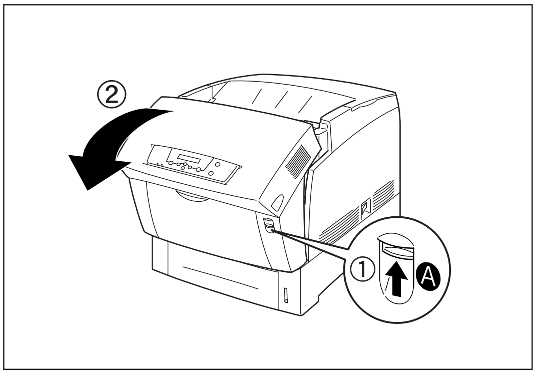
画質調整センサーの清掃

プリンター内部の画質調整センサーが汚れたときは、次の手順で画質調整センサーを清掃してください。

1. プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切る。



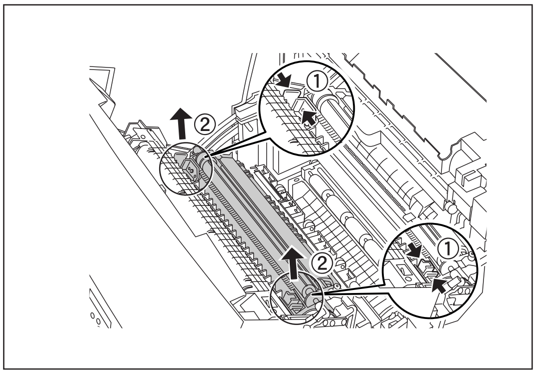
2. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開く(②)。



3. 転写ロールカートリッジ両端のオレンジ色の部分をつまみ(①)、上に引き抜く(②)。

✔チェック

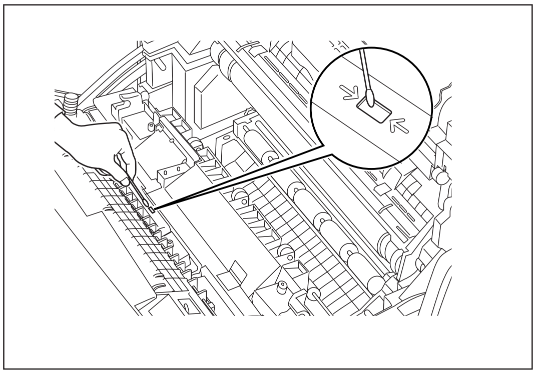
ゆっくり引き抜かないと、回収済みのトナーがこぼれるおそれがあります。



4. 乾いた布または綿棒で、画質調整センサーの窓を軽くふく。

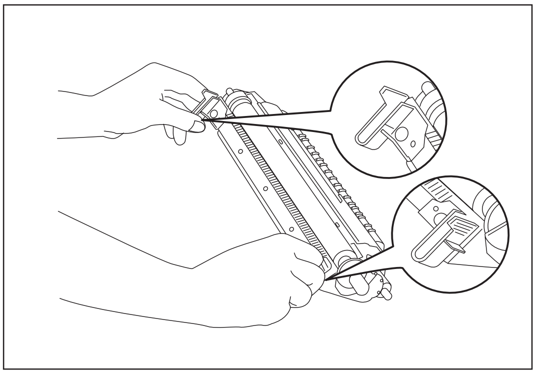
✔チェック

硬いものでふいたり、強くふいたりしないでください。

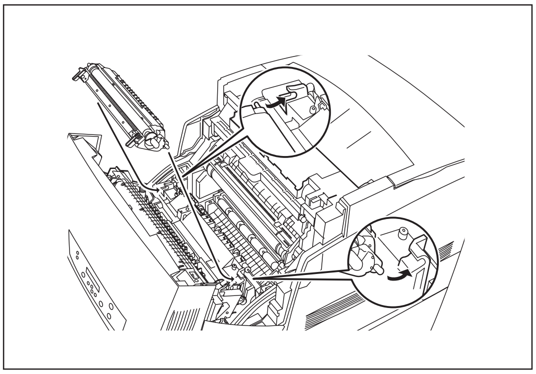


5. 取り出した転写ロールカートリッジを戻す。

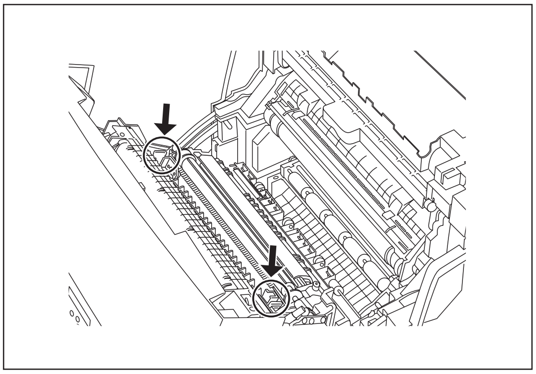
オレンジ色のU形の部分を図のように持ちます。



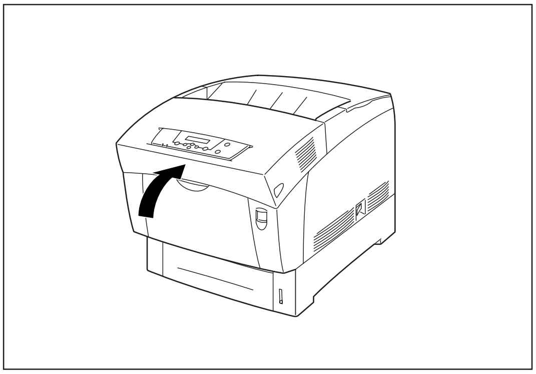
6. 転写ロールカートリッジ両端の突起をプリンターの軸受けにはめ込むようにして、プリンター本体に挿入する。



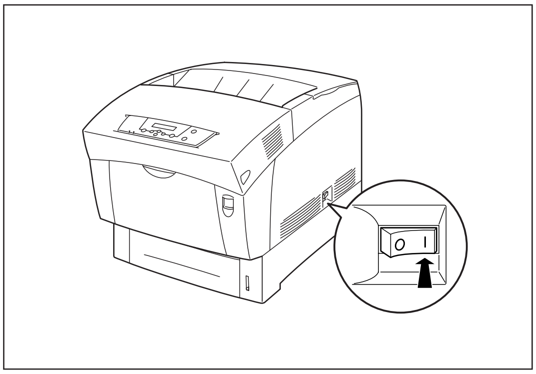
7. 両端のつまみの部分を上から押し、カチッと音がするまで転写ロールカートリッジを押し込む。



8. フロントカバーを閉じる。



9. プリンター右側面にある電源スイッチの[｜]側を押し、電源を入れる。



プリンターを輸送するとき

ここでは、トラックで長距離運搬するなど、大きな振動を伴ったプリンターの移動手順について説明します。

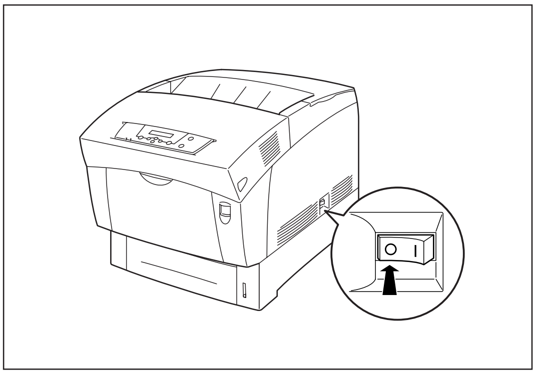
⚠注意

- プリンターの質量は、消耗品や用紙トレイがセットされている状態で約36kgです。プリンターを持ち運ぶ場合は、必ず2人以上で持ち運んでください。
- プリンターを持ち上げるときは、プリンター正面に向かって、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。
- プリンターを持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

✔チェック

- 移動のとき、プリンターを前後、左右方向に10度以上傾けないでください。プリンター内部の消耗品がこぼれるなど故障の原因になります。
- 移動のとき、トナーカートリッジは取り外さないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因になります。
- オプションのトレイモジュールを取り付けている場合は、プリンター本体から取り外して運搬してください。プリンター本体にしっかり固定されていない場合、落下によるケガの原因になります。取り外し方については、トレイモジュールに付属の取扱説明書を参照してください。

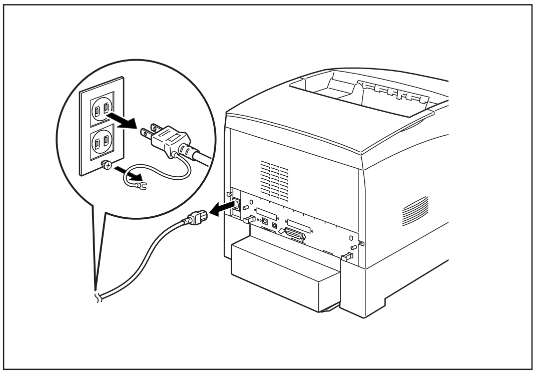
1. **プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切る。**



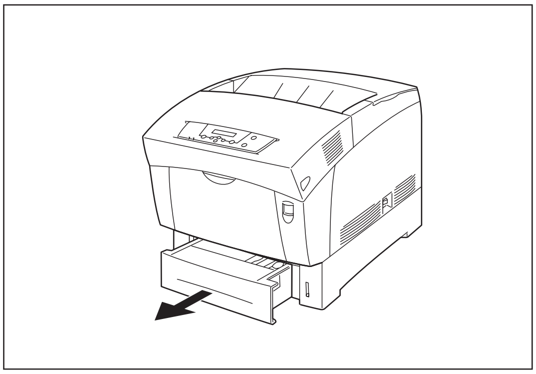
2. **電源コードおよびインターフェースケーブルなど、すべての接続コードを外す。**

⚠注意

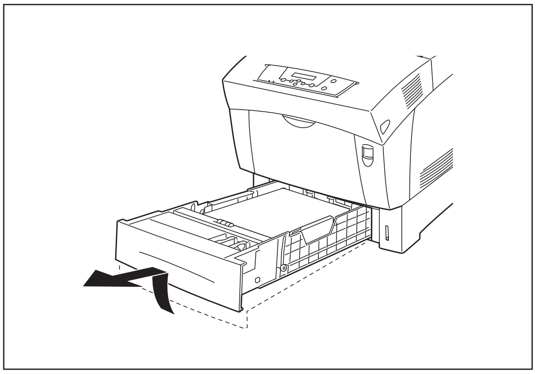
- 電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。



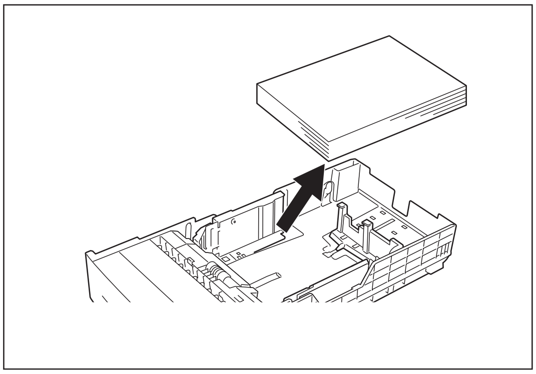
3. 用紙トレイを手前に止まるまで引き出す。



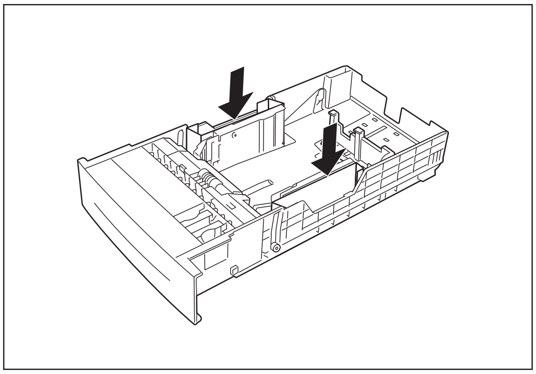
4. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜く。



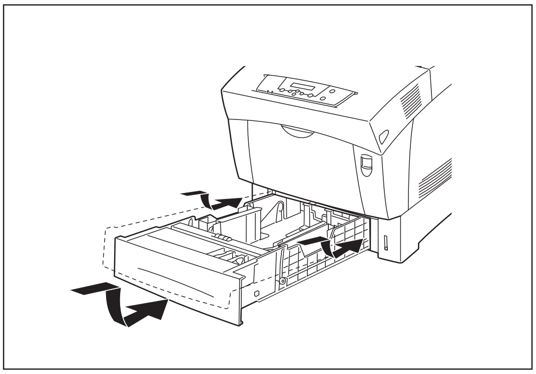
5. 用紙トレイから用紙を取り出し、湿気やホコリのない場所に保管する。



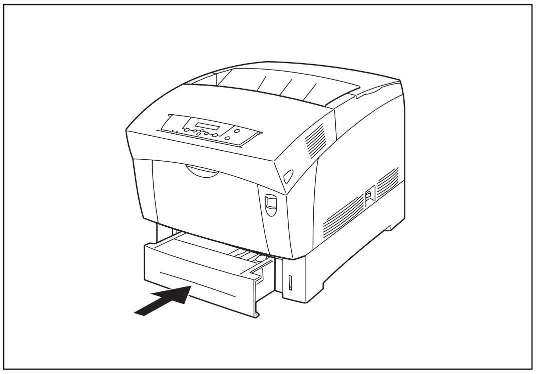
6. 図の位置に保護材(ダンボール製)を取り付ける。



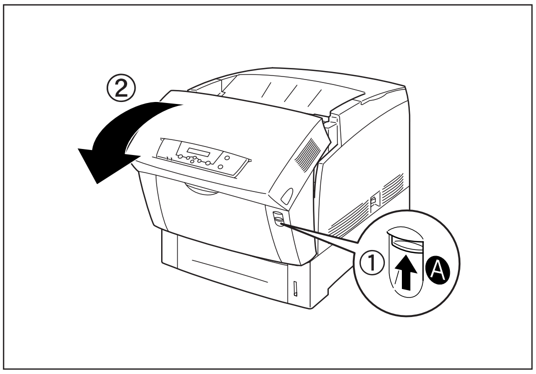
7. 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込む。



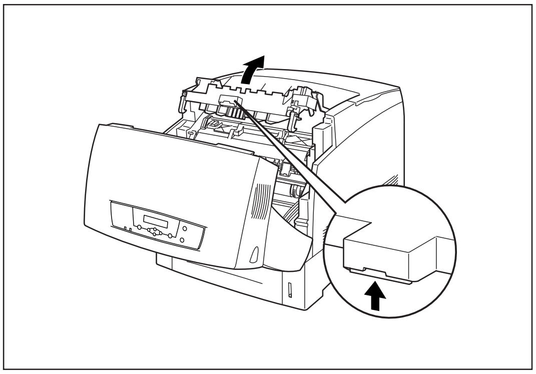
8. 用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込む。



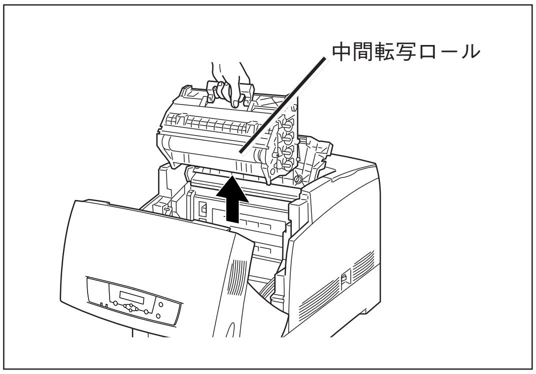
9. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開く(②)。



10. 図の位置のボタンを押しながら、排出部カバーを上に開く。



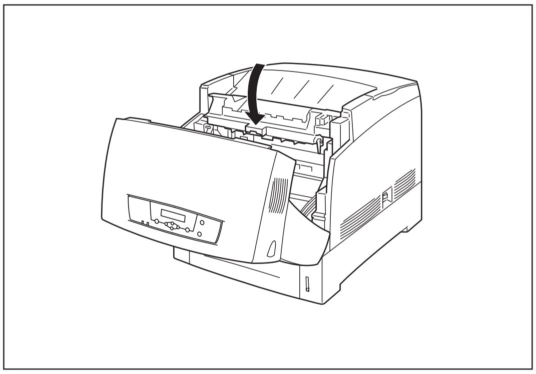
11. **ドラムカートリッジ上部の取っ手を持ち、ゆっくり引き上げる。**



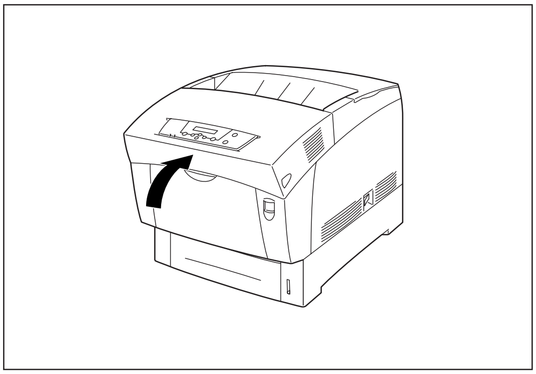
✔チェック

- 中間転写ロール部分に手を触れないでください。
- ドラムカートリッジが落下しないように必ず上部の取っ手を持ってください。
- 取り外したドラムカートリッジは、直射日光などの強い光に当てないように、梱包されていたアルミ袋に入れるか、厚い布などで包んでください。

12. **排出部カバーを閉じる。**

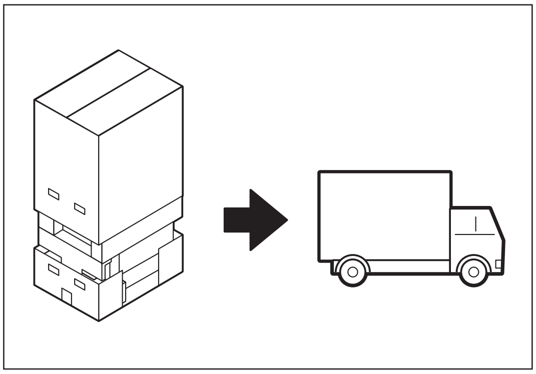


13. **フロントカバーを閉じる。**



14. **プリンターを傷つけないように購入時の梱包材と梱包箱を用いて梱包し、運搬する。**

プリンターを再設置したときは、カラーレジの補正が必要です。カラーレジの補正方法は、「カラーレジを補正する」(31ページ)を参照してください。



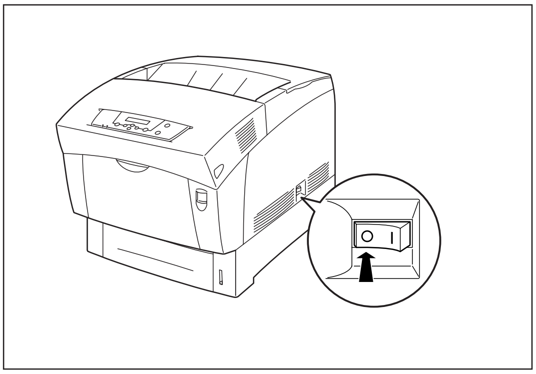
✔チェック

プリンターを再設置した場合、最初の数枚に周期的な色点が発生する場合がありますが、故障ではありません。

長時間使用しないときは

長期間プリンターを使用しないときには、必ず次の作業を行ってください。

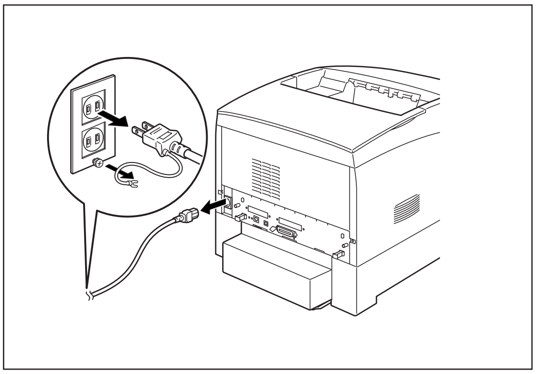
1. プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切る。



2. 電源コードおよびインターフェースケーブルなど、すべての接続コードを外す。

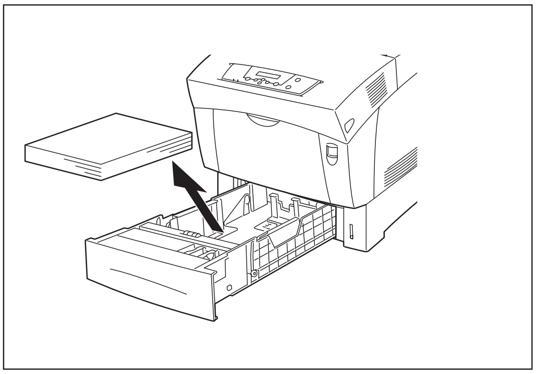
⚠ 注意

- 電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。



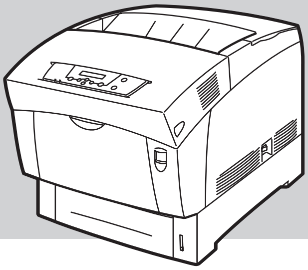
3. 用紙トレイから用紙を取り出し、湿気やホコリのない場所に保管する。

用紙を取り出しにくいときは、用紙トレイを引き抜いてから作業を行ってください。



（空白ページ）

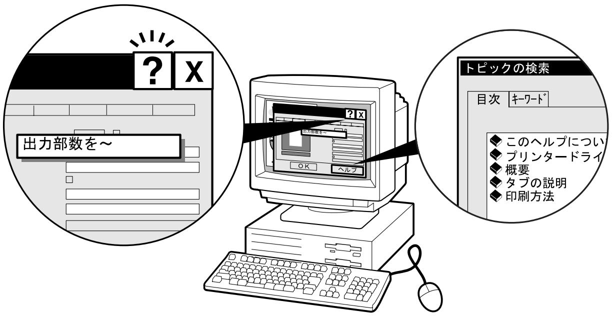
8章
困ったときには



プリンターの使用中にトラブルが発生し、どのように対処したらよいかわからないときには、まず次の症状の中に該当するものがないか探してください。該当する項目があったら、対処方法を参照して処置してください。故障かな？と思ったトラブルも、自分で解決できる場合があります。

オンラインヘルプを活用する

本プリンターのプリンタードライバーでは、オンラインヘルプを提供しています。アプリケーションから印刷を指示するときに、プリンタードライバーの項目について知りたい、印刷方法を確認したい、トラブルについて知りたい、より進んだ使い方をしたいと思ったら、オンラインヘルプを参照してください。



Windowsのオンラインヘルプを参照する

次にWindowsプリンタードライバーで提供しているオンラインヘルプの目次を示します。

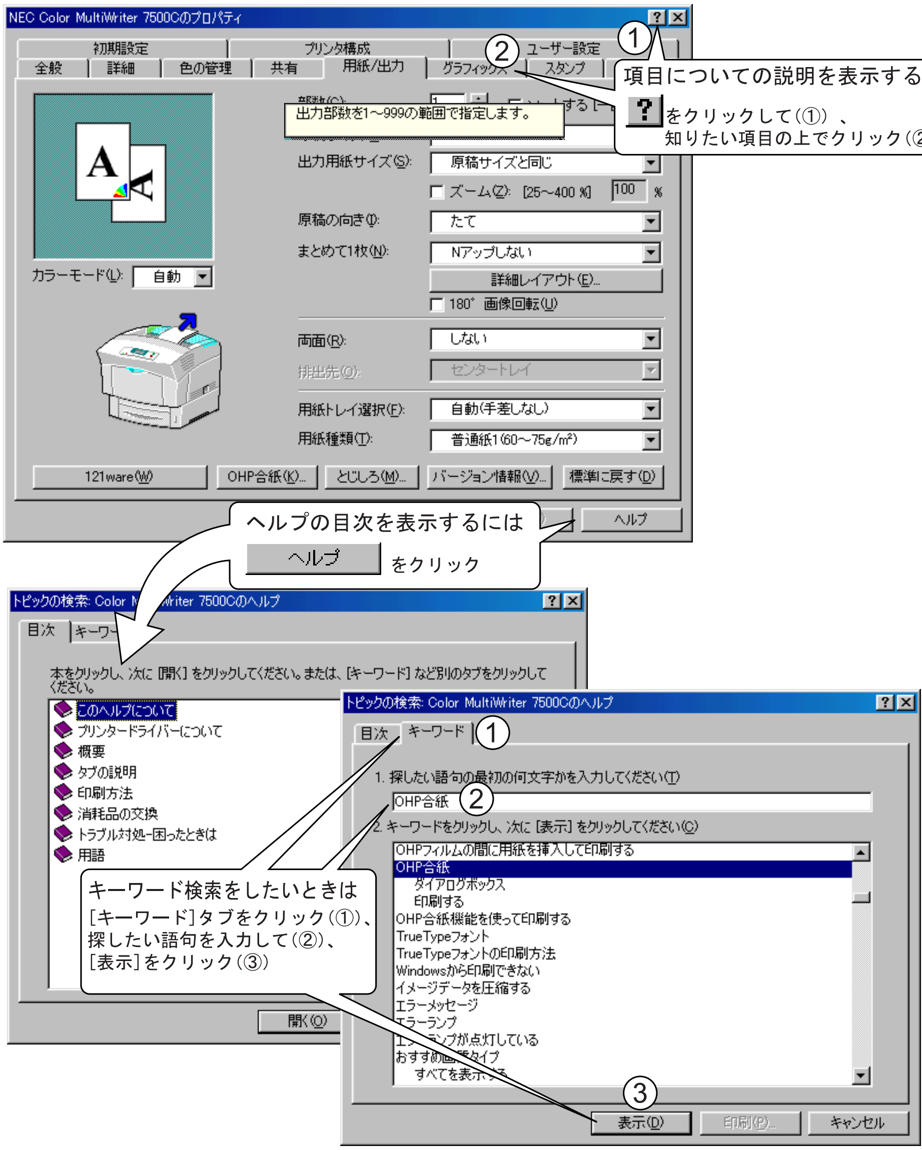
- このヘルプについて
  - ヘルプの使い方
  - ヘルプの表記について
  - 印刷方法に記述されている操作手順について
- プリンタードライバーについて
  - 最新版プリンタードライバーの入手方法
  - 商標・略称について
  - プリンタードライバーについての補足
  - プリンタードライバーのバージョンを確認する方法
- 概要
  - 本機の特長
  - プリンタードライバーの概要
- タブの説明
  - [用紙/出力]タブ
  - [グラフィックス]タブ
  - [スタンプ]タブ
  - [フォント]タブ
  - [初期設定]タブ
  - [プリンタ構成]タブ
  - [ユーザー設定]タブ
- 印刷方法
  - 特殊紙に印刷する
    - はがきに印刷する

オンラインヘルプを参照するには

[プロパティ]ダイアログボックスを表示し、説明を表示させたい項目が含まれているタブを選択します。
ここでは、Windows 98の[用紙/出力]タブの例で説明します。

✔チェック

[プロパティ]ダイアログボックスの表示方法については、「印刷の手順」(127ページ)を参照してください。



Macintoshのバルーンヘルプを参照する

Macintoshのプリンタードライバーでは、バルーンヘルプを参照できます。バルーンヘルプでは、各項目の機能が確認できます。
バルーンヘルプを参照するには、機能を知りたい項目が含まれているダイアログボックスを表示します。ここでは、[一般設定]ダイアログボックスの例で説明します。

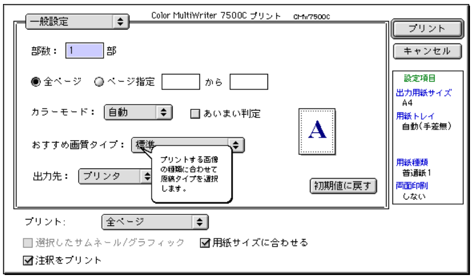
✔チェック

ダイアログボックスの表示方法については、「印刷の手順」(127ページ)を参照してください。

❶ **メニューバーの[ヘルプ]メニューから、[バルーン表示]をクリックする。**

❷ **知りたい項目の上にカーソルを置く。**

項目についての説明が表示されます。



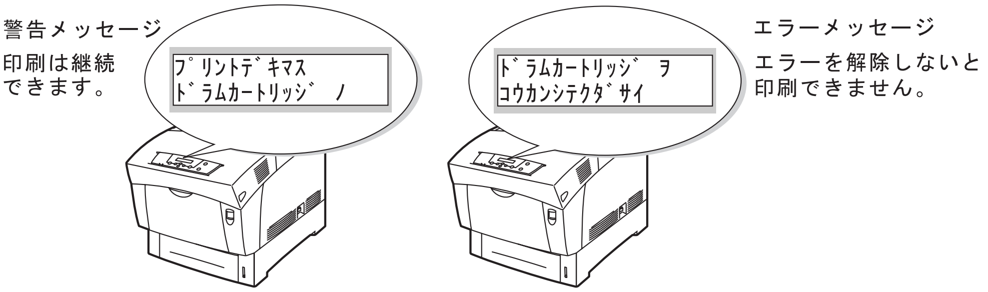
✔チェック

ヘルプが必要なくなったときは、メニューバーの[ヘルプ]メニューから、[バルーンを隠す]をクリックしてください。

操作パネルのメッセージ

プリンターの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

エラーメッセージには、印刷はできるが注意が必要なことを示す警告メッセージと、エラー状態を解除するために何らかの処置が必要なことを示すエラーメッセージがあります。



エラーメッセージが表示された場合は、次の中から該当するメッセージを探し、適切な処置をしてください。

次のメッセージは五十音順になっています。

エラーメッセージの文字数が、ディスプレイの表示桁範囲を超えた場合は、画面が3秒間隔で切り替わって表示されます。

メッセージ	意味と対処方法
＊＊＊ー＊＊＊デンゲンヲ オフーオン　シテクダサイ	プリンターが正常に作動できません。 →プリンターの電源を切り、入れ直してください。それでも同様のメッセージが表示される場合は、表示内容を書き留めた上で電源を切り、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
OHPエラーデス Aヲ　アケテクダサイ	コンピューター側で、用紙の種類をOHPフィルムに指定したのに、OHPフィルム以外の用紙が給紙された、またはOHPフィルム以外を指定したのに、OHPフィルムが給紙されました。 →Aボタンを引き上げてフロントカバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。そのあとで、コンピューター側で指定した正しい用紙をセットしてください。用紙がセットされているのに、このエラーメッセージが表示された場合は、コンピューター側で給紙する用紙トレイを指定して、印刷し直してください。 「紙づまりのときは」（266ページ）を参照してください。 本プリンターでは白い枠付きのOHPフィルムは使用できません。
イエロートナー（Y）ヲ コウカンシテクダサイ	トナーカートリッジ（イエロー）の交換時期です。 →トナーカートリッジ（イエロー）を交換してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。
イエロートナー（Y）ヲ セットシテクダサイ	トナーカートリッジ（イエロー）がセットされていない、または正しくセットされていません。 →トナーカートリッジ（イエロー）両端のつまみを上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。
ガシツチョウセイセンサー ノ　テンケンジキデス	画質調整センサーの点検時期です。 →転写ロールカートリッジを取り外し、画質調整センサーが汚れていないか、確認してください。「画質調整センサーの清掃」（246ページ）を参照してください。
ガシツチョウセイセンサー ヲ　クリーニング　シテク ダサイ	画質調整センサーが汚れています。 →転写ロールカートリッジを取り外し、画質調整センサーを清掃してください。 「画質調整センサーの清掃」（246ページ）を参照してください。
カミヅマリデス Aヲ　アケテクダサイ	プリンター内で用紙がつまりました。 →Aボタンを引き上げてフロントカバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。また、用紙トレイで用紙がつまっていないかどうかも確認してください。 「紙づまりのときは」（266ページ）を参照してください。
カミヅマリデス AマタハBヲ　アケテクダサ イ	プリンター内で用紙がつまりました。 →Aボタンを引き上げるか、Bボタンを押してフロントカバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。また、用紙トレイで用紙がつまっていないかどうかも確認してください。「紙づまりのときは」（266ページ）を参照してください。
カミヅマリデス Bヲ　アケテクダサイ	両面印刷時に、プリンター内の用紙反転部付近で用紙がつまりました。 →Bボタンを押してフロントカバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。 「紙づまりのときは」（266ページ）を参照してください。
カミヅマリデス トレイヲ　カクニンシテク ダサイ	手差しトレイ、用紙トレイ、オプションのトレイモジュール内で用紙がつまりました。 →用紙トレイを引き抜き、つまっている用紙を取り除いてください。 「紙づまりのときは」（266ページ）を参照してください。
コノドラムカートリッジハ ツカエマセン　IDエラー	ドラムカートリッジが不良です。 →「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
シアントナー（C）ヲコウ カンシテクダサイ	トナーカートリッジ（シアン）の交換時期です。 →トナーカートリッジ（シアン）を交換してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。
シアントナー（C）ヲセッ トシテクダサイ	トナーカートリッジ（シアン）がセットされていない、または正しくセットされていません。 →トナーカートリッジ（シアン）両端のつまみを上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。

注：「＊＊＊」は英数字を表します。

メッセージ	意味と対処方法
システムセッテイヲショキカシマス ［セット］ヲ　オシテクダサイ	NVメモリーに書き込まれているシステム設定が壊れました。 →次の手順で、NVメモリーを初期化してください。 1. ［セット/排出］ボタンを押します。 2.「ショキカ　シマスカ？」と表示されたら、［◀］ボタンまたは［▶］ボタンで「ハイ」を選択します。 3. ［セット/排出］ボタンを押します。 NVメモリーを初期化すると、プリンターの設定が消える場合があります。プリンター設定リストやパネル設定リストを印刷して、設定内容を確認してください。「メニューモード設定項目一覧」（156ページ）、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」（237ページ）を参照してください。
スベテノ　トレイニ　ヨウシガ　アリマセン	すべてのトレイに用紙がありません。 →各トレイに用紙を補給してください。 「用紙トレイにセットする」（125ページ）を　参照してください。
スベテノ　トレイヲ　セットシテクダサイ	いずれかのトレイが正しくセットされていません。 →すべてのトレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
ディスクフルデス ［セット］ヲ　オシテクダサイ	電子ソート処理中に、ハードディスクの容量がいっぱいになって書き込めなくなりました。 →［セット/排出］ボタンを押してください。なお、印刷ジョブは取り消されます。次の方法で印刷し直してみてください。 ・ページ数を分割し、少なく設定して印刷する。 ・プリンタードライバーでハードディスクの設定をオフにして、印刷する。 「オプション品の構成を変更する」（310ページ）を参照してください。
テザシトレイニ　XXXX ヲ　セットシテクダサイ	手差しトレイにXXXXの用紙がセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙がセットされています。 →手差しトレイにXXXXの用紙をセットしてください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。コンピューター側で正しく指定してから、印刷し直してください。「手差しトレイにセットする」（125ページ）、「操作パネルで印刷を中止する」（144ページ）を参照してください。
テザシトレイノ　ヨウシヲカクニンシテクダサイ	手差しトレイに用紙が正しくセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙がセットされています。 →手差しトレイの用紙を正しくセットしてください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。コンピューター側で次の項目を確認し、正しく指定してから、印刷し直してください。 ・給紙トレイの設定は正しいですか。 ・出力サイズの設定は正しいですか。 「手差しトレイにセットする」（125ページ）、「操作パネルで印刷を中止する」（144ページ）を参照してください。
テンシャロールカートリッジヲ　コウカンシテクダサイ	転写ロールカートリッジの交換時期です。 →転写ロールカートリッジを交換してください。 「転写ロールカートリッジを交換する」（234ページ）を参照してください。
テンシャロールカートリッジヲ　セットシテクダサイ	転写ロールカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。 →転写ロールカートリッジをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。 「転写ロールカートリッジを交換する」（234ページ）を参照してください。
ドラムカートリッジヲ コウカンシテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期です。 →ドラムカートリッジを交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
ドラムカートリッジヲ セットシテクダサイ	ドラムカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。 →ドラムカートリッジをプリンターの奥までしっかり下ろしてください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
トレイ1ニ　ヨウシガ アリマセン	トレイ1に用紙がありません。 →トレイ1に用紙を補給してください。 「用紙トレイにセットする」（114ページ）を参照してください。

注：「XXXX」は用紙サイズ、または用紙サイズと向きを表します。

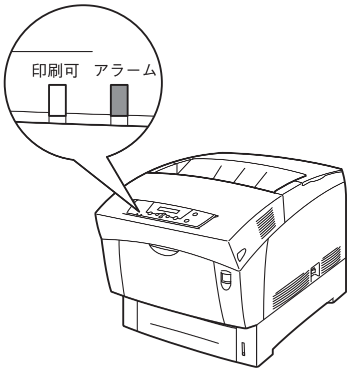
メッセージ	意味と対処方法
トレイNニ　XXXX ヲ　セットシテクダサイ	トレイNにXXXXの用紙がセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙がセットされています。 →トレイN にXXXXの用紙をセットしてください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。コンピューター側で次の項目を確認し、正しく指定してから、印刷し直してください。 ・給紙トレイの設定は正しいですか。 ・出力サイズの設定は正しいですか。 「用紙トレイにセットする」（114ページ）、「操作パネルで印刷を中止する」（144ページ）を参照してください。
トレイNノ　ヨウシヲ カクニンテクダサイ	トレイNに用紙が正しくセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙がセットされています。 →トレイNを引き出し、用紙が正しくセットされているか確認してください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。コンピューター側で次の項目を確認し、正しく指定してから、印刷し直してください。 ・給紙トレイの設定は正しいですか。 ・出力サイズの設定は正しいですか。 「用紙トレイにセットする」（114ページ）、「操作パネルで印刷を中止する」（144ページ）を参照してください。
トレイNヲ　セットシテクダサイ	トレイNが正しくセットされていません。 →トレイNをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
トレイニ　XXXX ヲ　セットシテクダサイ	コンピューター側で指定したXXXXの用紙がどのトレイにもありません。 →トレイにXXXXの用紙をセットしてください。また、コンピューター側でサイズの指定を間違えた場合は、印刷を中止します。コンピューター側で正しく指定してから、印刷し直してください。「用紙トレイにセットする」（114ページ）、「操作パネルで印刷を中止する」（144ページ）を参照してください。
トレイヲ　セットシテクダサイ	すべてのトレイが正しくセットされていません。 →すべてのトレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
ハイシュツトレイノ　ヨウシヲトリダシテクダサイ	排出トレイの容量がいっぱいになりました。 →排出トレイ上の用紙を取り出してください。
ブラックトナー（K）ヲコウカンシテクダサイ	トナーカートリッジ（ブラック）の交換時期です。 →トナーカートリッジ（ブラック）を交換してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。
ブラックトナー（K）ヲセットシテクダサイ	トナーカートリッジ（ブラック）がセットされていない、または正しくセットされていません。 →トナーカートリッジ（ブラック）両端のつまみを、上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。
プリントシジハムコウデス［セット］ヲ　オシテクダサイ	コンピューター側での設定に従って、印刷できませんでした。 →［セット/排出］ボタンを押して、印刷を取り消します。プリンタードライバーで設定を確認してから、印刷し直してください。
プリントショリチュウニソノソウサハデキマセン	印刷中に、操作パネルで無効な操作が行われました。印刷が完了するまでお待ちください。
プリントデキマス ○○○○○トナー（○）ノコウカンジキデス	警告メッセージです。○○○○○色のトナーカートリッジが残り少なくなりました。交換時期になったら対処できるように、○○○○○色の新しいトナーカートリッジを準備してください。
プリントデキマス サービスコールJ	警告メッセージです。エラーが発生しています。表示内容をお買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。なお、印刷は継続できます。
プリントデキマス テンシャロールカートリッジノコウカンジキデス	警告メッセージです。転写ロールカートリッジの交換時期が近くなりました。交換時期になったら対処できるように、新しい転写ロールカートリッジを準備してください。

注：「N」は数字を表します。「XXXX」は用紙サイズ、または用紙サイズと向きを表します。

メッセージ	意味と対処方法
プリントデキマス ドラムカートリッジノ コウカンジキデス	警告メッセージです。ドラムカートリッジの交換時期が近くなりました。交換時期になったら対処できるように、新しいドラムカートリッジを用意してください。
フロントカバーヲトジテクダサイ	フロントカバーが開いています。 →フロントカバーを閉じてください。
マゼンタトナー（M）ヲコウカンシテクダサイ	トナーカートリッジ（マゼンタ）の交換時期です。 →トナーカートリッジ（マゼンタ）を交換してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。
マゼンタトナー（M）ヲセットシテクダサイ	トナーカートリッジ（マゼンタ）がセットされていない、または正しくセットされていません。 →トナーカートリッジ（マゼンタ）両端のつまみを、上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 「トナーカートリッジを交換する」（225ページ）を参照してください。
メモリブソクデス ［セット］ヲ　オシテクダサイ	プリンターが正常に作動するために必要なメモリーが不足しています。 →［セット/排出］ボタンを押して、印刷を取り消します。電源を切ってから増設メモリを追加して、印刷し直してください。 増設メモリが追加できない場合、プリンタードライバーで次のように設定すると印刷できる場合があります。 ・両面印刷やNアップをしないように設定する。 ・［グラフィックス］タブで、［おすすめ画質タイプ］を［テキスト］または［標準］に設定する。ただし、解像度は低下します。

操作パネルのアラームランプが点灯、または点滅したときには

操作パネルのランプは、赤色でプリンターの異常を表します。プリンターの使用時にアラームランプが点灯、または点滅した場合は、次を参考にして、適切な処置をしてください。



アラームランプが点灯している場合

アラームランプが点灯している場合は、紙づまりなど、お客様自身で対処可能なエラーが発生しています。ディスプレイに表示されるエラーメッセージに従って、適切な処置をしてください。

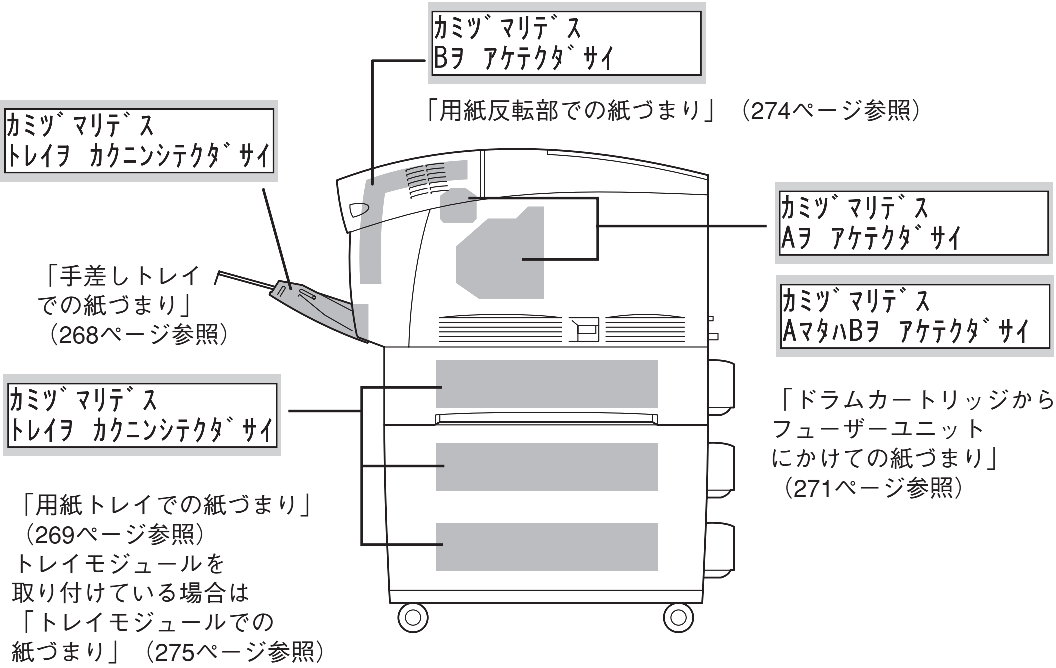
エラーメッセージの意味と対処方法は、「操作パネルのメッセージ」(260ページ)を参照してください。

アラームランプが点滅している場合

アラームランプが点滅している場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、プリンターの電源を切り、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

紙づまりのときは

印刷中に用紙がつまると、つまった箇所に応じてプリンターは操作パネルのディスプレイに下のようなエラーメッセージを表示し、停止します。
用紙がつまったときは、エラーメッセージを確認して、参照先に進み、対処してください。

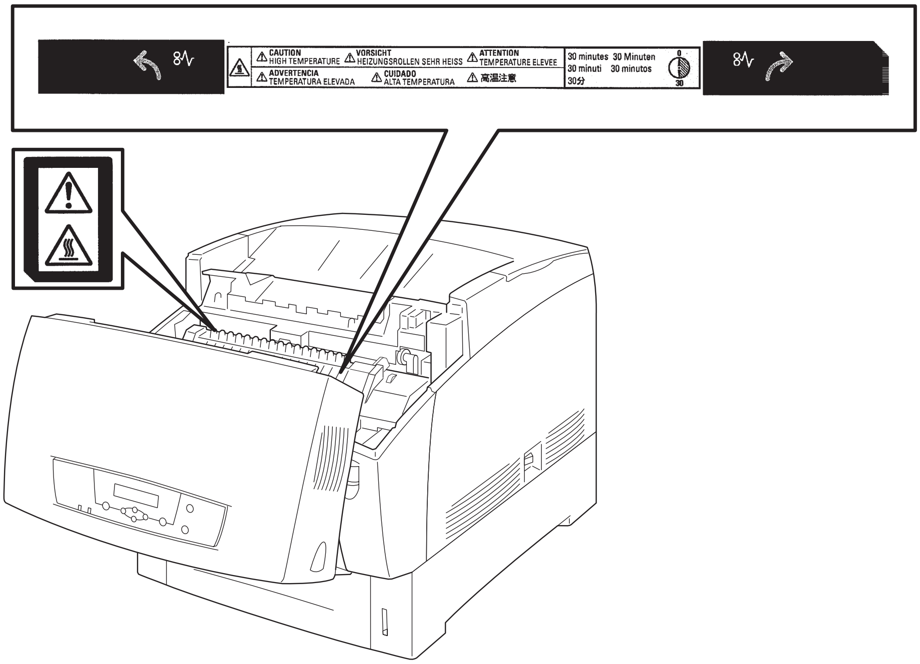


✔チェック

- 用紙がつまった状態でプリンターを使用し続けると、故障の原因になります。すぐに用紙を取り除いてください。
- プリンター本体内部で紙づまりが発生した場合は、紙づまり箇所に応じて操作パネルのカバーオープン指示ランプが点灯します。A、Bボタンを使用してフロントカバーを開き、用紙を取り除いてください。
- 上の図は、オプションのトレイモジュールを取り付けた場合を表しています。

⚠注意

- つまった用紙を取り除くときは、プリンター内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお、紙片や用紙がフューザーユニットの見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口まで連絡してください。
- 「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺(フューザーユニットやその周辺)には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。



チェック

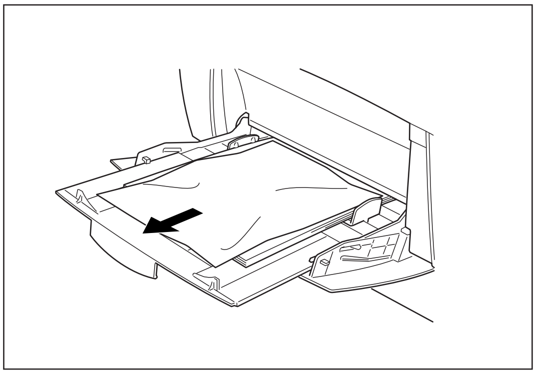
- 万一、発煙をともなう紙づまりが発生したときは、カバーを開けずに電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までにご連絡ください。
- 用紙を取り除くときは、用紙が破れないようにゆっくり引き抜いてください。
- 紙づまりには、プリンターの設置や用紙による原因が考えられます。用紙については、「Color MultiWriter 7500Cで使用できる用紙」(112ページ)および「使用できる用紙」(317ページ)を参照してください。

8 困ったときには

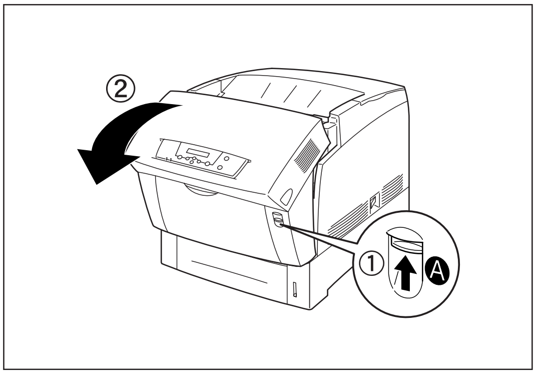
手差しトレイでの紙づまり

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

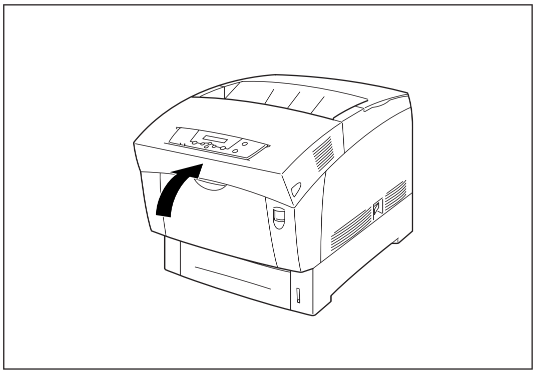
1. 手差しトレイからつまっている用紙を取り除く。



2. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開き(②)、中に紙片が残っていないことを確認する。



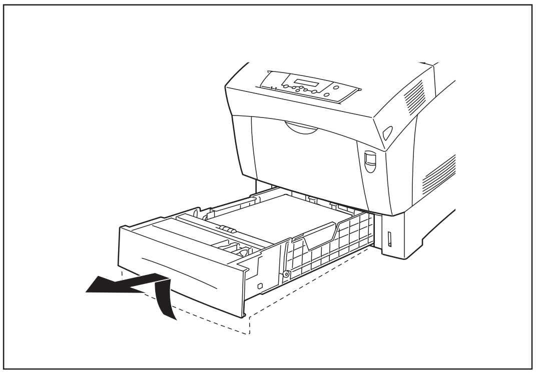
3. フロントカバーを閉じる。



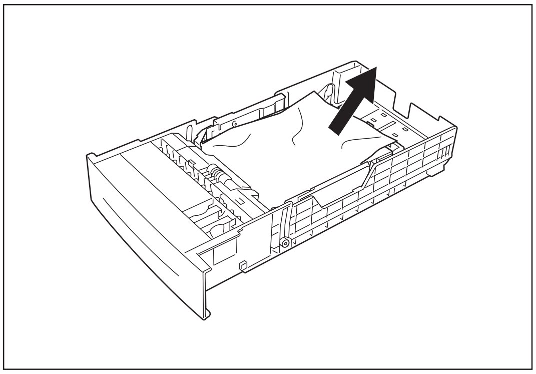
用紙トレイでの紙づまり

オプションのトレイモジュールを取り付けていない場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。
トレイモジュールを取り付けている場合は、いちばん下の用紙トレイから確認する必要があります。「トレイモジュールでの紙づまり」に進んでください。

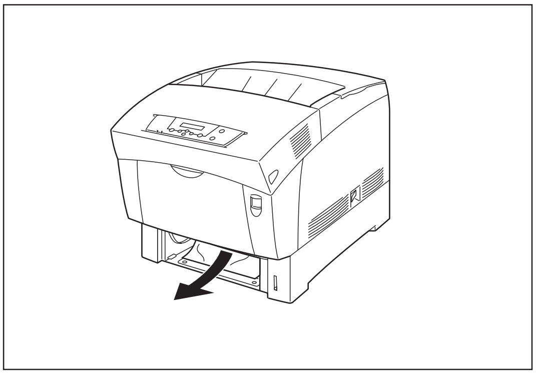
1. **用紙トレイをゆっくりと引き抜く。**



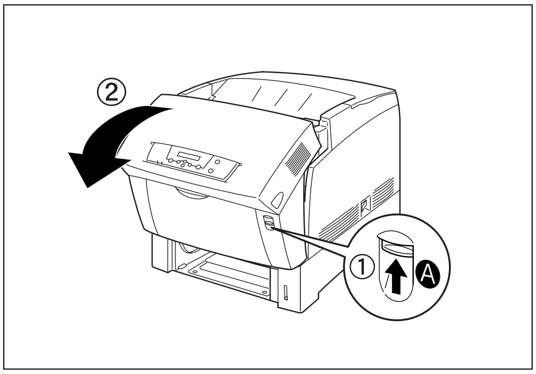
2. **つまっている用紙やシワになっている用紙を取り除く。**



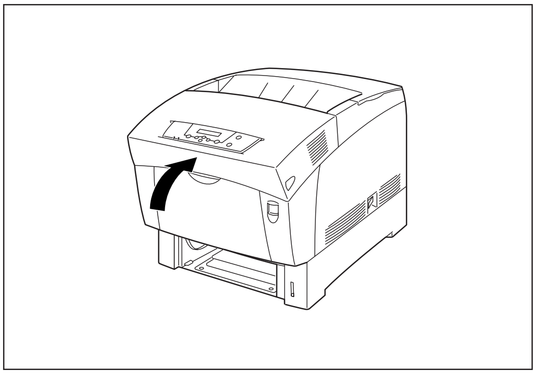
3. **プリンター本体側に用紙がある場合は、用紙が破れないようにゆっくりと引き抜く。**



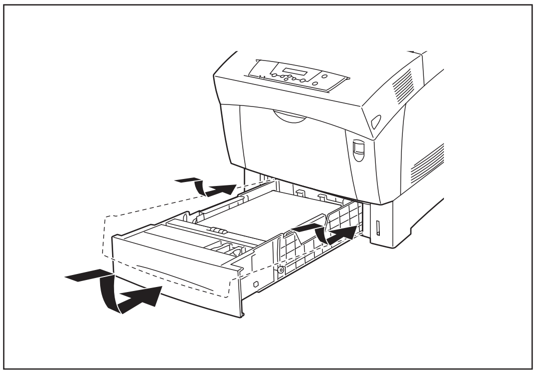
4. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開き(②)、中に紙片が残っていないことを確認する。



5. フロントカバーを閉じる。



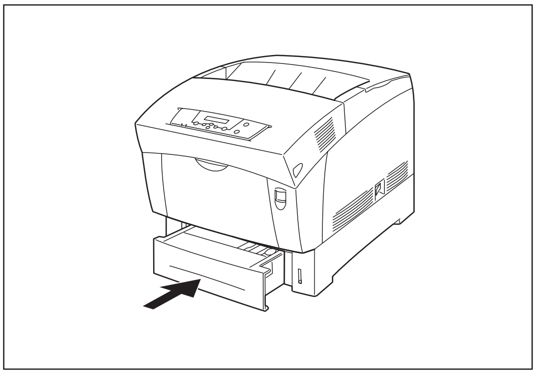
6. 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込む。



7. 用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込む。

✔チェック

強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。



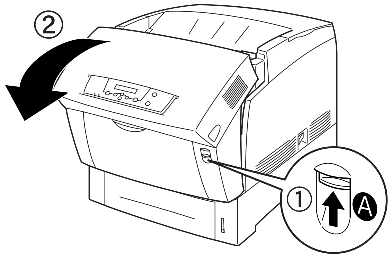
ドラムカートリッジからフューザーユニットにかけての紙づまり

ここでは、プリンター内部のドラムカートリッジからフューザーユニットにかけて用紙がつまった場合の対処方法を説明します。用紙がつまった箇所に応じて、次の手順で用紙を取り除いてください。

ドラムカートリッジで用紙がつまったときには

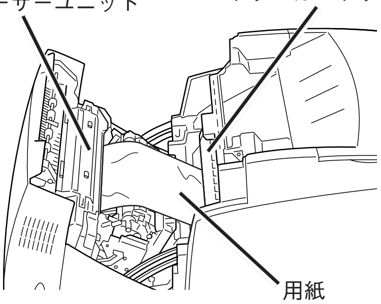
次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開く(②)。

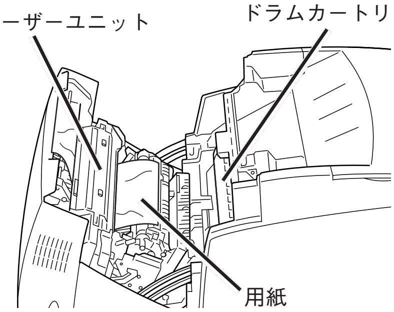


2. ドラムカートリッジに用紙がつまっている場合(図A)は、手順3に進む。

フューザーユニットに用紙がある場合(図B)は、フロントカバーをいったん閉じ、273ページの「フューザーユニットで用紙がつまったときには」に進んでください。



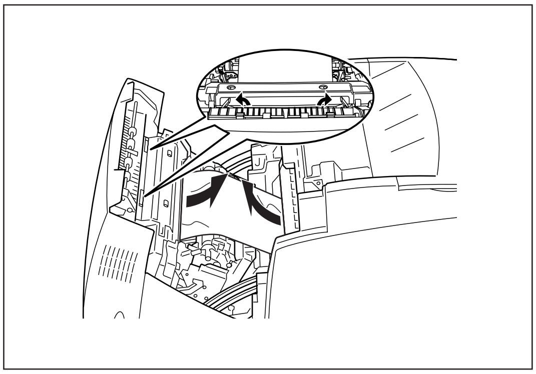
図A



図B

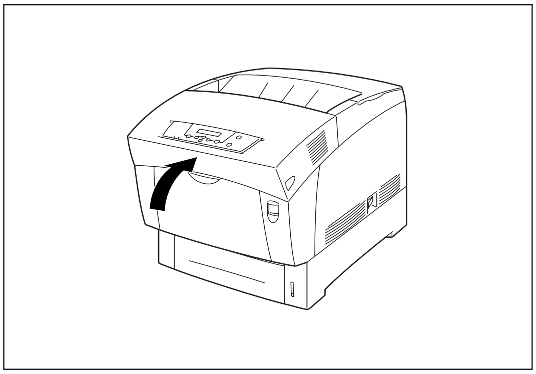
3. **フューザーユニットのレバーを開き、つまった用紙を取り除く。**

用紙が破れた場合は、中に残っている紙片を取り除いてください。



4. **フューザーユニットのレバーを元に戻す。**

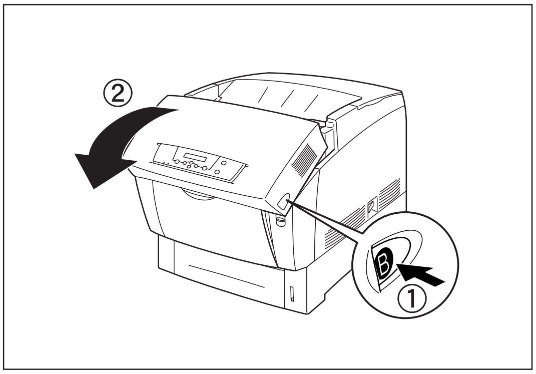
5. **フロントカバーを閉じる。**



フューザーユニットで用紙がつまったときには

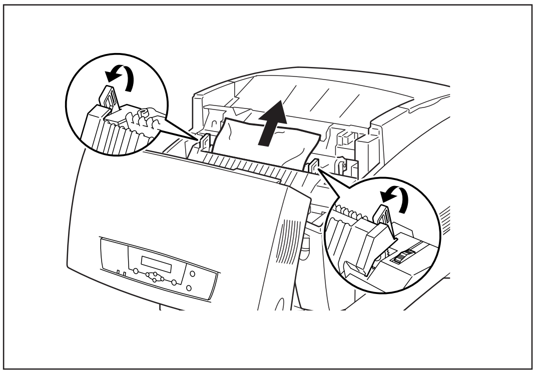
次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1. **Bボタンを押し(①)、フロントカバー上部を開く(②)。**



2. **フューザーユニット両端のレバーを起こし、つまっている用紙を取り除く。**

用紙が破れた場合は、中に残っている紙片を取り除いてください。

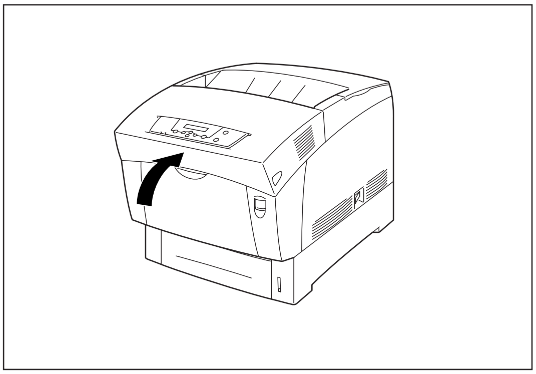


✔チェック

フューザーユニットは高温になっています。直接触れるとやけどすることがあります。十分に注意してください。

3. **フューザーユニット両端のレバーを奥に倒す。**

4. **フロントカバーを閉じる。**



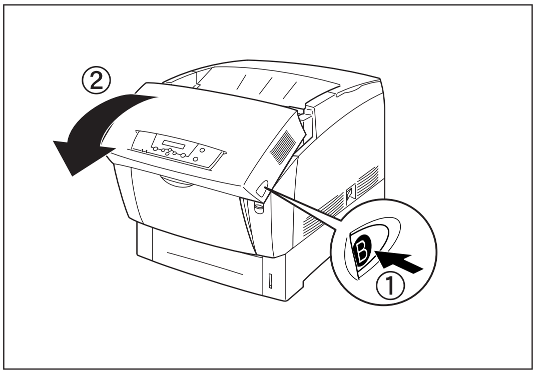
長い用紙がつまったときには

長さ355.6mm以上の用紙がプリンター内部でつまったときは、必要に応じて用紙をカットし、つまった箇所に適した方法で取り除いてください。フロントカバーが開きにくいときは、無理に開かないでください。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

用紙反転部での紙づまり

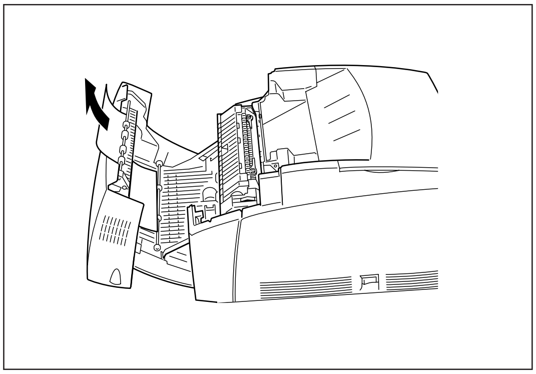
次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1. **Bボタンを押し(①)、フロントカバー上部を開く(②)。**

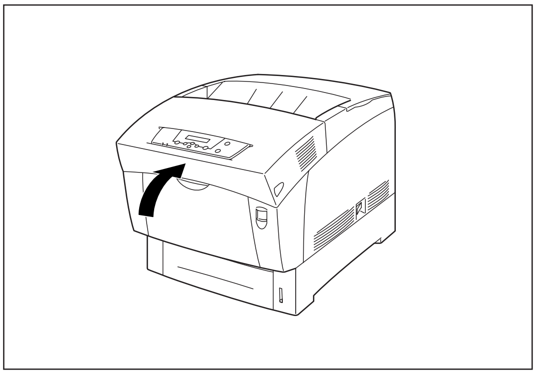


2. **つまっている用紙を取り除く。**

用紙が破れた場合は、中に残っている紙片を取り除いてください。



3. **フロントカバーを閉じる。**



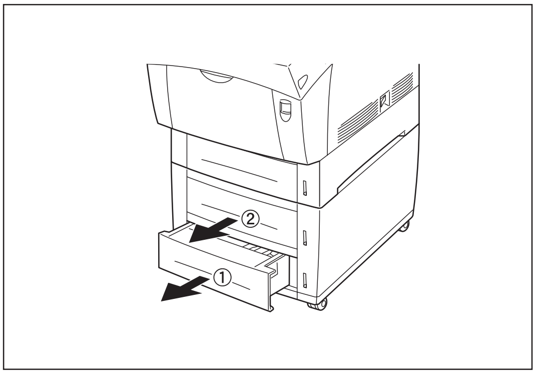
トレイモジュールでの紙づまり

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

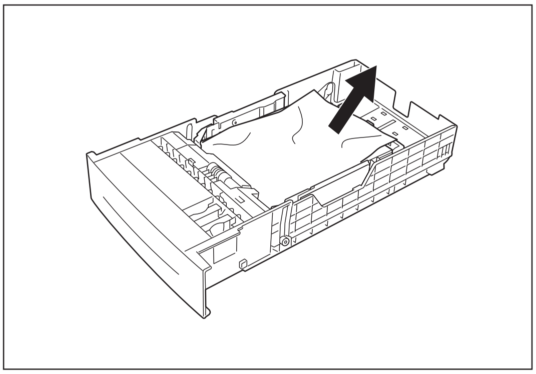
1. つまっている用紙が見つかるまで、下から順に用紙トレイを引き抜く。

チェック

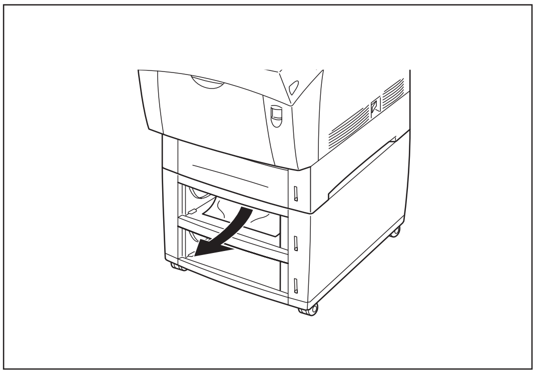
トレイモジュールにセットされた用紙は、用紙トレイの手前側を経由してプリンター本体に送られます。この部分に用紙がつまった場合、下の用紙トレイから順に抜き出さないと上段の用紙トレイや本体の用紙トレイが抜き出せないことがあります。



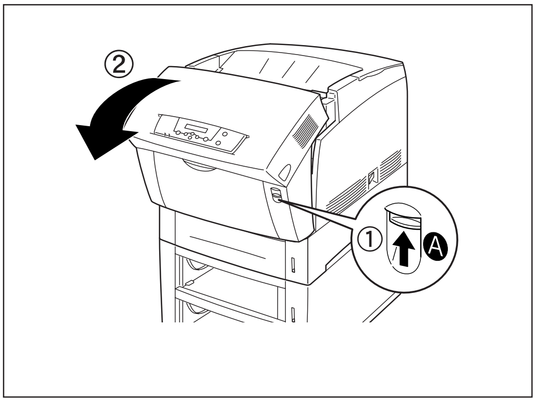
2. 用紙トレイ内につまっている用紙やシワになっている用紙を取り除く。



3. プリンター側に用紙があるときは、用紙が破れないようにゆっくりと引き抜く。

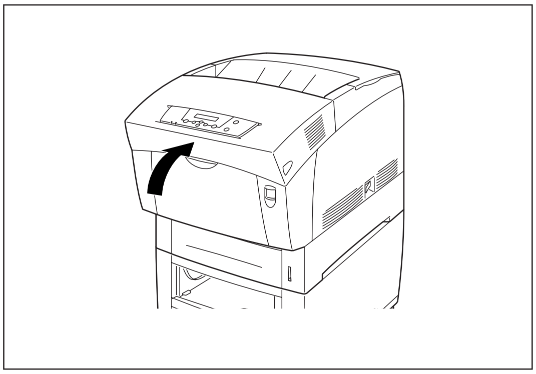


4. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開き(②)、中に紙片が残っていないことを確認する。

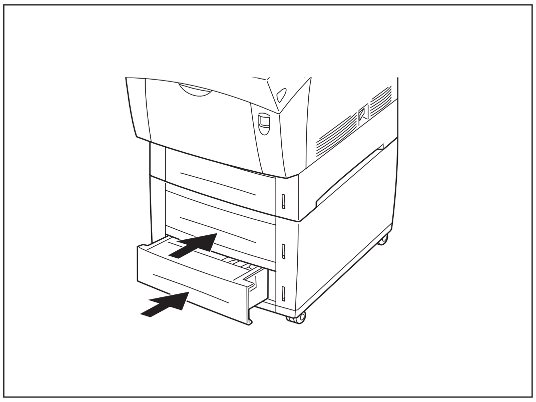


8 困ったときには

5. フロントカバーを閉じる。



6. それぞれの用紙トレイを取り付ける。



電源が入らないときは

症状とチェック項目	処理方法
電源が入らない	
プリンターの電源が切れていませんか？	電源スイッチの［｜］側を押して電源を入れてください。
電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか？	プリンターの電源を切り、電源コードを差し込み直してください。そのあとで、プリンターの電源を入れてください。
正しい電圧（100V）のコンセントに接続していますか？	プリンターは定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で接続してください。コンピューターの背面にあるコンセントには、接続できません。
たびたび電源が切れる	
プリンターが故障している可能性があります。	プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか？	プリンターの電源を切り、電源コードを差し込み直してください。そのあとで、プリンターの電源を入れてください。

印刷ができないときは

ランプが点灯している、点滅している、または消えている

症状とチェック項目	処理方法
アラームランプが点灯している	
操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？	操作パネルに表示されているエラーメッセージの内容を確認して、エラーの対処をしてください。 「操作パネルのエラーメッセージ」（260ページ）を参照してください。
アラームランプが点滅している	
お客様ご自身では対処できないエラーが発生しています。	表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めた上で、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
印刷可ランプが消えている	
操作パネルのディスプレイの表示が、メニューモードになっていませんか？	操作パネルの［メニュー］ボタンを押して通常の表示に切り替えてください。「ボタン」（148ページ）を参照してください。
印刷を指示したのに、印刷可ランプが点滅、点灯しない	
パラレルインターフェースケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか？	プリンターの電源を切り、パラレルインターフェースケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルを差し込み直してください。 「ケーブルを接続する」（26ページ）を参照してください。
パラレルインターフェースケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルは、コンピューターやプリンターの仕様に合っていますか？	本プリンターでは、接続するコンピューターに合わせたパラレルインターフェースケーブルやUSBケーブルを用意しています。こちらを使用してください。 また、本プリンターで標準でサポートしているイーサネットインターフェースは、10BASE-Tと100BASE-TXです。ネットワークの接続形態に合ったツイストペアケーブルを使用してください。なお、100BASE-TXの場合は、カテゴリー5のケーブルが必要です。
コンピューター側の環境は、正しく設定されていますか？	コンピューター側で次の設定を確認し、違っている場合は設定し直してください。 ・使用しているコンピューターのOSに合った本プリンター用のプリンタードライバーを正しくインストールしていること ・プリンタードライバーで印刷先のポートを正しく設定していること 「プリンタードライバーのインストール」（45ページ）を参照してください。
プリンターに適正なIPアドレスが設定されていますか（TCP/IP環境使用時）？	ネットワーク管理者に確認し、正しいIPアドレスを設定してください。現在設定されているIPアドレスは、プリンター設定リストで確認できます。 「IPアドレスを設定する」（38ページ）、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」（237ページ）を参照してください。
プリンター側のネットワーク環境は正しく設定されていますか（ネットワーク使用時）？	プリンター設定リストを印刷し、ネットワーク環境が正しく設定されているかどうかを確認してください。設定が違っている場合は、正しく設定してください。「プリンターの環境を設定する」（31ページ）、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」（237ページ）を参照してください。
ネットワーク上に異常が発生した可能性があります（ネットワーク使用時）。	プリンターの電源が入っていることを確認してから、再度コンピューターから印刷を指示してください。それでも、同様の症状が発生する場合は、ネットワーク管理者に相談してください。
プリンターの電源が切れていませんか？	電源スイッチの［｜］側を押して電源を入れてください。
印刷可ランプが点灯、点滅したまま排紙されない	
プリンター内にデータが残っている可能性があります。	印刷を中止するか、残っているデータを強制排出してください。 「操作パネルで印刷を中止する」（144ページ）、「残ったデータを強制排出する（印刷が途中で止まった場合）」（291ページ）を参照してください。

Windowsから印刷できない

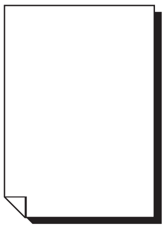
症状とチェック項目	処理方法
印刷できない	
プリンターウィンドウでプリンターの状態表示が「一時停止」になっていませんか？	印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷を停止した場合、プリンターの状態が「一時停止」になることがあります。「一時停止」になっているときは、次の手順で解除してください。 1. ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックする。 2. 本プリンターのプリンターアイコンをダブルクリックする。 3. プリンターウィンドウの［プリンタ］メニューをクリックする。 4. ［一時停止］の左にチェックが付いている場合は、［一時停止］をクリックする。
プリンターの電源が切れていませんか？	電源スイッチの［｜］側を押して電源を入れてください。
パラレルインターフェースケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか？	プリンターの電源を切り、パラレルインターフェースケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルを差し込み直してください。 「ケーブルを接続する」（26ページ）を参照してください。
TCP/IPプロトコル使用時に印刷できない	
IPアドレスは正しく設定されていますか（TCP/IPプロトコル使用時）？	IPアドレスが変更されている可能性があります。ネットワーク管理者に確認し、正しく設定してください。現在プリンターに設定されているIPアドレスは、プリンター設定リストで確認できます。 「IPアドレスを設定する」（38ページ）、「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」（237ページ）を参照してください。
受信制限が設定されていませんか？	受信制限が設定されていないかどうかを、ネットワーク管理者に確認してください。
TCP/IP Direct Print Utilityを使用して印刷できない	
プリンターアイコンの［プロパティ］ダイアログボックスで、［詳細］タブのスプール設定が［プリンタに直接印刷データを送る］になっていませんか（Windows 95で使用時）？	［詳細］タブのスプール設定をクリックし、表示されるダイアログボックスで［印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う］を選択してください。
プリンターウィンドウでプリンターの状態表示が「印刷不可能」になっていませんか？	TCP/IP Direct Print Utilityを使用していて印刷できない場合は「TCP/IP環境でのトラブル」（271ページ）を参照して、対処してください。
コンピューター側にエラーメッセージが表示されている	
プリンターになんらかのエラーが発生している可能性があります。	メッセージの内容を確認して、エラーの対処をしてください。

Macintoshから印刷できない

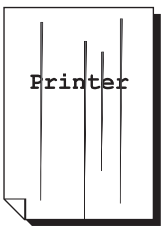
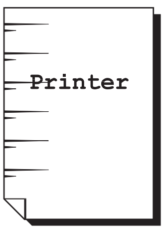
症状とチェック項目	処理方法
「セレクタ」ウィンドウに使用するプリンターが表示されない	
プリンターの電源が切れていませんか？	電源スイッチの［｜］側を押して電源を入れてください。
USBケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか？	プリンターの電源を切り、USBケーブルを差し込み直してください。 「ケーブルを接続する」（26ページ）を参照してください。
QuickDraw GXを使用していませんか？	本プリンターは、QuickDraw GXに対応していません。QuickDraw GXは使用しないでください。
コンピューター側にエラーメッセージが表示されている	
OSのバージョンは8.6～9.2.2ですか？	正しいバージョンがインストールされているコンピューターから印刷してください。
プリンターが故障している可能性があります。	メッセージの内容を確認して、エラーの対処をしてください。

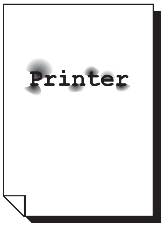
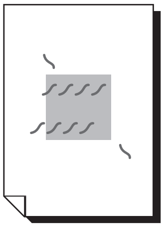
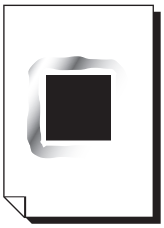
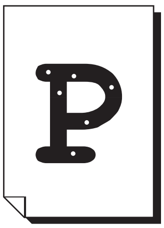
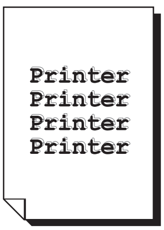
印刷品質が悪いときは

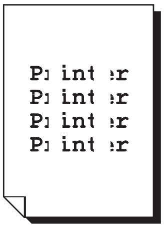
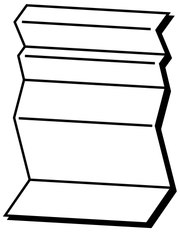
白紙または全体が黒く出力される

症状とチェック項目		処理方法
何も印刷されない		
	一度に複数枚の用紙が搬送されていませんか？	用紙をいったん取り出し、よくさばいてください。そのあと、用紙をセットしてください。
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか？	新しいドラムカートリッジに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
	高圧電源の故障の可能性があります。	お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
用紙全体が黒く印刷される		
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか？	新しいドラムカートリッジに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
	高圧電源の故障の可能性があります。	お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

印刷が薄い、汚れ、白抜け、シワ、にじみ

症状とチェック項目		処理方法
印刷が薄い（かすれる）		
	適切な用紙を使用していますか？	使用できる用紙をセットしてください。またはプリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
	用紙が湿気を含んでいませんか？	新しい用紙と交換してください。 「用紙をセットする」（114ページ）を参照してください。
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか？	新しいドラムカートリッジに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
	プリンタードライバーでトナーセーブ機能を設定していませんか？	プリンタードライバーの［グラフィックス］タブを確認して、「トナーセーブ」以外の画質タイプに変更してください。
	高圧電源の故障の可能性があります。	お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
汚れの汚点が印刷される		
	適切な用紙を使用していますか？一度印刷した用紙や、インクジェット専用紙を使用していませんか？	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか？	新しいドラムカートリッジに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
黒線が印刷される		
	ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジが、劣化または損傷していませんか？	ドラムカートリッジまたは転写ロールカートリッジの状態を確認し、新しいものに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）、「転写ロールカートリッジを交換する」（234ページ）を参照してください。
等間隔に汚れが起きる		
	用紙の搬送に汚れが付着している可能性があります。	汚れをとるために数枚印刷してください。
	ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジが、劣化または損傷していませんか？	ドラムカートリッジまたは転写ロールカートリッジの状態を確認し、新しいものに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）、「転写ロールカートリッジを交換する」（234ページ）を参照してください。

症状とチェック項目		処理方法
指でこするとかすれる		
	用紙が湿気を含んでいませんか?	新しい用紙と交換してください。 「用紙をセットする」(114ページ)を参照してください。
	適切な用紙を使用していますか?	使用できる用紙をセットしてください。またはプリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 「使用できる用紙」(317ページ)を参照してください。
黒やハーフトーンの中や外にヒゲのようなものが印刷される		
	開封したまま長時間放置した用紙を使用していませんか(特に湿度が低い場合)?	新しい用紙と交換してください。 「用紙をセットする」(114ページ)を参照してください。
黒く塗りつぶされた部分の周りに影のようなものが印刷される		
	適切な用紙を使用していますか?	使用できる用紙をセットしてください。またはプリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 「使用できる用紙」(317ページ)を参照してください。
	転写ロールカートリッジが劣化または損傷していませんか?	新しい転写ロールカートリッジに交換してください。 「転写ロールカートリッジを交換する」(234ページ)を参照してください。
黒く塗りつぶされた部分に白点が現れる		
	適切な用紙を使用していますか?折り目やシワが入った用紙を使用していませんか?	使用できる用紙をセットしてください。またはプリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 「使用できる用紙」(317ページ)を参照してください。
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか?	新しいドラムカートリッジに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」(229ページ)を参照してください。
文字のふちの色がずれる		
	カラーレジのずれが生じていませんか?	カラーレジを補正してください。 「カラーレジを補正する」(31ページ)を参照してください。

症状とチェック項目		処理方法
部分的に白抜けする／文字がにじむ		
 	用紙が湿気を含んでいませんか?	新しい用紙と交換してください。 「用紙をセットする」（114ページ）を参照してください。
	適切な用紙を使用していますか?	使用できる用紙をセットしてください。またはプリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
	転写ロールカートリッジは正しくセットされていますか?	転写ロールカートリッジを正しくセットしてください。 「転写ロールカートリッジを交換する」（234ページ）を参照してください。
縦長に白抜けする		
	ドラムカートリッジは、正しくセットされていますか?	ドラムカートリッジを正しくセットしてください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）を参照してください。
	ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジが劣化または損傷していませんか?	ドラムカートリッジまたは転写ロールカートリッジの状態を確認し、新しいものに交換してください。 「ドラムカートリッジを交換する」（229ページ）、「転写ロールカートリッジを交換する」（234ページ）を参照してください。
用紙にシワがつく		
	用紙が湿気を含んでいませんか?	新しい用紙と交換してください。「用紙をセットする」（114ページ）を参照してください。
	適切な用紙を使用していますか?反っている用紙を使用していませんか?	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
	用紙トレイが外れていませんか?	用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	プリンターの内部に用紙の破片や異物が入っていませんか?	プリンターの電源を切り、プリンター内部の異物を取り除いてください。プリンターを分解しないと取り除けない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
	転写ロールカートリッジは、正しくセットされていますか?	転写ロールカートリッジを正しくセットしてください。 「転写ロールカートリッジを交換する」（234ページ）を参照してください。
斜めに印刷される／思った位置に印刷されない		
	用紙トレイの用紙ガイドは、正しい位置にセットされていますか?	用紙トレイの縦の用紙ガイドと横の用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。「用紙をセットする」（114ページ）を参照してください。
	手差しトレイの用紙ガイドは、使用する用紙サイズの目盛りに合っていますか?	手差しトレイの用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 「手差しトレイにセットする」（125ページ）を参照してください。
	用紙トレイにA5用紙をセットしている場合、専用部品は正しく取り付けられていますか?	A5専用部品を用紙トレイの縦の用紙ガイドの溝に正しくセットしてください。 「用紙トレイにA5用紙をセットする」（118ページ）を参照してください。

きれいに印刷されない

症状とチェック項目	処理方法
OHPフィルムに印刷できない	
適切なOHPフィルムを使用していますか？	本プリンターで使用できるOHPフィルムは、次のとおりです。 ・OHPフィルム（型番：PR-L9200C-TP）
手差しトレイに正しくセットしていますか？	OHPフィルムを、手差しトレイに正しくセットしてください。 「OHPフィルムに印刷する」（134ページ）を参照してください。
プリンタードライバーで、用紙の種類を［OHPフィルム］に設定していますか？	プリンタードライバーの［用紙/出力］タブで、用紙の種類を［OHPフィルム］に設定してください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
はがきにきれいに印刷できない	
適切なはがきを使用していますか。	使用できるはがきをセットしてください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
手差しトレイに正しくセットしていますか？	はがきを手差しトレイに正しくセットしてください。 「はがきに印刷する」（130ページ）を参照してください。
官製はがきの場合、プリンタードライバーで、用紙の種類を［はがき］に設定していますか？	プリンタードライバーの［用紙/出力］タブで、用紙の種類を［はがき］に設定してください。 「はがきに印刷する」（130ページ）を参照してください。
封筒にきれいに印刷できない	
適切なサイズの封筒を使用していますか？	本プリンターで使用できる封筒のサイズは、洋形2、3、4号と洋長形3号です。使用できる封筒をセットしてください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
手差しトレイに正しくセットしていますか？	封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。 「封筒に印刷する」（132ページ）を参照してください。
プリンタードライバーで、用紙の種類を［封筒］に設定していますか？	プリンタードライバーの［用紙/出力］タブで、用紙の種類を［封筒］に設定してください。「封筒に印刷する」（132ページ）を参照してください。
きれいに印刷されない	
プリンタードライバーで、トナーセーブ機能や、解像度を低く設定していませんか？	プリンタードライバーの［グラフィックス］タブで、［おすすめ画質タイプ］の設定を変更してください。 「文書の用途や目的に合わせて画質タイプを選ぶ」（176ページ）を参照してください。

用紙が正しく送られないときは

症状とチェック項目	処理方法
用紙が送られない／紙づまりが起こる／用紙が重送される／用紙が斜めに送られる	
用紙を正しくセットしていますか。特殊紙は、手差しトレイに正しくセットしていますか?	用紙を正しくセットしてください。また、OHPフィルムやラベル紙、封筒などをセットする場合は、用紙の間に空気を入れるように、よく紙をさばいてください。「用紙をセットする」（114ページ）を参照してください。
用紙が湿気を含んでいませんか?	新しい用紙と交換してください。 「用紙をセットする」（114ページ）を参照してください。
適切な用紙を使用していますか?	使用できる用紙をセットしてください。 「使用できる用紙」（317ページ）を参照してください。
用紙トレイが外れていませんか?	用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
用紙がつまっていませんか?	つまった用紙を取り除いてください。ローラーなどに付着した接着テープや、のりが原因になっていることもあります。プリンター内部をよく点検し、完全に取り除いてください。 「紙づまりのときは」（266ページ）を参照してください。
プリンターは、水平な場所に設置していますか?	プリンターを安定した平面の上に移動してください。 「安全にお使いいただくために」を参照してください。
プリンタードライバーで、給紙方法を正しく設定していますか?	プリンタードライバーで給紙方法の設定を確認してください。また、トレイモジュール（オプション）を取り付けている場合は、プリンターの構成を変更しないと、トレイ2や3から給紙されません。「オプション品の構成を変更する」（310ページ）を参照して設定を変更してください。
用紙トレイの用紙ガイドは、正しい位置にセットされていますか?	用紙トレイの縦の用紙ガイドと横の用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。「用紙トレイにセットする」（114ページ）、「用紙トレイにA5用紙をセットする」（118ページ）を参照してください。
手差しトレイの用紙ガイドは、使用する用紙サイズの目盛りに合っていますか?	手差しトレイの用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 「手差しトレイにセットする」（125ページ）を参照してください。
用紙トレイにA5用紙をセットしている場合、専用部品は正しく取り付けられていますか?	A5専用部品を用紙トレイの縦の用紙ガイドの溝に正しくセットしてください。「用紙トレイにA5用紙をセットする」（118ページ）を参照してください。

その他のトラブル

TCP/IP環境でのトラブル

症状とチェック項目	処理方法
IPアドレスが、プリンターの電源を入れるたびに変わってしまう	
プリンターのIPアドレスをDHCPサーバーから取得するように設定されていませんか？	固定のIPアドレスを割り当てる場合は、操作パネルでIPアドレスのセットアップ方法をパネルに設定し、割り当てるIPアドレスを入力してください。
Windows NT 4.0/Windows 2000/XPでプリンタードライバーをインストール中に、ポートを追加できない	
Administratorグループに属するユーザーまたは、「Administrator」でログインしていますか？	Administratorの権限（Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」）がないと、ポートを追加できません。ログインし直してください。
Windows NT 4.0でプリンタードライバーをインストールできない	
Windows NTに［Microsoft TCP/IP印刷］を組み込んでいますか？	［スタート］メニューの［設定］から、［コントロールパネル］、［ネットワーク］の順にクリックして、［ネットワーク］ウィンドウを表示します。［サービス］タブの［ネットワークサービス］に［Microsoft TCP/IP印刷］が表示されるかどうかを確認してください。 表示されない場合は、［追加］をクリックし、［Microsoft TCP/IP印刷］を追加してください。なお、このときWindows NTシステムのCD-ROMが必要となります。
Windows 2000/XP（LPR、Port9100を使用する場合）でプリンタードライバーをインストールできない	
Windows 2000に［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を組み込んでいますか？	［スタート］メニューの［設定］から、［ネットワークとダイヤルアップ接続］、［ローカルエリア接続］、［プロパティ］の順にをクリックします。［ローカルエリア接続のプロパティ］ダイアログボックスが表示されるので、［インターネットプロトコル（TCP/IP）］が選択されるかどうかを確認してください。 選択されていない場合は、チェックボックスをクリックし、［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を追加してください。
印刷できない	
イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか？	プリンターの電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
IPアドレスなどのネットワーク接続が正しく設定されていますか？	IPアドレスなどが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されているかを確認してください。設定が間違っている場合は、正しく設定してください。
受信制限が設定されていませんか？	受信制限が設定されていないかどうかを確認してください。
印刷できない（Port9100を使用した場合）	
ネットワーク設定と、プリンターアイコンの［プロパティ］ダイアログボックスで、同一のポート番号を使用していますか？	ネットワーク設定と、プリンタードライバーのプロパティの設定で、ポート番号を確認してください。違う値が設定されている場合は、同一のポート番号を設定してください。

症状とチェック項目	処理方法
印刷できない（状態表示に「印刷不可状態（Network Error）」が表示されている）	
プリンターの電源が切れていませんか？	電源スイッチの［｜］側を押して電源を入れ、印刷を指示し直してください。
―	ネットワーク上に異常が発生した可能性があります。ネットワーク障害が発生していないかどうかを確認してください。
―	プリンターに多数のコンピューターから同時に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。この場合は、ほかの印刷処理が終了すると、自動的に処理が再開されます。しばらくお待ちください。
印刷できない（状態表示に「印刷不可状態（Spool Error）」と表示されている）	
Windows 95/Windows 98/Windows Meがインストールされているディスクの空き領域は十分ですか？	不要なファイルを削除して、ディスクの空き領域を確保してから、プリンターウィンドウの［ドキュメント］メニューから［一時停止］をクリックしてください。
スプールディレクトリー内のファイルを削除しませんでしたか？	処理中はスプールディレクトリー内のファイルを操作しないでください。
印刷できない（Windows 95の場合）	
プリンターアイコンの［プロパティ］ダイアログボックスで、［詳細］タブのスプールの設定が、［プリンタに直接印刷データを送る］になっていませんか？	［詳細］タブの［スプールの設定］をクリックし、表示されるダイアログボックスで［印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う］を選択してください。

CentreWare Internet Services使用時のトラブル

症状とチェック項目	処理方法
CentreWare Internet Servicesに接続できない	
プリンターの電源が切れていませんか？	電源スイッチの［	］側を押して電源を入れてください。
イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか？	プリンターの電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
インターネットアドレスは正しく入力されていますか？	インターネットアドレスをもう一度確認してください。それでも接続できない場合は、IPアドレスを使用して接続してください。
IPアドレスは正しく入力されていますか？	IPアドレスが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されているかを確認してください。 設定が間違っている場合は、正しく設定してください。
プロキシサーバーを使用していますか？	プロキシサーバーによっては、接続できない場合があります。WWWブラウザーの設定で、プロキシサーバーを使用しないように設定するか、接続したいアドレスをプロキシサーバーを使用しないで接続できるように設定してください。「CentreWare Internet Servicesを利用する」（180ページ）を参照してください。
ポート番号を正しく指定していますか？	工場出荷時のポート番号は［80］です。正しいポート番号を指定してください。
「しばらくお待ちください」と表示されたままになる	
―	そのまましばらくお待ちください。それでも状態が変わらない場合は、［更新］をクリックしてください。［更新］をクリックしても状態が変わらない場合は、プリンターが正常に作動しているかを確認してください。
［更新］が機能しない／プロパティ画面で、左側フレームの項目を選択しても、右側フレームが更新されない	
使用しているコンピューターのOSやWWWブラウザーは適切ですか？	WWWブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。OSやWWWブラウザーが適切かどうかを確認してください。
画面の表示が崩れる	
WWWブラウザーのウィンドウサイズは適切ですか？	WWWブラウザーのウィンドウサイズを変更してください。
最新の情報が更新されない	
―	［更新］をクリックしてください。
日本語が正しく設定できない	
シフトJISコード以外を使用していませんか？	シフトJISコードを使用してください。また、半角カナ文字は使用しないでください。
Javaアプレットが表示されない（イベント情報の操作パネルの情報が正しく表示されない）	
―	プロキシサーバーの設定を変更して、直接インターネットに接続するようにしてください。
［新しい設定を適用する］をクリックしても反映されない	
設定した値は正しいですか？	設定した値をもう一度確認し、入力し直してください。
［新しい設定を適用する］をクリックすると、画面が白くなる	
―	WWWブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。または、［更新］をクリックしてください。
パスワードを忘れて、設定を変更できない	
―	どうしてもパスワードを思い出せない場合は、プリンターの操作パネルのネットワークメニューからNVメモリーの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NVメモリーを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。

その他のトラブル

症状とチェック項目	処理方法
カラーで印刷されない	
プリンタードライバーで、カラーモードを［白黒］に設定していませんか？	プリンタードライバーの［用紙/出力］タブまたは［グラフィックス］タブで、設定を変更してください。
指定した用紙トレイから給紙されない	
使用しているアプリケーション側の設定が、プリンタードライバーの設定よりも優先された可能性があります。	アプリケーション側の給紙トレイの設定を、プリンタードライバーの設定と合わせてください。
印刷速度が遅い	
白黒印刷なのに遅いという場合は、プリンタードライバーで、カラーモードを［カラー］に設定していませんか？	プリンタードライバーの［用紙/出力］タブまたは［グラフィックス］タブで、設定を変更してください。
節電モード移行時間が短くありませんか？	節電モード状態中に印刷を指示すると、印刷を開始するまでの時間がかかります。操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を長く設定してください。 「メニューモード設定項目一覧」（156ページ）を参照してください。
異常な音がする	
プリンターは水平な場所に設置していますか？	プリンターを安定した平面の上に移動してください。 「安全にお使いいただくために」を参照してください。
用紙トレイが外れていませんか？	用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
プリンターの内部に用紙の破片や異物が入っていませんか？	プリンターの電源を切り、プリンター内部の異物を取り除いてください。プリンターを分解しないと取り除けない場合は、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
プリンター内部に結露が発生した。	操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を1時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約1時間で水滴がなくなり、正常に使用できるようになります。 「メニューモード設定項目一覧」（156ページ）を参照してください。
画面表示と印刷結果が異なる。	使用しているアプリケーションや印刷する文書によって、文書作成時の意図と異なった箇所で改行、または改ページが行われる場合があります。その場合は、プリンタードライバーの［グラフィックス］タブで、［おすすめ画質タイプ］を［高画質］などにすると、画面表示と同じように印刷できることがあります。 詳しくは第5章の「文書の用途や目的に合わせて画質タイプを選ぶ」（176ページ）を参照してください。

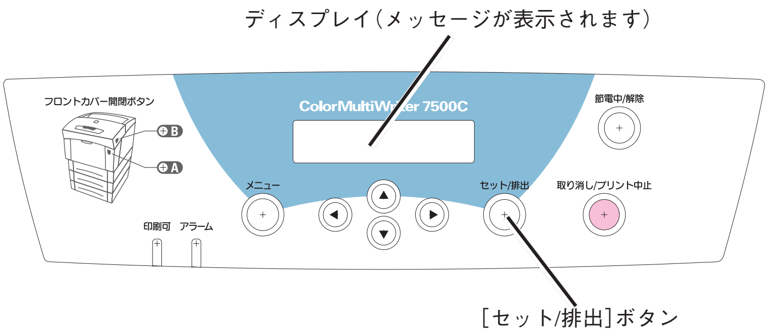
残ったデータを強制排出する（印刷が途中で止まった場合）

データの最後がページの途中で終了してしまうと、ジョブタイムアウトが発生する時間まで次のデータ待ちとなり、操作パネルのディスプレイには「データ マチデス」のメッセージが表示されます。
強制排出は、このようなときにジョブタイムアウトの時間を待たずに、プリンター内のデータを強制的に印刷します。
ここでは、残ったデータを強制排出する方法を説明します。

✔チェック

工場出荷時は、ジョブタイムアウトが発生する時間は30秒に設定されています。ジョブタイムアウトが発生する時間は、操作パネルで5～300秒の間で設定できます。ジョブタイムアウトの詳細については、「メニューモード設定項目一覧」（156ページ）を参照してください。

手順は次のとおりです。ここでは操作パネルの次のボタンを使用します。



操作パネルの操作方法についての詳細は、「メニューモードの基本操作」（152ページ）を参照してください。

プリンターが処理中の状態

```
ﾃﾞｰﾀ ﾏﾁﾃﾞｽ
ﾊﾟﾗﾚﾙ
```

1. [セット/排出]を1回押す。

残ったデータが強制排出されます。
処理が終了すると、印刷可ランプが点灯した状態に戻ります。

```
ﾊｲｼｭﾂ ｼﾃｲﾏｽ
```

印刷可ランプ点灯（プリンターが印刷できる状態）

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

ユーザーサポートについて

NECはColor MultiWriter 7500Cで「お客様登録」された方々にさまざまなユーザーサービスを用意しています。ユーザーサポートをお受けになる前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

ユーザーサポートの内容

お客様登録申込書について

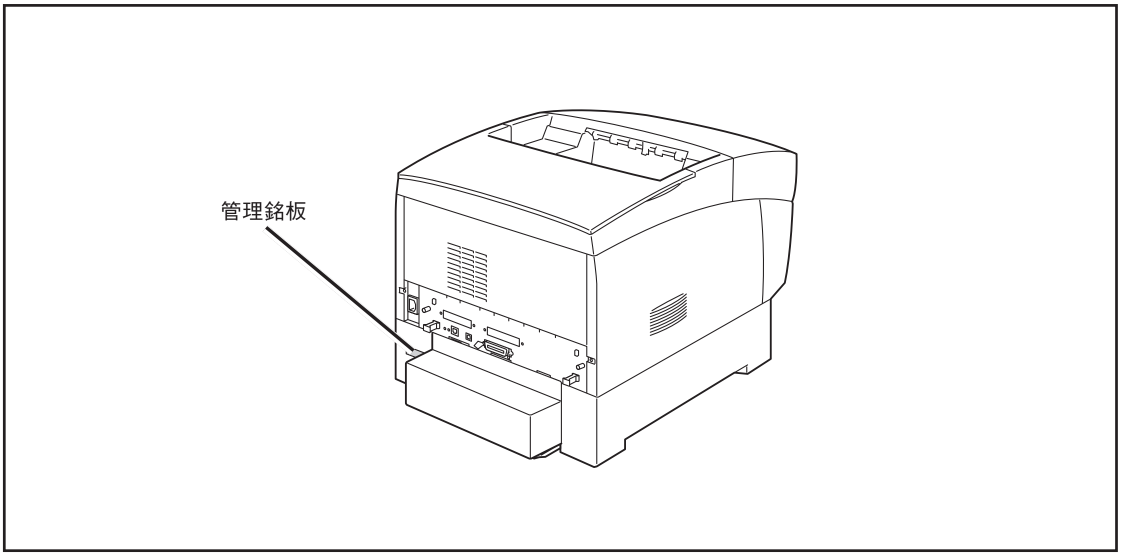
添付の「お客様登録申込書」に所定事項をご記入の上、投函してください。

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理いたします。詳細については「保証書」、および294ページの「保守サービスについて」をご覧ください。また、プリンターに添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へお問い合わせください。

✔チェック

本体の背面に、製品の型式、SERIAL No.(製造番号)、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります(下図参照)。販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していませんと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも、保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



管理銘板の位置

修理に出される前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

❶ 電源コード、およびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。

❷ 定期的な清掃を行っていたか、またトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、および転写ロールカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認してください。

❸ 本章に該当の症状がないかをご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際に操作パネルのアラーム表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時の操作パネルによるアラーム表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NECサービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、『保証書』を添えてお申し込みください。

本プリンターは出張修理対象品ですので、プリンターをお買い上げの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご連絡いただければ修理に伺います。

重要

海外でのご使用について

このプリンターは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合NECの海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

保守サービスについて

保守サービスはNECが指定した保守サービス会社によってのみ実施されます。部品交換は純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心いただけます。しかもお客様のご都合に合わせてご利用いただけるように次の3種類を用意しております。

なお、お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、お買い上げの販売店または、添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へお問い合わせください。

- 契約保守　年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理　サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
- 持込修理　お客様に修理品をサービス窓口にお持ち込みいただくシステムです。

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口＊1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください。) 保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた年間一定料金		契約期間に応じて一括前払い	NECフィールディング(株)
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合もありますのでご了承ください。) ご契約は不要です。	無料＊2	修理料 ＋ 出張料	そのつど清算	
持込修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口に修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	無料	修理料のみ		

＊1　受付窓口の所在地、連絡先などは、添付のサービス網一覧表をご覧いただくか、インターネットのホームページアドレス http://www.fielding.co.jp/per/index.htmをご参照ください。

＊2　本製品は出張修理対象品ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理品の対象になっていない製品は出張料のみ有料となります。

プリンターの寿命について

Color MultiWriter 7500Cの製品寿命は、印刷枚数が30万枚、または使用年数5年のいずれか早いほうです。Color MultiWriter 7500Cは、10万枚ごとに定期保守が必要です。継続使用される場合や定期保守については、販売店または「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

補修用部品について

本製品の補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

ユーザーズマニュアルの再購入について

もしユーザーズマニュアルを紛失されたときは、下記のPCマニュアルセンターにプリンターの品名を次のように指定してお申し込みください。ユーザーズマニュアル（コピー版）を実費で再度購入することができます。

品名　Color MultiWriter 7500C

なお、ユーザーズマニュアルの紛失に備えて、品名をメモしておくようにしてください。

PCマニュアルセンター
URL：http://pcm.mepros.com
電話：03-5476-1900
受付時間　月曜から金曜　10：00～12：00/13：00～16：00
（土曜、日曜、祭日は、ご利用になれません）
FAX：03-5476-1967
受付時間　24時間（いただいたFAXに対するご回答は翌営業日以降となります。）

情報サービスについて

プリンター製品に関する情報を下記で提供しています。

インターネット「NEC 8番街」　アドレス http://nec8.com/

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

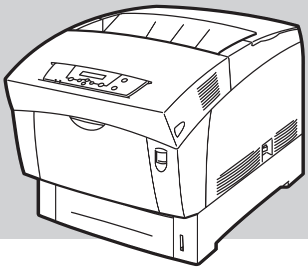
NEC 121コンタクトセンター
（電話番号、受け付け時間などについては「NECサービス網一覧表」をご覧ください。）

プリンター・消耗品を廃棄するときは

- NECは使用済みのトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、および転写ロールカートリッジの回収を行っています。トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、および転写ロールカートリッジは、そのまま捨てずに、お求めの販売店にお持ちください。詳しくは販売店またはNECの相談窓口にお問い合わせください。

- 装置の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、および転写ロールカートリッジを取り外してお出しください。

9章
オプション



この章では、Color MultiWriter 7500Cに取りそろえられているオプション品を紹介し、その取り付け方法などについて説明します。

消耗品・オプション一覧

以下の消耗品、オプションは、お近くの販売店または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口でお求めください。

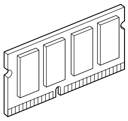
品名	型名	内容
トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L7500C-11	トナーカートリッジ
トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L7500C-12	
トナーカートリッジ（シアン）	PR-L7500C-13	
トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L7500C-14	
ドラムカートリッジ	PR-L7500C-31	感光体 現像器 中間転写ロール
転写ロールカートリッジ	PR-L7500C-32	転写ロール トナー回収ボックス
増設メモリ（64MB）	PR-MW-M012	増設メモリ
増設メモリ（128MB）	PR-MW-M013	増設メモリ
増設メモリ（256MB）	PR-MW-M014	増設メモリ
ハードディスク	PR-L7500C-HD	内蔵ハードディスク
500枚ユニバーサル用紙カセット	PR-L7500C-04	用紙カセットのみ
トレイモジュール	PR-L7500C-02	500枚×2段（キャスター付き）
無線LANプリンタアダプタ	PR-WL-01	IEEE802.11b規格準拠の無線LANプリンタアダプタ
マルチプロトコルLANアダプタ	PC-PR-L04	外付けマルチプロトコルLANアダプタ
OHPフィルムセット（A4）	PR-L9200C-TP	OHPフィルム（A4）100枚

チェック

- 消耗品・オプションは、必ずNEC純正品を使用してください。NEC純正品以外を使用すると、プリンターが故障するおそれがあります。
- トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、および転写ロールカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光を避け、温度：0～35˚C、湿度：15～80%範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

増設メモリ(型番:PR-MW-M012～PR-MW-M014)

複雑なグラフィックを含むようなデータ量の多いカラーデータを印刷する場合は、プリンターに増設メモリの追加が必要なときがあります。



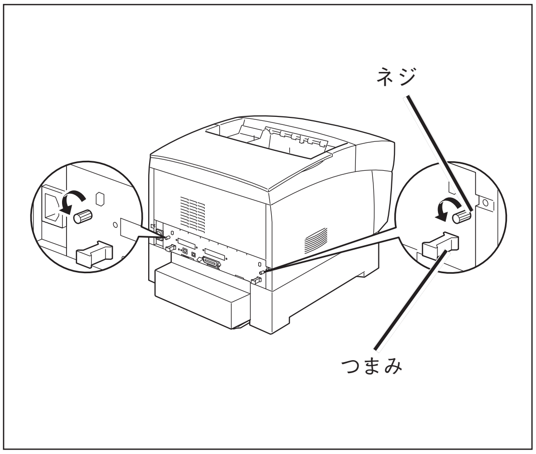
プリンターに取り付けられる増設メモリの仕様は次のとおりです。

- 144ピン　SO-DIMM

⚠注意　作業の前に電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに作業を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

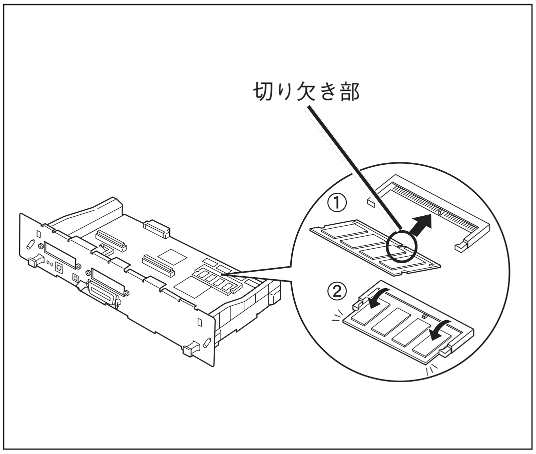
1. **プリンター本体の背面にあるインターフェースボードの2本のネジをゆるめる。**

2. **インターフェースボードのつまみを持って、手前にゆっくり引き抜き、机などの上に置く。**



3. **メモリの両端を持ち、メモリの切り欠きとスロット側の凸部分を正しく合わせる。**

4. **斜めに差し込んだあと(①)、カチッと音がするまでインターフェースボード側に倒す(②)。**



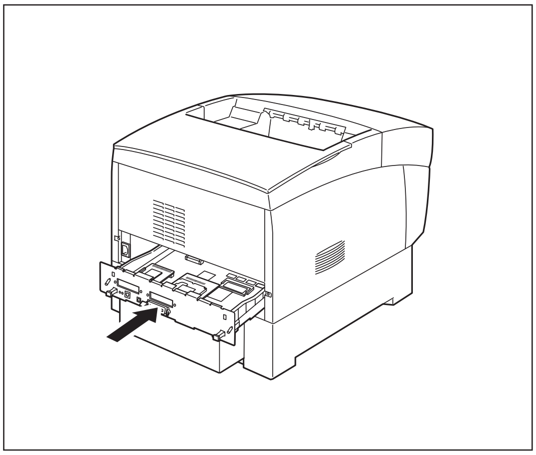
✔チェック

メモリを外す場合、メモリを固定している両端のツメを外側に開き、メモリの両端を持ってまっすぐに引き抜いてください。

ハードディスクを取り付ける方は、301ページの手順3へ進んでください。

9 オプション

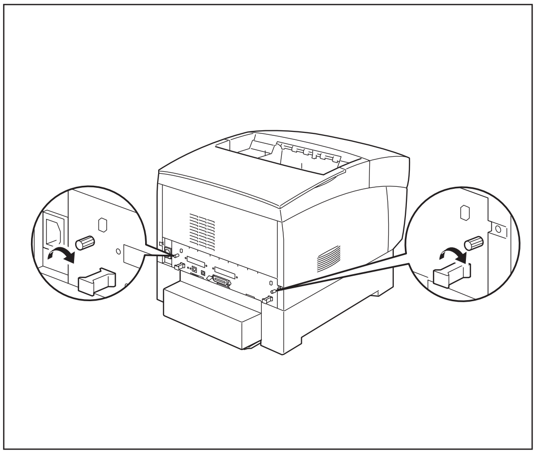
5. インターフェースボードをプリンター本体にゆっくりと差し込む。



✔チェック

インターフェースボードを強く押し込みすぎないように注意してください。

6. 2本のネジでインターフェースボードを固定する。



7. 電源コードを接続する。

8. プリンターの電源スイッチの[｜]側を押して電源を入れる。

9. 増設メモリが正しく取り付けられたかどうかを確認するために、プリンター設定リストを印刷する。

印刷方法については、7章の「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)をご覧ください。

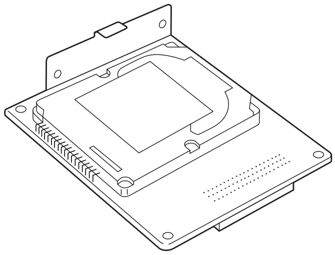
プリンター設定リストの搭載メモリは以下のように表示されます。

64MBメモリを増設した場合：　96MB
128MBメモリを増設した場合：160MB
256MBメモリを増設した場合：288MB

10. 「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してプリンタードライバーでオプション構成の変更を行う。

ハードディスク(型番:PR-L7500C-HD)

ハードディスクを取り付けると、複数部数の文書を高速に、1部ごとにソートをして印刷できます。

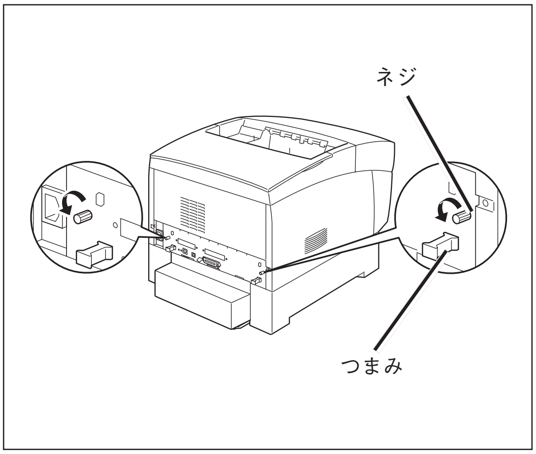


⚠注意

作業の前に電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに作業を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

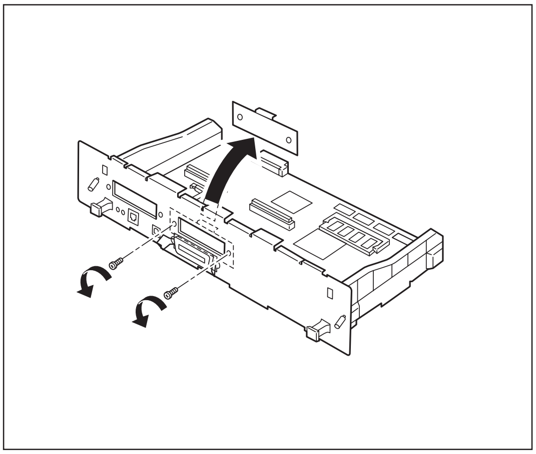
1. **プリンター本体の背面にあるインターフェースボードの2本のネジをゆるめる。**

2. **インターフェースボードのつまみを持って、手前にゆっくり引き抜き、机などの上に置く。**



3. **拡張カード用カバーの2本のネジを外し、カバーを取り外す。**

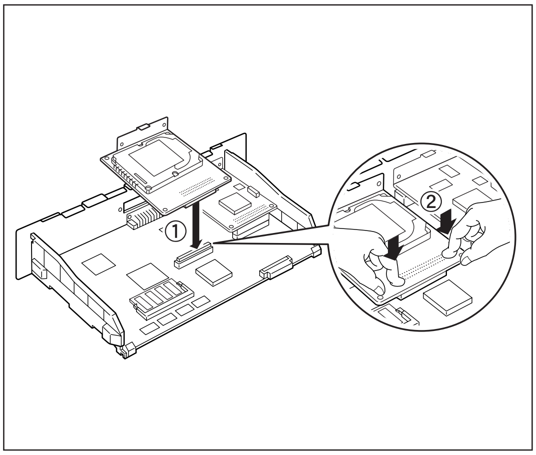
取り外したカバーは大切に保存してください。



4. **ハードディスクのコネクターを、インターフェースボード側のコネクターに差し込む。**

5. **手順3で外したネジで、ハードディスクを固定する。**

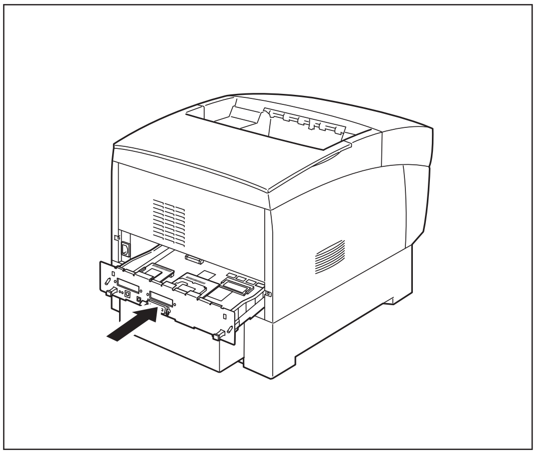
メモリを取り付ける方は、299ページの手順3へ進んでください。



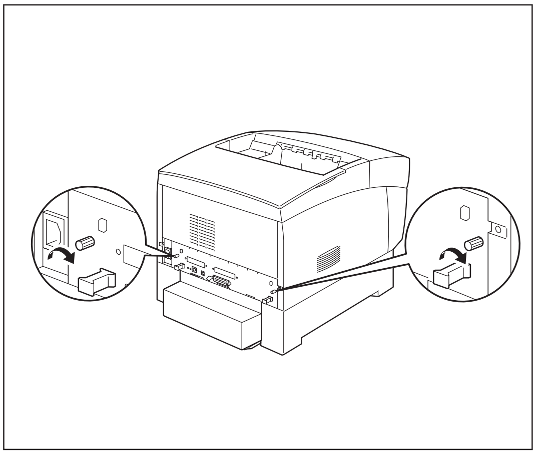
6. **インターフェースボードをプリンター本体にゆっくりと差し込む。**

チェック

強く押し込みすぎないように注意してください。



7. **2本のネジでインターフェースボードを固定する。**



8. **電源コードを接続する。**

9. **プリンターの電源スイッチの[|]側を押して電源を入れる。**

10. **ハードディスクが正しく取り付けられたかどうかを確認するために、プリンター設定リストを印刷する。**

印刷方法については、7章の「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)をご覧ください。

11. **「オプション品の構成を変更する」(309ページ)を参照してプリンタードライバーでオプション構成の変更を行う。**

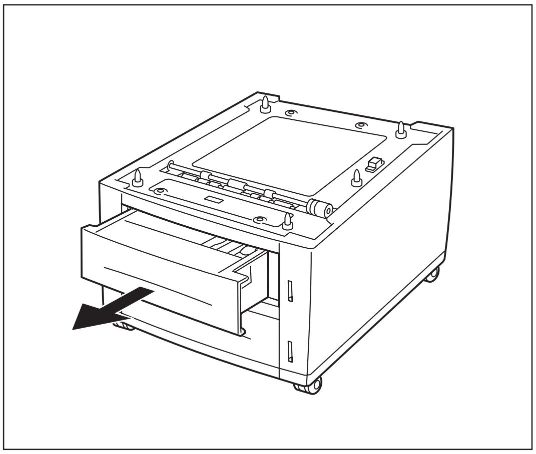
トレイモジュール(型番:PR-L7500C-02)

用紙トレイが2段組みになったオプショントレイです。それぞれのトレイに用紙を500枚ずつ、最大1,000枚までセットできます。プリンター本体に取り付けて、トレイ2、トレイ3として利用できます。

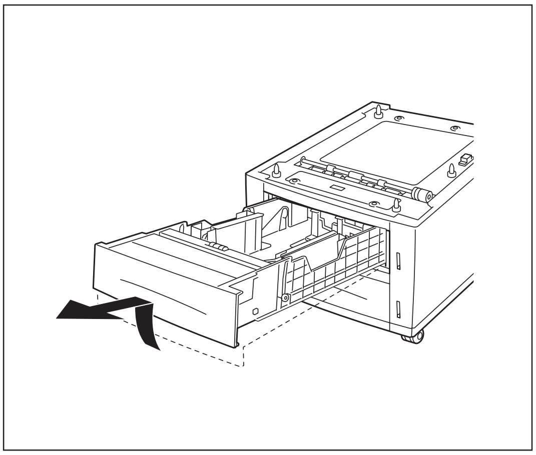
⚠注意

- 作業の前に電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに作業を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
- トレイモジュールの質量は、約18.5kgです。必ず2人以上で持ち運んでください。トレイモジュールを持ち上げるときは、トレイモジュール正面に向かって、左右両側の下端の部分をしっかりと持ってください。左右両側の下端の部分以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。
- トレイモジュールを持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

1. トレイモジュールの上段の用紙トレイを、手前に止まるまで引き出す。



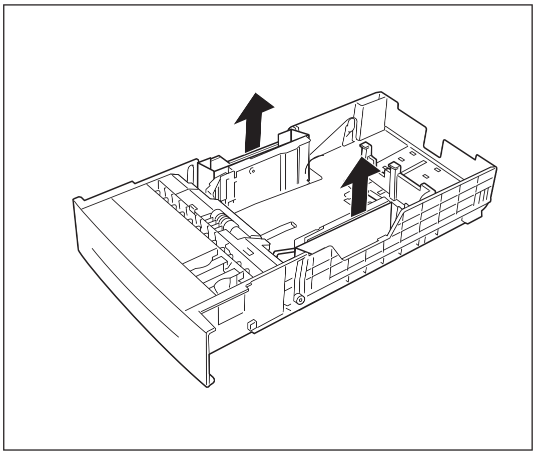
2. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を持ち上げるようにして引き抜く。



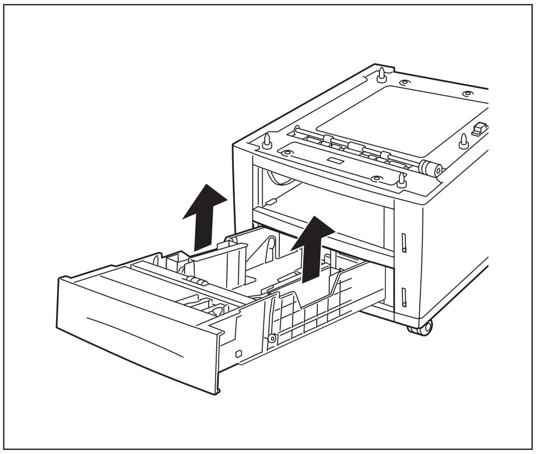
3. **用紙トレイ内の保護材（ダンボール製）を取り出す。**

✔チェック

移転などでプリンターを移動する可能性がある場合は、この保護材をなくさずに保管しておいてください。



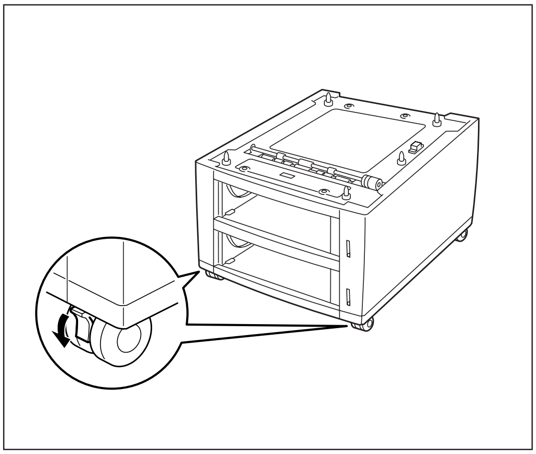
4. **同様に下段の用紙トレイも取り出し、内部の保護材（ダンボール製）を取り出す。**



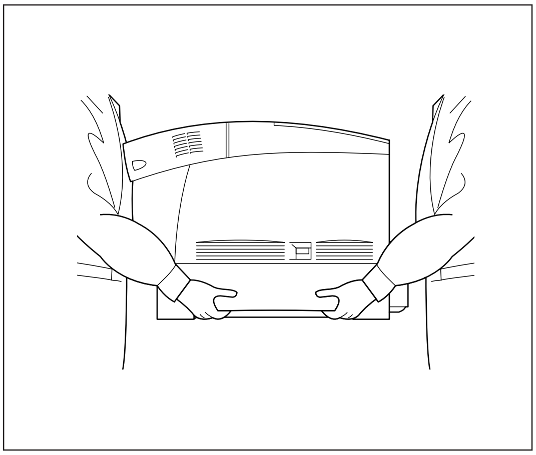
5. **トレイモジュール手前側の2つのキャスターに付いている移動防止用ストッパーを下に押してロックする。**

✔チェック

キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動き、けがの原因となるおそれがあります。

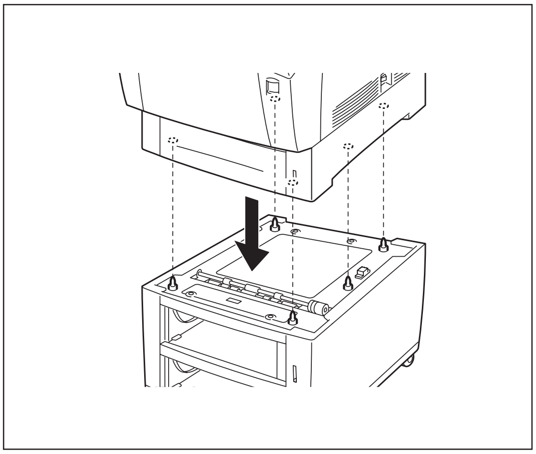


6. プリンターを持ち上げ、トレイモジュールのガイドピン(5本)がプリンター底面の穴に入るように合わせ、ゆっくりとプリンターをおろす。

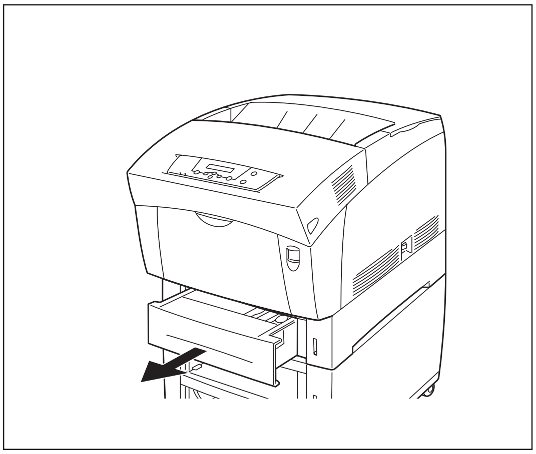


⚠ 注意

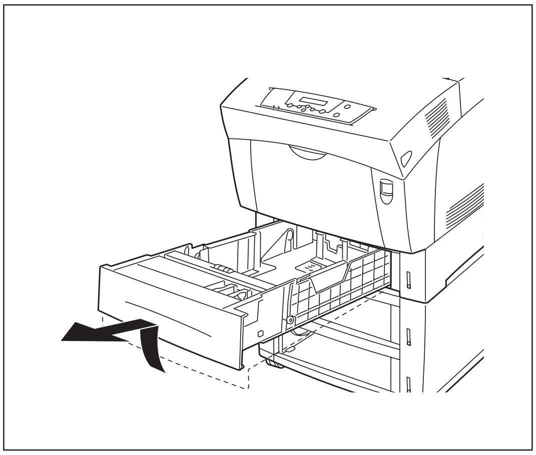
- プリンターの質量は、消耗品や用紙トレイがセットされている状態で約36kgです。必ず2人以上で持ち運んでください。
- プリンターを持ち上げるときは、プリンター正面に向かって左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかり持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるけがの原因となるおそれがあります。
- プリンターを持ち上げるときは、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。
- プリンターをトレイモジュールの上に載せるときに、手をはさまないように注意してください。



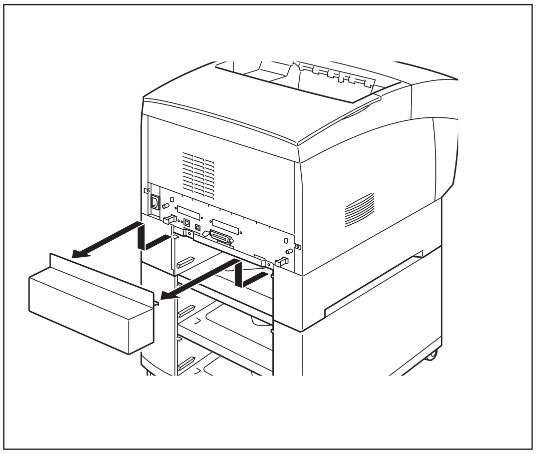
7. プリンター本体の用紙トレイを、手前に止まるまで引き出す。



8. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を持ち上げるようにして引き抜く。

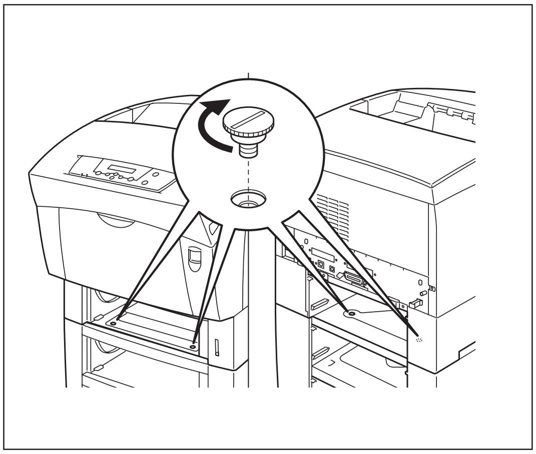


9. プリンター本体背面にトレイカバーが付いている場合は、トレイカバーを外す。



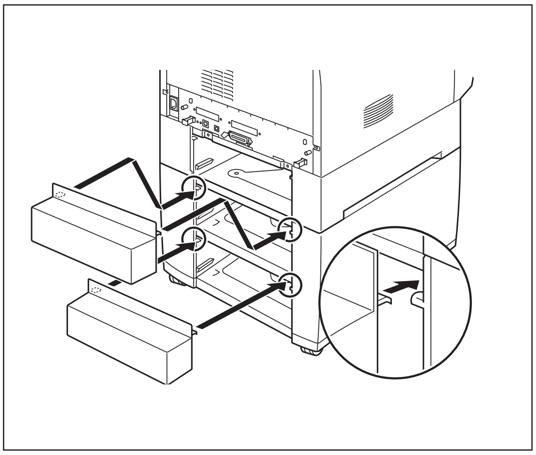
10. プリンター内部のネジ穴(前後各2か所)に、付属のネジを使って取り付け、プリンターとトレイモジュールを固定する。

ネジはコインなどでしっかりと最後まで回してください。

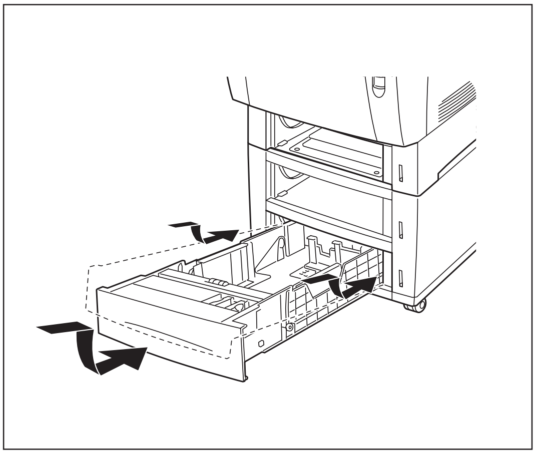


11. トレイモジュールに付属のトレイカバーを取り付ける。

同様にプリンター本体のトレイカバーも取り付けてください。



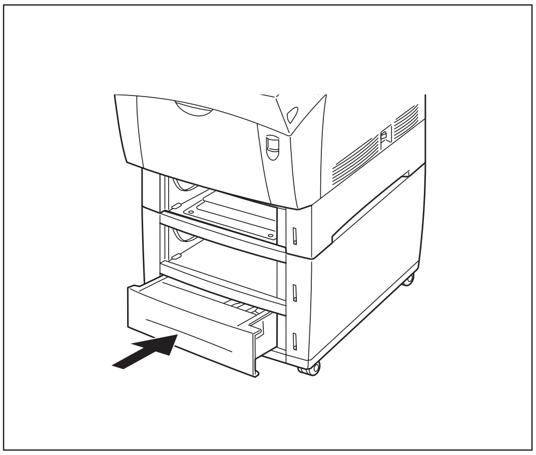
12. 用紙トレイを両手で持ち、トレイモジュールを下段に差し込む。



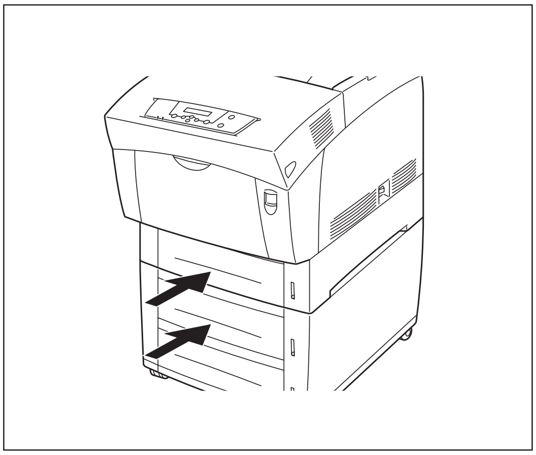
13. 用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込む。

✔チェック

強く押し込みすぎないように注意してください。トレイモジュール本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。



14. 同様にトレイモジュール上段およびプリンター本体の用紙トレイも取り付ける。



15. 電源コードを接続する。

16. プリンターの電源スイッチの[｜]側を押して電源を入れる。

17. プリンター設定リストを出力し、トレイモジュールが正しく取り付けられていることを確認する。

印刷方法については、7章の「プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」(237ページ)をご覧ください。

18. 「オプション品の構成を変更する」(310ページ)を参照してプリンタードライバーでオプション構成の変更を行う。

トレイモジュールの取り外し方については、「トレイモジュール取扱説明書」をご覧ください。

無線LANプリンタアダプタ(型番：PR-WL-01)

IEEE802.11bに準拠した無線LANプリンタアダプタです。外付け型でパラレルインターフェースコネクターに接続します。

取り付け方法、使い方、および注意事項については、「外付けLANアダプタを使用する場合」(104ページ)、および無線LANプリンタアダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

✔チェック

無線LANプリンタアダプタのパラレルインターフェースの転送モードは片方向で設定してください。

マルチプロトコルLANアダプタ(型番：PC-PR-L04)

10BASE-T、10BASE2に対応しているマルチプロトコルLANアダプタです。外付け型でパラレルインターフェースコネクターに接続します。

取り付け方法、使い方、および注意事項については、「外付けLANアダプタを使用する場合」(104ページ)、およびマルチプロトコルLANアダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

マルチプロトコルLANアダプタ(型番：PC-NPX-05)

10BASE-T、10BASE2に対応しているマルチプロトコルLANアダプタです。プリンターポートに直結するので設置スペースを必要としません。

取り付け方法、使い方、および注意事項については、「外付けLANアダプタを使用する場合」(104ページ)、およびマルチプロトコルLANアダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

オプション品の構成を変更する

プリンターを設置したあとで次のオプション品を追加した場合は、プリンタードライバーでプリンターの構成を変更する必要があります。

- ハードディスク
- 増設メモリ
- トレイモジュール

各オプション品をプリンター本体に取り付ける手順については、本書またはオプションに付属の説明書を参照してください。ここでは、プリンター本体への取り付けは完了していることを前提に説明します。

Windowsの場合

手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

❶ **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックする。**

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

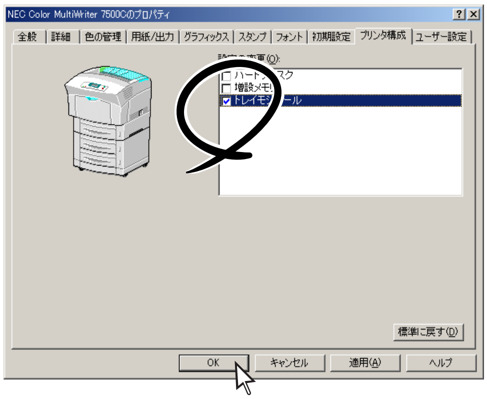
❷ **本プリンターのアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックする。**

[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

❸ **[プリンタ構成]タブをクリックする。**

❹ **追加したオプションを選択して、[OK]をクリックする。**

下記の画面は、トレイモジュールを取り付けた場合です。



Macintoshの場合

手順は次のとおりです。

❶ アップルメニューから[セレクタ]を選択する。

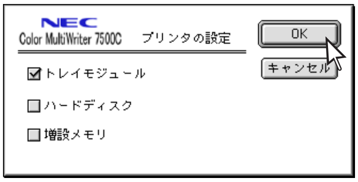
[セレクタ]ウィンドウが表示されます。

❷ [セレクタ]ウィンドウ左上のボックスから、[CMW7500C(USB)]アイコンをクリックする。

❸ [設定]をクリックする。

❹ [プリンタの設定]ダイアログボックスで、追加したオプションを選択し、[OK]をクリックする。

設定例：トレイモジュールを取り付けた場合



❺ [セレクタ]ウィンドウを閉じる。

使用できるコンピューターとプリンターケーブル

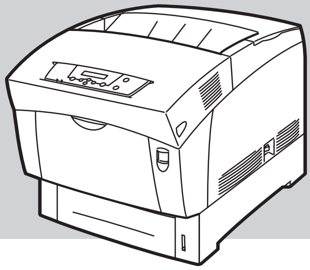
Color MultiWriter 7500Cで使用できるプリンターケーブルは次の表のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2">コンピューター本体</th><th>プリンターケーブル</th></tr>
<tr><td colspan="2">PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機（DOS/V対応機）</td><td>PC-PRCA-01（1.5m）
PC-CA205（4m）*1
PR-UC-01</td></tr>
<tr><td>PC-9800シリーズ
デスクトップタイプ
ミニタワータイプ</td><td>98MATEシリーズ（除くAp・As・Ae・Af）
98MATEサーバシリーズ
98FELLOWシリーズ（除くBA・BX）
98MULTiシリーズ（除くCe）
98MULTi CanBeシリーズ
VALUE STARシリーズ
CanBeJam
CEREB
98FINE</td><td>PC-CA202（1.5m）*2
PC-CA204（4m）</td></tr>
<tr><td>98サーバシリーズ</td><td>SV-98シリーズ</td><td>PC-CA204（4m）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">98NOTEシリーズ</td><td>Lavieシリーズ
Aileシリーズ
98NOTE Light
PC-9821Nf・Np・Nx・Nd・Nm・Ne3・Ne2・Nd2</td><td>PC-CA202（1.5m）*2
PC-CA204（4m）</td></tr>
<tr><td>上記以外の20ピンパラレルインターフェースを持つ98NOTEシリーズ</td><td>PC-9801N-19（1.5m）</td></tr>
<tr><td>PC-9800シリーズ
ラップトップタイプ</td><td>PC-9821Ts</td><td>PC-CA202（1.5m）*2
PC-CA204（4m）</td></tr>
<tr><td colspan="2">プリンタ増設インタフェースボード（PC-9801-94 ）</td><td>PC-CA202（1.5m）*2
PC-CA204（4m）</td></tr>
</table>

＊1　PC98-NXシリーズでのみ使用可。

＊2　PC-H98-K05と同等。長さ1.5m。

付録
技術情報



この章では、プリンターの仕様、使用できる用紙、印刷範囲、ネットワークおよびインターフェースの仕様について説明します。

プリンターの仕様

主な仕様

<table>
<tr><th>仕　様</th><th colspan="4">内　容</th></tr>
<tr><td>印刷方式</td><td colspan="4">レーザービーム乾式電子写真方式（半導体レーザ）</td></tr>
<tr><td>解像度</td><td colspan="4">1,200dots/25.4mm（1,200dpi）、600dots/25.4mm（600dpi）</td></tr>
<tr><td>階調</td><td colspan="4">各色256階調（1,670万色）</td></tr>
<tr><td rowspan="8">印刷速度 *1</td><td rowspan="4">1,200dpi
モノクロ/カラー</td><td rowspan="2">普通紙</td><td>片面印刷</td><td>8.0枚/分</td></tr>
<tr><td>両面印刷</td><td>5.0面/分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">特殊紙（厚紙、はがき、OHP、ラベル）</td><td>片面印刷</td><td>8.0枚/分</td></tr>
<tr><td>両面印刷</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="4">600dpi
モノクロ/カラー</td><td rowspan="2">普通紙</td><td>片面印刷</td><td>16.0枚/分</td></tr>
<tr><td>両面印刷</td><td>10.0面/分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">特殊紙（厚紙、はがき、OHP、ラベル）</td><td>片面印刷</td><td>8.0枚/分</td></tr>
<tr><td>両面印刷</td><td>—</td></tr>
<tr><td>用紙サイズ</td><td colspan="4">A5、B5、A4、レター（8.5 x 11"）、リーガル（8.5 x 14"）、
ユーザー定義サイズ（幅90～216mm、長さ139.7～355.6mm）*2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">用紙種類</td><td>用紙トレイ</td><td colspan="3">普通紙1（60～75g/m²）、普通紙2（76～99g/m²）</td></tr>
<tr><td>手差しトレイ</td><td colspan="3">普通紙/厚紙（60～216g/m²）、OHPフィルム（型番：PR-L9200C-TP）
はがき *3、封筒 *3、ラベル用紙、専用光沢紙</td></tr>
<tr><td rowspan="2">給紙容量*4</td><td>用紙トレイ</td><td colspan="3">標準：（トレイ1）500枚（A5用紙は350枚）
オプション：トレイモジュール（トレイ2、3）500枚×2段（A5用紙は350枚）</td></tr>
<tr><td>手差しトレイ</td><td colspan="3">100枚</td></tr>
<tr><td>排紙容量</td><td>排紙トレイ</td><td colspan="3">250枚（本プリンターで使用可能なすべての用紙）</td></tr>
<tr><td>メモリー容量</td><td colspan="4">標準：32MB（オプション増設により最大288MB）
オプション：64、128、256MB増設メモリ（メモリースロット用は1スロット）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">搭載フォント</td><td>日本語（2書体）</td><td colspan="3">平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5</td></tr>
<tr><td>欧文（13書体）</td><td colspan="3">CS Triumvirate Regular、CS Triumvirate Bold、CS Triumvirate Italic、CS Triumvirate Bold Italic、CS Courier Medium、CS Courier Bold、CS Courier Obllique、CS Courier Bold Obllique、CS Times Roman、CS Times Bold、CS Times Italic、CS Times Bold Italic、CS Symbol</td></tr>
<tr><td>PDL</td><td colspan="4">Windows専用言語（Windows）、XPL2（Macintosh）</td></tr>
<tr><td>対応OS</td><td colspan="4">Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、Mac OS 8.6～9.2.2*5（いずれも日本語版）</td></tr>
<tr><td>インターフェース</td><td colspan="4">・IEEE1284規格準拠双方向パラレル
・イーサネット（標準：100BASE-TX/10BASE-T（TCP/IP））
・イーサネット（別売：10BASE2/10BASE-T（マルチプロトコル））
・USB1.1
・IEEE802.11b規格準拠無線LAN（別売：無線LANプリンタアダプタ）</td></tr>
</table>

*1　表中の数値は、A4、レター縦の同一原稿を連続印刷したときの最高値です。

*2　900mmまで設定可能ですが、印刷用紙やメモリー容量の条件があります。詳しくは136ページを参照してください。

*3　はがきや封筒については、紙質、サイズによって使用できないものがあります。

*4　富士ゼロックスP紙にて。

*5　インターフェースはUSB1.1のみ対応。

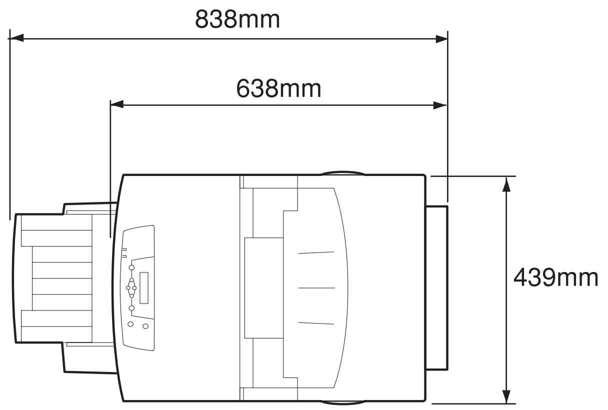
仕　　様	内　　容
稼働音	稼働時：55dB（A）以下 待機時：35dB（A）以下
使用電源	100V±10%（90〜110V）、50/60Hz±3Hz
消費電力	稼働時：最大850W以下、平均300W以下、節電モード時：25W以下
突入電流	100A以下
温湿度条件	動作時：10〜32.5℃、20〜80%（ただし結露しないこと）
消耗品	トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジ
装置寿命*1	30万頁印刷時（A4）、もしくは5年の早い方。
寸法/質量	寸法：439（W） x 638（D）*2 x 445（H）mm 質量：約36kg

*1　定期交換部品の交換が必要です。

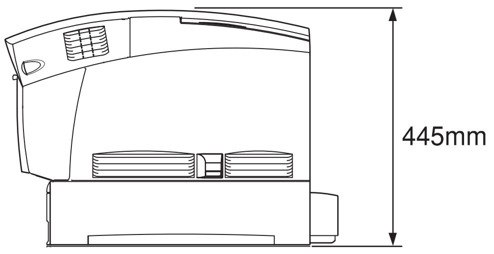
*2　手差しトレイを閉じた状態。

外形寸法

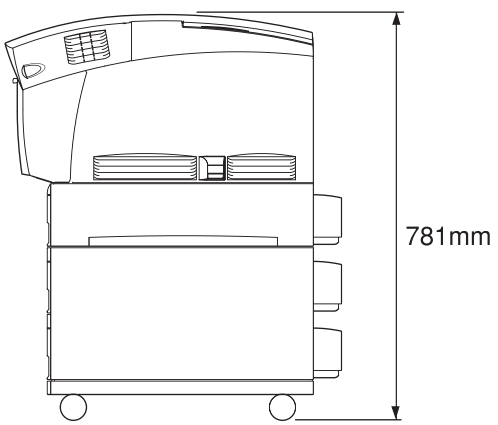
平面図



側面図



オプション装着例



使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、用紙の材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

使用できる用紙の質量

一般に市販されている用紙(一般紙と呼びます)に印刷する場合は、下表の規格にあった用紙を使用してください。ただし、より鮮明に印刷するためには、推奨紙の使用をお勧めします。

給紙方法	規格
手差しトレイ	60〜216g/m^2
トレイ1 トレイ2、3（オプション）	60〜99g/m^2

推奨紙

本プリンターの推奨紙は次のとおりです。

用紙の種類	用紙名	規格
普通紙1	富士ゼロックスP紙（白黒用）	64g/m^2
普通紙2	富士ゼロックスJ紙（カラー・片面印刷用）	82g/m^2
	富士ゼロックスJD紙（カラー・両面印刷用）	98g/m^2

特殊紙

手差しトレイを使用すれば、次の用紙にも印刷できます。これらの用紙を特殊紙と呼びます。

用紙の種類	注記
OHPフィルム（PR-L9200C-TP）（A4）	白い枠が付いているOHPフィルムは使用できません。
ラベル用紙（A4）	台紙全体がラベルで覆われたカットされていない乾式PPC用のものが使用できます。
封筒 ・洋形2号（162 x 114mm） ・洋形3号（148 x 98mm） ・洋形4号（235 x 105mm） ・洋長形3号（235 x 120mm）	封筒は、のりづけ部分でテープが付いていないものを使用してください。あらかじめのりづけされている封筒は、のりづけ部分の状態によっては印刷できないことがあります。
官製はがき	すでに表面に印刷されているはがきの裏面に印刷するとき、少しでも、はがきが反っていると、紙づまりの原因になることがあります。手で平らな状態に戻してから、はがきをセットしてください。また、かもめーるなど多色刷りのはがきには印刷しないでください。
厚紙（100～216g/m^2）	硬い厚紙に印刷すると、イメージがずれることがあります。
専用光沢紙 ・ミラーコートプラチナ（富士ゼロックス）157g/m^2（A4） ・NK特両面アート（富士ゼロックス）（両面印刷用）（A4）	光沢紙は、1枚ずつセットしてください。多数枚をセットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって装置に入り、故障の原因となります。

長尺紙

長さ355.6mmを越える用紙サイズ設定に対応する用紙は次のとおりです。

用紙名	商品コード	サイズ	枚数
長尺用紙（富士ゼロックス）	GAAA1799	210 x 900mm	100枚入り
	ZGAA0228	210 x 900mm	100枚入り x 5袋

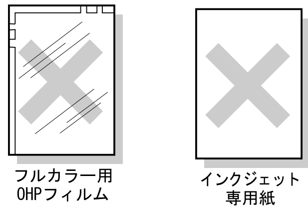
「富士ゼロックス」製用紙については富士ゼロックスオフィスサプライ(株)にお問い合わせください。

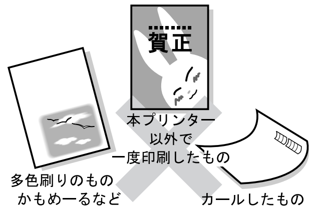
お客様相談センター　TEL. 0120-81-2409
http://www.fxos.co.jp

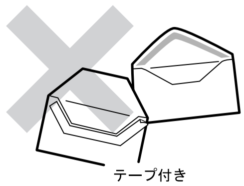
用紙についての注意事項

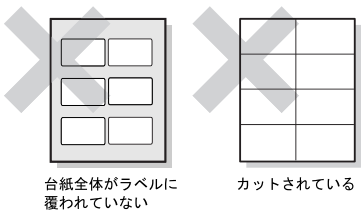
次のような用紙は、紙づまりや故障、および装置破損の原因になります。使用しないでください。

- 推奨OHPフィルム以外のもの
- インクジェット専用紙
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 他のプリンターやコピー機で印刷された用紙
- シワや折れ、破れのある用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 反っている(カールしている)用紙
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のりが付いた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 155℃の熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙
- カーボン紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。そのときは中性紙に替えてください。
- 凹凸や留め金のある封筒
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- のりづけ部分がのりでベタついている封筒
- 台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙
- 布地転写紙
- 水転写紙
- 電飾紙
- デジタルコート紙の艶ありタイプ
- タックフィルム(透明/無色)









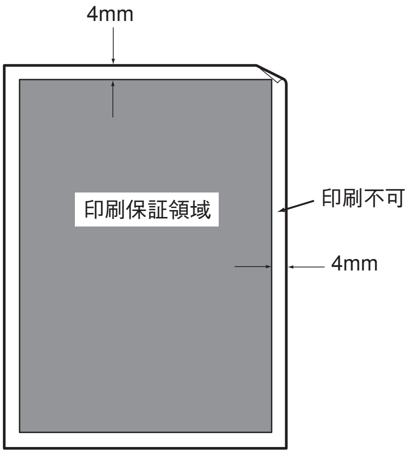
用紙の保管方法

適切な用紙でも、保管状態が悪い場合には変質し、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になります。用紙は、次のように保管してください。

- 温度　　　　10～30℃
- 相対湿度　　30～65%
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 開封後、残りの用紙は包装してあった紙に包み、キャビネットの中や湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙は立てかけずに、平らな場所に保管してください。
- シワ、折れ、カールなどが付かないように保管してください。
- 直射日光の当たらない場所に保管してください。

印刷保証領域について

プリンタードライバーの印刷保証領域は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。



- 印刷保証領域は、本プリンターとして品質保証している印刷領域です。
- 印刷不可は、印刷できない領域です。

ネットワークの仕様

標準装備のネットワークインターフェースの仕様は次のとおりです。

仕様

対応規格	ネットワークプロトコル	インターフェース
Ethernet Ver.2.0 IEEE 802.3	TCP/IP	100BASE-TX 10BASE-T

TCP/IP対応仕様

対応OS	フレームタイプ	プリントプロトコル	マネージメントプロトコル
Windows 95 Windows 98 Windows Me Windows NT 4.0 Windows 2000 Windows XP	Ethernet_II（Ethernet II）	LPD（LPR）、Port9100 （Windows Me/98/95、 Windows XP/2000の場合に有効） IPP(Windows Me、Windows XP/2000の場合に有効）	http、SNMP、SMTP/POP3

用語解説

英数字

10BASE-T
IEEE802.3の規格の中で、10Mbps、ベースバンド、ツイストペアケーブル。

100BASE-TX
10BASE-Tの拡張版で、FastEthernet(ファーストイーサネット)とも呼ばれるものの1つ。通信速度が100Mbpsで、10BASE-Tの10Mbpsから大幅に高速になっている。

AppleTalk
米国アップルコンピューター社が開発したMacintosh専用のネットワーク用ソフトウエアまたはプロトコル。

CD-ROM
コンパクトディスク(CD)にコンピューター用ソフトウエアや画像などのデータを記録したもの。

DHCP
Dynamic Host Configuration Protocolの略で、DHCPサーバーからDHCPクライアントにIPアドレスを自動的に割り当てるプロトコル。

DNS
Domain Name Systemの略で、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービス。

dpi
Dot Per Inchの略で、1インチ(約25.4mm)幅に印字できるドット数を表す単位。解像度を示す単位として使用する。

EtherTalk
Macintosh専用のネットワークソフトウエア「AppleTalk」の通信プロトコルの一つ。

FTP
File Transfer Protocolの略で、TCP/IP環境でファイルやデータを送受信するためのプロトコル。

HTTP
Hypertext Transfer Protocolの略。インターネット上でWWWサーバーと通信をするためのプロトコル。

IPP
Internet Printing Protocolの略。HTTPを使用して印刷するためのプロトコル。

IPアドレス
TCP/IPプロトコルによるネットワークで使用されるアドレス。小数点で区切られた4つの数値(10進数)で表す。

Java
米国サン・マイクロシステムズ社がインターネットのホームページ上などで機能するソフトウエアのために開発したプログラム言語の1つ。Java言語で開発されたアプリケーションをアプレットと呼ぶ。

NetWare
Novell社が開発したネットワークOS。

NetWareファイルサーバー
NetWareでネットワークを構築する場合に必要な専用のサーバー。このサーバー上では、サーバーソフトウエアを、クライアントコンピューターではクライアント用ソフトウエアを組み込んで実行する。

NVメモリー
Non-Volatile Random Access メモリーの略で、電源を切っても設定内容を保持できる不揮発のメモリー。

Nアップ
複数ページ分を1枚の用紙に印刷する機能。本プリンターでは、2、4、8、16、32アップ印刷ができる。

OHPフィルム
OHP(オーバーヘッドプロジェクター)用の透明なシート。プレゼンテーションなどに使用する。本プリンターで印刷するときは、手差しトレイを用いる。

OS
Operating Systemの略。オペレーティングシステム。コンピューターのハードウエア、ソフトウエアを有効に利用するために総合的管理を行うソフトウエアのこと。本書では特に区別して説明する場合、MS-DOSやWindowsなどプログラムの実行管理などを行う基本的なソフトウエアを「基本OS」、Windows 2000、Windows NTやNetWareなどネットワークを強く意識したOSを「ネットワークOS」と呼ぶことがある。

PDFファイル
このマニュアルでは、米国Adobe Systems社が開発したAcrobatというソフトウエアで作成したオンラインドキュメントを「PDFファイル」と呼ぶ。PDFファイルを画面に表示したり、印刷したりするには、Adobe Acrobat Readerというソフトウエアをコンピューターにインストールする必要がある。

Port9100
Windows XP/2000上でデータを送信できる、ネットワーク通信方法。標準TCP/IPポートモニター上で使用できる。
また、本プリンターではWindows 95、Windows 98、Windows MeでもTCP/IP Direct Print Utility上で使用できる。

SMB
Windowsネットワーク(Microsoftネットワーク)上でデータを送信できるネットワーク通信方法で、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP上で使用できる。

SNMP
Simple Network Management Protocolの略。ネットワークに接続された機器を、ネットワークを経由して管理するプロトコル。
管理する側にはSNMPマネージャーというソフトウエアを、管理される側にはSNMPエージェントというソフトウエアを組み込んで実行する。

TCP/IP
DARPANET(Defense Advanced Research Project Agency NetWork)で開発されたネットワークプロトコル。インターネットの標準プロトコルであり、パーソナルコンピューターから大型コンピューターまで、さまざまな機種で使用されている。

USB
Universal Serial Busの略で、コンピューターと周辺機器との間のデータ転送方式の1つ。電源を入れたままで接続できる「ホットプラグ」機能に対応しており、コンピューターと周辺機器を簡単に接続できる。

Web画面
このマニュアルでは、WWWブラウザーを使用して情報を表示する画面のことを、「Web画面」と呼ぶ。

WINS
Windows Internet Name Servicesの略で、TCP/IP環境でコンピューター名からIPアドレスを入手するための名前解決サービス。

WWW
World Wide Webの略。インターネットでホームページを提供するしくみのこと。

五十音順

アドミニストレーター(Administrators)
管理者という意味。ネットワークやシステムの管理を行う最高の権限を持っている人。システムアドミニストレーターと呼ぶこともある。(→システム管理者)

アドレス
ネットワーク上のノード(各コンピューターや端末など)を識別するために割り当てられる情報(一意の識別子)。
また、メモリーに個別に割り当てられた番地のこともアドレスと呼ぶ。

アプリケーションソフトウエア
コンピューター上で作業を行う道具となるソフトウエア。ワープロ、表計算、グラフィックス、データベースなど、数多くのアプリケーションソフトウエアが販売されている。

アンインストール
コンピューターに組み込んだソフトウエアを削除すること。

印刷キュー(プリントキュー)
特定のプリンターに印刷するために、印刷データを一時的に格納しておく場所。

印刷範囲
プリンター用紙に印刷ができる限界。用紙の上下および左右の余白部分を除いた印刷可能領域を指す。

インストーラー
ソフトウエアをコンピューターにインストールするための専用ソフトウエア。

インストール
ソフトウエアやハードウエアをコンピューターや周辺機器に組み込み、使えるようにすること。プリンタードライバーなどのソフトウエアをコンピューターのシステムに組み込むことや、ネットワーク拡張カードをプリンターに組み込むことをいう。
このマニュアルでは、主にコンピューターにソフトウエアを組み込むことを「インストール」と呼び、プリンターにオプションなどのハードウエアを組み込むことを「取り付け」と呼ぶ。

インターフェース
互いに異なるシステム(系)が接触する部分を指す。コンピューターとプリンターの間、人間と機械との間などを指す場合によく使用される。
インターフェースの仕様、特に電気的仕様のことを単にインターフェースということもある。

インターフェースケーブル
複数の装置を相互に接続するケーブル。
プリンターとパーソナルコンピューターを直接接続するパラレルケーブルやUSBケーブル、プリンターをネットワークに接続するイーサネットケーブルなどがある。

オンラインヘルプ
コンピューターの画面に表示される説明書。

解像度
画像の細かさを表現する能力。通常、1インチの幅で何ドットが区別できるか(dpi)を数値で表す。この数値が大きいほど解像度が高い(細部まで表現できる)ことを示す。

紙づまり
用紙がつまってプリンターが動作しなくなった状態をいう。

クライアント
ネットワーク上で情報を蓄積し、ほかのコンピューターにサービスを提供するコンピューターのことを「サーバー」といい、そのサーバーにサービスを要求するコンピューターを「クライアント」という。

クリック
マウスボタンを1回、押して離すこと。このマニュアルでは、マウスの左ボタンをクリックすることを「クリック」と呼び、右ボタンをクリックすることを、「右クリック」と呼ぶ。
また、マウスのボタンをすばやく2回続けて押し、離すことを「ダブルクリック」と呼ぶ。

サーバー
ネットワーク上で情報を蓄積し、ほかのコンピューターにサービスを提供するコンピューターのこと。
逆に、サーバーにサービスを要求するコンピューターを「クライアント」という。

システム管理者
コンピューターシステムを管理する人。
あるグループ全体のコンピューターや周辺装置、ソフトウエアなどシステムを構成する様々な要素に関する情報をもとに、システムが効果的に運用できるように管理する。

ジョブ
コンピューターが行う一連の処理を指す。たとえば、1つのファイルを印刷する処理が1件の印刷ジョブになる。印刷の中止や排出は、このジョブ単位で行われる。

双方向通信
2つの装置間で互いに情報を送信したり、受信したりする通信のこと。双方向通信によって、コンピューターから印刷データを送るだけでなく、プリンターからコンピューターに印刷状況などの情報を送ることができる。

ソート
複数部数を印刷したとき、1部ごとに1,2,3...1,2,3...の順で排出することを「ソート」と呼ぶ。

ソフトウエア
コンピューターを動かすためのプログラム。OSもアプリケーションソフトウエアもソフトウエアの一種。

ダイアログボックス
設定や操作のために画面に表示されるボタンやリストボックスを持ったウィンドウ。

ダブルクリック
マウスのポインタ(矢印)を動かさず、マウスのボタンを素早く2回押して放す動作。アプリケーションを起動するときなどに使う。

チェックボックス
ダイアログボックスの中の小さな正方形で、オン／オフの切り替えができるオプション(機能)を示す。オンにするとチェックボックスに×や✓印が表示される。

坪量
用紙の重さを表す単位。用紙1枚1m^{2}単位の重さ。(本マニュアルで使用している用紙の坪量は、64.0g/m^2)。

ドライブ
ディスクを駆動する装置。フロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブ、ハードディスクドライブなどがある。

ドラッグ
マウスのボタンを押したまま、マウスを動かす動作。例えば、ウィンドウのタイトルバーをドラッグするとウィンドウを移動させることができる。

ネットワーク
複数のコンピューターや周辺機器をケーブルまたは他の手段を用いて接続し、情報交換したり機器を共有したりできるようにしたコンピューターの集団。

ネットワークパス
ネットワーク上の目的のコンピューターやファイルまでの経路。
サーバー名を指定する場合などに使用する。

ネットワークプリンター
このマニュアルでは、イーサネットケーブルでネットワークに接続したプリンターを「ネットワークプリンター」と呼ぶ。

パラレルインターフェース
コンピューターと周辺機器との間のデータ伝送方式の1つ。複数ビットのデータを同時に転送する。代表的なものにセントロニクスがあり、プリンターなどの周辺機器との接続に使用する。

フォント
書体や字体のこと。統一性を持ったデザインでまとめられた文字の1セットを指す。

ブラウザー

インターネットで、WWWサーバーの情報をコンピューターに表示し、見るためのソフトウエア。代表的なものには、Netscape® Communicator やInternet Explorerなどがある。

プラグアンドプレイ

Windows 95/Windows 98/Windows Me/Windows 2000/Windws XPで採用された、周辺機器をコンピューターに取り付けるだけで自動的に動作環境が設定され、すぐに周辺機器を使用できるようにする機能。

プリンタードライバー

アプリケーションで作成したデータをプリンターが解釈できるデータに変換するためのソフトウエア。

フルカラー

コンピューターの画面に表示できる最大の色数で、約1,677万色。

プロトコル

複数の装置やコンピューターシステムが、互いに通信するための約束事。ハードウエア間で情報を転送する場合の手順の取り決めや、2つのコンピューターがネットワークを介して通信するための手順の取り決めのこと。

ポート

コンピューターが周辺装置と情報をやりとりするための接続部分。

ボタン

ダイアログボックス中のボタンの絵。選択した動作の実行やキャンセルを行う。[OK]ボタンや[キャンセル]ボタンなどがある。

メートル坪量

1m^2の用紙1枚の質量。

リーガル

14×8.5インチ(約356×216mm)の用紙。主にアメリカ合衆国で契約書など法的文書で使用されている。

レター

11×8.5インチ(約279×216mm)の用紙。主にアメリカ合衆国で社外内の文書に使用されている。

ローカルプリンター

このマニュアルでは、パラレルケーブルまたはUSBケーブルでコンピューターと直接接続したプリンターを「ローカルプリンター」と呼ぶ。

ログイン

コンピューターシステムの資源(ネットワーク上のハードディスクやプリンターなど)にアクセスできる状態にすること。また、ログインを終了することを「ログアウト」と呼ぶ。

索引

記号

C

I

M

N

P

S

T

U

W

ア

イ

ウ

オ

カ

ケ

シ

ス

セ

ソ

テ

ト

ニ

ネ

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

高調波ガイドライン適合品

この装置は、経済産業省通知の家電・汎用品
高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

電波障害自主規制について

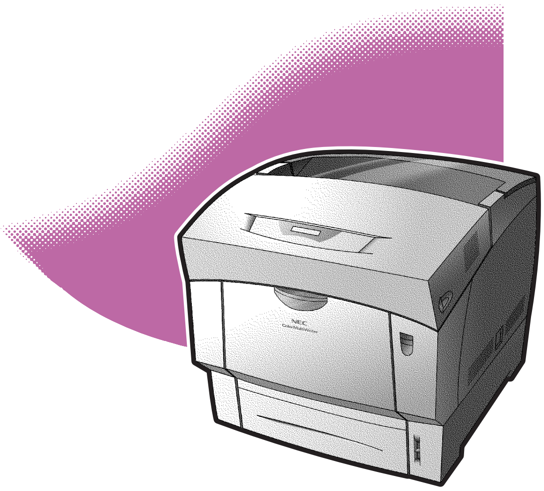
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。



このマニュアルは再生紙を使用しています。

NEC